

多摩区 こども・子育て実態調査

調査結果報告書

平成30年3月

多摩区

目次

I	調査の概要	2
1	調査の目的	2
2	調査対象	2
3	調査期間	2
4	調査方法	2
5	回収状況	2
6	アンケートの精度	3
7	調査結果の表示方法	4
II	調査結果のまとめ	6
1	回答者属性	6
2	子育て仲間について	7
3	毎日の子育てについて	8
4	子育てに関する相談について	9
5	子育てに関する情報提供について	11
6	地域子育て支援事業について	11
7	地域とのつながりについて	11
8	父親等の育児参加の状況について	13
9	健康・生活の状況について	13
III	調査結果	16
1	回答者属性	16
2	子育て仲間について	35
3	毎日の子育てについて	40
4	子育てに関する相談について	52
5	子育てに関する情報提供について	65
6	地域子育て支援事業について	72
7	地域とのつながりについて	78
8	父親等の育児参加の状況について（ひとり親家庭は除く）	86
9	健康・生活の状況について	93
	<参考>ひとり親調査結果	100
IV	自由意見	126
V	調査票	132

I 調査の概要

I 調査の概要

1 調査の目的

本調査は、安心して子育てができる多摩区を地域全体で推進するために、子育て世帯のニーズを把握することを目的として多摩区役所が実施したものです。調査実施にあたっては、平成24年度の同調査と経年比較をするとともに、新たに、地域での支えあいといった地域包括ケアシステム推進の視点を加え、また、子育てニーズに特徴があるとされている「ひとり親家庭」にも着目し実施しました。

2 調査対象

多摩区在住の0歳から6歳児を持つ子育て世帯から無作為抽出

(住民基本台帳に基づき平成23年4月2日から平成29年6月30日までを抽出)

ひとり親世帯は0歳から6歳児を持つ子育て世帯のうち児童扶養手当受給世帯

3 調査期間

平成29年7月14日から平成29年8月10日

※締め切りは、調査票書面上7月31日としていたものの、その後、御礼状兼督促葉書を発送したため、上記はその締め切り日としている。

4 調査方法

郵送による配布・回収

5 回収状況

調査対象	配布数	有効回収数	有効回収率
0歳児から5歳児の保護者 計	1,370 通	789 通	57.6%
(うち ひとり親世帯)	192 通	59 通	30.7%

<参 考>

年度	配布数	有効回収数	有効回収率
平成24年度	1,900 通	1,180 通	62.1%

6 アンケートの精度

・アンケートの精度（標本誤差）については、次の算出式により算出します。

○標本誤差の算出式

$$\sigma = \kappa \sqrt{\frac{N-n}{N-1} \times \frac{p(1-p)}{n}}$$

σ : 標本誤差
 N : 母集団
 n : 標本数
 p : 回答比率
 κ : 信頼率による変数

変数 κ は信頼率により決まり、信頼率 90% ならば 1.64 とされます。


今回のアンケート調査における信頼率を 90% とすると、各回答比率別の標本誤差は以下のとおりとなります。

標本数	回答比率(%)				
	10% or 90%	20% or 80%	30% or 70%	40% or 60%	50%
789	±1.69%	±2.25%	±2.57%	±2.75%	±2.81%

これは、例えば今回の調査においてある設問を単純集計した場合、その設問の「A」という回答が全体の 50% であったとすれば、今回の調査の母集団（多摩区の 0 歳児全人口）に同じ設問をしても、統計学的には 90% の確率で「A」の割合は、 $50 \pm 2.81\%$ の範囲内となります。

標本の大きさは、 p （回答比率）が 50% の場合が最も安全（最も大きく）なるため、調査結果の全体の回答が最も分散していた場合でも、全母集団から得られる結果と比べて、 $\pm 2.81\%$ 以下の誤差しか生じないことになり、精度は確保されていると言えます。

7 調査結果の表示方法

- ・調査結果は、「一般世帯」と「ひとり親世帯」を合算して集計しています。なお、「ひとり親世帯」に着目した調査結果については、回収率等から調査結果を統計処理するには十分な回答が得られていないため、参考データとした上で、件数表示にて掲載しています。
- ・回答は各質問の回答者数（N）を基数とした百分率（％）で示してあります。また、小数点以下第2位を四捨五入しているため、内訳の合計が100.0%にならない場合があります。
- ・複数回答が可能な設問の場合、回答者が全体に対してどのくらいの比率であるかという見方になるため、回答比率の合計が100.0%を超える場合があります。
- ・クロス集計の場合、無回答を排除しているため、クロス集計の有効回答数の合計と単純集計（全体）の有効回答数が合致しないことがあります。なお、クロス集計とは、複数項目の組み合わせで分類した集計のことで、複数の質問項目を交差して並べ、表やグラフを作成することにより、その相互の関係を明らかにするための集計方法です。
- ・調査結果を図表にて表示していますが、グラフ以外の表は、最も高い割合のものを  で網かけをしています。（無回答を除く）

参考）川崎市類似調査

- 川崎市ひとり親家庭生活・就労状況等実態調査（平成27年3月）
- 川崎市子ども・若者生活調査（平成29年8月）

Ⅱ 調査結果のまとめ

II 調査結果のまとめ

1 回答者属性

- ・回答者の子どもの人数は、「1人」の割合が51.0%と最も多く、次いで「2人」の割合が38.1%となっています。
- ・保育園や幼稚園などの利用状況は、「保育園」の割合が42.8%と最も高く、次いで「利用していない（在宅）」の割合が27.1%、「幼稚園」の割合が25.7%となっています。
子どもの年齢別で見ると、他に比べ、0歳で「利用していない（在宅）」の割合が高くなっています。また、1歳、2歳、4歳で「保育園」の割合が、5歳で「幼稚園」の割合が高くなっています。
- ・回答者の93.7%が「母親」となっています。
- ・回答者の年齢は、「30代」の割合が62.9%と最も高く、次いで「40代」の割合が25.7%、「20代」の割合が10.3%となっています。
子どもの年齢別で見ると、年齢が下がるにつれ「30代」の割合が高くなっています。また、他に比べ、5歳で「40代」の割合が高くなっています。
- ・居住地は、「生田地区」の割合が34.9%と最も高く、次いで「稲田地区」の割合が21.0%、「菅地区」の割合が20.2%となっています。
子どもの年齢別で見ると、他に比べ、0歳で「登戸地区」の割合が高くなっています。
- ・多摩区居住期間は、「5年～10年未満」の割合が28.8%と最も高く、次いで「2年～5年未満」の割合が26.4%、「10年～20年未満」の割合が17.6%となっています。
子どもの年齢別で見ると、年齢が下がるにつれ居住年数も少なくなる傾向がみられます。
子どもの人数別で見ると、他に比べ、人数が多くなるにつれ「5年～10年未満」「10年～20年未満」の割合が高くなる傾向がみられます。
- ・現在の住まいは、「賃貸集合住宅」の割合が44.7%と最も高く、次いで「持ち家一戸建て」の割合が30.5%、「持ち家集合住宅」の割合が19.5%となっています。
子どもの年齢別で見ると、他に比べ、3歳から5歳で「持ち家一戸建て」の割合が高くなっています。また、0歳で「賃貸集合住宅」の割合が高くなっています。
子どもの人数別で見ると、他に比べ、1人で「賃貸集合住宅」の割合が高くなっています。また、3人で「持ち家一戸建て」の割合が高くなっています。
利用施設別で見ると、他に比べ、利用していない（在宅）で「賃貸集合住宅」の割合が高くなっています。また、幼稚園で「持ち家一戸建て」の割合が高くなっています。
- ・就労状況は、「夫婦ともに働いている」の割合が48.0%と最も高く、次いで「夫婦どちらか一方が働いている」の割合が40.9%となっています。
平成24年調査と比較すると、「夫婦ともに働いている」が増加し、「夫婦どちらか一方が働いている」が減少しています。
子どもの年齢別で見ると、他に比べ、0歳で「夫婦どちらか一方が働いている」の割合が高くなっています。また、1歳、2歳、4歳で「夫婦ともに働いている」の割合が高くなっています。
親族等の住まい別で見ると、他に比べ、市内に居住している、市外に居住しているで「夫婦ともに働いている」の割合が高くなっています。また、親族が同居している、親族がいないで「ひとり親世帯で働いている」の割合が高くなっています。

- ・父親の勤務時間は、「8時間～9時間未満」の割合が25.3%と最も高く、次いで「10時間～11時間未満」の割合が23.3%、「12時間以上」の割合が21.0%となっています。
子どもの年齢別で見ると、他に比べ、0歳で「12時間以上」の割合が高くなっています。
就労状況別で見ると、他に比べ、夫婦どちらか一方が働いているで「12時間以上」の割合が高くなっています。また、夫婦ともに働いているで「8時間～9時間未満」の割合が高くなっています。
- ・父親の子どもと接する時間は、「1時間～2時間未満」の割合が29.4%と最も高く、次いで「1時間未満」の割合が20.5%、「2時間～3時間未満」の割合が18.3%となっています。
子どもの年齢別で見ると、他に比べ、0歳で「1時間未満」の割合が高くなっています。また、1歳で「2時間～3時間未満」の割合が高くなっています。
就労状況別で見ると、他に比べ、夫婦どちらか一方が働いているで「1時間未満」の割合が高くなっています。
- ・母親の勤務時間は、「5時間未満」の割合が17.7%と最も高く、次いで「8時間～9時間未満」の割合が14.9%、「7時間～8時間未満」の割合が12.9%となっています。
子どもの年齢別で見ると、他に比べ、2歳、3歳で「8時間～9時間未満」の割合が高くなっています。
就労状況別で見ると、他に比べ、ひとり親世帯で働いているで「8時間～9時間未満」「9時間～10時間未満」の割合が高くなっています。また、夫婦どちらか一方が働いているで「5時間未満」の割合が高くなっています。
- ・母親の子どもと接する時間は、「10時間以上」の割合が33.3%と最も高く、次いで「4時間～5時間未満」の割合が14.0%、「5時間～6時間未満」の割合が11.7%となっています。
子どもの年齢別で見ると、他に比べ、0歳で「10時間以上」の割合が高くなっています。また、2歳で「4時間～5時間未満」の割合が高くなっています。
就労状況別で見ると、他に比べ、夫婦どちらか一方が働いているで「10時間以上」の割合が高くなっています。また、夫婦ともに働いているで「4時間～5時間未満」「5時間～6時間未満」の割合が高くなっています。

2 子育て仲間について

- ・《問1》 家族親類以外で、付き合いの状況は、「ママ友」は⑤子育ての相談ができる、⑥気軽なおしゃべりができるで割合が高くなっています。また、「妊娠以前からの友人」は③本音で話し合えるで割合が高くなっています。また、①子どもをお互いに預け合える、②家事・育児のサポートができるでは、「いない」の割合が高くなっています。
- ・《問2》 妊娠期以降に知り合った友人の知り合った場所や機会は、「保育園・幼稚園」の割合が60.3%と最も高く、次いで「子育て広場・サロン」の割合が23.4%、「近所での挨拶」の割合が21.3%となっています。
子どもの年齢別で見ると、年齢が下がるにつれ「いない」の割合が高くなる傾向がみられます。また、他に比べ、1歳以上で「保育園・幼稚園」の割合が、3歳、4歳で「公園」の割合が、1歳、3歳で「子育て広場・サロン」の割合が高くなっています。

3 毎日の子育てについて

・《問3》子育てを楽しんでいるかについては、「つらいこともあるが、楽しいことの方が多い」の割合が69.3%と最も高く、次いで「楽しい」の割合が21.2%となっています。

子どもの年齢別でみると、他に比べ、3歳で「つらいこともあるが、楽しいことの方が多い」の割合が高くなっています。また、2歳で「楽しいこともあるが、つらいことの方が多い」の割合が高くなっています。

家族構成別でみると、他に比べ、祖父母等親族と同居で「楽しい」の割合が高くなっています。父親の子育て参加度別でみると、父親の子育て参加度が高くなるにつれ「楽しい」の割合が高くなっています。

親族からの支援別でみると、他に比べ、日常的に子どもを預かってもらえるで「楽しい」の割合が高くなっています。

孤立感^{*}別でみると、孤立感を感じない人に比べ、孤立感を感じる人で「楽しい」の割合が低く、「つらいこともあるが、楽しいことの方が多い」「楽しいこともあるが、つらいことの方が多い」の割合が高くなっています。

虐待していると感じる状況別でみると、虐待していると思うことはない人に比べ、虐待していると思うことがある人で「楽しい」の割合が低く、「楽しいこともあるが、つらいことの方が多い」の割合が高くなっています。

子育てについての心配・不安の状況別でみると、心配・不安がある人に比べ、ない人で「楽しい」の割合が高くなっています。

・《問4》日常生活において孤立感を感じるかについては、「強く感じる」と「やや感じる」をあわせた“孤立感を感じる”の割合が26.9%、「あまり感じない」と「全く感じない」をあわせた“感じない”の割合が68.8%となっています。

子どもの年齢別でみると、他に比べ、0～2歳で“孤立感を感じる”の割合が高くなっています。また、3歳、4歳で“感じない”の割合が高くなっています。

家族構成別でみると、他に比べ、夫婦のみ（祖父母等親族が市内に居住していない）、ひとり親で“孤立感を感じる”の割合が高くなっています。

就労状況別でみると、他に比べ、夫婦ともに働いているで“感じない”の割合が高くなっています。

父親の子育て参加度別でみると、父親の子育て参加度が低くなるにつれ“孤立感を感じる”の割合が高くなっています。

親族からの支援別でみると、他に比べ、年に1～数回会う程度で“孤立感を感じる”の割合が高くなっています。また、日常的に子どもを預かってもらえるで“感じない”の割合が高くなっています。

親族以外との付き合い別でみると、他に比べ、子どもをお互いに預け合える、家事・育児のサポートができるで“感じない”の割合が高くなっています。

虐待していると感じる状況別でみると、虐待していると思うことはない人に比べ、虐待していると思うことがある人で“孤立感を感じる”の割合が高くなっています。

子育てについての心配・不安の状況別でみると、心配・不安がない人に比べ、ある人で“孤立感を感じる”の割合が高くなっています。

※孤立感・・・本文中には「孤立感」という言葉を使用していますが、本来「孤立感」は状態を示すものであり、「孤独感」という言葉が適しています。今回は問4で「孤立感」という言葉を使用しているため、本報告書はそのまま使用しています。

- ・《問4-1》孤立感を和らげるために必要なことは、「時には自分のための時間を持てるように、子どもを預けられる場」の割合が49.5%と最も高く、次いで「家事・育児のサポート」の割合が33.5%、「本音で子育てについて話ができる人」の割合が31.1%となっています。
平成24年調査と比較すると、「家事・育児のサポート」「相談できる専門家・経験者」「時には自分のための時間を持てるように、子どもを預けられる場」が増加しています。
就労状況別でみると、他に比べ、夫婦ともに働いているで「家事・育児のサポート」「相談できる専門家・経験者」の割合が高くなっています。また、夫婦どちらか一方が働いているで「子育て以外で活動できる場」「子育て仲間と気軽に集える場(屋内)」の割合が高くなっています。
- ・《問5》子どもを虐待をしていると思うことかについては、「よくある」と「時々ある」をあわせた“虐待をしていると思うことがある”の割合が14.9%、「ほとんどない」と「ない」をあわせた“虐待をしていると思うことはない”の割合が82.3%となっています。
平成24年調査と比較すると、「ない」が増加しています。
子どもの年齢別でみると、他に比べ、2歳以上で“虐待をしていると思うことがある”の割合が高くなっています。
孤立感別でみると、孤立感を感じない人に比べ、孤立感を感じる人で“虐待をしていると思うことがある”の割合が高くなっています。

4 子育てに関する相談について

- ・《問7》子育てについて、同居している・していないにかかわらず親族からの支援を受けているかについては、「緊急時には家事・育児をサポートしてもらえる」の割合が54.1%と最も高く、次いで「緊急時には子どもを預かってもらえる」の割合が53.7%、「子育てについて教えてもらったり、相談ができる」の割合が51.1%となっています。
就労状況別でみると、他に比べ、夫婦どちらか一方が働いているで「子育てについて教えてもらったり、相談ができる」の割合が高くなっています。また、ひとり親世帯で働いているで「日常的に家事・育児をサポートしてもらえる」の割合が高くなっています。
- ・《問8》子育てについて心配なこと、不安なことがあるかについては、「ある」の割合が71.0%、「ない」の割合が28.5%となっています。
平成24年調査と比較すると、「ない」が増加しています。
子どもの年齢別でみると、他に比べ、0歳、2歳で「ある」の割合が高くなっています。また、3歳、4歳で「ない」の割合が高くなっています。
家族構成別でみると、祖父母等親族と同居で「ない」の割合が高くなっています。
就労状況別でみると、他に比べ、夫婦ともに働いているで「ある」の割合が高くなっています。
育児の楽しさ別でみると、育児が楽しいと感じている人ほど「ない」の割合が高くなっています。
孤立感別でみると、孤立感を感じない人に比べ、孤立感を感じる人で「ある」の割合が高くなっています。
虐待の有無別でみると、虐待をしていると思うことはない人に比べ、虐待をしていると思うことがある人で「ある」の割合が高くなっています。
- ・《問8-1》心配なこと、不安なことの内容については、「子どもへの接し方、しつけ等に関すること」の割合が62.0%と最も高く、次いで「食事に関すること」の割合が42.7%、「仕事との両立」の割合が41.3%となっています。
平成24年調査と比較すると、「食事に関すること」「仕事との両立」が増加し、「子どもへの接し方、しつけ等に関すること」が減少しています。
子どもの年齢別でみると、他に比べ、1歳で「食事に関すること」の割合が高くなっています。また、0歳で「子どもの身体の発育に関すること」「子どもの発達に関すること」「仲間づくりに関すること」「親自身の体調やストレスに関すること」の割合が高くなっています。

就労状況別でみると、他に比べ、夫婦ともに働いているで「仕事との両立」の割合が高くなっています。また、夫婦どちらか一方が働いているで「食事に関すること」「仲間づくりに関すること」の割合が高くなっています。

育児の楽しさ別でみると、育児を楽しんでいると感じている人ほど「子どもの発達に関すること」「子どもへの接し方、しつけ等に関すること」「親自身の体調やストレスに関すること」の割合が低くなっています。

孤立感別でみると、孤立感を感じない人に比べ、孤立感を感じる人で「仲間づくりに関すること」「親自身の体調やストレスに関すること」の割合が高くなっています。

- ・《問 8 - 2》誰に相談しましたかについては、「配偶者・パートナー」の割合が 72.7%と最も高く、次いで「親類（親、兄弟・姉妹など）」の割合が 60.7%、「友人」の割合が 53.6%となっています。

平成 24 年調査と比較すると、「友人」「保育園・幼稚園の先生」「区役所（保健福祉センター）の相談窓口」が増加し、「配偶者・パートナー」「保護者の仲間」が減少しています。

- ・《問 8 - 3》相談して不安や悩みは軽くなったかについては、「少し軽くなった」の割合が 55.4%と最も高く、次いで「軽くなった」の割合が 25.9%、「あまり効果はなかった」の割合が 13.9%となっています。

育児の楽しさ別でみると、育児を楽しんでいると感じている人ほど「軽くなった」の割合が高くなっています。

- ・孤立感別でみると、孤立感を感じない人は、孤立感を感じる人に比べ「軽くなった」の割合が高くなっています。

- ・《問 9》子育てに関する相談で充実してほしいことについては、「安心して相談できる環境（子どもの預かり、プライバシーの配慮等）」の割合が 42.1%と最も高く、次いで「身近な場での窓口」の割合が 40.8%、「専門的な情報」の割合が 28.3%となっています。

平成 24 年調査と比較すると、「安心して相談できる環境（子どもの預かり、プライバシーの配慮等）」が減少しています。

子どもの年齢別でみると、年齢が下がるにつれ「身近な場での窓口」の割合が高くなっています。

相談後の状況別でみると、他に比べ、あまり効果はなかったで「職員の対応スキル」「安心して相談できる環境（子どもの預かり、プライバシーの配慮等）」の割合が高くなっています。また、少し軽くなったで「身近な場での窓口」の割合が高くなっています。

- ・《問 10》あなたは、次の相談先を知っているかについては、「区役所（保健福祉センター）」の割合が 85.0%と最も高く、次いで「保育園・幼稚園」の割合が 74.7%、「地域子育て支援センター」の割合が 64.3%となっています。

平成 24 年調査と比較すると、「区役所（保健福祉センター）」「地域子育て支援センター」「こども文化センター」「保育園・幼稚園」「地域療育センター」が増加し、「虐待防止センター（年中無休 24 時間）」が減少しています。

5 子育てに関する情報提供について

- ・《問 11》地域の子育てに関する情報は十分に得られているかについては、「十分に得られている」と「まあまあ得られている」をあわせた“情報は得られている”の割合が 37.7%、「どちらともいえない」の割合が 39.4%、「あまり得られていない」と「まったく得られていない」をあわせた“情報が得られていない”の割合が 21.6%となっています。
利用施設別でみると、他に比べ、幼稚園で“情報は得られている”の割合が高くなっています。また、利用していない（在宅）で“情報が得られていない”の割合が高くなっています。
- ・《問 11-1》どのような方法で情報を得ているかについては、「保育園、幼稚園」の割合が 62.6%と最も高く、次いで「友人・知人」の割合が 34.7%、「多摩区子育て BOOK」の割合が 31.3%となっています。
平成 24 年調査と比較すると、「地域子育て支援センター」「保育園、幼稚園」が増加し、「多摩区こそだてホームページ（こそだてWEB など）」が減少しています。
子どもの年齢別でみると、年齢が下がるにつれ「多摩区子育て BOOK」の割合が、年齢が上がるにつれ「保育園、幼稚園」の割合が高くなる傾向がみられます。また、他に比べ、1歳で「子育て広場・サロン」「地域子育て支援センター」の割合が高くなっています。
- ・《問 12》子育てに関してどのような地域情報を知りたいかについては、「子連れで行けるお店について」の割合が 51.6%と最も高く、次いで「公園や遊び場について」の割合が 49.3%、「親子で交流できる場や催しについて」の割合が 47.7%となっています。
平成 24 年調査と比較すると、「親子で交流できる場や催しについて」「保育園・幼稚園について」「医療機関について」が減少しています。
子どもの年齢別でみると、年齢が下がるにつれ「親子で交流できる場や催しについて」「保育園・幼稚園について」の割合が高くなる傾向がみられます。

6 地域子育て支援事業について

- ・《問 13》多摩区でも子育て関連機関や地域団体・民生委員、NPO 等様々な主体で子育て支援をしています。そうした地域の子育て支援に望むものについては、「親子で参加できる催し」の割合が 38.3%と最も高く、次いで「子どもの遊び仲間づくり」、「親のリフレッシュ」の割合が 33.7%となっています。
平成 24 年調査と比較すると、「親のリフレッシュ」が増加しています。
父親の子育て参加度別でみると、父親の子育て参加度が高くなるにつれ「親子で参加できる催し」の割合が高くなっています。また、他に比べ、「1」で「親のリフレッシュ」「家事サポート」の割合が高くなっています。
孤立感別でみると、孤立感を感じない人に比べ、孤立感を感じる人で「親の仲間づくり」の割合が高くなっています。また、孤立感を感じる人に比べ、孤立感を感じない人で「親子で参加できる催し」の割合が高くなっています。
- ・《問 14》地域子育て支援事業の利用状況と希望は、「今後利用したい」－「現状利用したことがある」からみる潜在ニーズは、(8)「親子講座、保育付き講座」が最も高く、次いで、(6)「家事サポート」、(5)ふれあい子育てサポート（ヘルパー宅にての預かりなど）、(10)「地域の催し」となっています。

7 地域とのつながりについて

- ・《問 15》日ごろ、防犯や防災など地域の安全について、どのように感じていますかについては、「不安がある」と「やや不安がある」をあわせた“不安がある”の割合が 59.2%、「どちらともいえない」の割合が 27.1%、「あまり不安はない」と「不安はない」をあわせた“不安はない”の割合が 12.9%となっています。
平成 24 年調査と比較すると、“不安がある”が減少しています。

居住地区別でみると、他に比べ、中野島地区で“不安はない”の割合が高くなっています。

- ・《問 16》地域には自治会組織があり、パトロールなどの地域の安全見守り、避難訓練などの防災活動など、様々な取り組みを行っています。あなたは、どの程度参加しているかについては、「自治会には加入しているが、活動には参加していない」の割合が 35.6%と最も高く、次いで「マンションの管理組合が自治会に加入しているかどうかわからない」の割合が 21.9%、「自治会に加入しておらず、入り方がわからない」の割合が 16.6%となっています。平成 24 年調査と比較すると、「自治会に加入したくない」が増加し、「自治会には加入しているが、活動には参加していない」が減少しています。

居住地区別でみると、他に比べ、菅地区で「自治会に加入しておらず、入り方がわからない」の割合が高くなっています。また、生田地区で「自治会に加入しており、活動にも参加している」の割合が高くなっています。

孤立感別でみると、孤立感を感じる人に比べ、孤立感を感じない人で「自治会に加入しており、活動にも参加している」と「自治会には加入しているが、活動には参加していない」をあわせた“自治会に加入している”の割合が高くなっています。

- ・《問 17》多摩区での地域で子育てを応援してくれる地域組織の認知度は、全てで「知らない」の割合が高く、5割を超えています。平成 24 年調査と比較すると、全てで「知らない」が増加しています。

- ・《問 18》日常の子育てを楽しく、安心して行うためにどのようなことが必要だと思うかについては、「子どもの遊び場の充実」の割合が 66.7%と最も高く、次いで「親子ともに安全な交通機関や建物、道路の整備」の割合が 44.2%、「保育サービスの充実」の割合が 31.3%となっています。

居住地区別でみると、他に比べ、登戸地区で「子どもの遊び場の充実」「保育サービスの充実」の割合が高くなっています。また、中野島地区で「親子ともに安全な交通機関や建物、道路の整備」「公共施設や公共機関における子ども連れに対する理解」の割合が、菅地区で「子ども連れに対する周囲の人の見守り」の割合が高くなっています。

平成 24 年調査と比較すると「子どもの遊び場の充実」「公共施設や公共機関における子ども連れに対する理解」が増加しています。

- ・《問 19》地域の人にちょっと頼まれた場合に、私にもできると思うことはあるかについては、「話し相手」の割合が 56.4%と最も高く、次いで「ちょっとした買い物」の割合が 49.8%、「子育ての相談」の割合が 35.0%となっています。回答者の年代別でみると、40代では「ちょっとした買い物」が、その他の年代では「話し相手」の割合が高くなっています。

- ・《問 20》あなたは地域の人から見守られていると感じますかについては、「とても見守られている」と「どちらかと言えば見守られている」をあわせた“見守られている”の割合が 37.9%、「どちらとも言えない」の割合が 24.8%、「どちらかと言えば見守られていない」と「まったく見守られていない」をあわせた“見守られていない”の割合が 18.5%となっています。

居住地区別でみると、“見守られている”の割合は中野島地区で 50.0%と最も高くなっています。一方、“見守られていない”の割合は生田地区で 21.1%と最も高くなっています。

孤立感別でみると、孤立感を感じない人に比べ、孤立感を感じる人で“見守られていない”の割合が高くなっています。

8 父親等の育児参加の状況について

- ・《問 21》父親の育児参加については、「4」の割合が 35.6%と最も高く、次いで「5」の割合が 28.2%、「2」の割合が 13.8%となっています。（「5」が取り組んでいる。「1」は取り組んでいない。）
- ・《問 22》父親の育児参加は現在どのようなことをしてくれるかについては、「休日の家族団欒（親子で出かけるなど）」の割合が 82.3%と最も高く、次いで「子育てについて話を聞く」の割合が 58.1%、「子育てについて一緒に考える」の割合が 57.5%となっています。
就労状況別でみると、他に比べ、夫婦ともに働いているで「育児を分担する」「家事を分担する」「定期的な通院や療育施設等への通所」の割合が高くなっています。また、夫婦どちらか一方が働いているで「子育てについて話を聞く」「休日の家族団欒（親子で出かけるなど）」の割合が高くなっています。
孤立感別でみると、孤立感を感じる人に比べ、孤立感を感じない人で「育児を分担する」「家事を分担する」「子育てについて話を聞く」「子育てについて一緒に考える」「休日の家族団欒（親子で出かけるなど）」「母親がリラックスするための時間を確保する」の割合が高くなっています。
- ・《問 23》父親の育児参加として今後どのようなことをしてほしいかについては、「母親がリラックスするための時間を確保する」の割合が 50.9%と最も高く、次いで「育児を分担する」の割合が 47.6%、「子育てについて一緒に考える」の割合が 45.0%となっています。
就労状況別でみると、他に比べ、夫婦ともに働いているで「育児を分担する」「家事を分担する」「定期的な通院や療育施設等への通所」の割合が高くなっています。
孤立感別でみると、孤立感を感じない人に比べ、孤立感を感じる人で「子育てについて一緒に考える」「母親がリラックスするための時間を確保する」の割合が高くなっています。また孤立感を感じない人で「家事を分担する」の割合が高くなっています。

9 健康・生活の状況について

- ・《問 24》あなたの健康状態については、「良い」と「どちらかといえば良い」をあわせた“健康状態が良い”の割合が 57.8%、「普通」の割合が 32.3%、「どちらかといえば悪い」と「悪い」をあわせた“健康状態が悪い”の割合が 9.3%となっています。
育児の楽しさ別でみると、育児を楽しんでいる人ほど“健康状態が良い”の割合が高くなっています。
子育ての不安、心配の有無別でみると、不安や心配がない人は、ある人に比べ「良い」の割合が高くなっています。
- ・《問 25》このアンケートの調査対象となっているお子さんの健康状態については、「良い」と「どちらかといえば良い」をあわせた“健康状態が良い”の割合が 83.7%、「普通」の割合が 12.9%、「どちらかといえば悪い」と「悪い」をあわせた“健康状態が悪い”の割合が 1.8%となっています。
子育ての不安、心配の有無別でみると、不安、心配がない人に比べ、ある人で「普通」「健康状態が悪い”の割合が高くなっています。
- ・《問 27》お子さんは、夜何時ごろに寝ているかについては、「9時～10時の間」の割合が 45.0%と最も高く、次いで「8時～9時の間」の割合が 29.4%、「10時～11時の間」の割合が 16.7%となっています。
就労状況別でみると、他に比べ、夫婦ともに働いているで「9時～10時の間」の割合が高くなっています。また、夫婦どちらか一方が働いているで「8時～9時の間」の割合が、ひとり親

世帯で働いているで「8時前」の割合が高くなっています。

- 《問 28》お子さんは、朝食を1週間にどれくらい食べているかについては、「毎日食べる」の割合が86.4%と最も高くなっています。
- 《問 29》お子さんは、1日3食、食べているかについては、「毎日食べる」の割合が84.5%と最も高くなっています。
- 《問 30》お子さんは、歯みがきの習慣があるかについては、「1日1回磨いている」の割合が37.4%と最も高く、次いで「朝晩磨いている」の割合が25.1%、「毎食後磨いている」の割合が20.0%となっています。
- 《問 31》お子さんは、普段、子どもだけで、朝ごはん、または夜ごはんを食べることがあるかについては、「よくある」と「ときどきある」「まれにある」をあわせた“子どもだけで食事をすることがある”の割合が22.9%、「まったくない」の割合が73.4%となっています。

Ⅲ 調査結果

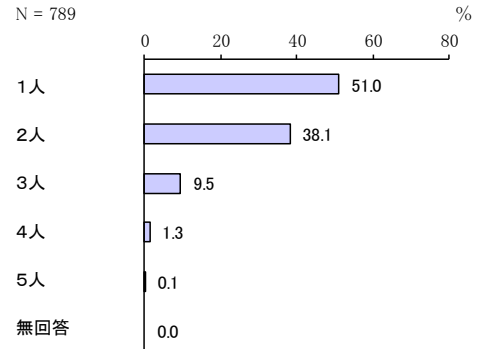
Ⅲ 調査結果

1 回答者属性

F 1 お子さんについてお答えください。

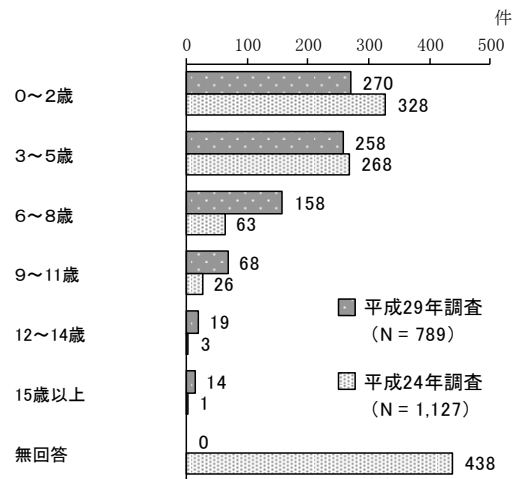
(1) 子どもの人数

「1人」の割合が51.0%と最も多く、次いで「2人」の割合が38.1%となっています。



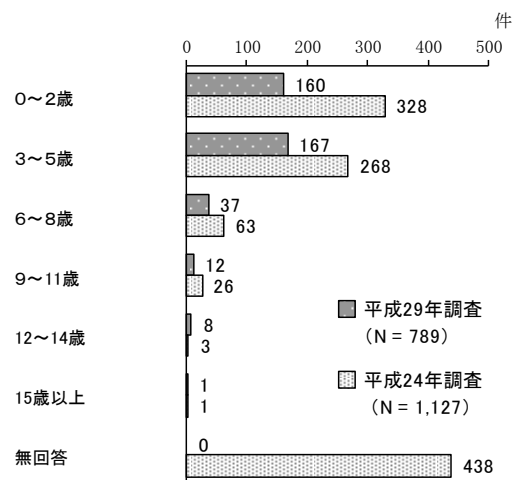
1. 第1子 年齢

「0～2歳」が270件と最も多く、次いで「3～5歳」が258件、「6～8歳」の158件となっています。



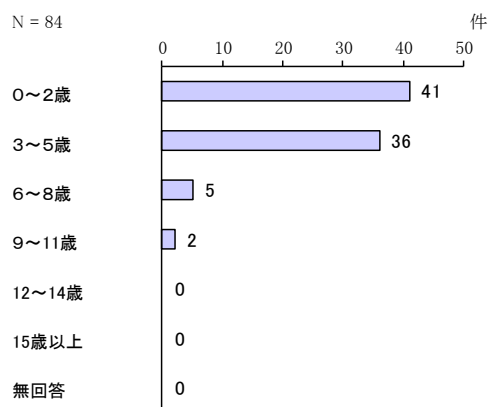
2. 第2子 年齢

「3～5歳」が167件と最も多く、次いで「0～2歳」が160件となっています。



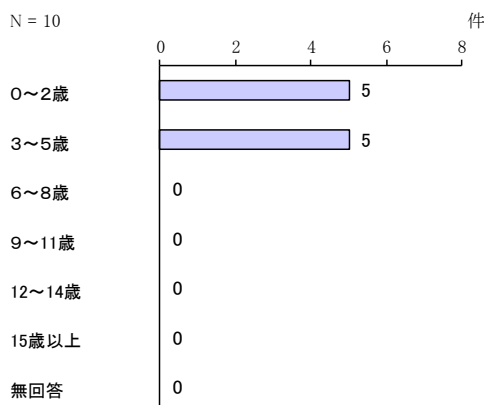
3. 第3子 年齢

「0～2歳」が41件と最も多く、次いで「3～5歳」が36件となっています。



4. 第4子 年齢

「0～2歳」、「3～5歳」が5件となっています。

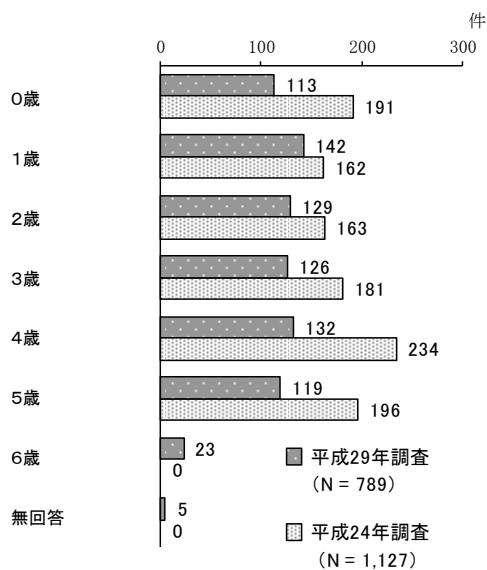


5. 第5子 年齢

「3～5歳」が1件となっています。

(2) 宛名のお子さんは何歳ですか。

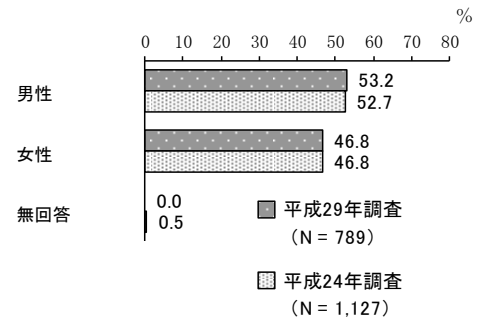
「1歳」の割合が142件と最も多く、次いで「4歳」が132件、「2歳」が129件となっています。



(3) 宛名のお子さんの性別は。

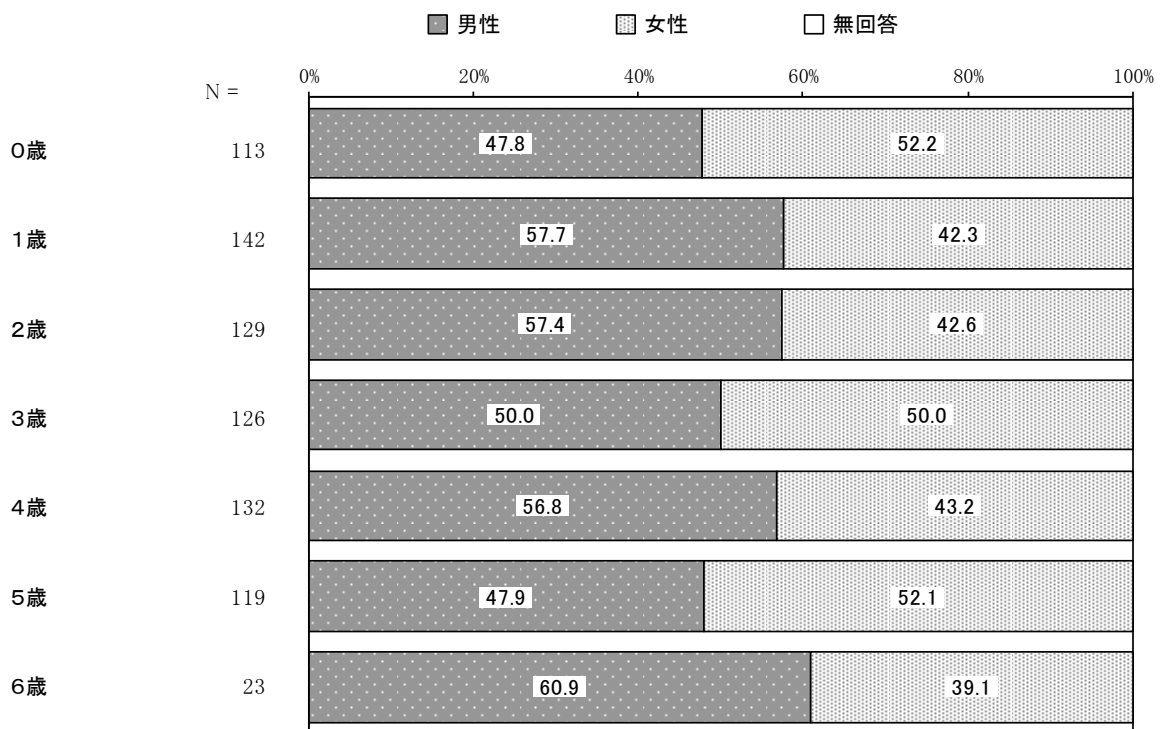
「男性」の割合が 53.2%、「女性」の割合が 46.8%となっています。

平成 24 年調査と比較すると、大きな変化はみられません。



【子どもの年齢別】

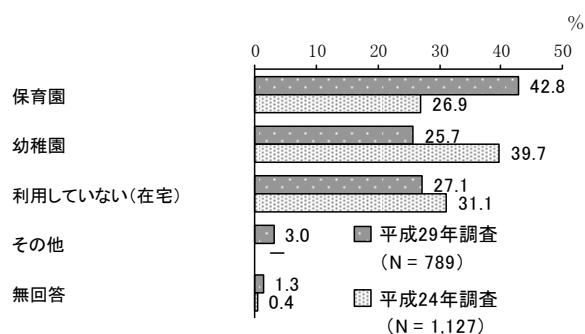
子どもの年齢別でみると、他に比べ、1歳、2歳、6歳で「男性」の割合が高くなっています。



(4) 宛名のお子さんは保育園や幼稚園などを利用していますか。

「保育園」の割合が 42.8%と最も高く、次いで「利用していない(在宅)」の割合が 27.1%、「幼稚園」の割合が 25.7%となっています。

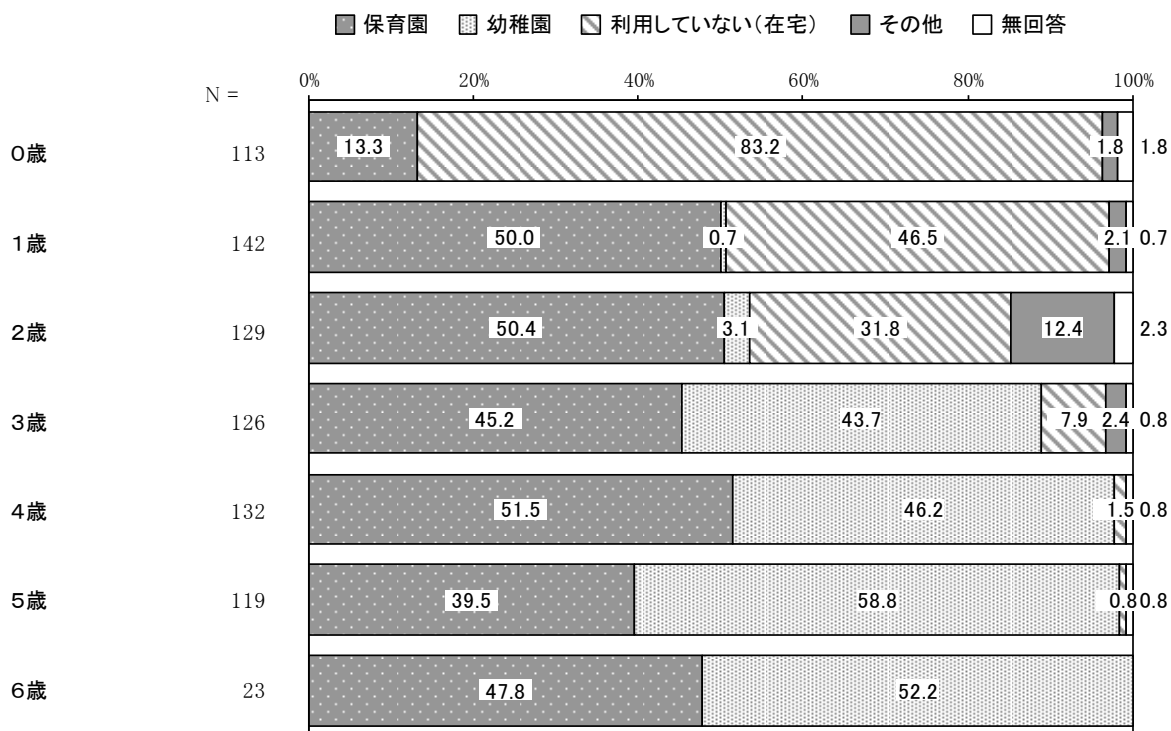
平成 24 年度調査と比較すると、「保育園」の割合が増加し、「幼稚園」の割合が減少しています。



※平成 24 年度調査は複数回答の設問でした。

【子どもの年齢別】

子どもの年齢別で見ると、他に比べ、0歳で「利用していない(在宅)」の割合が高くなっています。また、1歳、2歳、4歳で「保育園」の割合が、5歳で「幼稚園」の割合が高くなっています。

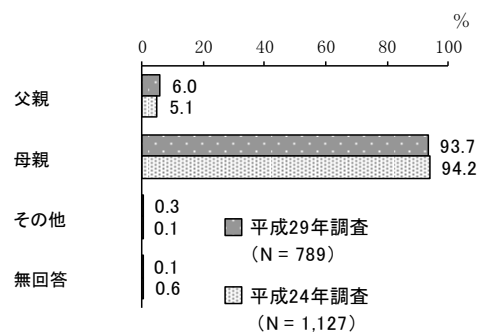


F 2 回答される方について各項目にお答えください。

(1) あなたと対象のお子さんとの関係は。

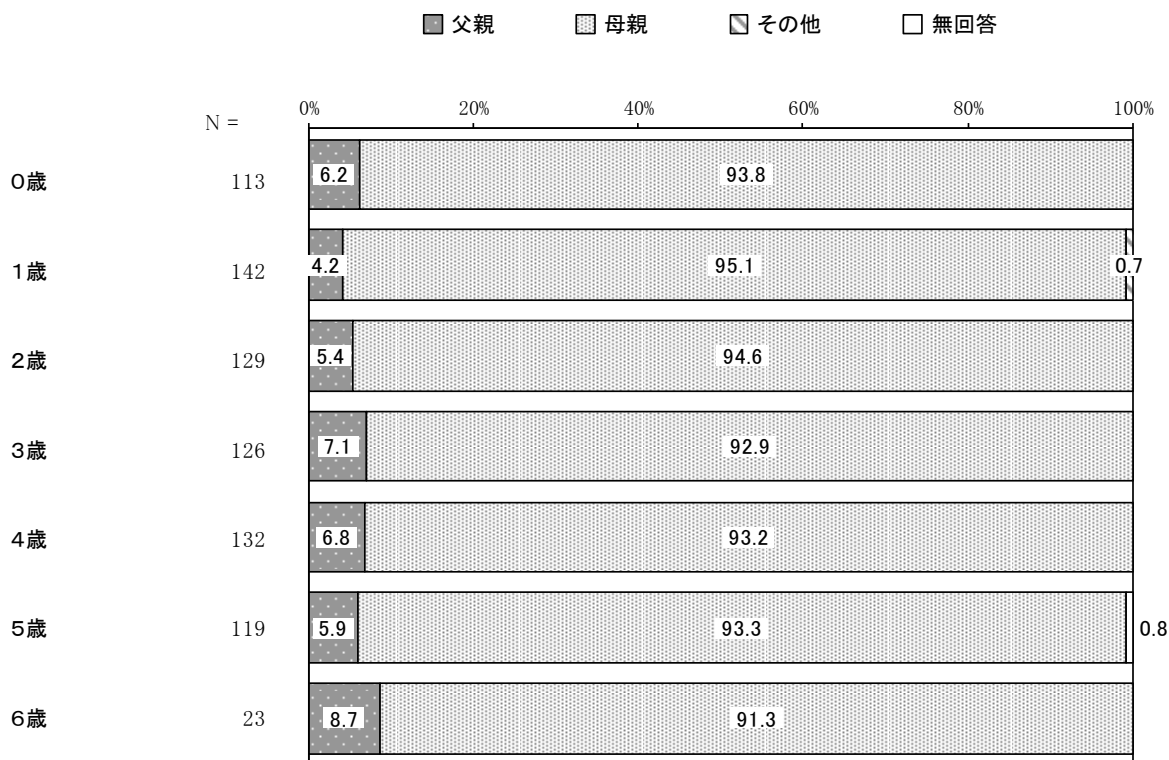
「父親」の割合が6.0%、「母親」の割合が93.7%となっています。

平成24年調査と比較すると、大きな変化はみられません。



【子どもの年齢別】

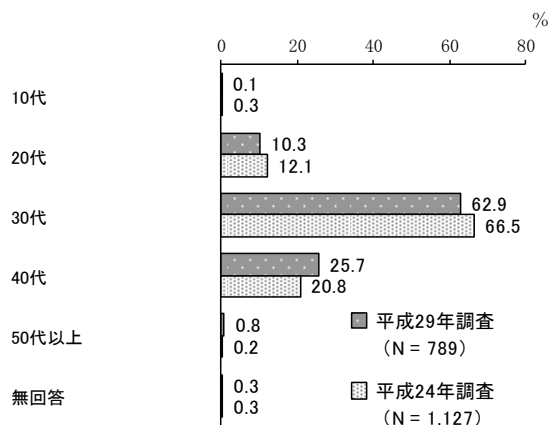
子どもの年齢別でみると、大きな差異はみられません。



(2) あなたの年齢は。

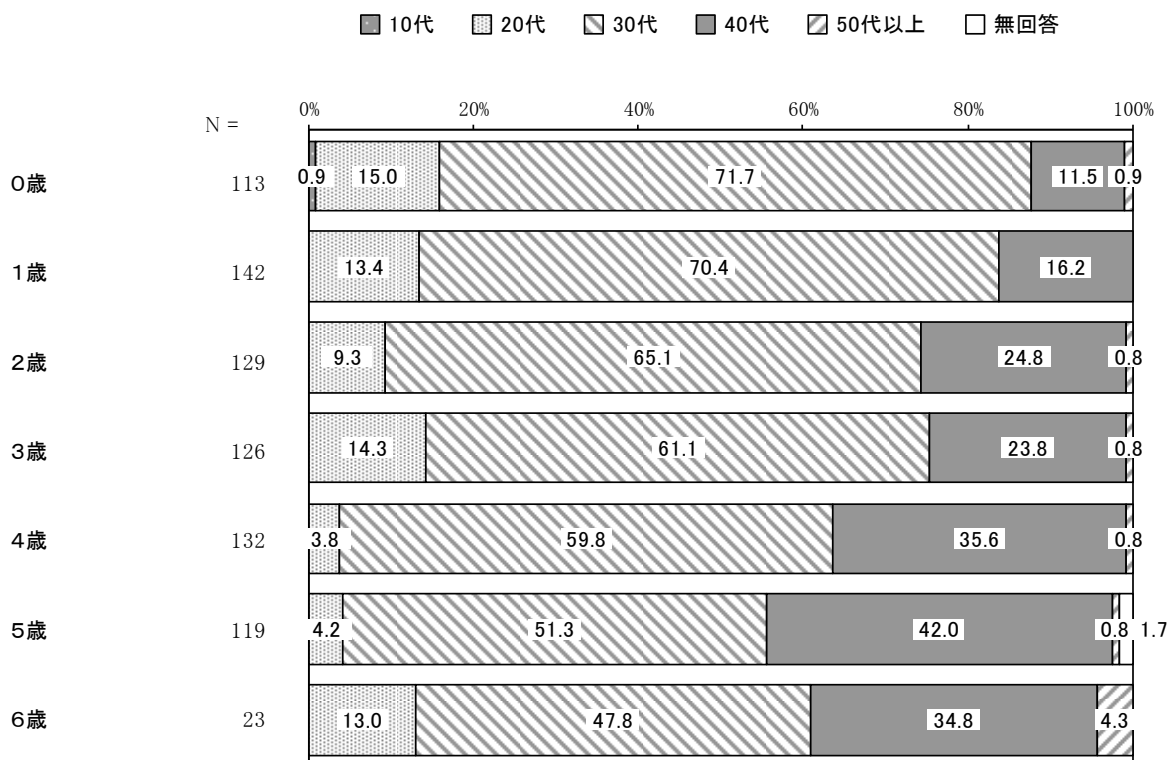
「30代」の割合が62.9%と最も高く、次いで「40代」の割合が25.7%、「20代」の割合が10.3%となっています。

平成24年調査と比較すると、大きな変化はみられません。



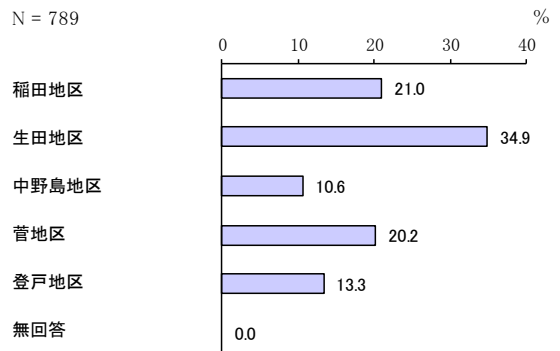
【子どもの年齢別】

子どもの年齢別で見ると、年齢が下がるにつれ「30代」の割合が高くなっています。また、他に比べ、5歳で「40代」の割合が高くなっています。



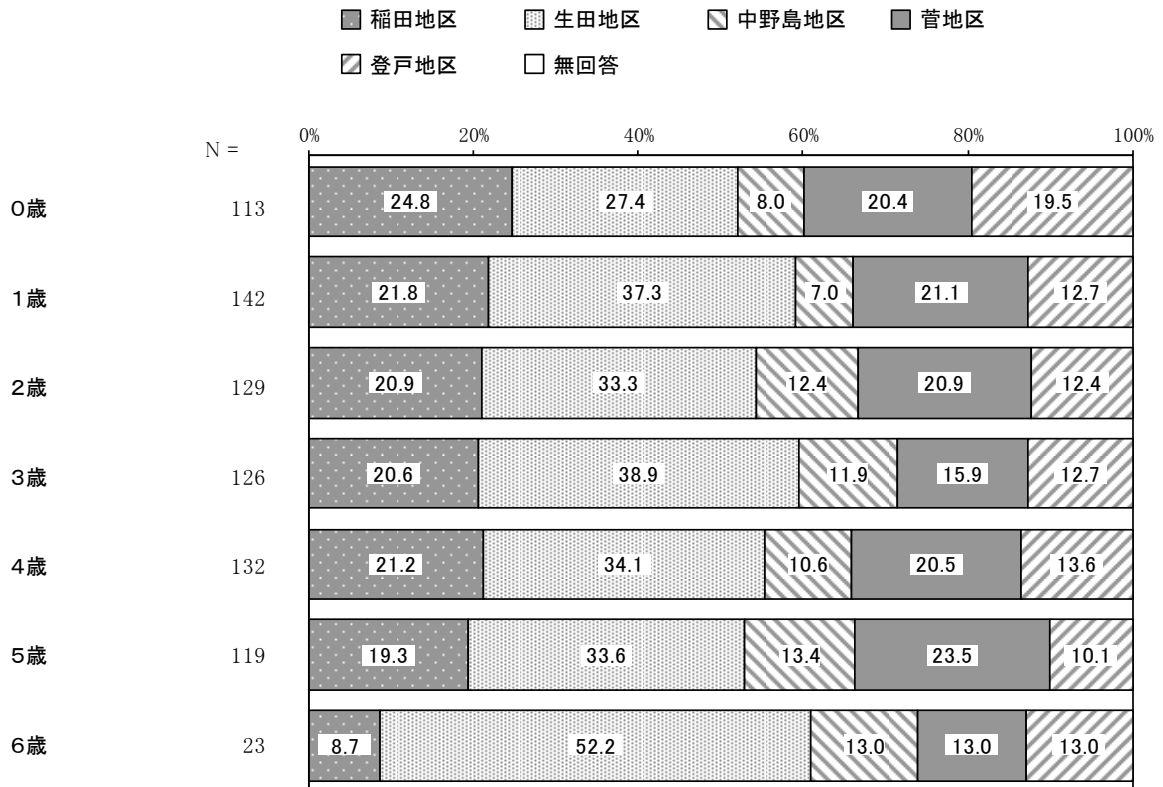
(3) あなたの居住地は。

「生田地区」の割合が34.9%と最も高く、次いで「稲田地区」の割合が21.0%、「菅地区」の割合が20.2%となっています。



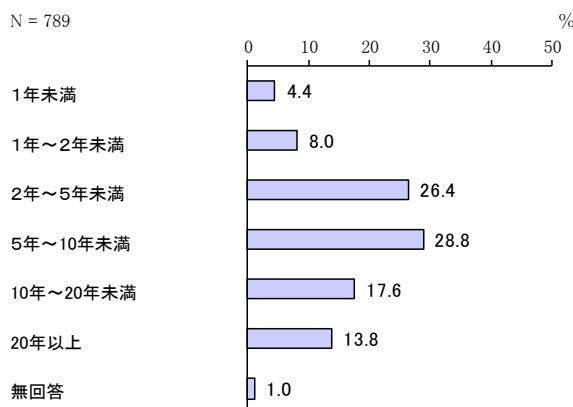
【子どもの年齢別】

子どもの年齢別で見ると、他に比べ、0歳で「登戸地区」の割合が高くなっています。



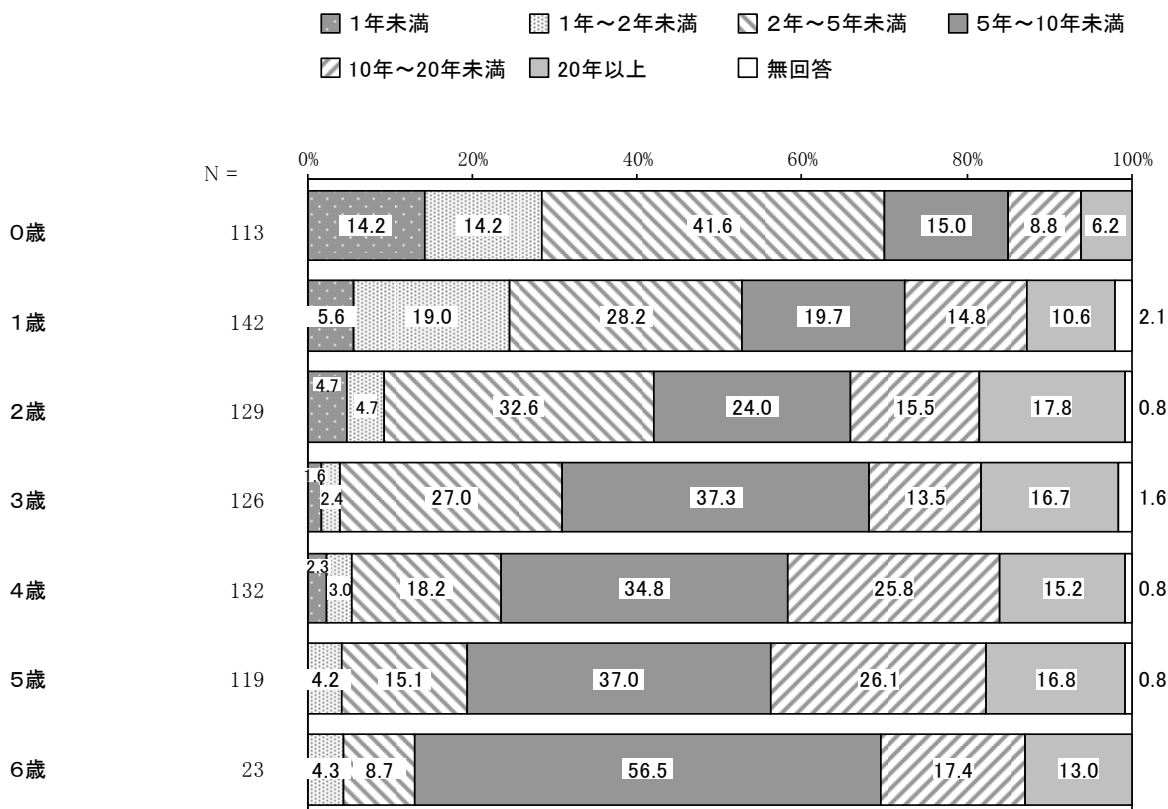
(4) 多摩区に住んで何年になりますか。

「5年～10年未満」の割合が28.8%と最も高く、次いで「2年～5年未満」の割合が26.4%、「10年～20年未満」の割合が17.6%となっています。



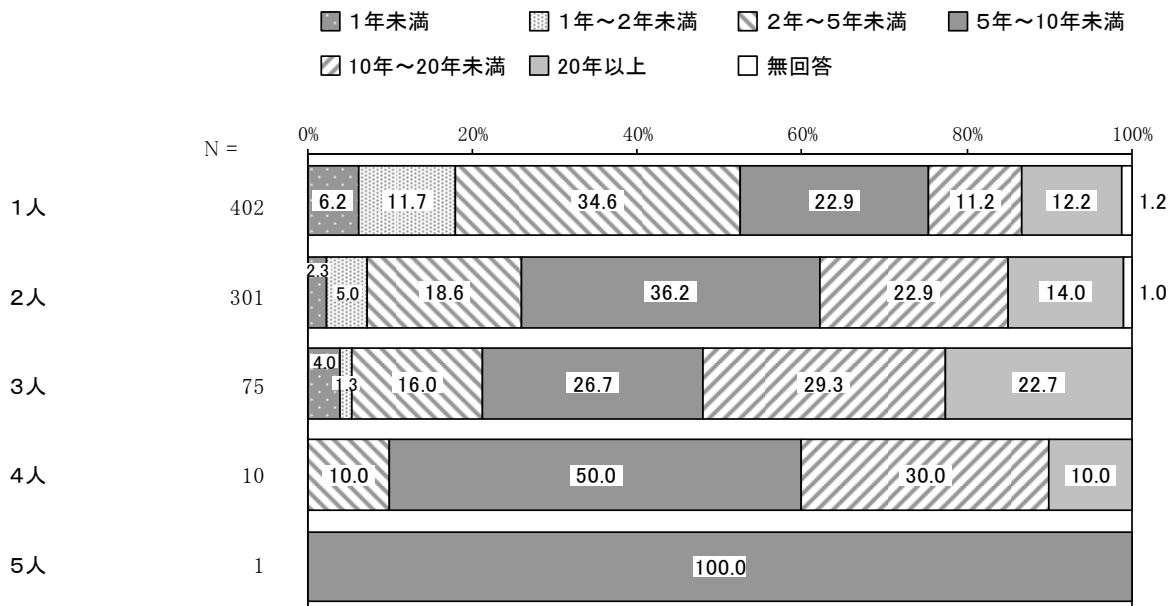
【子どもの年齢別】

子どもの年齢別で見ると、年齢が下がるにつれ居住年数も少なくなる傾向がみられます。



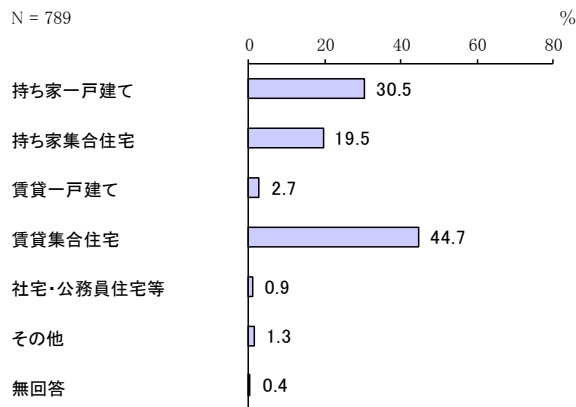
【子どもの人数別】

子どもの人数別で見ると、他に比べ、人数が多くなるにつれ「5年～10年未満」「10年～20年未満」の割合が高くなる傾向がみられます。



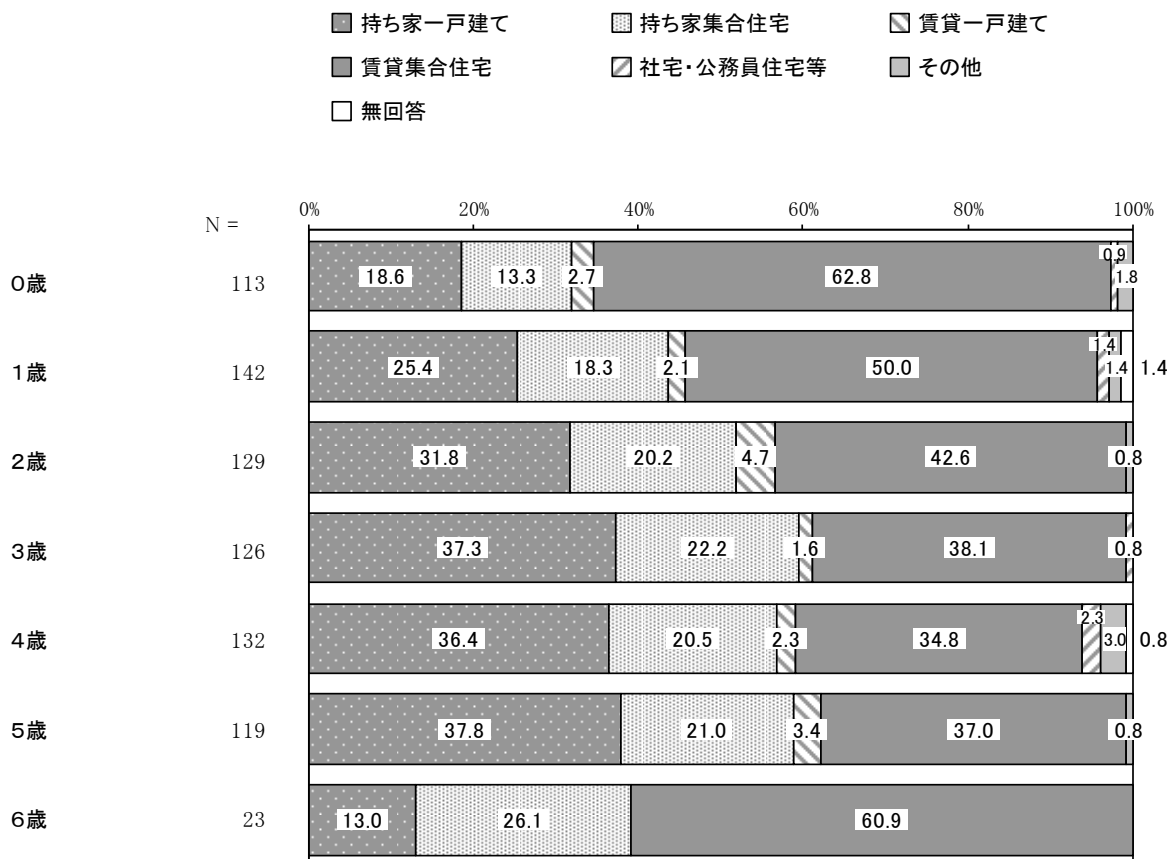
(5) 現在のお住まいは。

「賃貸集合住宅」の割合が44.7%と最も高く、次いで「持ち家一戸建て」の割合が30.5%、「持ち家集合住宅」の割合が19.5%となっています。



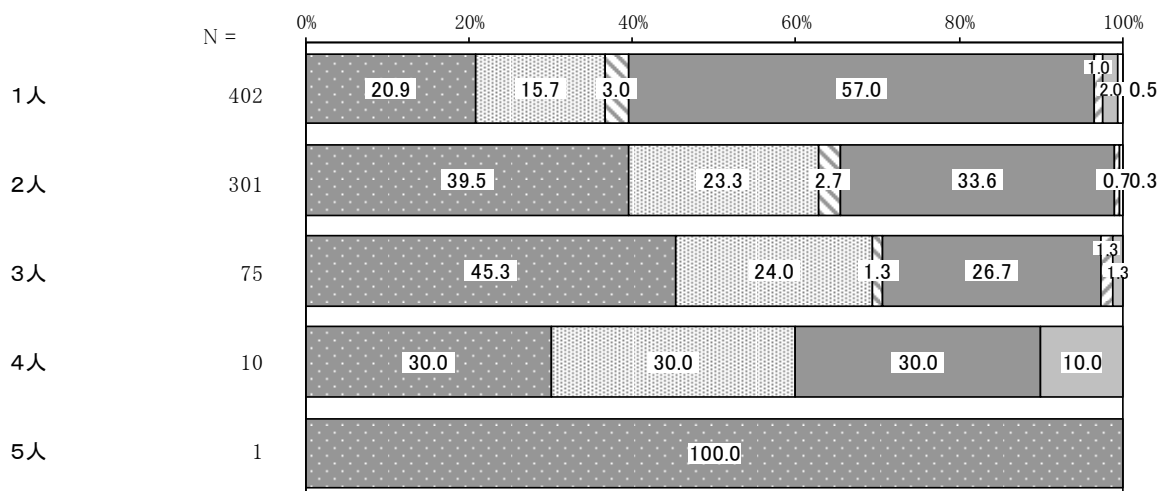
【子どもの年齢別】

子どもの年齢別で見ると、他に比べ、3歳から5歳で「持ち家一戸建て」の割合が高くなっています。また、0歳で「賃貸集合住宅」の割合が高くなっています。



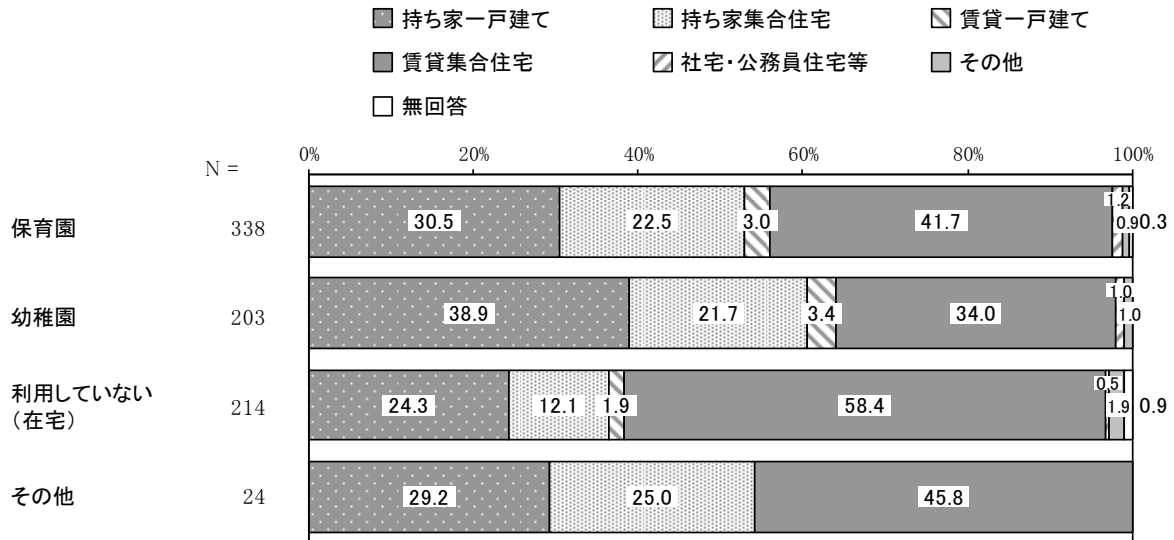
【子どもの人数別】

子どもの人数別で見ると、他に比べ、1人で「賃貸集合住宅」の割合が高くなっています。また、3人で「持ち家一戸建て」の割合が高くなっています。



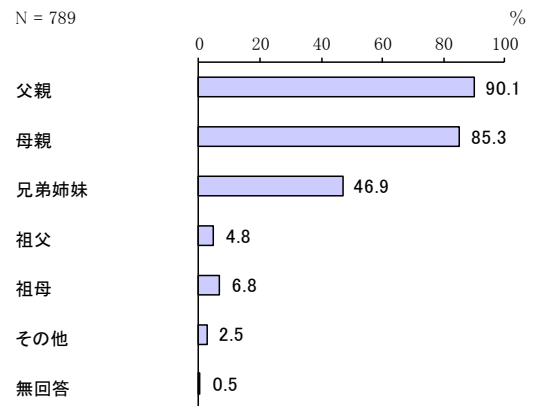
【利用施設別】

利用施設別でみると、他に比べ、利用していない（在宅）で「賃貸集合住宅」の割合が高くなっています。また、幼稚園で「持ち家一戸建て」の割合が高くなっています。



(6) 対象のお子さんと同居している家族構成は。(お子さんからみた続柄でお答えください。)

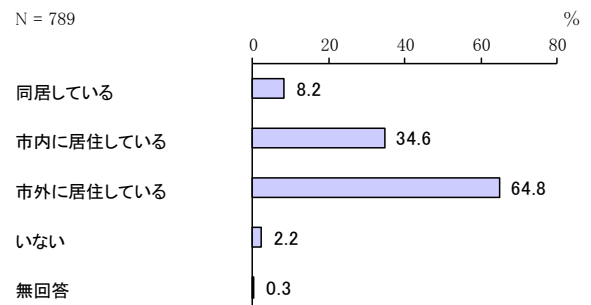
「父親」の割合が90.1%と最も高く、次いで「母親」の割合が85.3%、「兄弟姉妹」の割合が46.9%となっています。



※ひとり親世帯に着眼しサンプル数を増やし調査を実施しているため、今後、単純に比較するものではありません。

(7) 祖父母等親族の住まいは。

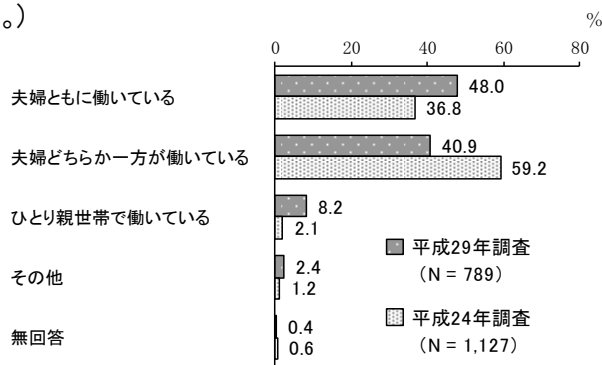
「市外に居住している」の割合が64.8%と最も高く、次いで「市内に居住している」の割合が34.6%となっています。



(8) 就労状況は（パート、アルバイトを含みます。）

「夫婦ともに働いている」の割合が48.0%と最も高く、次いで「夫婦どちらか一方が働いている」の割合が40.9%となっています。

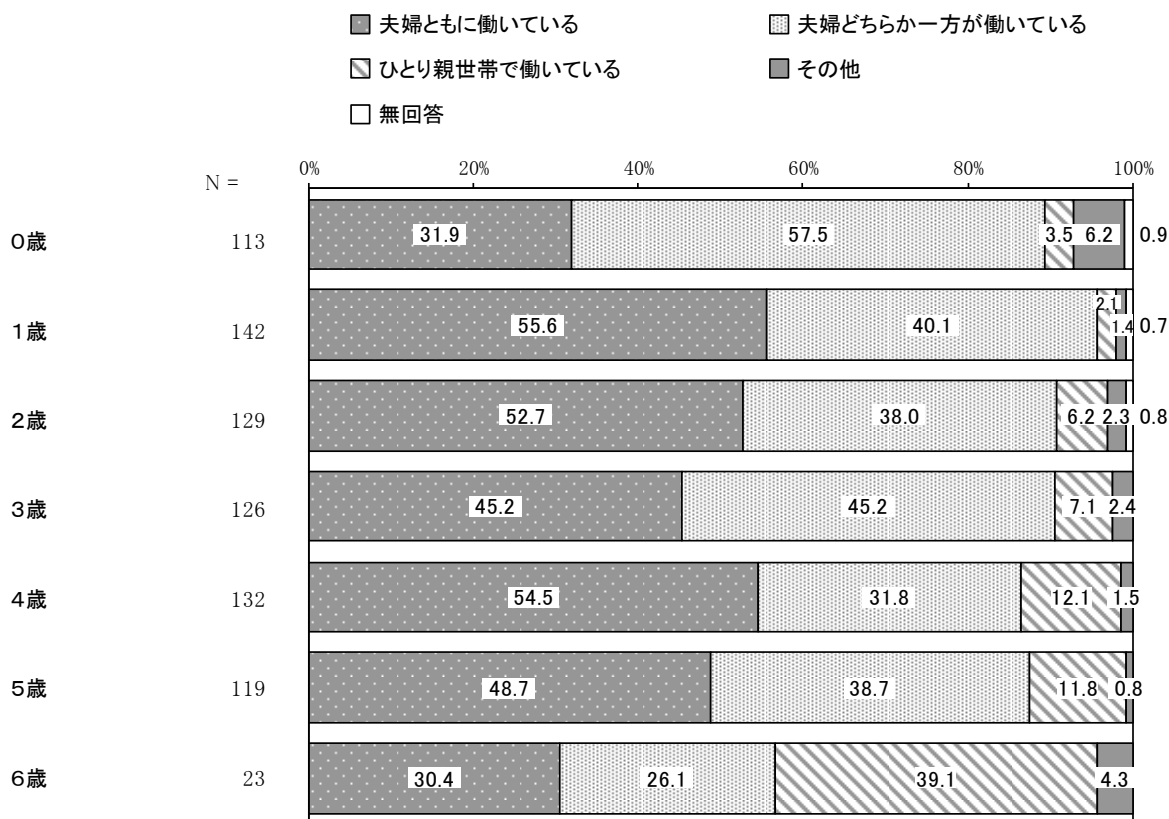
平成24年調査と比較すると、「夫婦ともに働いている」が増加し、「夫婦どちらか一方が働いている」が減少しています。



※平成29年調査では、ひとり親世帯に着眼しサンプル数を増やし調査を実施しているため、「ひとり親世帯で働いている」については、単純に比較するものではありません。

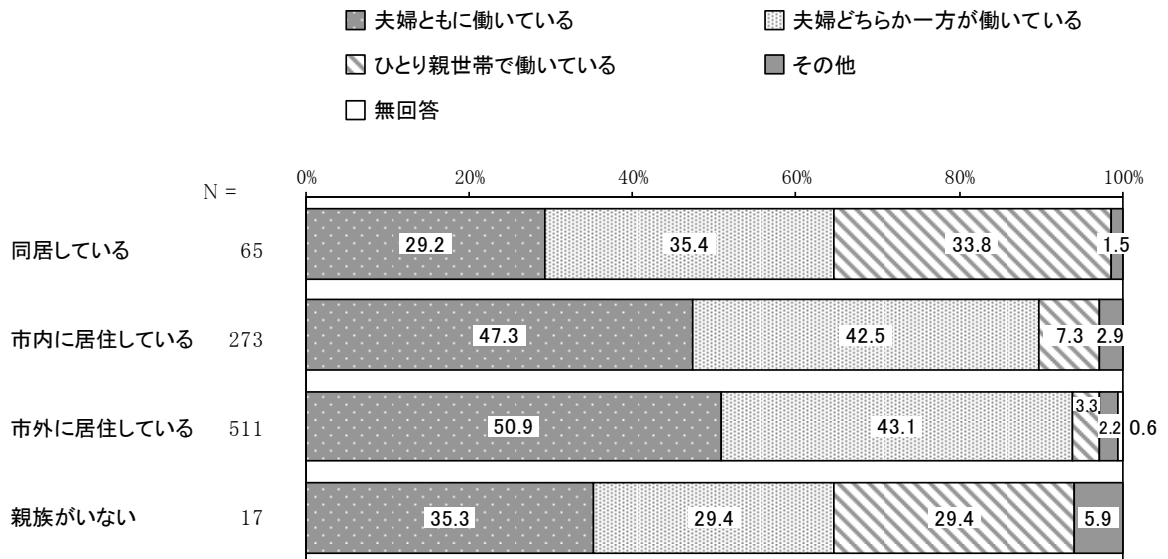
【子どもの年齢別】

子どもの年齢別で見ると、他に比べ、0歳で「夫婦どちらか一方が働いている」の割合が高くなっています。また、1歳、2歳、4歳で「夫婦ともに働いている」の割合が高くなっています。



【親族等の住まい別】

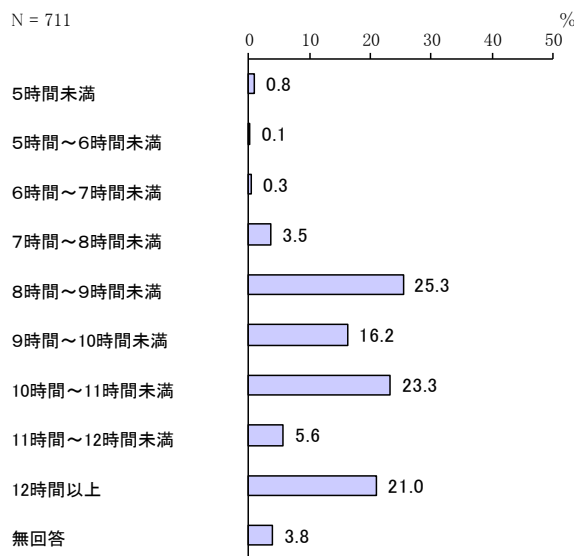
親族等の住まい別でみると、他に比べ、市内に居住している、市外に居住しているで「夫婦ともに働いている」の割合が高くなっています。また、親族が同居している、親族がいないで「ひとり親世帯で働いている」の割合が高くなっています。



①父親

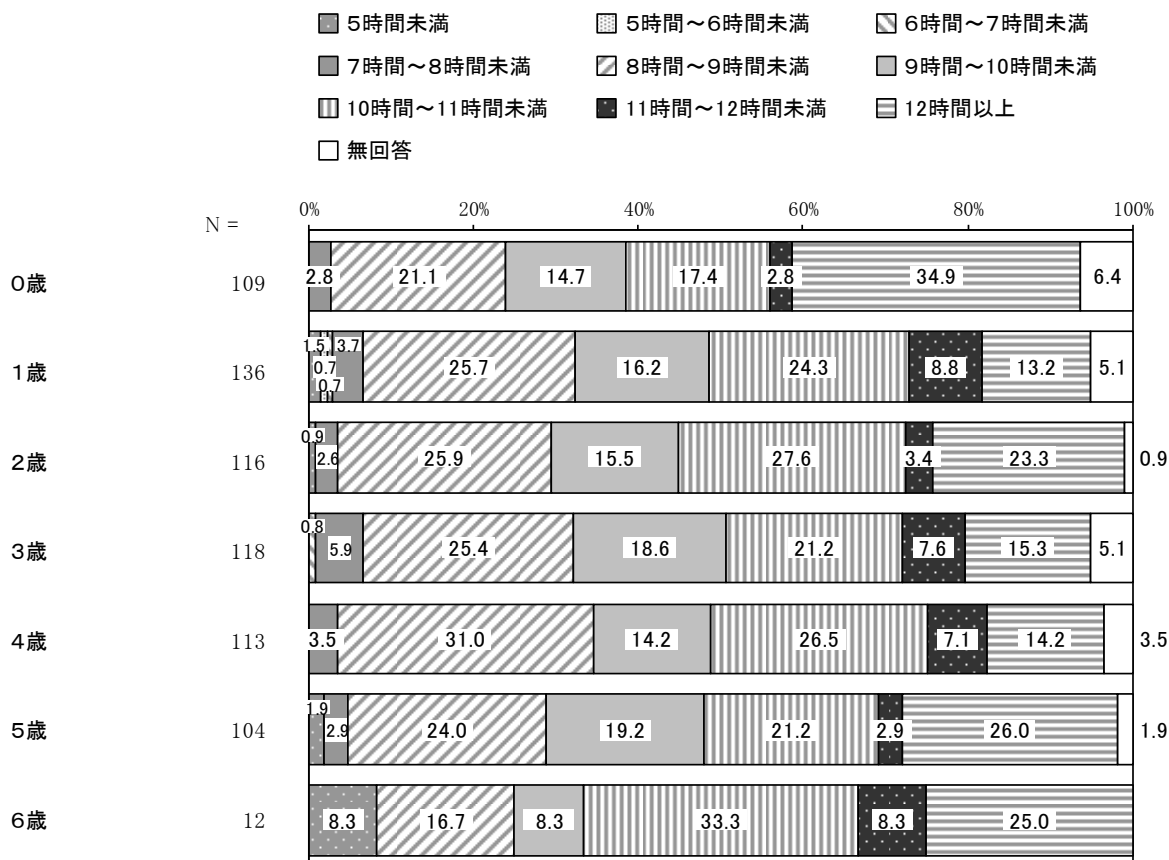
(ア)勤務時間

「8時間～9時間未満」の割合が25.3%と最も高く、次いで「10時間～11時間未満」の割合が23.3%、「12時間以上」の割合が21.0%となっています。



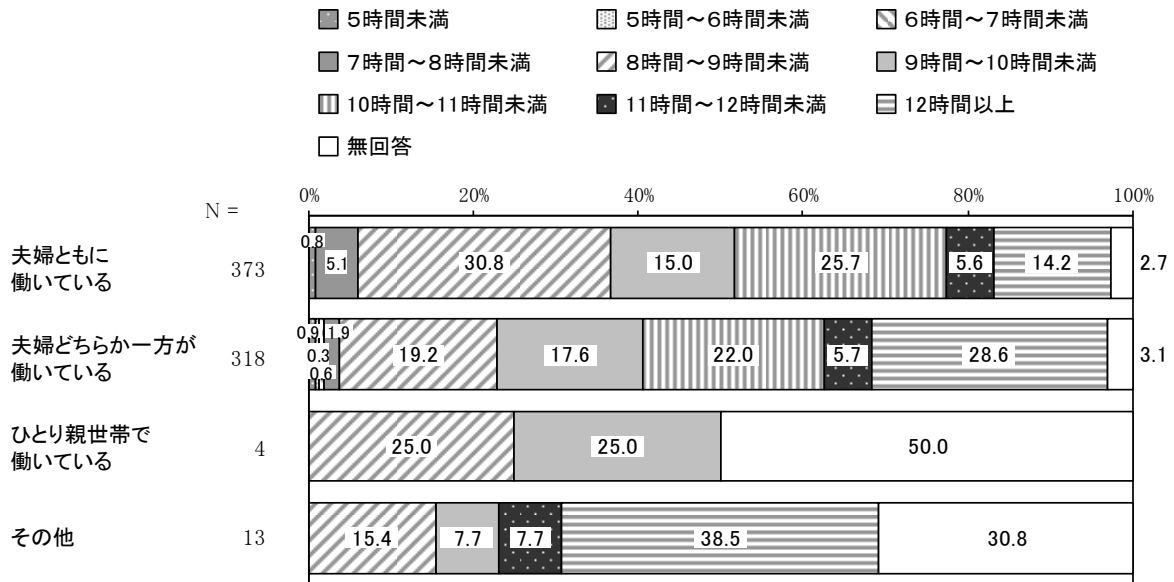
【子どもの年齢別】

子どもの年齢別で見ると、他に比べ、0歳で「12時間以上」の割合が高くなっています。



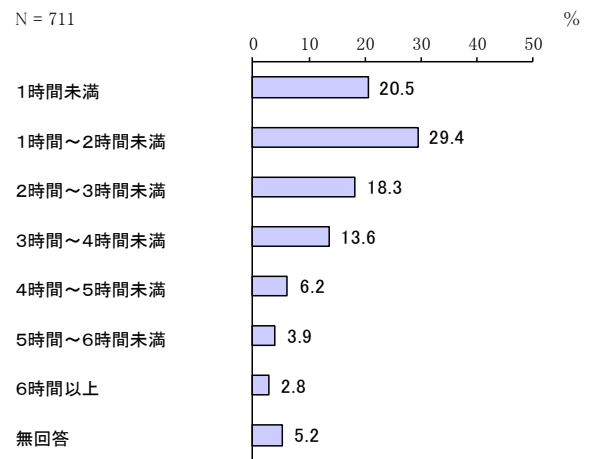
【就労状況別】

就労状況別で見ると、他に比べ、夫婦どちらか一方が働いているで「12時間以上」の割合が高くなっています。また、夫婦ともに働いているで「8時間～9時間未満」の割合が高くなっています。



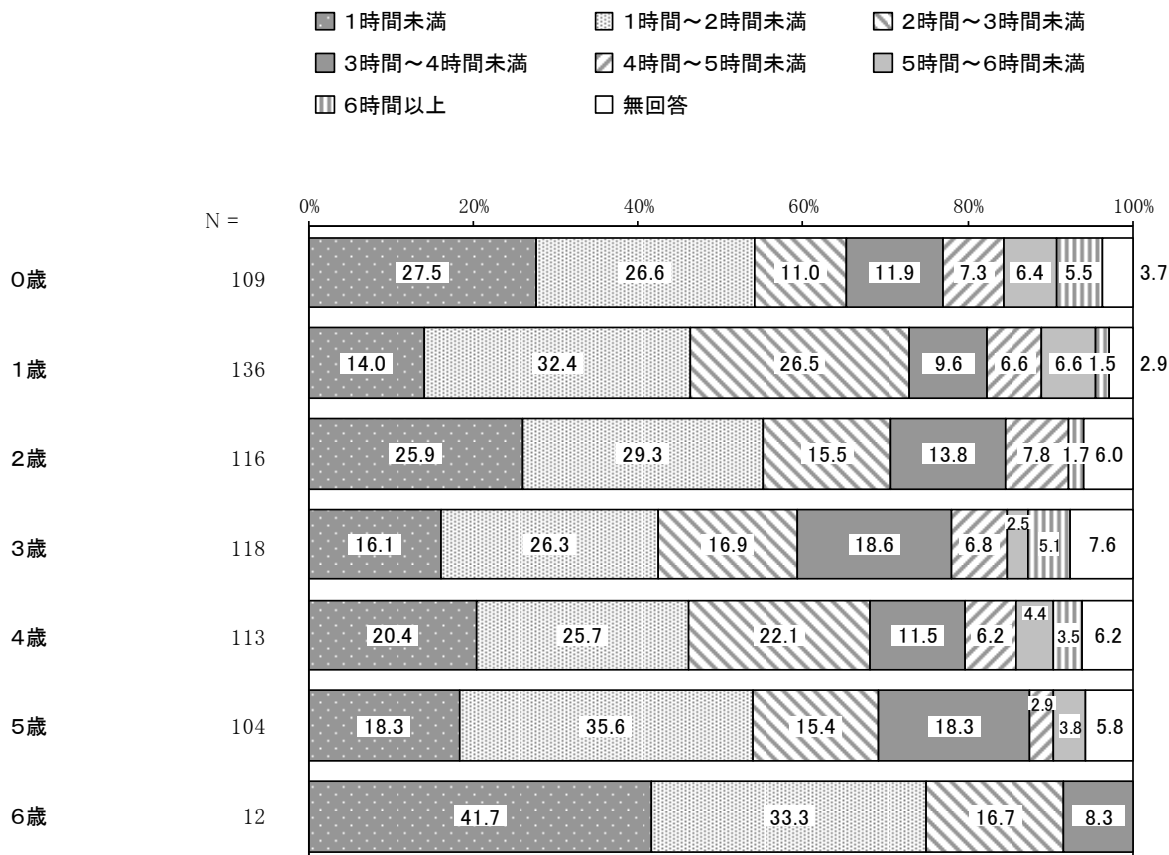
(イ) 子どもと接する時間

「1時間～2時間未満」の割合が29.4%と最も高く、次いで「1時間未満」の割合が20.5%、「2時間～3時間未満」の割合が18.3%となっています。



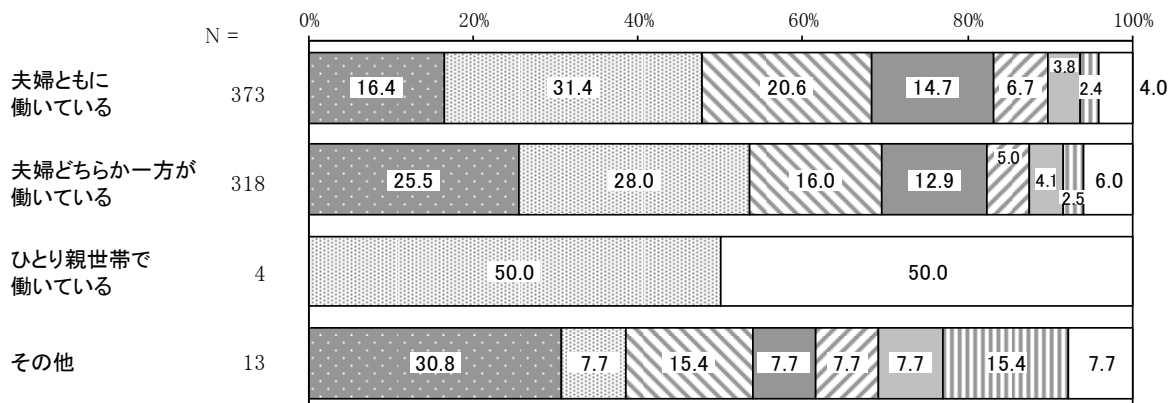
【子どもの年齢別】

子どもの年齢別で見ると、他に比べ、0歳で「1時間未満」の割合が高くなっています。また、1歳で「2時間～3時間未満」の割合が高くなっています。



【就労状況別】

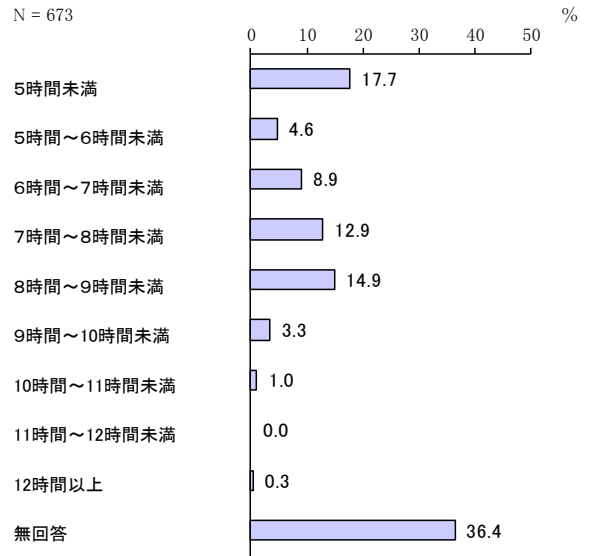
就労状況別で見ると、他に比べ、夫婦どちらか一方が働いているで「1時間未満」の割合が高くなっています。



②母親

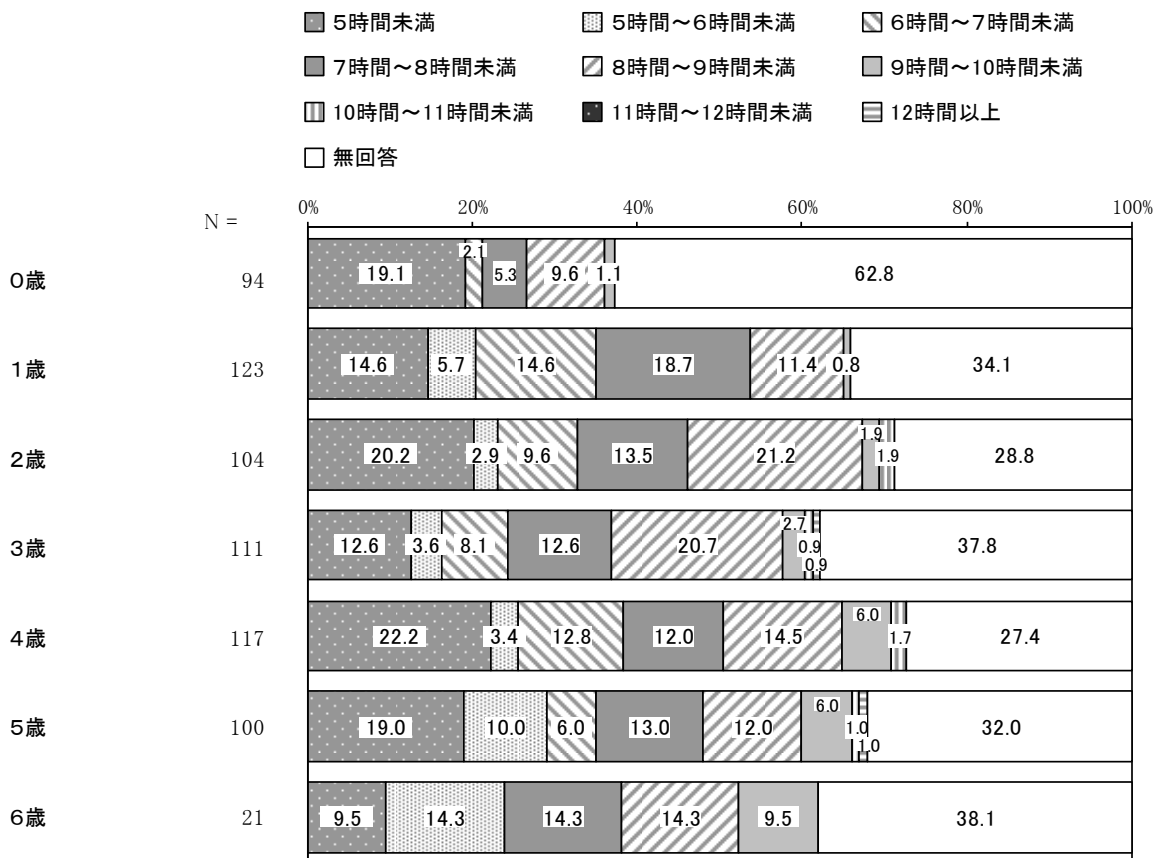
(ア) 勤務時間

「5時間未満」の割合が17.7%と最も高く、次いで「8時間～9時間未満」の割合が14.9%、「7時間～8時間未満」の割合が12.9%となっています。



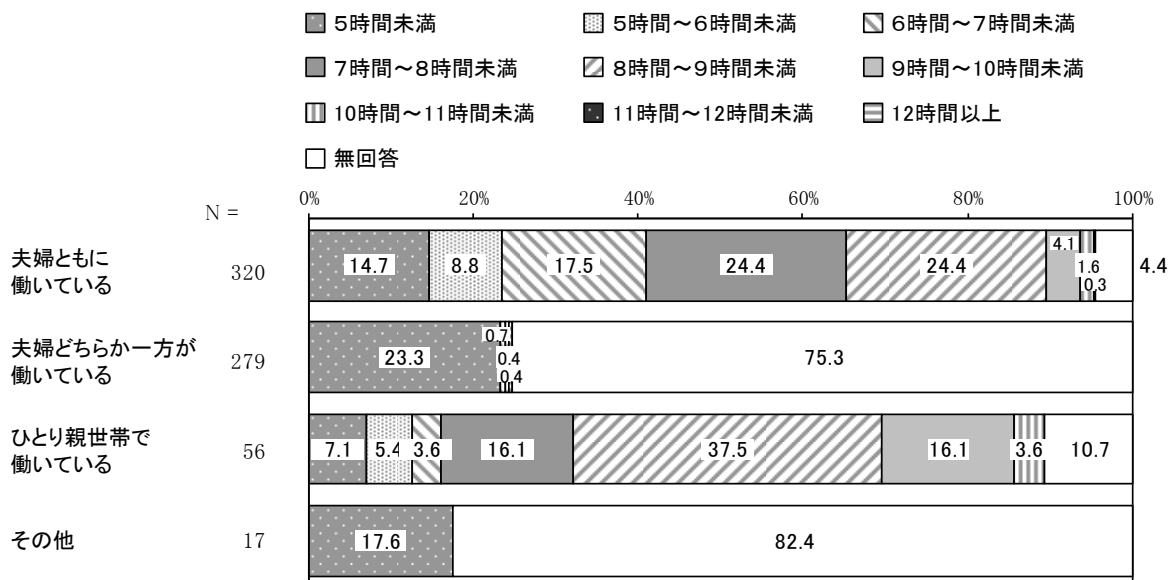
【子どもの年齢別】

子どもの年齢別でみると、他に比べ、2歳、3歳で「8時間～9時間未満」の割合が高くなっています。



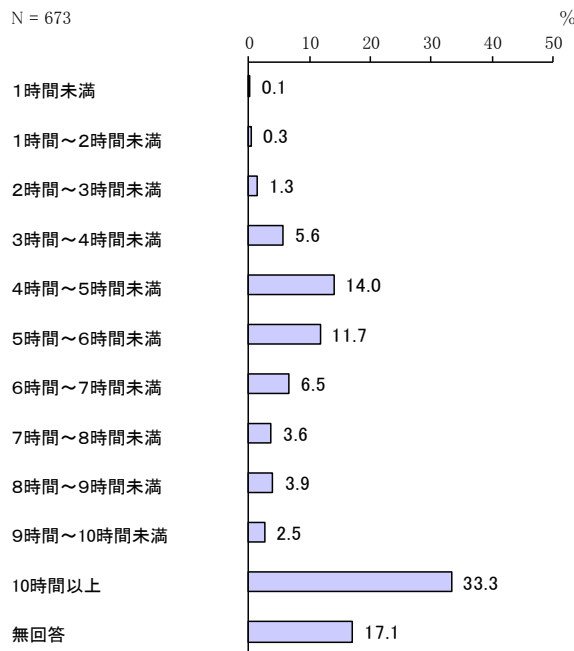
【就労状況別】

就労状況別で見ると、他に比べ、ひとり親世帯で働いているで「8時間～9時間未満」「9時間～10時間未満」の割合が高くなっています。また、夫婦どちらか一方が働いているで「5時間未満」の割合が高くなっています。



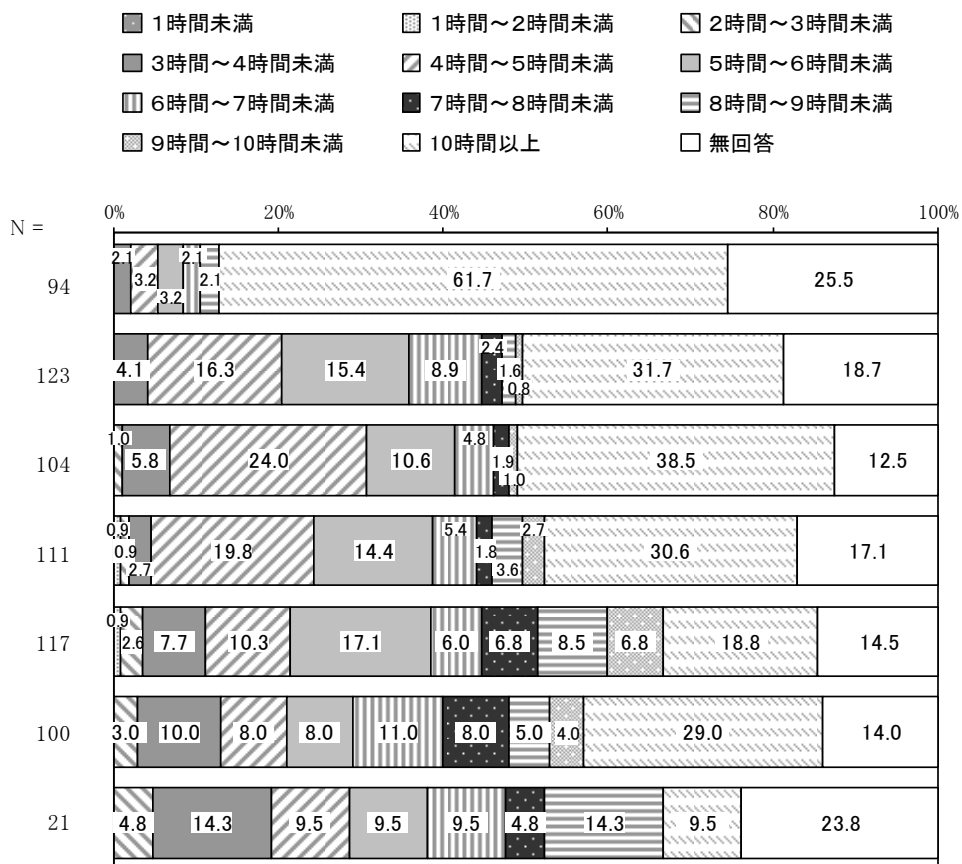
(イ) 子どもと接する時間

「10時間以上」の割合が33.3%と最も高く、次いで「4時間～5時間未満」の割合が14.0%、「5時間～6時間未満」の割合が11.7%となっています。



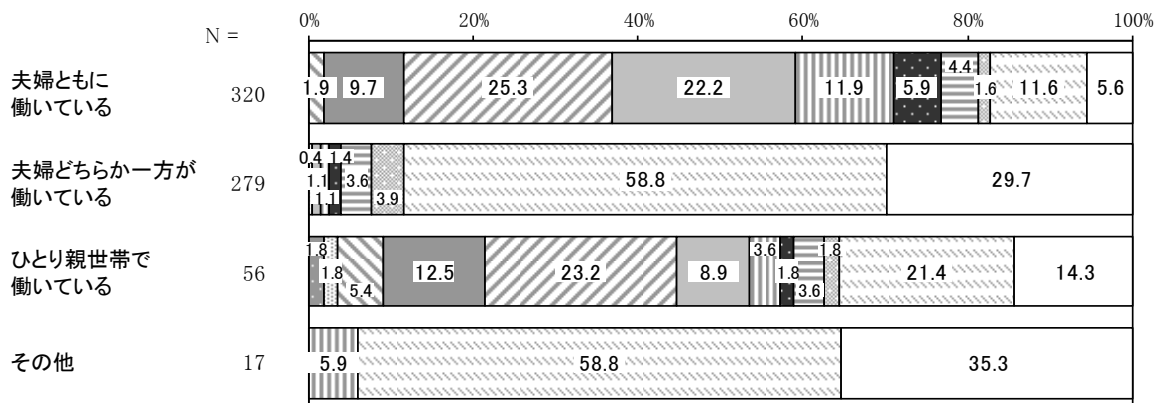
【子どもの年齢別】

子どもの年齢別で見ると、他に比べ、0歳で「10時間以上」の割合が高くなっています。また、2歳で「4時間～5時間未満」の割合が高くなっています。



【就労状況別】

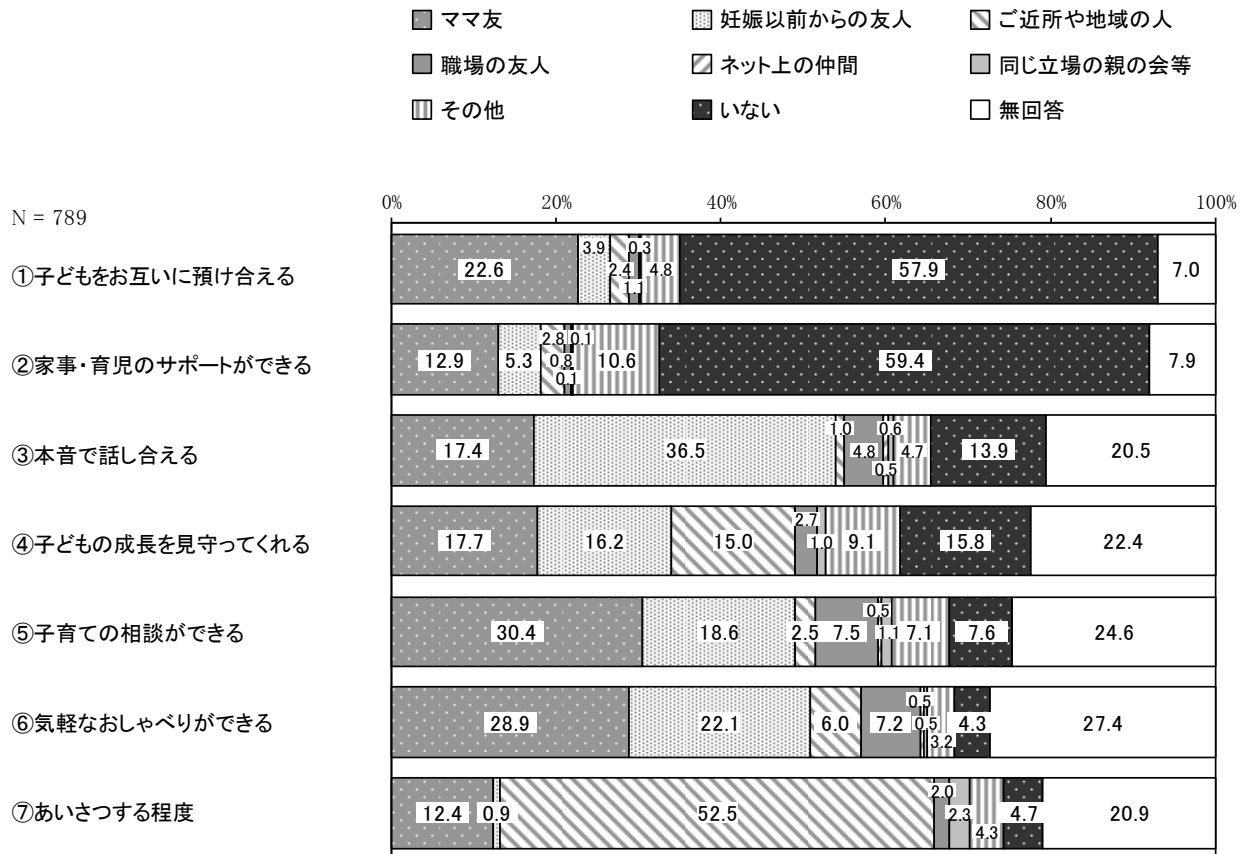
就労状況別で見ると、他に比べ、夫婦どちらか一方が働いているで「10時間以上」の割合が高くなっています。また、夫婦ともに働いているで「4時間～5時間未満」「5時間～6時間未満」の割合が高くなっています。



2 子育て仲間について

問1 家族親類以外で、あなたの周りには①～⑦のようなお付き合いができる方はいますか。(①～⑦の項目ごとにあてはまるもの1つに○)

「ママ友」は⑤子育ての相談ができる、⑥気軽なおしゃべりができるで割合が高くなっています。また、「妊娠以前からの友人」は③本音で話し合えるで割合が高くなっています。一方、①子どもをお互いに預け合える、②家事・育児のサポートができるでは、「いない」の割合が高くなっています。



【子どもの年齢別】

子どもの年齢別でみると、年齢が上がるにつれ「子どもをお互いに預け合える」の割合が高くなる傾向がみられます。

単位：％

区分	有効回答数(件)	子どもをお互いに預け合える	家事・育児のサポートができる	本音で話し合える	子どもの成長を見守ってくれる	子育ての相談ができる	気軽なおしゃべりができる	あいさつする程度	無回答
全体	789	35.1	32.7	65.5	61.7	67.8	68.3	74.4	6.5
0歳	113	16.8	24.8	67.3	53.1	64.6	63.7	68.1	9.7
1歳	142	22.5	23.2	69.0	62.7	70.4	69.7	74.6	5.6
2歳	129	27.1	25.6	63.6	62.8	65.9	72.9	75.2	4.7
3歳	126	42.1	41.3	62.7	64.3	68.3	68.3	73.0	6.3
4歳	132	50.0	40.9	66.7	62.9	67.4	68.2	76.5	4.5
5歳	119	49.6	36.1	63.0	62.2	68.9	66.4	77.3	9.2
6歳	23	52.2	52.2	65.2	65.2	69.6	65.2	87.0	4.3

【就労状況別】

就労状況別でみると、他に比べ、夫婦どちらか一方が働いているで「気軽なおしゃべりができる」の割合が高くなっています。また、ひとり親世帯で働いているで「子どもをお互いに預け合える」「家事・育児のサポートができる」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	有効回答数(件)	子どもをお互いに預け合える	家事・育児のサポートができる	本音で話し合える	子どもの成長を見守ってくれる	子育ての相談ができる	気軽なおしゃべりができる	あいさつする程度	無回答
夫婦ともに働いている	379	33.0	30.9	64.6	61.5	67.3	66.5	76.8	5.3
夫婦どちらか一方が働いている	323	37.2	32.2	67.2	62.2	70.0	72.4	72.4	7.4
ひとり親世帯で働いている	65	46.2	53.8	69.2	66.2	66.2	61.5	67.7	7.7
その他	19	10.5	10.5	36.8	42.1	52.6	52.6	78.9	10.5

【利用施設別】

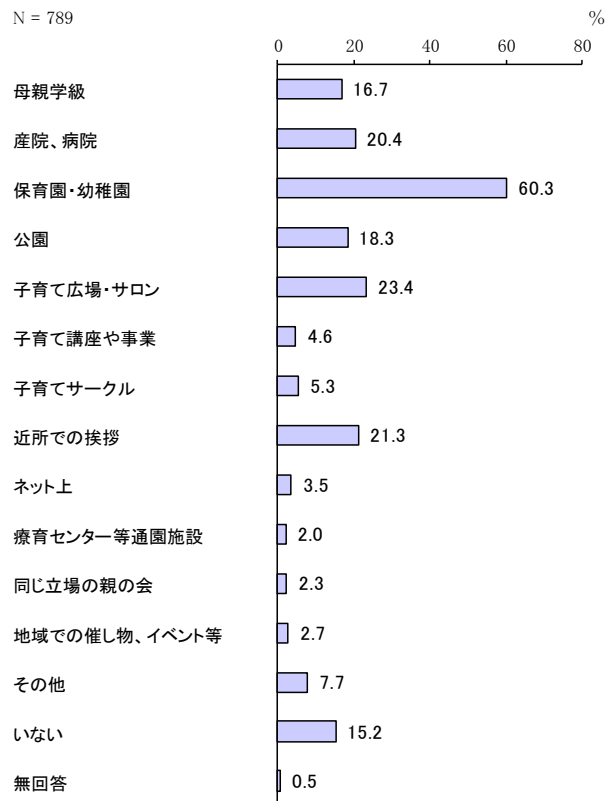
利用施設別で見ると、他に比べ、利用していない（在宅）で「本音で話し合える」「気軽なおしゃべりができる」の割合が高くなっています。また、幼稚園で「子どもをお互いに預け合える」「家事・育児のサポートができる」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	有効回答数（件）	子どもをお互いに預け合える	家事・育児のサポートができる	本音で話し合える	子どもの成長を見守ってくれる	子育ての相談ができる	気軽なおしゃべりができる	あいさつする程度	無回答
保育園	338	32.0	30.8	62.1	62.7	65.7	64.5	75.4	6.5
幼稚園	203	53.2	40.9	65.5	61.6	69.0	68.5	75.9	7.4
利用していない(在宅)	214	23.4	26.2	71.5	61.7	70.1	73.8	72.0	5.6
その他	24	33.3	41.7	70.8	54.2	70.8	70.8	75.0	—

問2 あなたは妊娠期以降に知り合った友人とどこで知り合いましたか。
(あてはまるものすべてに○)

「保育園・幼稚園」の割合が60.3%と最も高く、次いで「子育て広場・サロン」の割合が23.4%、「近所での挨拶」の割合が21.3%となっています。



【子どもの年齢別】

子どもの年齢別で見ると、0歳から2歳で「いない」の割合が高くなる傾向がみられます。また、他に比べ、1歳以上で「保育園・幼稚園」の割合が、3歳、4歳で「公園」の割合が、1歳、3歳で「子育て広場・サロン」の割合が高くなっています。

単位：%

区分	有効回答数 (件)	母親学級	産院、 病院	保育園・ 幼稚園	公園	子育て 広場・サ ロン	子育て 講座や 事業	子育て サークル
0歳	113	15.0	24.8	18.6	3.5	20.4	2.7	6.2
1歳	142	11.3	23.9	43.7	10.6	31.7	4.2	2.8
2歳	129	17.8	23.3	53.5	15.5	25.6	6.2	5.4
3歳	126	24.6	17.5	81.0	28.6	29.4	7.1	4.8
4歳	132	16.7	17.4	78.8	28.0	15.9	2.3	8.3
5歳	119	14.3	16.0	82.4	22.7	18.5	4.2	5.0
6歳	23	26.1	17.4	82.6	21.7	17.4	8.7	4.3

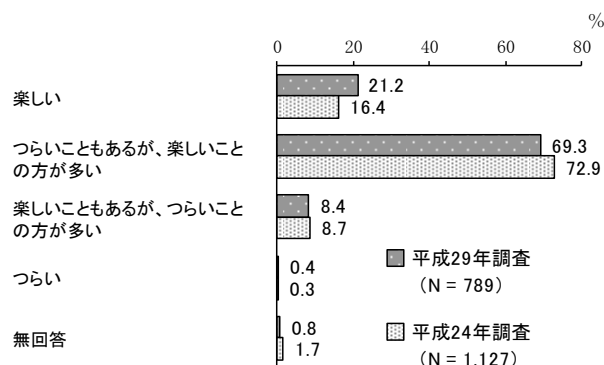
区分	近所での 挨拶	ネット上	療育セン ター等 通園施設	同じ立 場の親 の会	地域での 催し物 、 イベン ト等	その他	いない	無回 答
0歳	15.0	3.5	0.9	3.5	1.8	8.8	37.2	0.9
1歳	15.5	1.4	2.1	2.1	2.8	7.7	20.4	—
2歳	21.7	3.9	2.3	2.3	3.1	15.5	15.5	0.8
3歳	27.0	4.0	3.2	1.6	2.4	5.6	5.6	—
4歳	22.7	2.3	1.5	3.0	2.3	0.8	9.1	0.8
5歳	26.1	6.7	1.7	0.8	2.5	6.7	5.0	0.8
6歳	26.1	4.3	4.3	—	8.7	17.4	4.3	—

3 毎日の子育てについて

問3 あなたは、子育てを楽しんでいると感じますか。(○は1つ)

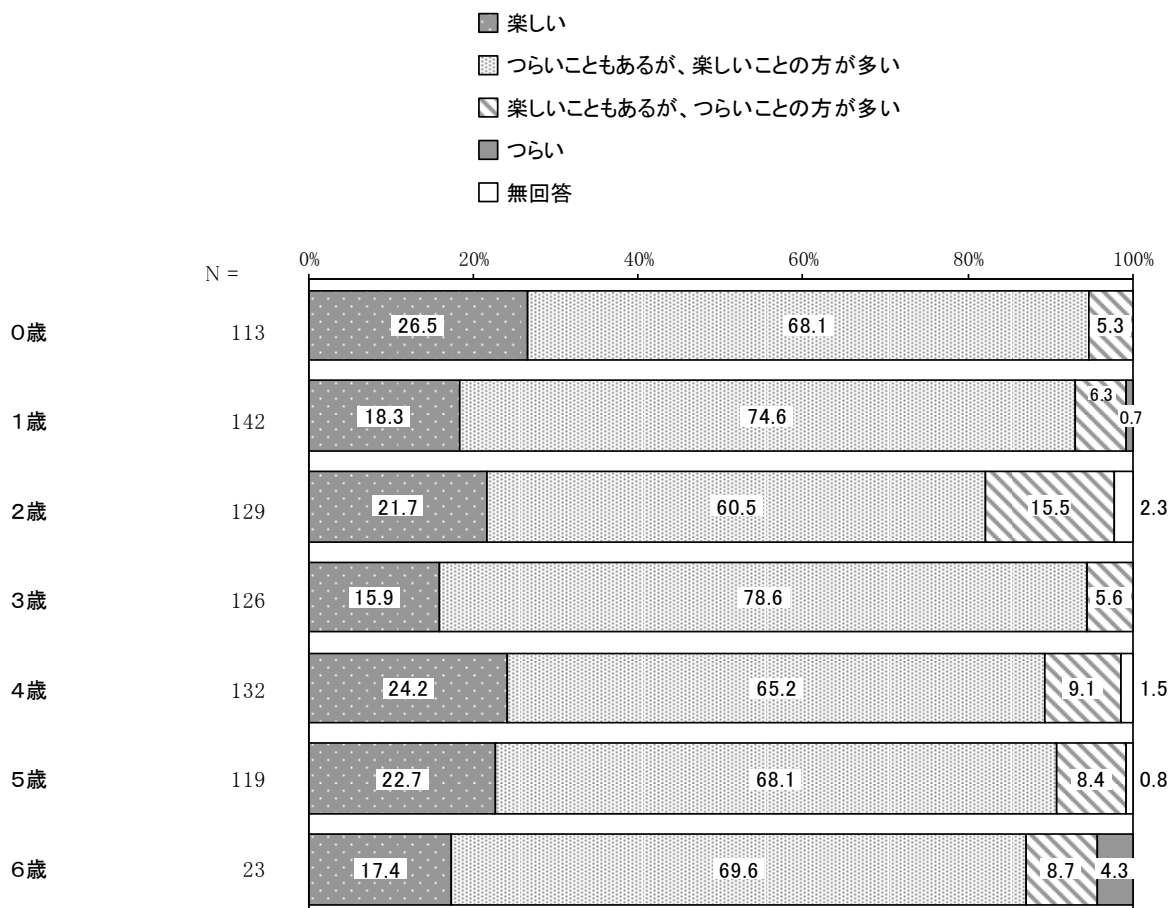
「つらいこともあるが、楽しいことの方が多い」の割合が69.3%と最も高く、次いで「楽しい」の割合が21.2%となっています。

平成24年調査と比較すると、大きな変化はみられません。



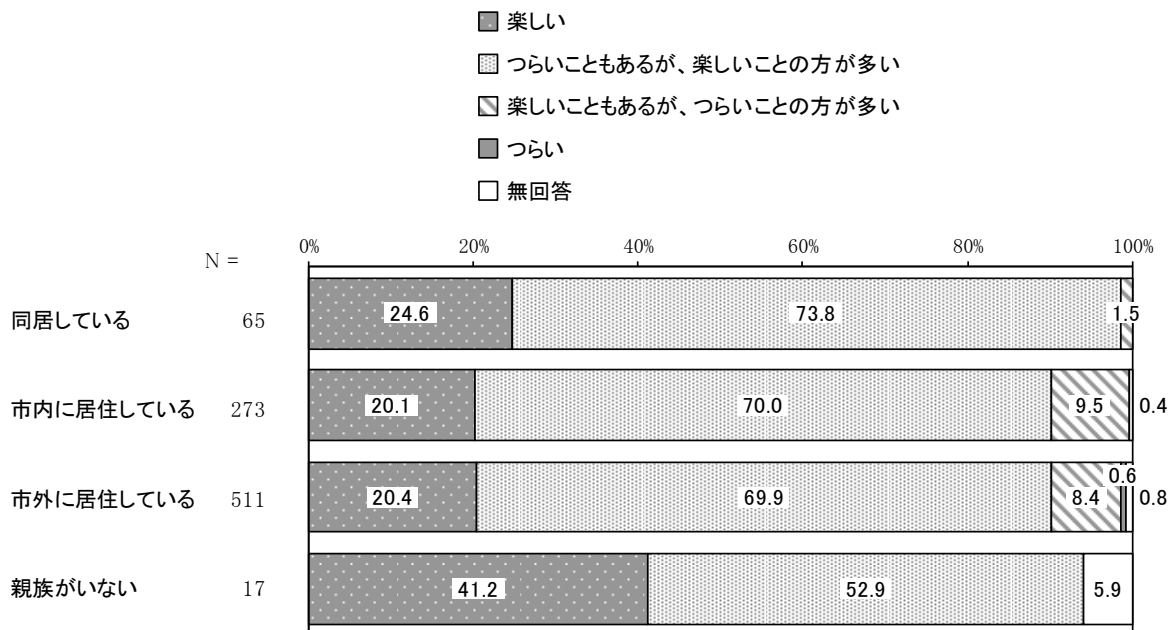
【子どもの年齢別】

子どもの年齢別でみると、他に比べ、3歳で「つらいこともあるが、楽しいことの方が多い」の割合が高くなっています。また、2歳で「楽しいこともあるが、つらいことの方が多い」の割合が高くなっています。



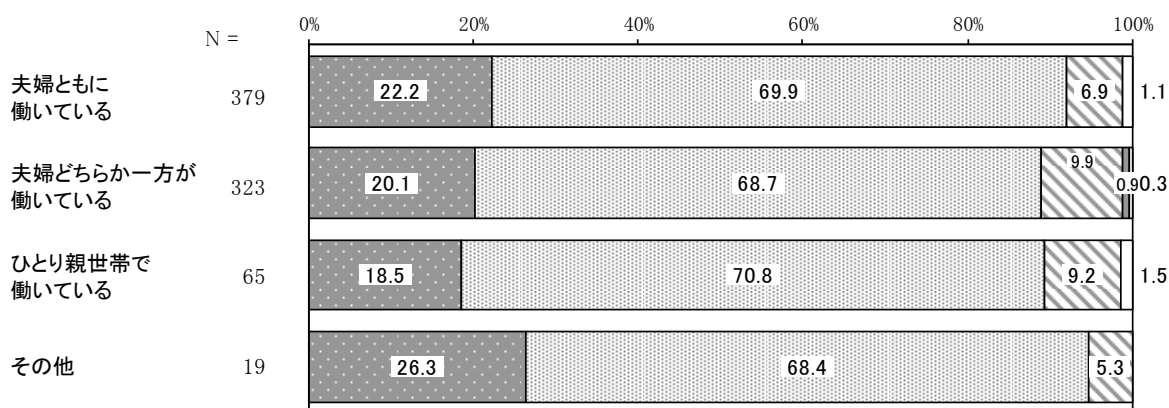
【親族等の住まい別】

親族等の住まい別でみると、他に比べ、親族がいないで「楽しい」の割合が高くなっています。また、市内に同居している、市外に居住しているで「楽しいこともあるが、つらいことの方が多い」の割合が高くなっています。



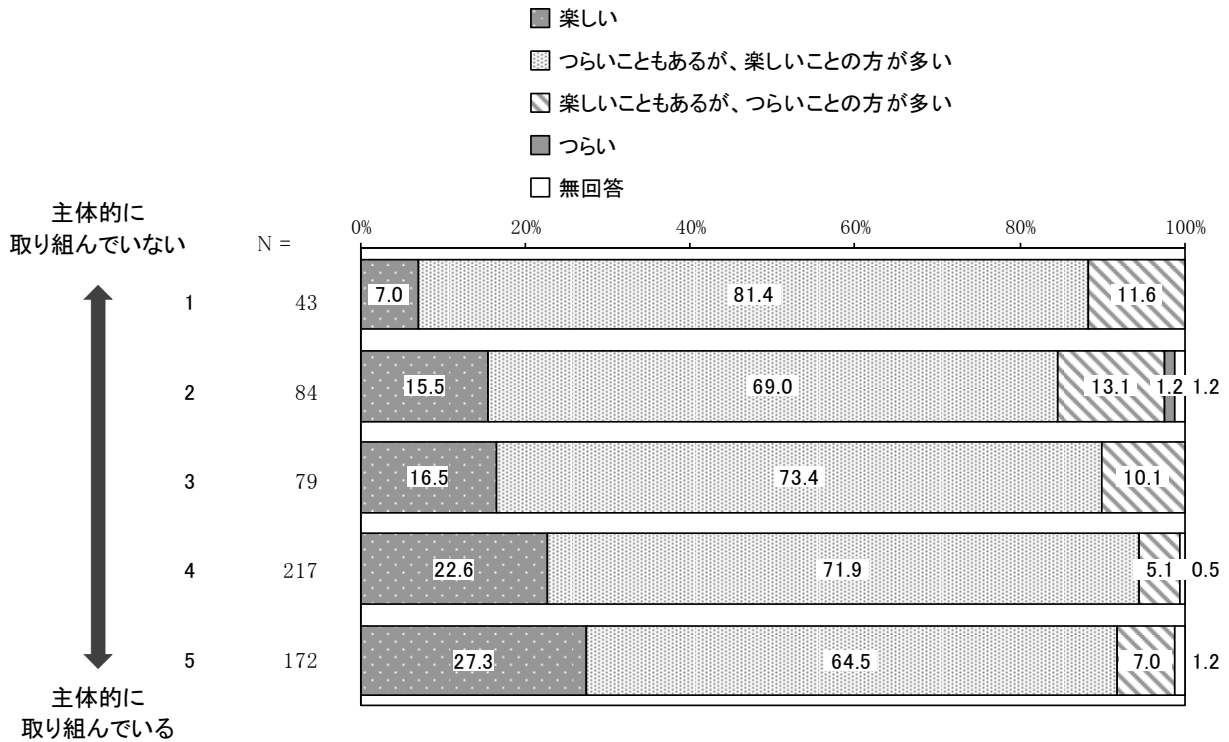
【就労状況別】

就労状況別でみると、大きな差異はみられません。



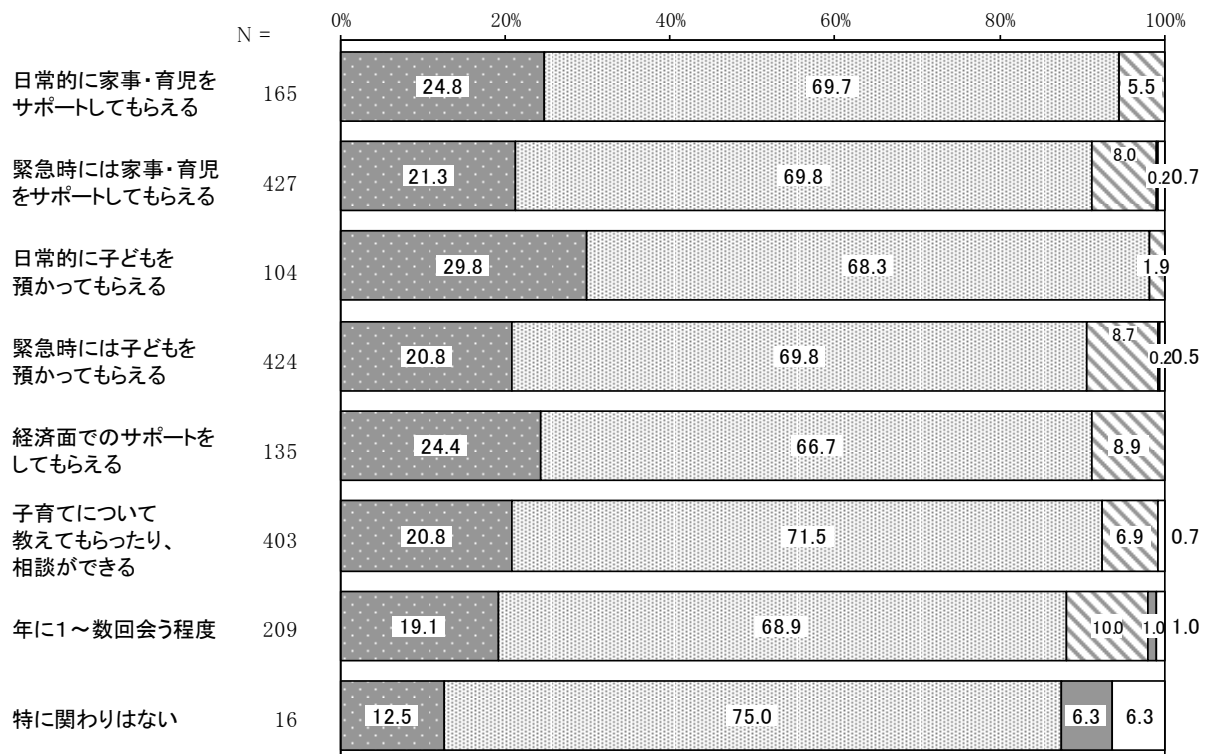
【父親の子育て参加度別】

父親の子育て参加度別で見ると、父親の子育て参加度が高くなるにつれ「楽しい」の割合が高くなっています。



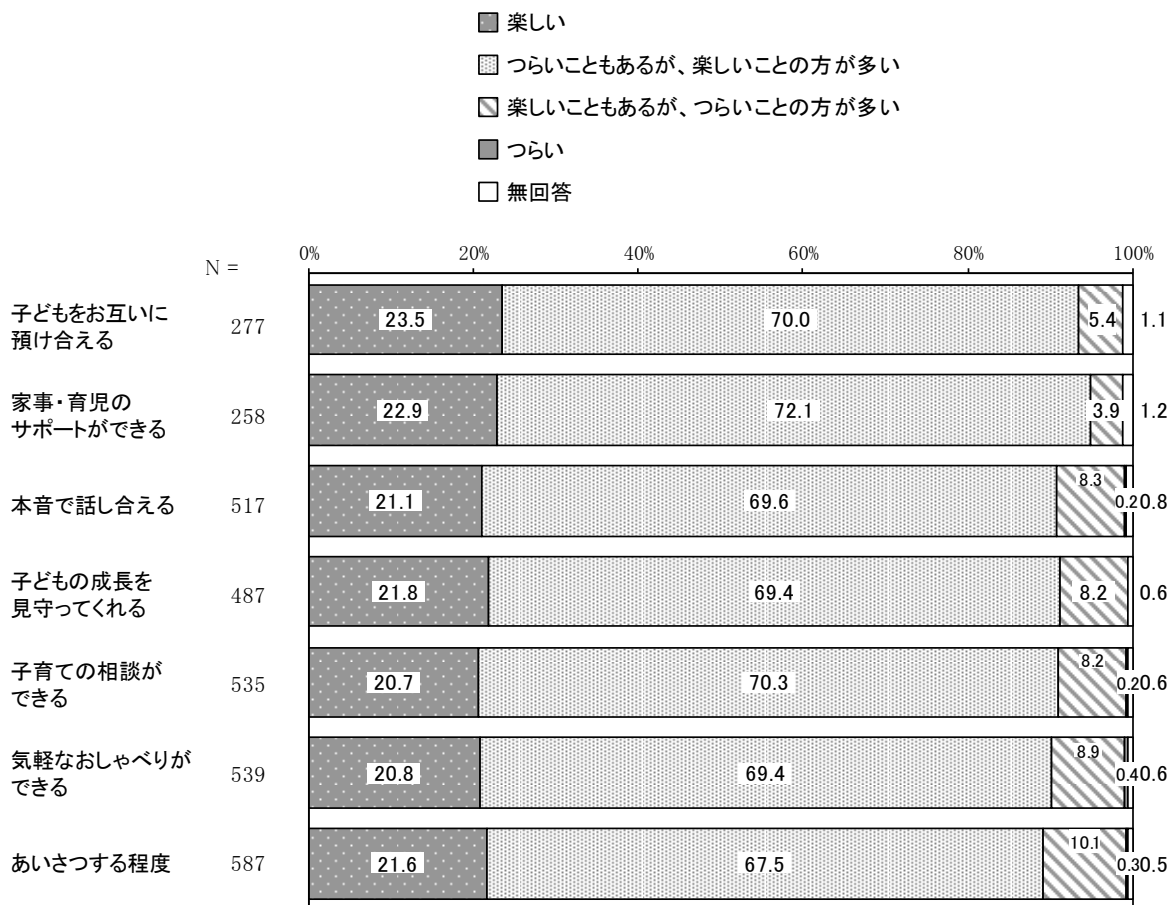
【親族からの支援別】

親族からの支援別で見ると、他に比べ、日常的に子どもを預かってもらえるで「楽しい」の割合が高くなっています。



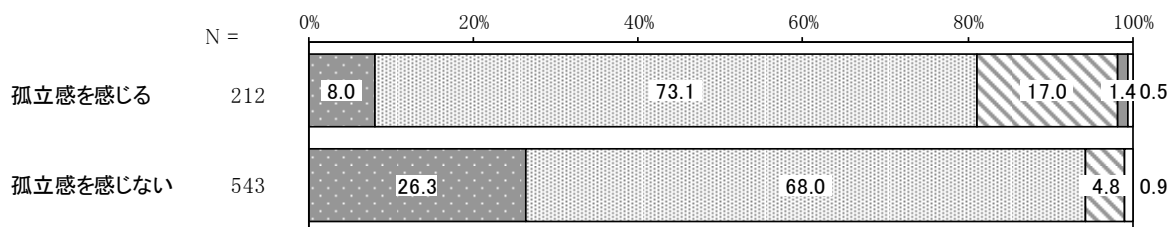
【親族以外との付き合い別】

親族以外との付き合い別でみると、大きな差異はみられません。



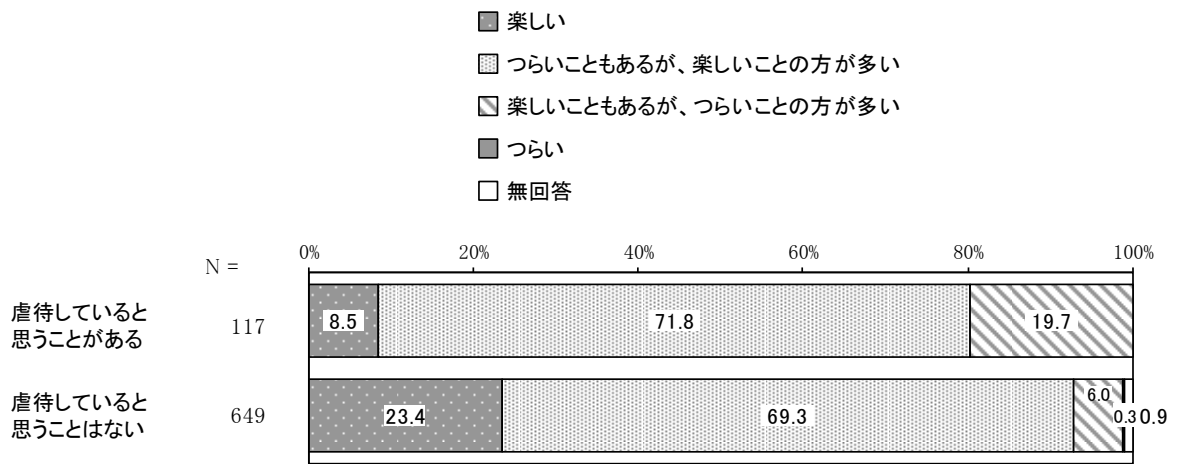
【孤立感別】

孤立感別でみると、孤立感を感じない人に比べ、孤立感を感じる人で「楽しい」の割合が低く、「つらいこともあるが、楽しいことの方が多い」「楽しいこともあるが、つらいことの方が多い」の割合が高くなっています。



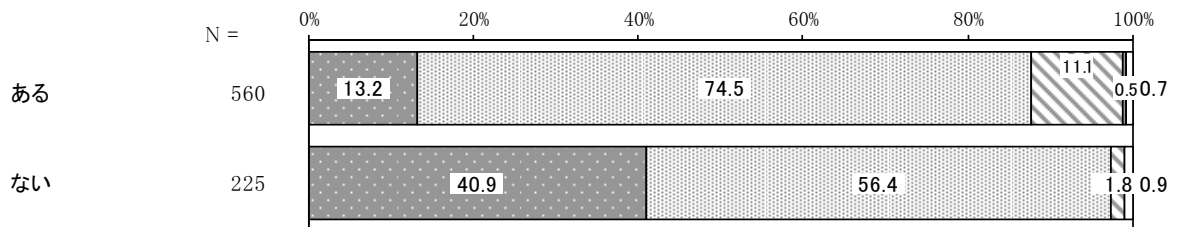
【虐待していると感じる状況別】

虐待していると感じる状況別でみると、虐待していると思うことはない人に比べ、虐待していると思うことがある人で「楽しい」の割合が低く、「楽しいこともあるが、つらいことの方が多い」の割合が高くなっています。



【子育てについての心配・不安の状況別】

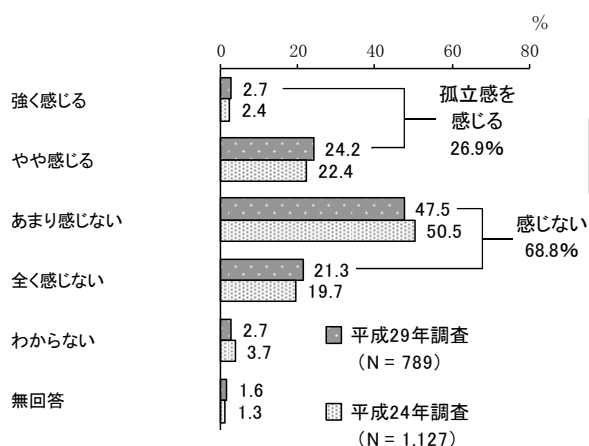
子育てについての心配・不安の状況別でみると、心配・不安がある人に比べ、ない人で「楽しい」の割合が高くなっています。



問4 あなたは日常生活において孤立感を感じていますか。(〇は1つ)

「強く感じる」と「やや感じる」をあわせた“孤立感を感じる”の割合が26.9%、「あまり感じない」と「全く感じない」をあわせた“感じない”の割合が68.8%となっています。

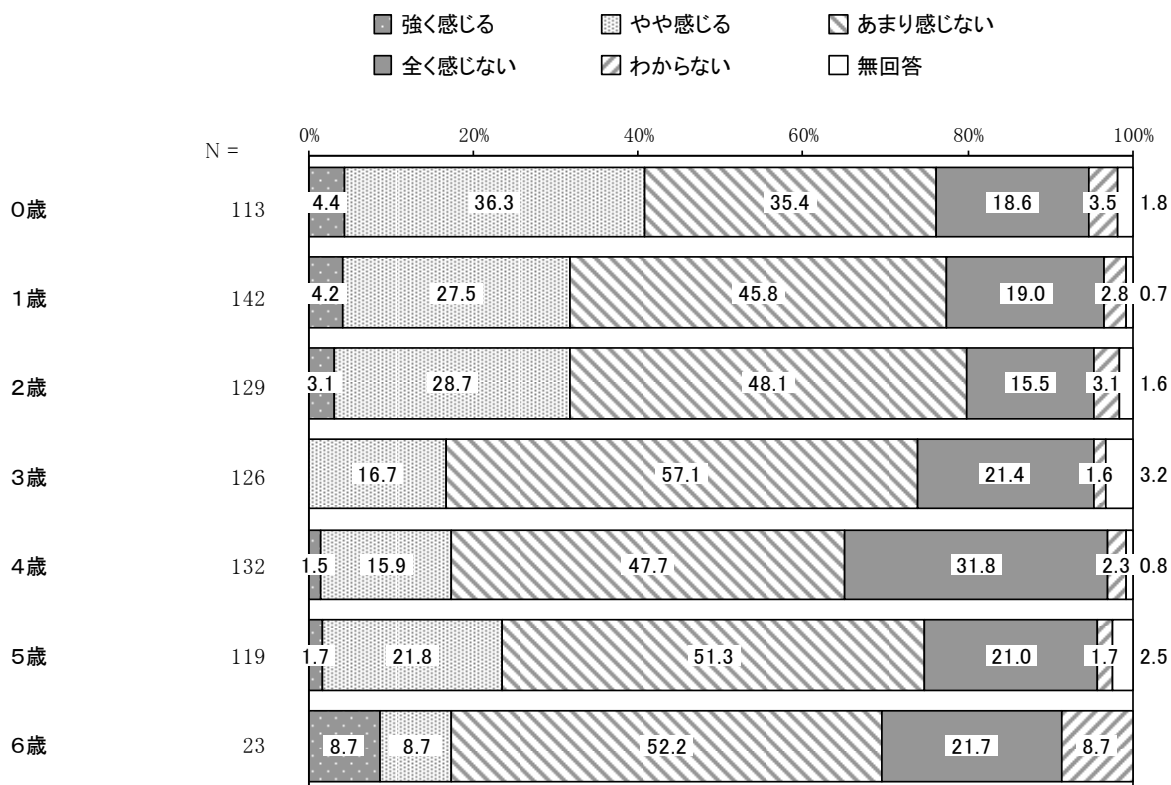
平成24年調査と比較すると、大きな変化はみられません。



Ⅲ 調査結果

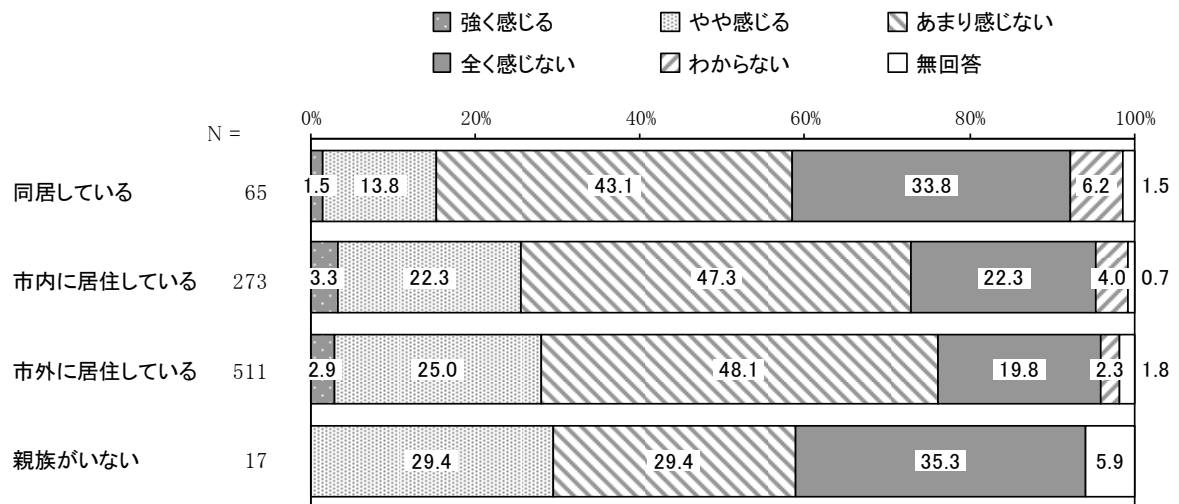
【子どもの年齢別】

子どもの年齢別でみると、他に比べ、0～2歳で“孤立感を感じる”の割合が高くなっています。また、3歳、4歳で“感じない”の割合が高くなっています。



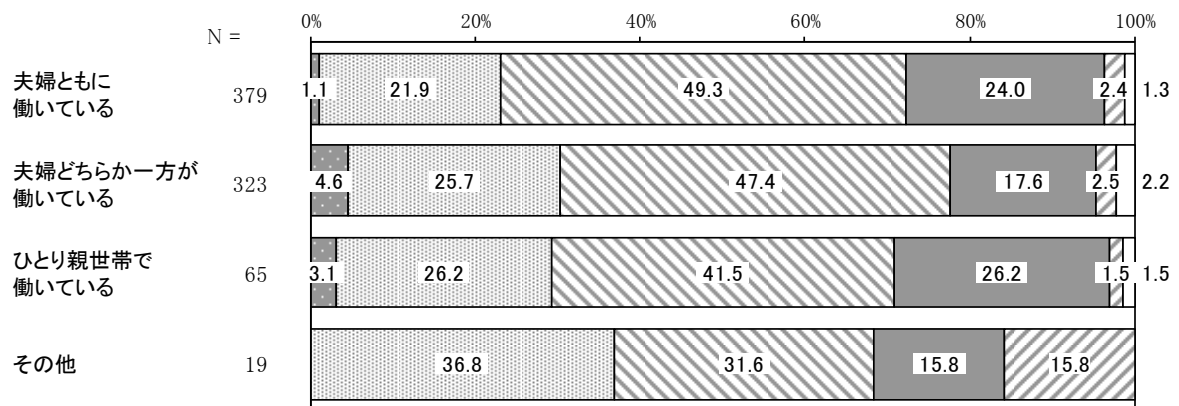
【親族等の住まい別】

親族等の住まい別でみると、他に比べ、同居しているで“感じない”の割合が高くなっています。



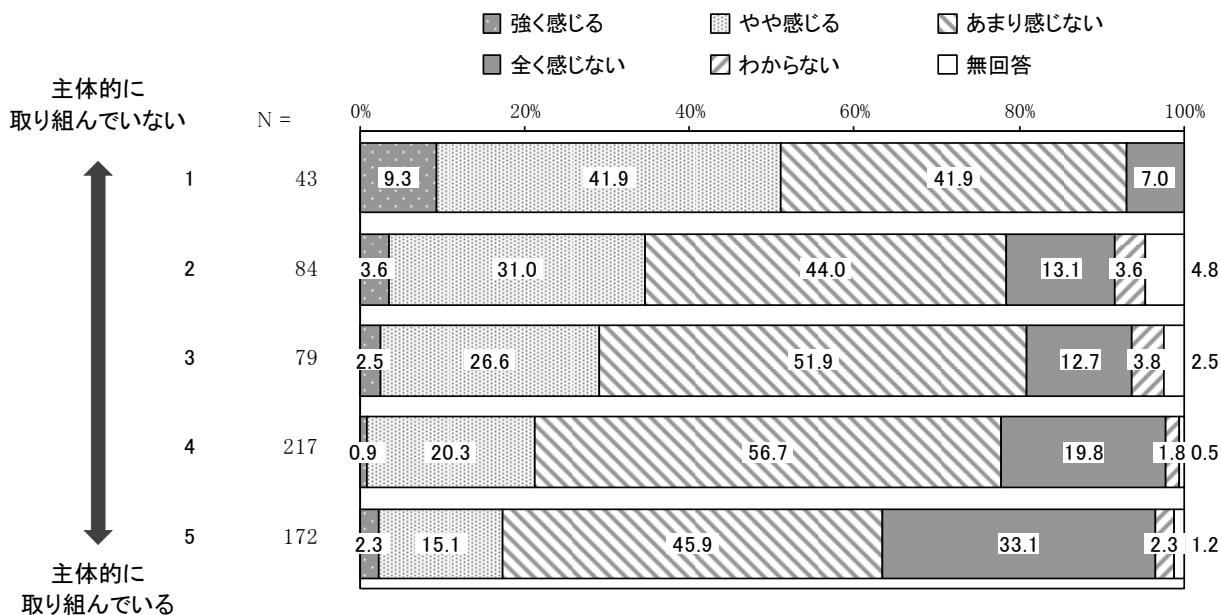
【就労状況別】

就労状況別でみると、他に比べ、夫婦ともに働いているで“孤立感を感じる”の割合が低くなっています。



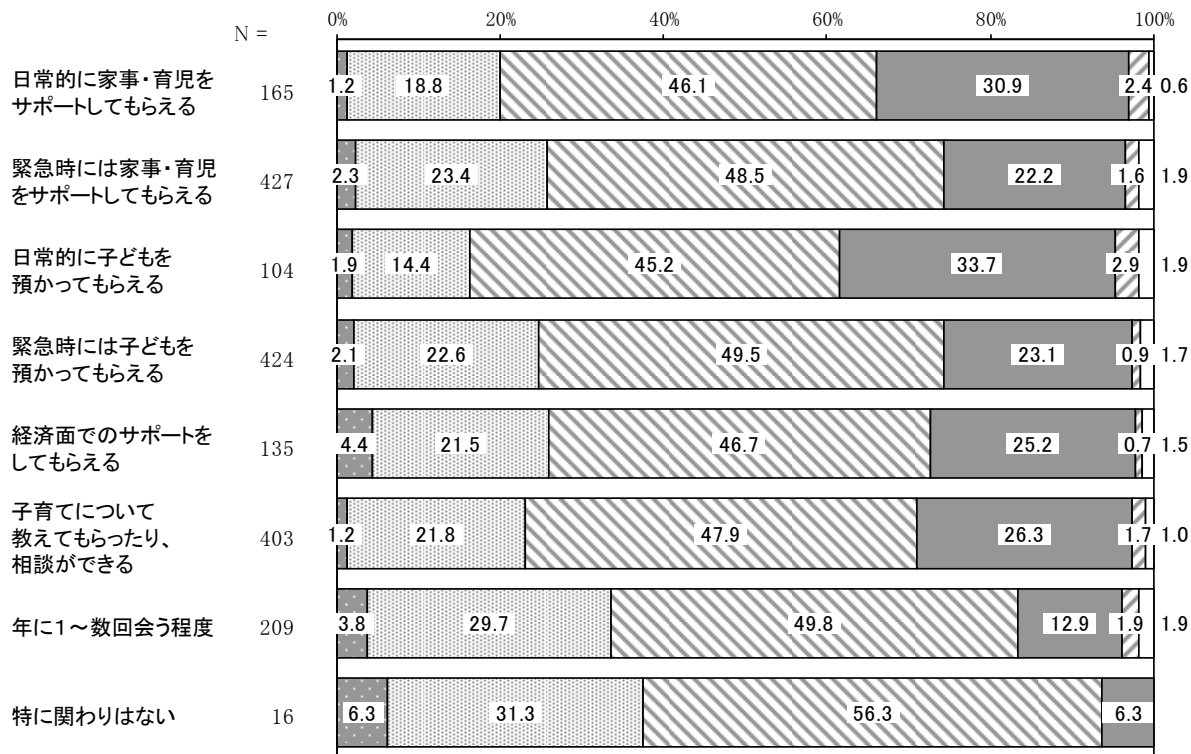
【父親の子育て参加度別】

父親の子育て参加度別でみると、父親の子育て参加度が低くなるにつれ“孤立感を感じる”の割合が高くなっています。



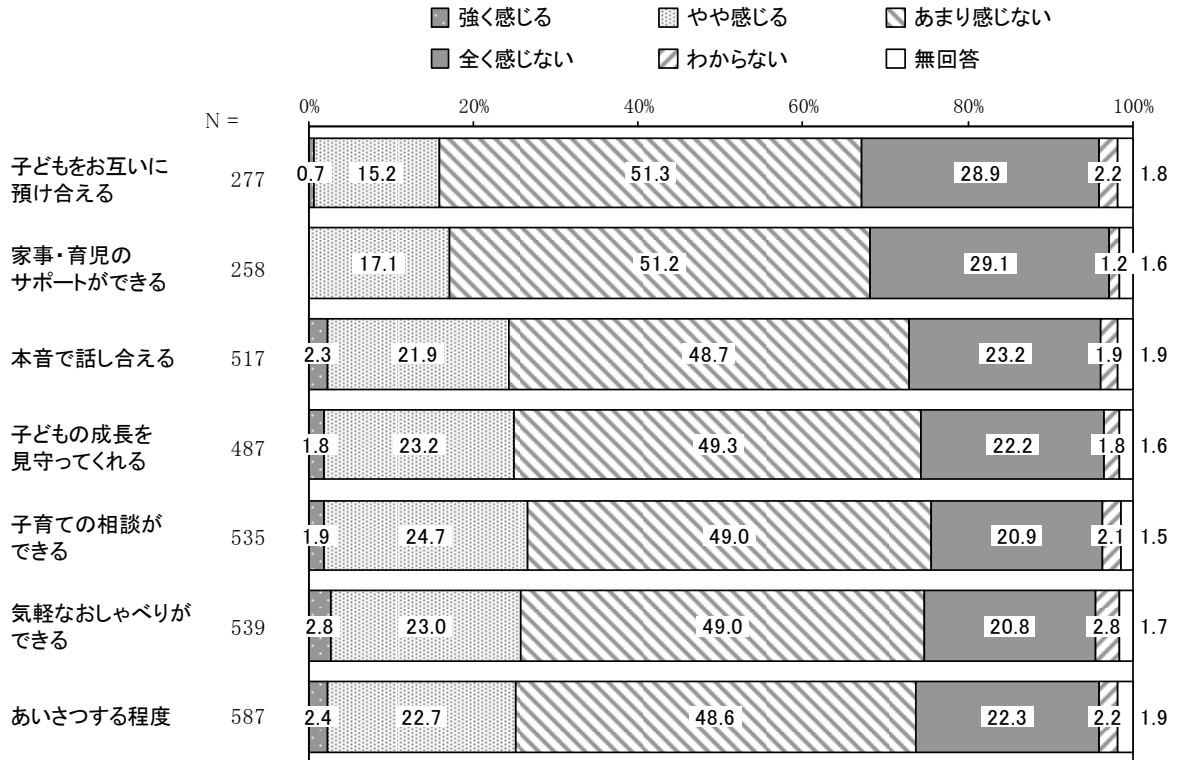
【親族からの支援別】

親族からの支援別でみると、他に比べ、年に1～数回会う程度で“孤立感を感じる”の割合が高くなっています。また、日常的に子どもを預かってもらえるで“感じない”の割合が高くなっています。



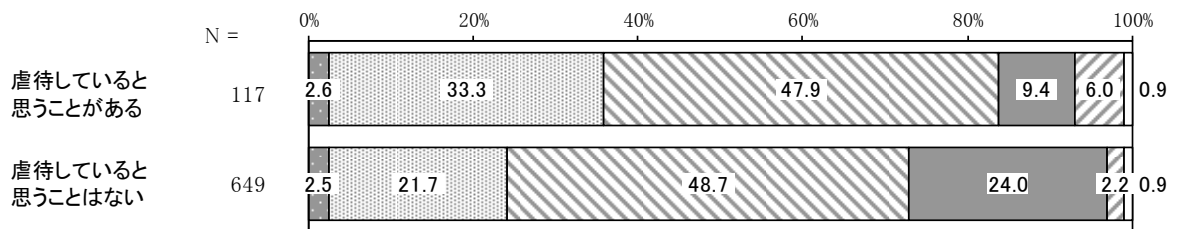
【親族以外との付き合い別】

親族以外との付き合い別でみると、他に比べ、子どもをお互いに預け合える、家事・育児のサポートができるで“感じない”の割合が高くなっています。



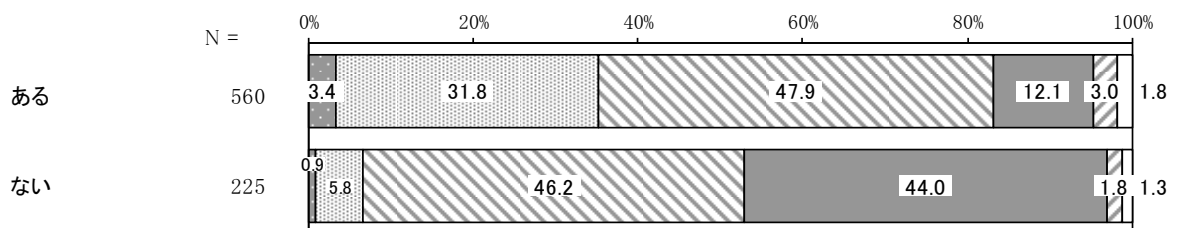
【虐待していると感じる状況別】

虐待していると感じる状況別でみると、虐待していると思うことはない人に比べ、虐待していると思うことがある人で“孤立感を感じる”の割合が高くなっています。



【子育てについての心配・不安の状況別】

子育てについての心配・不安の状況別でみると、心配・不安がない人に比べ、ある人で“孤立感を感じる”の割合が高くなっています。

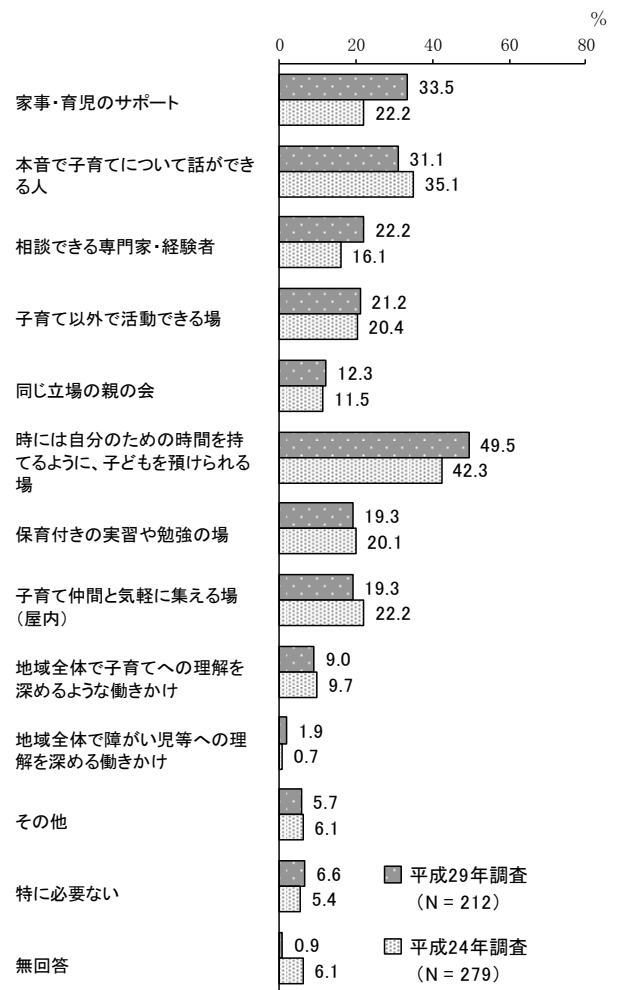


問4で「1. 強く感じる」、「2. やや感じる」と回答した方におうかがいします。

問4-1 孤立感を和らげるためにどんなことが地域で必要ですか。(〇は3つまで)

「時には自分のための時間を持てるように、子どもを預けられる場」の割合が49.5%と最も高く、次いで「家事・育児のサポート」の割合が33.5%、「本音で子育てについて話ができる人」の割合が31.1%となっています。

平成24年調査と比較すると、「家事・育児のサポート」「相談できる専門家・経験者」「時には自分のための時間を持てるように、子どもを預けられる場」が増加しています。



【就労状況別】

就労状況別でみると、他に比べ、夫婦ともに働いているで「家事・育児のサポート」「相談できる専門家・経験者」の割合が高くなっています。また、夫婦どちらか一方が働いているで「子育て以外で活動できる場」「子育て仲間と気軽に集える場（屋内）」の割合が高くなっています。

単位：％

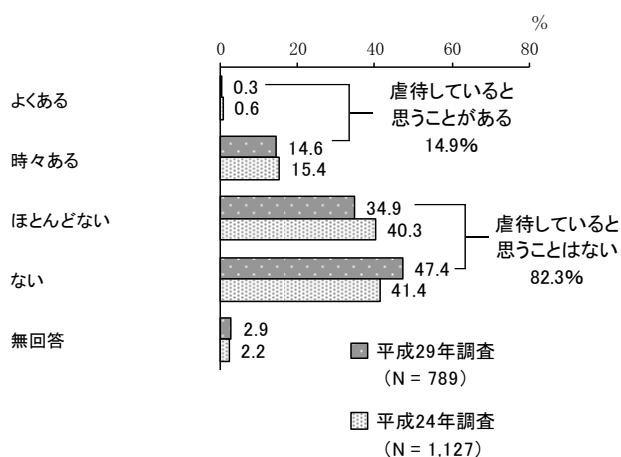
区分	有効回答数（件）	家事・育児のサポート	本音で子育てについて話ができる人	相談できる専門家・経験者	子育て以外で活動できる場	同じ立場の親の会	時には自分のための時間を預けるように、子どもを預けられる場
夫婦ともに働いている	87	47.1	33.3	27.6	13.8	9.2	44.8
夫婦どちらか一方が働いている	98	24.5	30.6	19.4	30.6	12.2	51.0
ひとり親世帯で働いている	19	21.1	21.1	10.5	10.5	21.1	57.9
その他	7	28.6	42.9	14.3	14.3	14.3	57.1

区分	保育付きの実習や勉強の場	子育て仲間と気軽に集える場（屋内）	地域全体で子育てへの理解を深めるような働きかけ	地域全体で障がい児等への理解を深める働きかけ	その他	特に必要ない	無回答
夫婦ともに働いている	14.9	11.5	12.6	—	8.0	6.9	—
夫婦どちらか一方が働いている	23.5	25.5	6.1	3.1	4.1	6.1	2.0
ひとり親世帯で働いている	15.8	15.8	5.3	5.3	5.3	10.5	—
その他	28.6	42.9	14.3	—	—	—	—

問5 あなたは子どもを虐待をしていると思うことがありますか。(○は1つ)

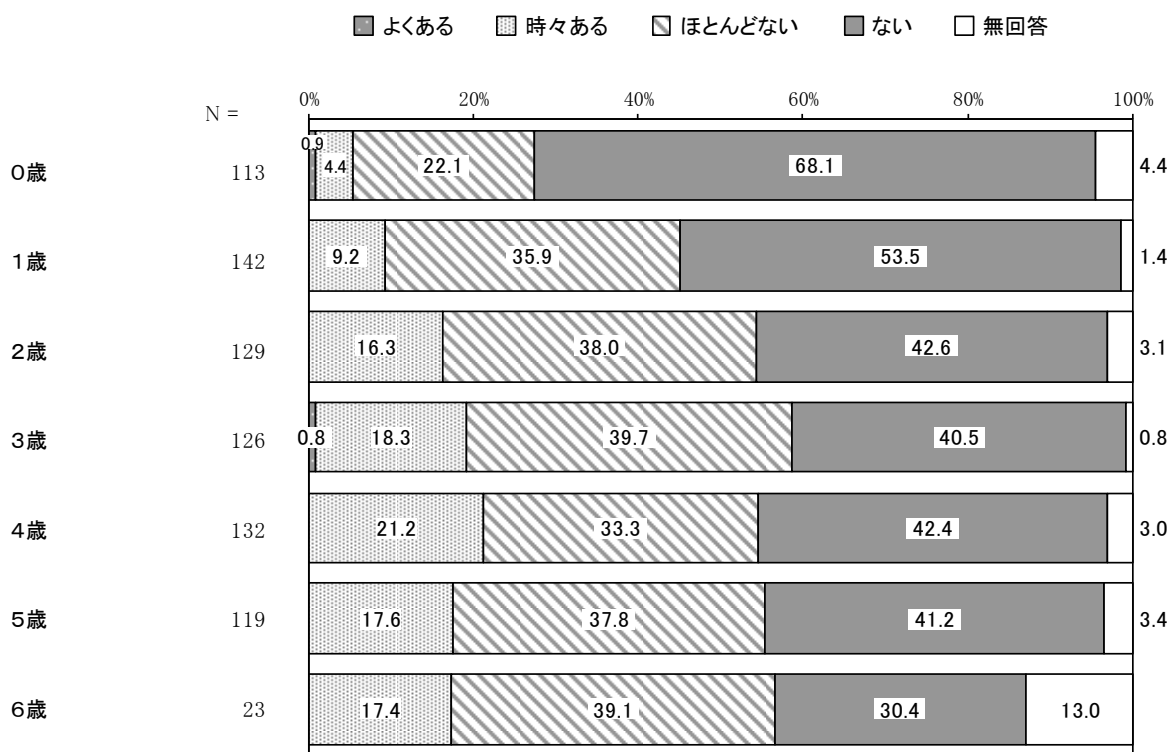
「よくある」と「時々ある」をあわせた“虐待していると思うことがある”の割合が14.9%、「ほとんどない」と「ない」をあわせた“虐待していると思うことはない”の割合が82.3%となっています。

平成24年調査と比較すると、「ない」が増加しています。



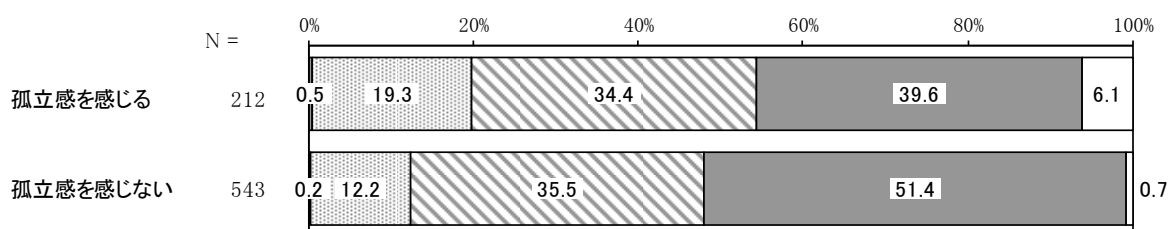
【子どもの年齢別】

子どもの年齢別でみると、他に比べ、2歳以上で“虐待していると思うことがある”の割合が高くなっています。



【孤立感別】

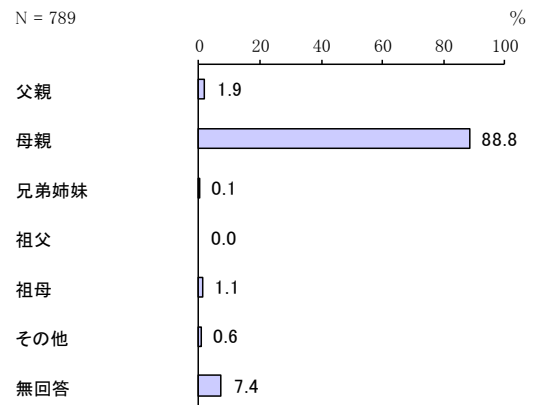
孤立感別でみると、孤立感を感じない人に比べ、孤立感を感じる人で“虐待していると思うことがある”の割合が高くなっています。



4 子育てに関する相談について

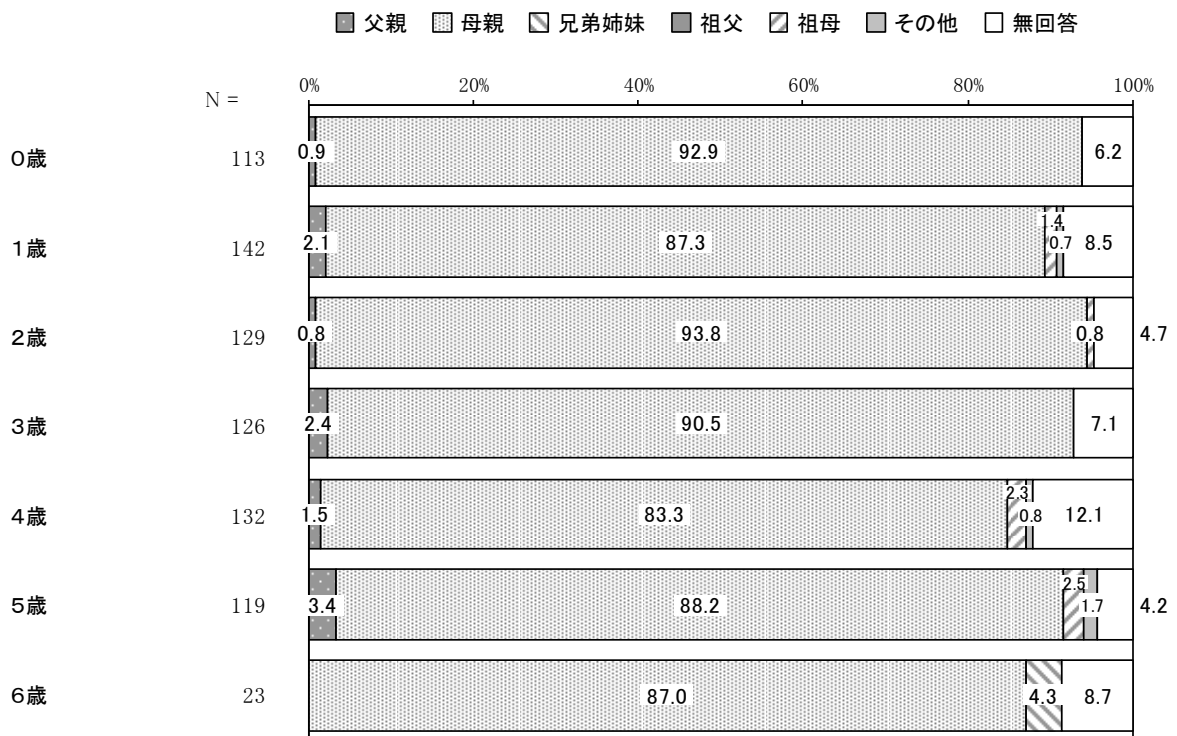
問6 対象のお子さんの身の回りの世話などを主にしている方はどなたですか。(お子さんからみた続柄でお答えください。)(○は1つ)

「母親」の割合が88.8%と最も高くなっています。



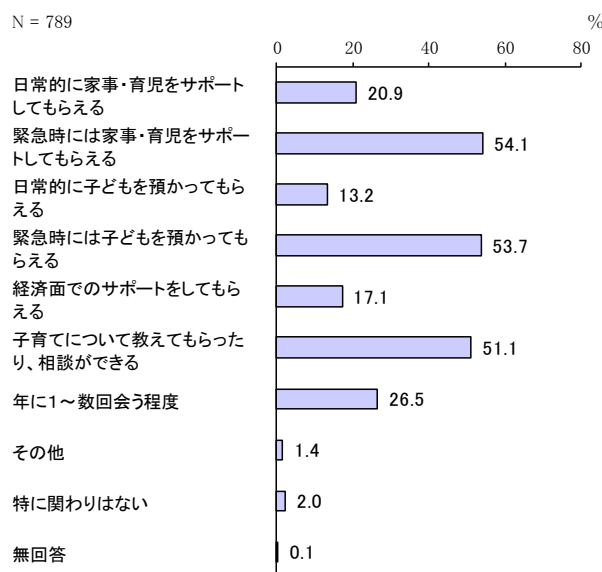
【子どもの年齢別】

子どもの年齢別で見ると、大きな差異はみられません。



問7 子育てについて、同居している・していないにかかわらず親族からの支援を受けていますか。(あてはまるものすべてに○)

「緊急時には家事・育児をサポートしてもらえる」の割合が54.1%と最も高く、次いで「緊急時には子どもを預かってもらえる」の割合が53.7%、「子育てについて教えてもらったり、相談ができる」の割合が51.1%となっています。



【就労状況別】

就労状況別でみると、他に比べ、夫婦どちらか一方が働いているで「子育てについて教えてもらったり、相談ができる」の割合が高くなっています。また、ひとり親世帯で働いているで「日常的に家事・育児をサポートしてもらえる」の割合が高くなっています。

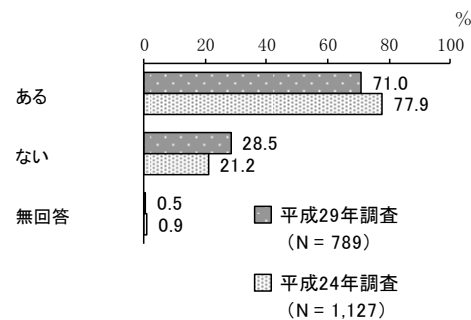
単位：%

区分	有効回答数(件)	日常的に家事・育児をサポートしてもらえる	緊急時には家事・育児をサポートしてもらえる	日常的に子どもを預かってもらえる	緊急時には子どもを預かってもらえる	経済面でのサポートをしてもらえる	子育てについて教えてもらったり、相談ができる	年に1～数回会う程度	その他	特に関わりはない	無回答
夫婦ともに働いている	379	18.5	54.4	13.5	52.0	14.8	48.5	26.9	1.8	1.8	—
夫婦どちらか一方が働いている	323	19.8	56.7	12.4	56.7	19.8	55.1	29.1	0.6	1.5	0.3
ひとり親世帯で働いている	65	40.0	43.1	15.4	56.9	18.5	43.1	12.3	—	6.2	—
その他	19	21.1	52.6	10.5	31.6	15.8	63.2	21.1	10.5	—	—

**問8 あなたは、子育てについて心配なこと、不安なことはありますか。
(どちらかに○)**

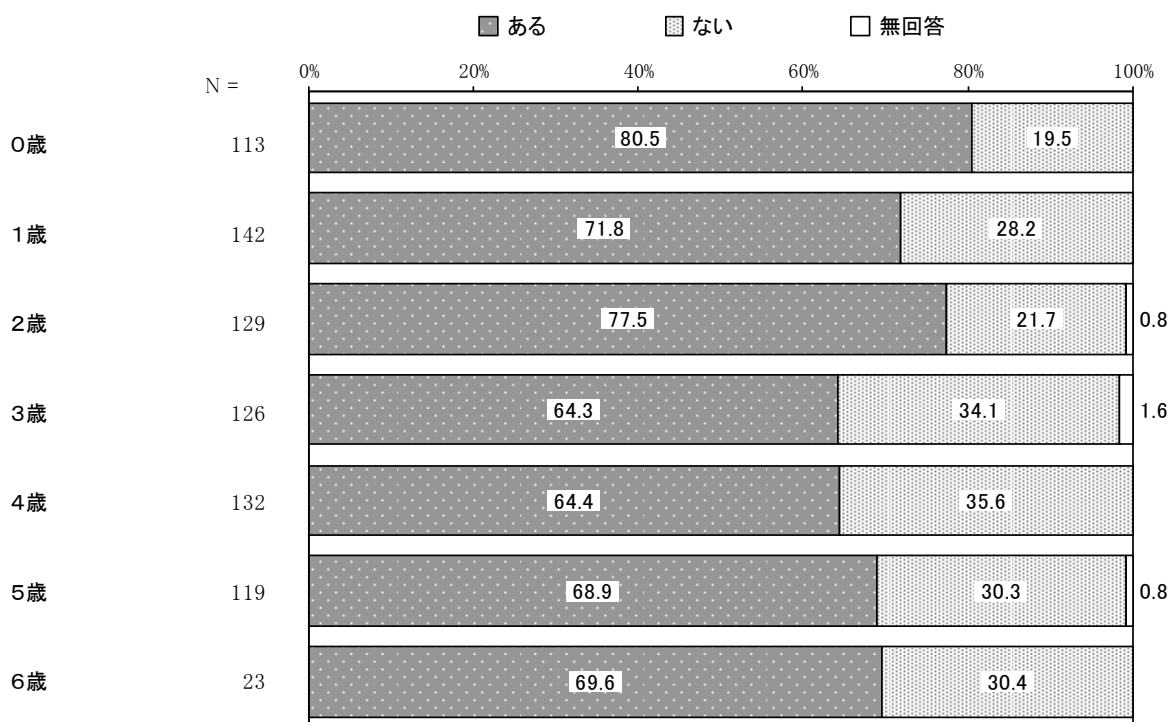
「ある」の割合が71.0%、「ない」の割合が28.5%となっています。

平成24年調査と比較すると、「ない」が増加しています。



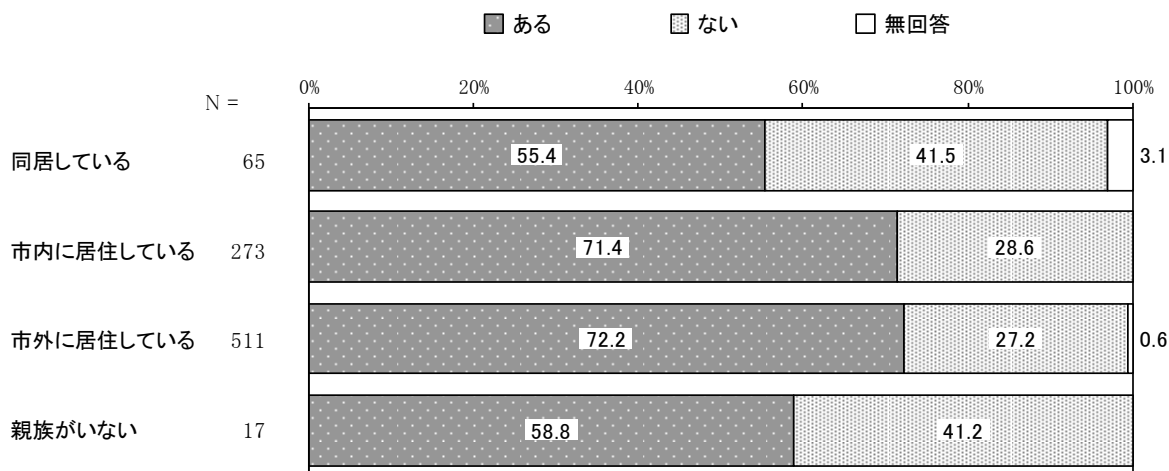
【子どもの年齢別】

子どもの年齢別で見ると、他に比べ、0歳、2歳で「ある」の割合が高くなっています。また、3歳、4歳で「ない」の割合が高くなっています。



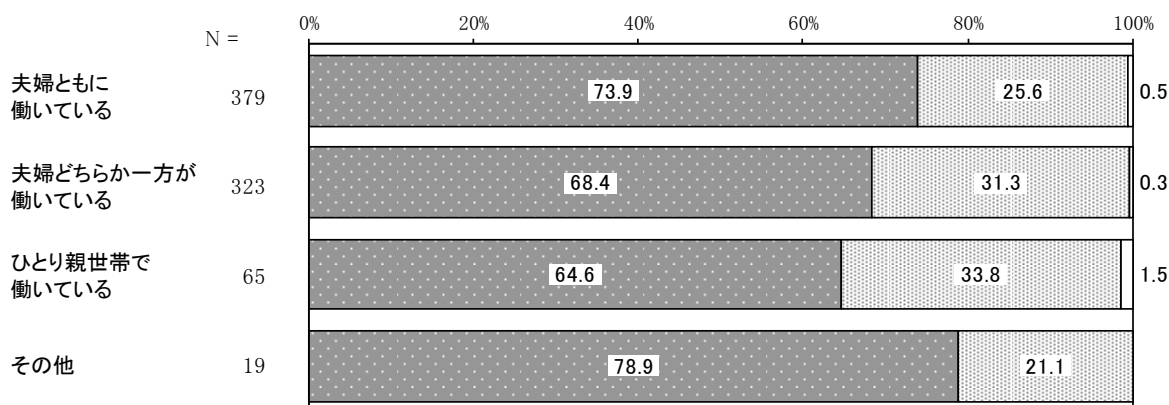
【親族等の住まい別】

親族等の住まい別で見ると、他に比べ、市内に居住している、市外に居住しているで「ある」の割合が高くなっています。また、同居している、親族がいなくて「ない」の割合が高くなっています。



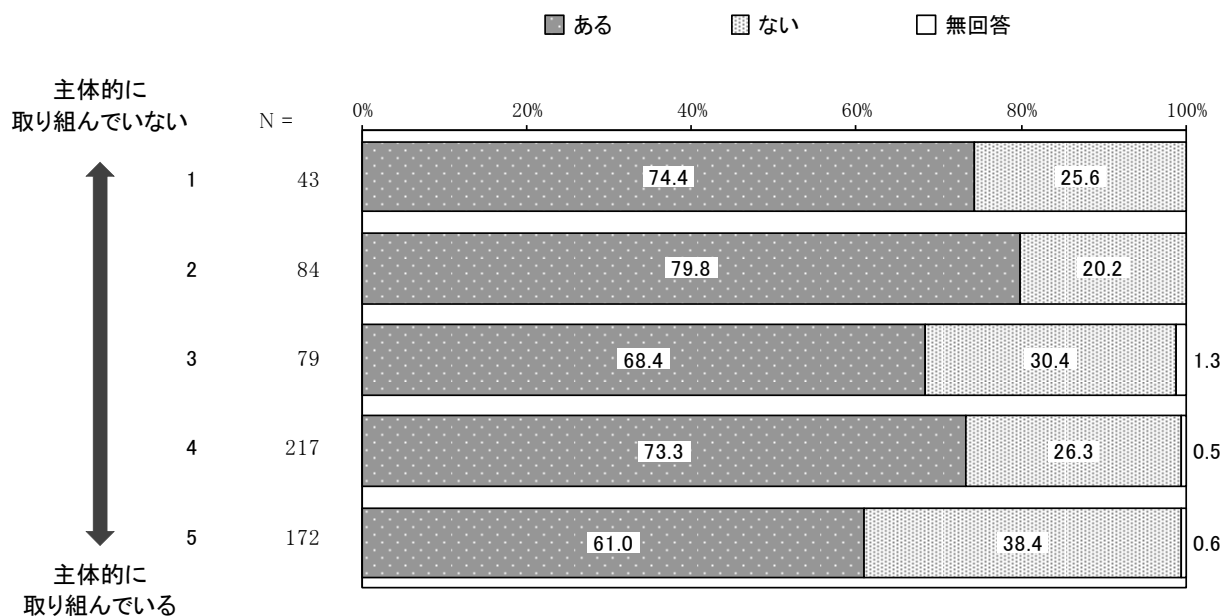
【就労状況別】

就労状況別で見ると、他に比べ、夫婦ともに働いているで「ある」の割合が高くなっています。



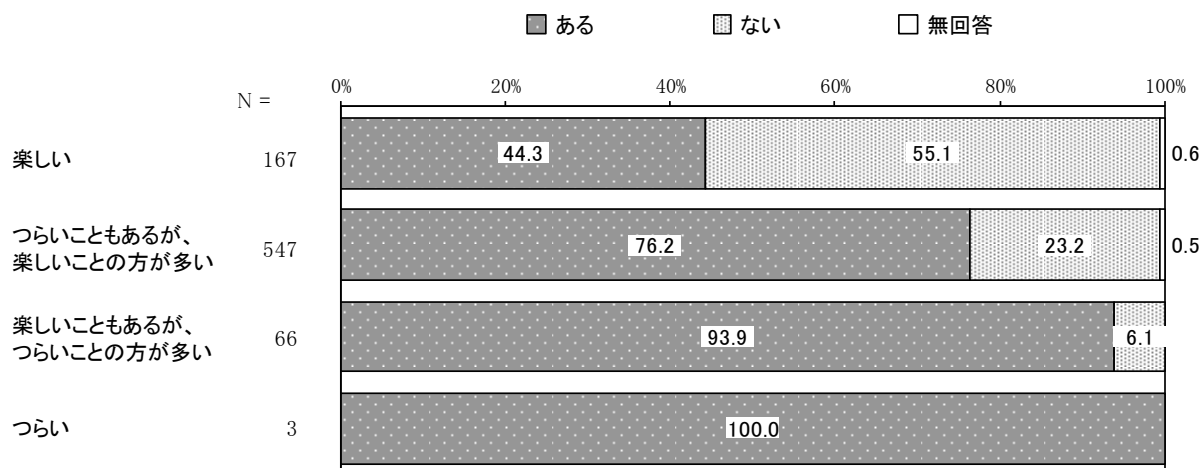
【父親の子育て参加度別】

父親の子育て参加度別で見ると、他に比べ、主体的に取り組んでいる「5」で「ない」の割合が高くなっています。



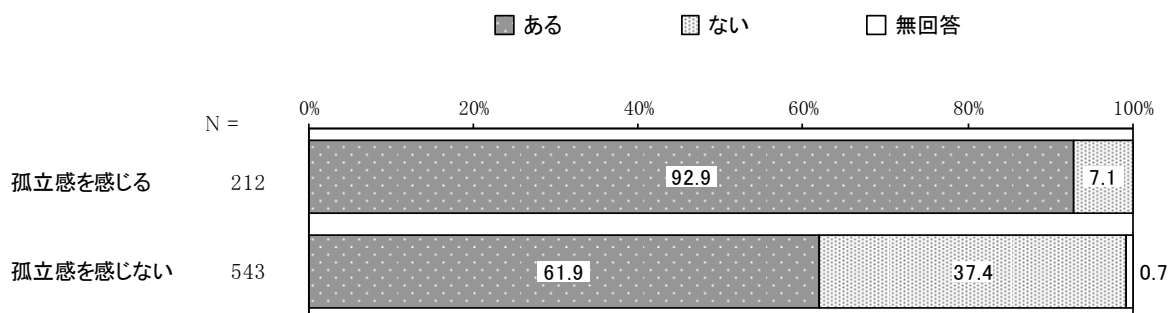
【育児の楽しさ別】

育児の楽しさ別で見ると、育児が楽しいと感じている人ほど「ない」の割合が高くなっています。



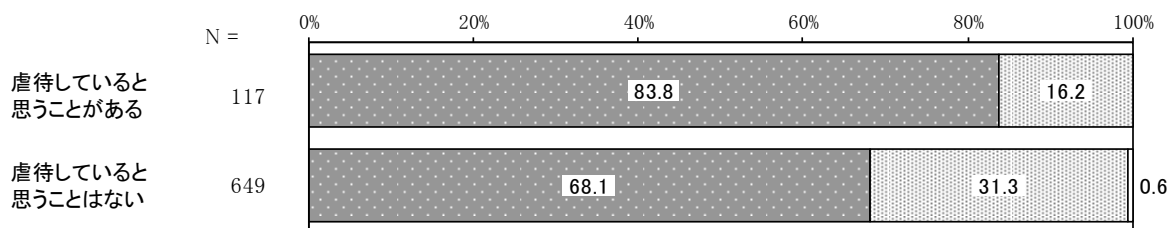
【孤立感別】

孤立感別でみると、孤立感を感じない人に比べ、孤立感を感じる人で「ある」の割合が高くなっています。



【虐待の有無別】

虐待の有無別でみると、虐待していると思うことはない人に比べ、虐待していると思うことがある人で「ある」の割合が高くなっています。

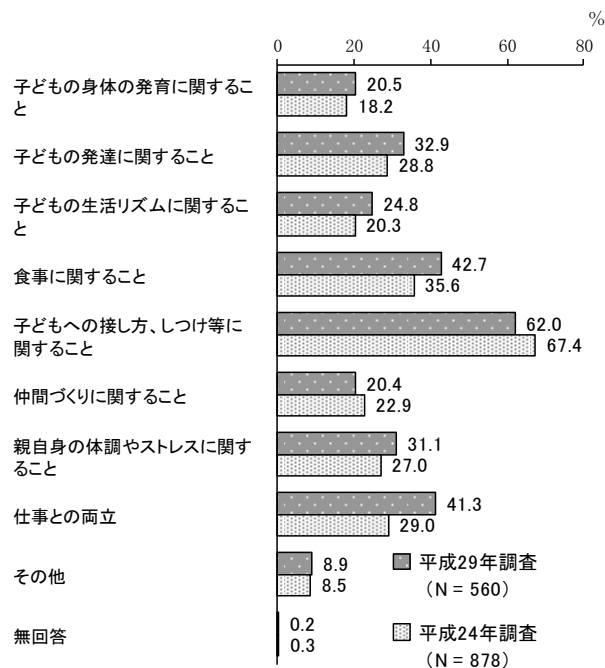


問8で「1. ある」と回答した方におうかがいします。

**問8-1 心配なこと、不安なことの内容は何にかかわることですか。
(あてはまるものすべてに○)**

「子どもへの接し方、しつけ等に関する
こと」の割合が62.0%と最も高く、次いで
「食事に関すること」の割合が42.7%、「仕
事との両立」の割合が41.3%となっていま
す。

平成24年調査と比較すると、「食事に関
すること」「仕事との両立」が増加し、「子
どもへの接し方、しつけ等に関すること」
が減少しています。



【子どもの年齢別】

子どもの年齢別でみると、すべての年齢で「子どもへの接し方、しつけ等に関すること」の割合が高くなっています。また、0歳で「子どもの身体の発育に関すること」「子どもの発達に関すること」「仲間づくりに関すること」「親自身の体調やストレスに関すること」の割合が高くなっています。

単位：%

区分	有効回答数 (件)	子どもの身体の発育に関すること	子どもの発達に関すること	子どもの生活リズムに関すること	食事に関すること	子どもへの接し方、しつけ等に関すること	仲間づくりに関すること	親自身の体調やストレスに関すること	仕事との両立	その他	無回答
0歳	91	36.3	39.6	36.3	46.2	48.4	30.8	38.5	44.0	12.1	—
1歳	102	22.5	32.4	23.5	58.8	59.8	25.5	31.4	43.1	4.9	—
2歳	100	17.0	29.0	23.0	39.0	67.0	15.0	36.0	41.0	11.0	—
3歳	81	18.5	37.0	24.7	48.1	65.4	23.5	24.7	44.4	3.7	1.2
4歳	85	22.4	30.6	21.2	29.4	67.1	15.3	29.4	35.3	8.2	—
5歳	82	8.5	29.3	19.5	34.1	63.4	12.2	23.2	41.5	12.2	—
6歳	16	—	31.3	18.8	25.0	68.8	12.5	31.3	31.3	12.5	—

【就労状況別】

就労状況別でみると、他に比べ、夫婦ともに働いているで「仕事との両立」の割合が高くなっています。また、夫婦どちらか一方が働いているで「食事に関すること」「仲間づくりに関すること」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	有効回答数（件）	子どもの身体の発育に関すること	子どもの発達に関すること	子どもの生活リズムに関すること	食事に関すること	子どもへの接し方、しつけ等に関すること	仲間づくりに関すること	親自身の体調やストレスに関すること	仕事との両立	その他	無回答
夫婦ともに働いている	280	18.6	28.9	25.4	40.7	60.7	16.8	26.4	57.9	6.1	—
夫婦どちらか一方が働いている	221	23.1	38.5	24.9	49.3	63.8	25.3	34.8	17.6	10.0	0.5
ひとり親世帯で働いている	42	16.7	23.8	23.8	26.2	59.5	11.9	33.3	47.6	21.4	—
その他	15	20.0	40.0	13.3	20.0	60.0	26.7	46.7	53.3	13.3	—

【育児の楽しさ別】

育児の楽しさ別でみると、育児を楽しんでいる人ほど「子どもの発達に関すること」「子どもへの接し方、しつけ等に関すること」「親自身の体調やストレスに関すること」の割合が低くなっています。

単位：％

区分	有効回答数（件）	子どもの身体の発育に関すること	子どもの発達に関すること	子どもの生活リズムに関すること	食事に関すること	子どもへの接し方、しつけ等に関すること	仲間づくりに関すること	親自身の体調やストレスに関すること	仕事との両立	その他	無回答
楽しい	74	17.6	24.3	27.0	39.2	45.9	14.9	24.3	41.9	14.9	—
つらいこともあるが、楽しいことの方が多い	417	21.3	32.9	24.0	44.1	63.3	21.8	27.3	41.0	7.2	0.2
楽しいこともあるが、つらいことの方が多い	62	17.7	41.9	27.4	38.7	72.6	17.7	66.1	45.2	14.5	—
つらい	3	66.7	100.0	33.3	33.3	66.7	—	33.3	—	—	—

【孤立感別】

孤立感別でみると、孤立感を感じない人に比べ、孤立感を感じる人で「仲間づくりに関すること」「親自身の体調やストレスに関すること」の割合が高くなっています。

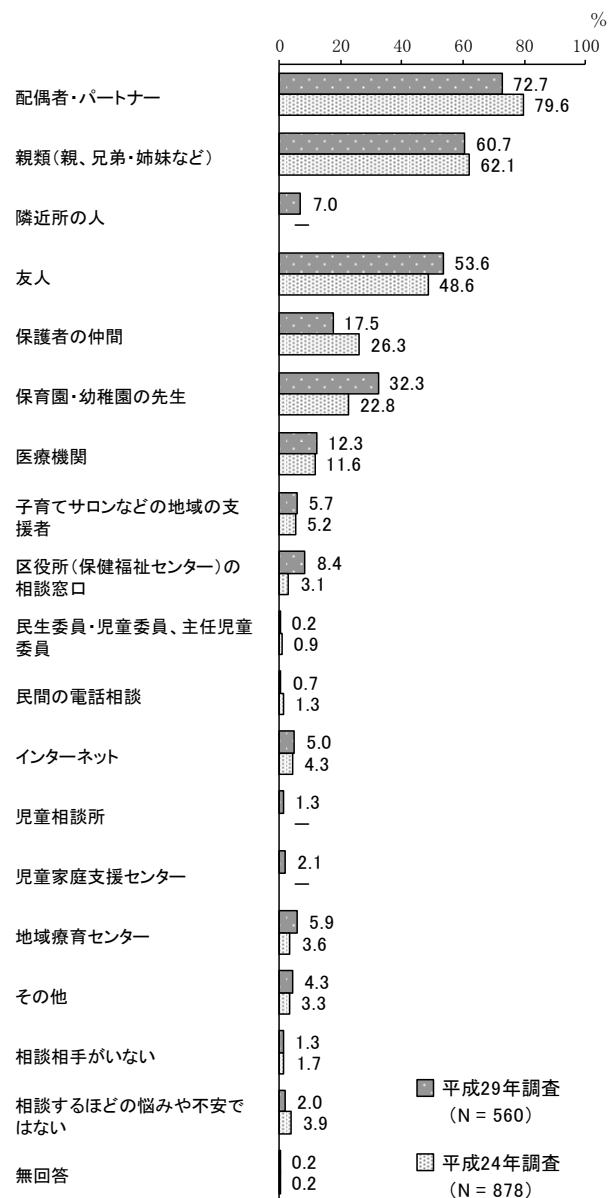
単位：％

区分	有効回答数(件)	子どもの身の育に 関すること	子どもの発達に 関すること	子どもの生活リズムに 関すること	食事に関する こと	子どもへの接し方、しつけ 等に関する こと	仲間づくりに 関すること	親自身の 体調や ストレス に関する こと	仕事との 両立	その他	無回答
孤立感を感じる	197	23.9	35.0	26.4	41.6	62.9	29.9	49.7	45.2	11.2	—
孤立感を感じない	336	19.6	32.4	23.5	43.5	61.0	14.3	19.6	40.2	7.7	—

問 8-2 誰に相談しましたか。(あてはまるものすべてに○)

「配偶者・パートナー」の割合が72.7%と最も高く、次いで「親類(親、兄弟・姉妹など)」の割合が60.7%、「友人」の割合が53.6%となっています。

平成24年調査と比較すると、「友人」「保育園・幼稚園の先生」「区役所(保健福祉センター)の相談窓口」が増加し、「配偶者・パートナー」「保護者の仲間」が減少しています。



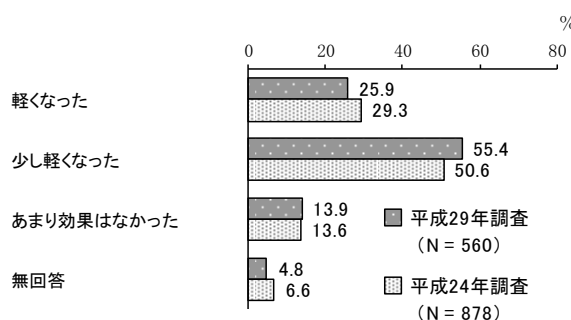
※平成24年度調査では、「隣近所の人」「児童相談所」「児童家庭支援センター」の選択肢はありませんでした。

※ひとり親世帯に着眼しサンプル数を増やし調査を実施しているため、今後、単純に比較するものではありません。

問 8-3 相談して不安や悩みは軽くなりましたか。(〇は1つ)

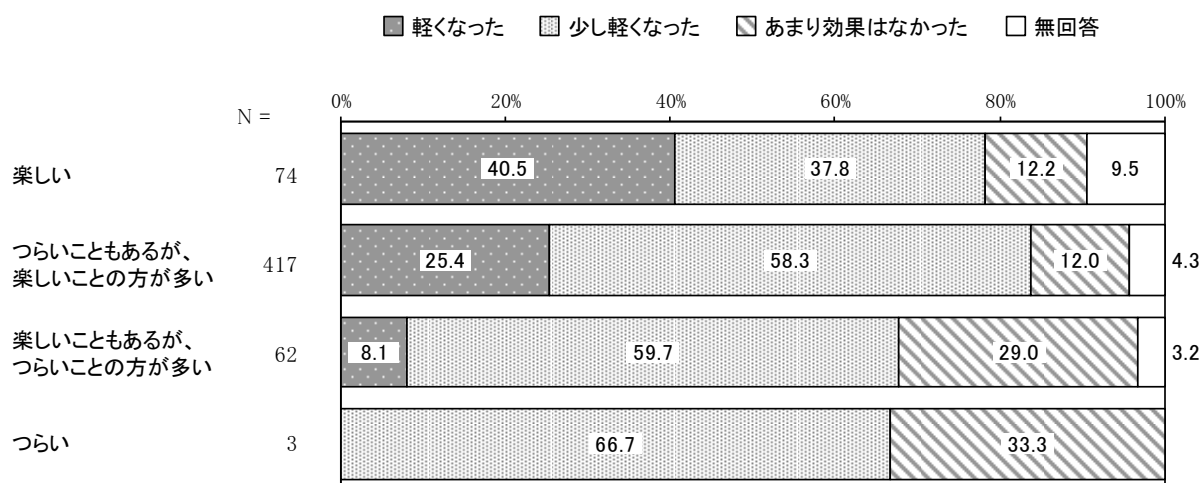
「少し軽くなった」の割合が 55.4%と最も高く、次いで「軽くなった」の割合が 25.9%、「あまり効果はなかった」の割合が 13.9%となっています。

平成 24 年調査と比較すると、大きな変化はみられません。



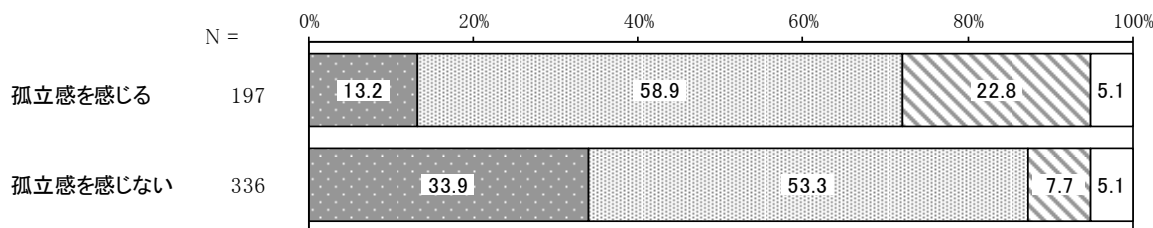
【育児の楽しさ別】

育児の楽しさ別でみると、育児を楽しんでいる人ほど「軽くなった」の割合が高くなっています。



【孤立感別】

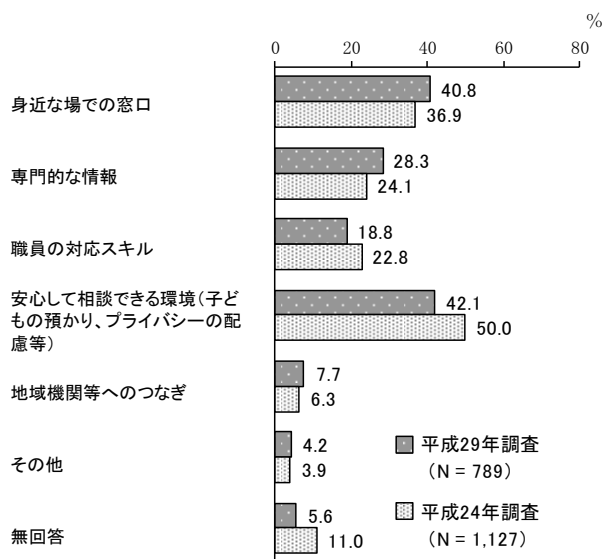
孤立感別でみると、孤立感を感じない人で、孤立感を感じる人に比べ「軽くなった」の割合が高くなっています。



問9 子育てに関する相談で充実してほしいことは何ですか。(〇は2つまで)

「安心して相談できる環境（子どもの預かり、プライバシーの配慮等）」の割合が42.1%と最も高く、次いで「身近な場での窓口」の割合が40.8%、「専門的な情報」の割合が28.3%となっています。

平成24年調査と比較すると、「安心して相談できる環境（子どもの預かり、プライバシーの配慮等）」が減少しています。



【子どもの年齢別】

子どもの年齢別でみると、0歳、1歳で「身近な場での窓口」の割合が高くなっています。 単位：%

区分	有効回答数(件)	身近な場での窓口	専門的な情報	職員の対応スキル	安心して相談できる環境(子どもの預かり、プライバシーの配慮等)	地域機関等へのつながり	その他	無回答
0歳	113	50.4	30.1	17.7	38.1	7.1	0.9	4.4
1歳	142	44.4	33.1	16.9	43.7	7.7	4.2	4.2
2歳	129	41.9	20.9	20.9	42.6	7.8	3.9	6.2
3歳	126	37.3	32.5	23.0	46.0	7.9	3.2	4.0
4歳	132	37.1	27.3	12.9	37.1	8.3	7.6	9.8
5歳	119	35.3	26.1	21.0	44.5	8.4	5.0	3.4
6歳	23	30.4	26.1	21.7	39.1	—	4.3	13.0

【相談後の状況別】

相談後の状況別で見ると、他に比べ、あまり効果はなかったで「職員の対応スキル」「安心して相談できる環境（子どもの預かり、プライバシーの配慮等）」の割合が高くなっています。また、少し軽くなったで「身近な場での窓口」の割合が高くなっています。

単位：%

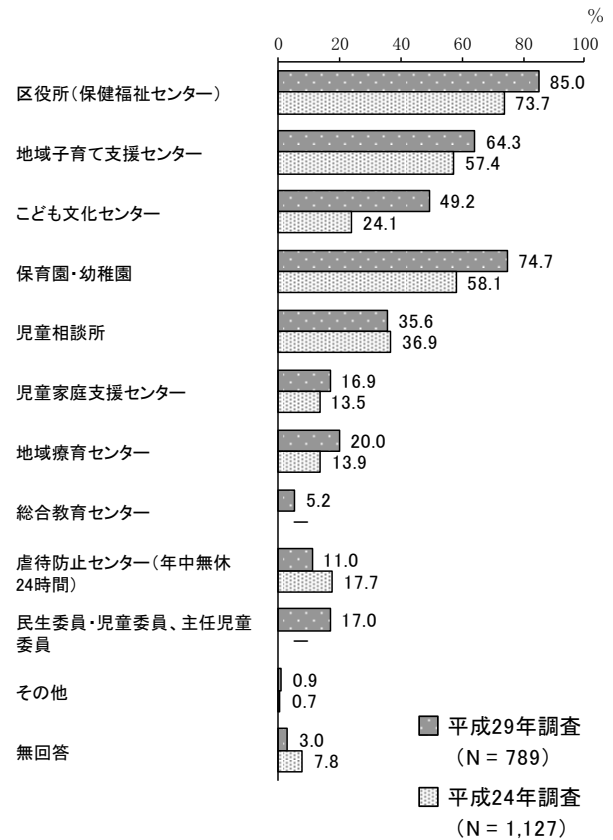
区分	有効回答数 (件)	身近な場での 窓口	専門的な 情報	職員の 対応スキル	安心して相談できる環境 (子どもの預かり、 プライバシーの配慮等)	地域機関等への つなぎ	その他	無回答
軽くなった	145	38.6	35.9	15.9	44.1	3.4	6.2	4.8
少し軽くなった	310	45.5	29.0	16.5	41.3	9.7	3.9	5.5
あまり効果はなかった	78	30.8	23.1	26.9	47.4	6.4	7.7	5.1

問 10 あなたは、次の相談先を知っていますか。(あてはまるものすべてに○)

「区役所(保健福祉センター)」の割合が85.0%と最も高く、次いで「保育園・幼稚園」の割合が74.7%、「地域子育て支援センター」の割合が64.3%となっています。

平成24年調査と比較すると、「区役所(保健福祉センター)」「地域子育て支援センター」「こども文化センター」「保育園・幼稚園」「児童相談所」「地域療育センター」が増加し、「虐待防止センター(年中無休 24時間)」が減少しています。

※平成24年度調査では、「総合教育センター」「民生委員・児童委員、主任児童委員」の選択肢はありませんでした。

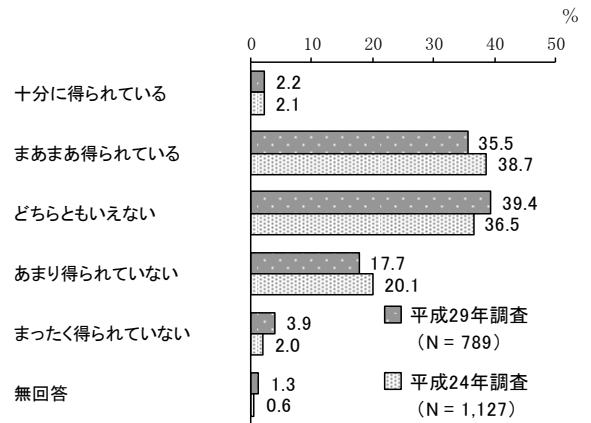


5 子育てに関する情報提供について

問 11 地域の子育てに関する情報は十分に得られていますか。(〇は1つ)

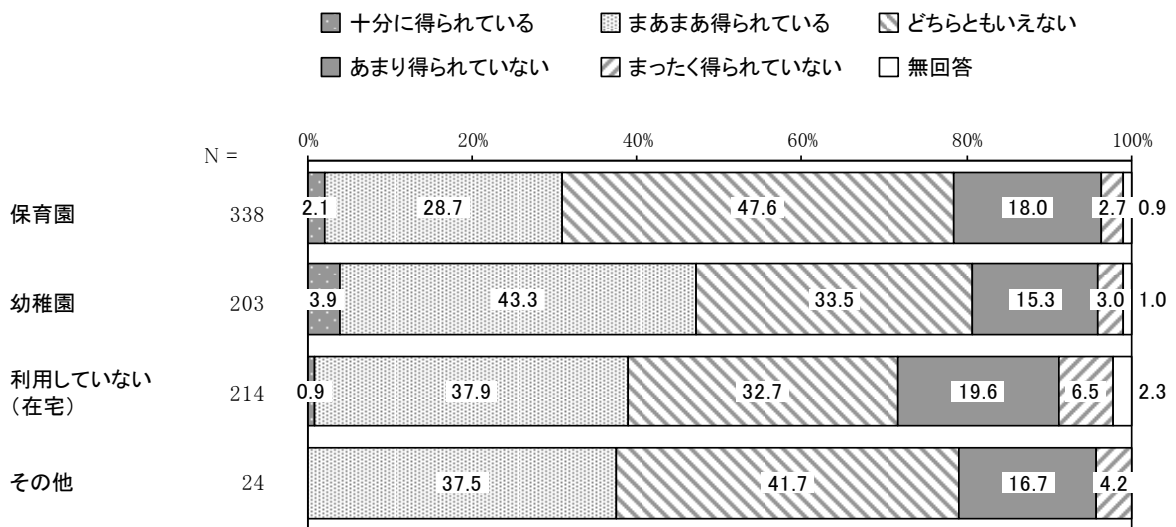
「十分に得られている」と「まあまあ得られている」をあわせた“情報は得られている”の割合が 37.7%、「どちらともいえない」の割合が 39.4%、「あまり得られていない」と「まったく得られていない」をあわせた“情報が得られていない”の割合が 21.6%となっています。

平成 24 年調査と比較すると、大きな変化はみられません。



【利用施設別】

利用施設別でみると、他に比べ、幼稚園で“情報は得られている”の割合が高くなっています。また、利用していない（在宅）で“情報が得られていない”の割合が高くなっています。

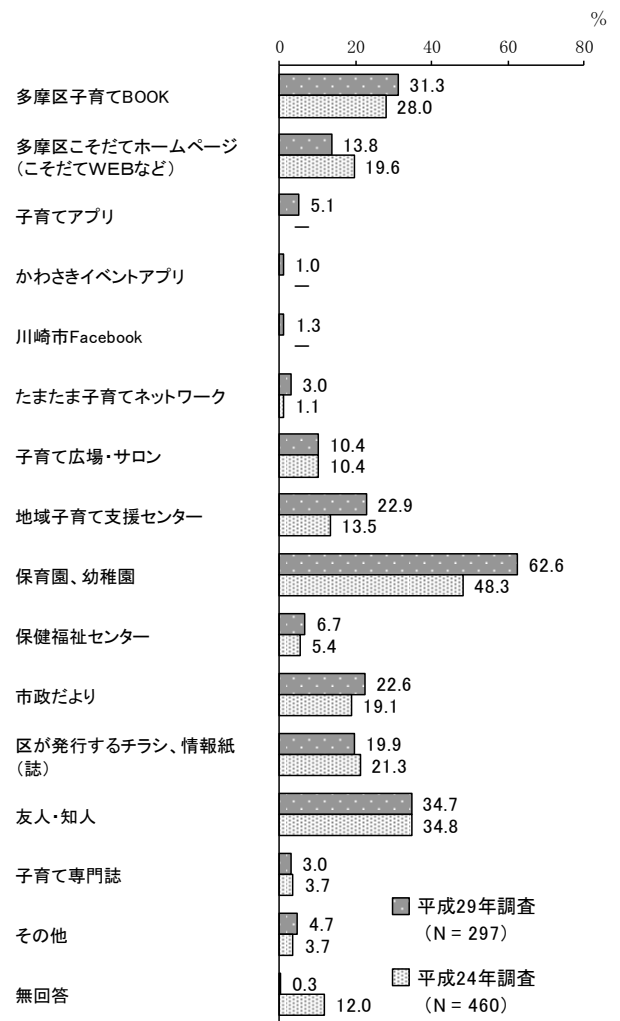


問 11 で「1. 十分に得られている」、「2. まあまあ得られている」と回答した方におうかがいします。

問 11-1 あなたは、どのような方法で情報を得ていますか。(〇は3つまで)

「保育園、幼稚園」の割合が 62.6%と最も高く、次いで「友人・知人」の割合が 34.7%、「多摩区子育て BOOK」の割合が 31.3%となっています。

平成 24 年調査と比較すると、「地域子育て支援センター」「保育園、幼稚園」が増加し、「多摩区こそだてホームページ (こそだてWEB など)」が減少しています。



※平成 24 年度調査では、「子育てアプリ」「かわさきイベントアプリ」「川崎市 Facebook」の選択肢はありませんでした。

【子どもの年齢別】

子どもの年齢別でみると、0歳で「多摩区子育てBOOK」の割合が、年齢が上がるにつれ「保育園、幼稚園」の割合が高くなる傾向がみられます。また、他に比べ、1歳で「子育て広場・サロン」「地域子育て支援センター」の割合が高くなっています。

単位：%

区分	有効回答数(件)	多摩区子育てBOOK	多摩区こそだてホームページ (こそだてWEBなど)	子育てアプリ	かわさきイベントアプリ	川崎市Facebook	たまたま子育てネット ワーク	子育て広場・サロン	地域子育て支援センター
0歳	43	48.8	16.3	16.3	—	—	2.3	14.0	34.9
1歳	43	41.9	9.3	4.7	2.3	—	7.0	27.9	44.2
2歳	52	38.5	17.3	3.8	—	1.9	1.9	7.7	28.8
3歳	50	30.0	20.0	—	—	2.0	4.0	10.0	16.0
4歳	55	23.6	14.5	—	—	1.8	3.6	1.8	7.3
5歳	46	10.9	6.5	8.7	4.3	2.2	—	6.5	13.0
6歳	7	14.3	—	—	—	—	—	—	—

区分	保育園、幼稚園	保健福祉センター	市政だより	区が発行するチラシ、 情報紙(誌)	友人・知人	子育て専門誌	その他	無回答
0歳	16.3	2.3	20.9	18.6	27.9	7.0	7.0	—
1歳	48.8	7.0	11.6	14.0	25.6	2.3	—	—
2歳	53.8	9.6	19.2	13.5	40.4	1.9	7.7	—
3歳	76.0	12.0	22.0	20.0	26.0	—	2.0	2.0
4歳	85.5	3.6	25.5	29.1	38.2	1.8	5.5	—
5歳	84.8	4.3	28.3	19.6	45.7	6.5	6.5	—
6歳	71.4	—	71.4	42.9	57.1	—	—	—

【利用施設別】

利用施設別でみると、他に比べ、保育園、幼稚園で「保育園、幼稚園」の割合が高くなっています。また、幼稚園で「友人・知人」の割合が、利用していない(在宅)で「多摩区子育てBOOK」「子育て広場・サロン」「地域子育て支援センター」の割合が高くなっています。

単位：%

区分	有効回答数(件)	多摩区子育てBOOK	多摩区こそだてホームページ(こそだてWEBなど)	子育てアプリ	かわさきイベントアプリ	川崎市Facebook	たまたま子育てネットワーク	子育て広場・サロン	地域子育て支援センター
保育園	104	28.8	15.4	2.9	1.0	1.0	3.8	6.7	18.3
幼稚園	96	22.9	14.6	3.1	2.1	2.1	2.1	6.3	13.5
利用していない(在宅)	83	43.4	12.0	8.4	—	1.2	2.4	19.3	41.0
その他	9	44.4	11.1	11.1	—	—	11.1	22.2	11.1

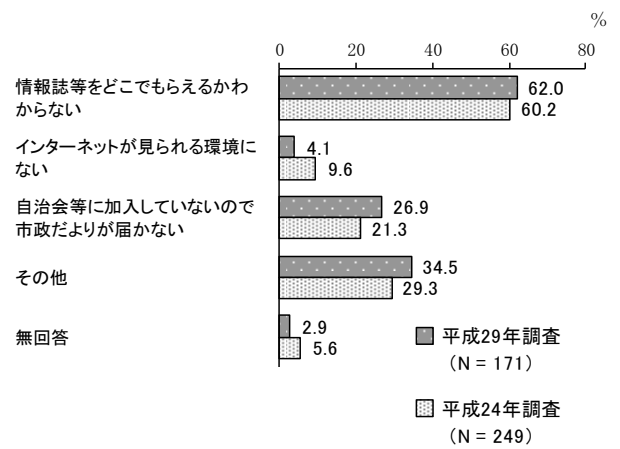
区分	保育園、幼稚園	保健福祉センター	市政だより	区が発行するチラシ、情報紙(誌)	友人・知人	子育て専門誌	その他	無回答
保育園	81.7	8.7	23.1	16.3	25.0	3.8	5.8	—
幼稚園	80.2	6.3	26.0	24.0	47.9	3.1	2.1	—
利用していない(在宅)	20.5	6.0	16.9	18.1	31.3	2.4	6.0	—
その他	55.6	—	22.2	22.2	44.4	—	—	—

問11で「4. あまり得られていない」、「5. まったく得られていない」と回答した方におうかがいします。

問11-2 その理由は。(あてはまるものすべてに○)

「情報誌等をどこでもらえるかわからない」の割合が62.0%と最も高く、次いで「自治会等に参加していないので市政だよりが届かない」の割合が26.9%となっています。

平成24年調査と比較すると、「自治会等に参加していないので市政だよりが届かない」が増加し、「インターネットが見られる環境にない」が減少しています。



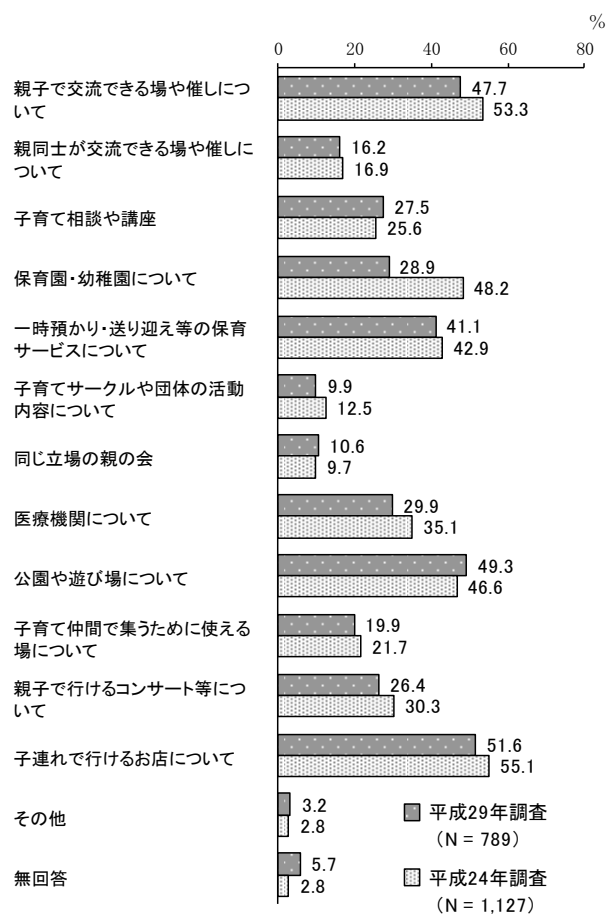
※ 「その他」の主な意見

- ・ 特に興味がない
- ・ 県外から来た、引っ越してきたばかりでどこに何があるかも分からない
- ・ 情報があってもゆっくり吟味する時間が持てず見過ごしてしまう
- ・ 情報が多すぎて必要なものがわかりづらい
- ・ そもそも地域の子育てのサービスを受けられる時間がない
- ・ わかりづらい、欲しい情報がでてこない
- ・ インターネットの情報が古かったり、自ら情報収集しないとわからないことが多い
- ・ 紙ベースやネットなど情報の場所がばらばらでまとまっていない

問12 子育てに関してどのような地域情報を知りたいですか。
(あてはまるものすべてに○)

「子連れで行けるお店について」の割合が51.6%と最も高く、次いで「公園や遊び場について」の割合が49.3%、「親子で交流できる場や催しについて」の割合が47.7%となっています。

平成24年調査と比較すると、「親子で交流できる場や催しについて」「保育園・幼稚園について」「医療機関について」が減少しています。



【子どもの年齢別】

子どもの年齢別でみると、年齢が下がるにつれ「親子で交流できる場や催しについて」「保育園・幼稚園について」の割合が高くなる傾向がみられます。

単位：%

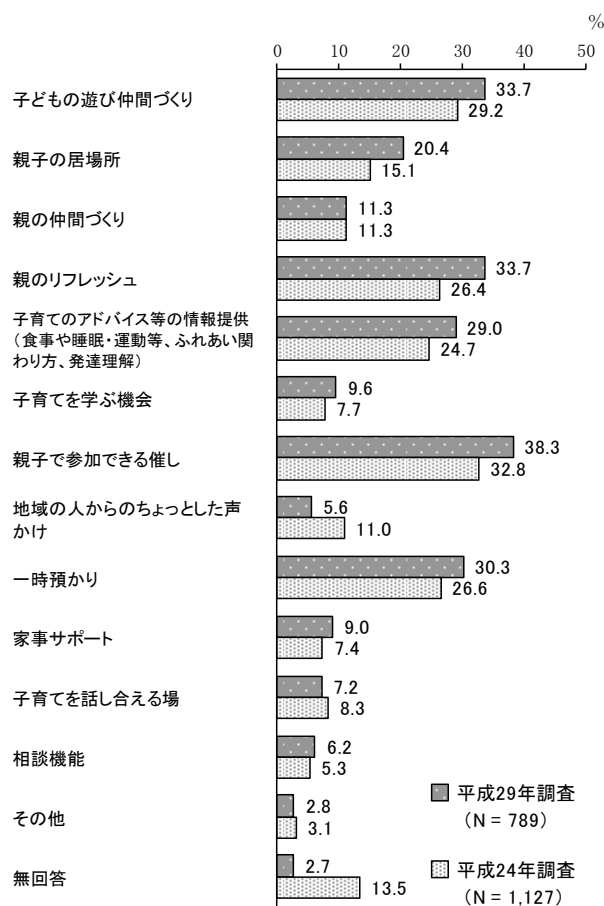
区分	有効回答数(件)	親子で交流できる場や催しについて	親同士が交流できる場や催しについて	子育て相談や講座	保育園・幼稚園について	一時預かり・送り迎え等の保育サービスについて	子育てサークルや団体の活動内容について	同じ立場の親の会	医療機関について	公園や遊び場について	子育て仲間で集うために使える場について	親子で行けるコンサート等について	子連れで行けるお店について	その他	無回答
0歳	113	56.6	26.5	41.6	53.1	39.8	18.6	18.6	39.8	46.9	16.8	22.1	58.4	2.7	4.4
1歳	142	57.0	23.9	35.2	40.1	45.1	12.7	12.7	31.7	56.3	26.8	35.2	62.7	2.8	4.9
2歳	129	52.7	17.8	28.7	29.5	41.1	7.8	12.4	26.4	52.7	19.4	26.4	55.8	2.3	7.0
3歳	126	48.4	11.9	18.3	25.4	38.9	7.9	5.6	33.3	48.4	23.8	30.2	54.8	2.4	4.8
4歳	132	37.1	9.1	20.5	13.6	34.1	3.0	3.8	26.5	46.2	16.7	24.2	40.9	4.5	6.8
5歳	119	36.1	10.9	20.2	13.4	44.5	9.2	9.2	25.2	44.5	16.0	17.6	40.3	3.4	6.7
6歳	23	34.8	—	26.1	13.0	52.2	8.7	17.4	17.4	39.1	13.0	30.4	26.1	8.7	4.3

6 地域子育て支援事業について

問 13 多摩区でも子育て関連機関や地域団体・民生委員、NPO等様々な主体で子育て支援をしています。そうした地域の子育て支援に望むものは何ですか。
(〇は3つまで)

「親子で参加できる催し」の割合が38.3%と最も高く、次いで「子どもの遊び仲間づくり」、「親のリフレッシュ」の割合が33.7%となっています。

平成24年調査と比較すると、「親子の居場所」「親のリフレッシュ」「親子で参加できる催し」が増加し、「地域の人からのちょっとした声かけ」が減少しています。



【利用施設別】

利用施設別で見ると、他に比べ、幼稚園で「親子で参加できる催し」の割合が高くなっています。また、保育園で「家事サポート」の割合が、利用していない（在宅）で「子育てを話し合える場」の割合が高くなっています。

単位：%

区分	有効回答数（件）	子どもの遊び仲間づくり	親子の居場所	親の仲間づくり	親のリフレッシュ	子育てのアドバイス等の情報提供（食事や睡眠・運動等、ふれあい関わり方、発達理解）	子育てを学ぶ機会	親子で参加できる催し
保育園	338	29.6	16.3	9.8	33.7	29.6	10.9	38.2
幼稚園	203	32.5	23.6	9.9	36.0	24.6	6.9	46.8
利用していない(在宅)	214	38.3	23.8	14.0	31.8	31.8	10.7	32.2
その他	24	54.2	25.0	20.8	37.5	29.2	8.3	29.2

区分	地域の人からのちょっとした声かけ	一時預かり	家事サポート	子育てを話し合える場	相談機能	その他	無回答
保育園	5.6	25.7	14.8	5.6	6.8	3.3	3.0
幼稚園	4.4	34.0	4.4	5.4	5.4	2.0	2.0
利用していない(在宅)	7.0	32.7	5.1	11.2	6.1	2.8	2.3
その他	—	33.3	—	—	4.2	4.2	4.2

【父親の子育て参加度別】

父親の子育て参加度別で見ると、父親の子育て参加度が高くなるにつれ「親子で参加できる催し」の割合が高くなっています。また、他に比べ、1で「親のリフレッシュ」「家事サポート」の割合が高くなっています。

単位：%

区分	有効回答数(件)	子どもの遊び仲間づくり	親子の居場所	親の仲間づくり	親のリフレッシュ	子育てのアドバイス等の情報提供(食事や睡眠・運動等、ふれあい関わり方、発達理解)	子育てを学ぶ機会	親子で参加できる催し
1(主体的に取り組んでいない)	43	34.9	11.6	14.0	48.8	27.9	2.3	27.9
2	84	25.0	25.0	19.0	33.3	36.9	7.1	35.7
3	79	30.4	17.7	7.6	29.1	27.8	13.9	38.0
4	217	36.4	24.4	10.6	35.5	30.9	12.4	40.1
5(主体的に取り組んでいる)	172	36.6	20.9	11.6	29.7	22.7	4.1	46.5

区分	地域の人のちよっとした声かけ	一時預かり	家事サポート	子育てを話し合える場	相談機能	その他	無回答
1(主体的に取り組んでいない)	4.7	32.6	18.6	7.0	9.3	—	7.0
2	3.6	34.5	4.8	10.7	3.6	2.4	3.6
3	5.1	40.5	7.6	5.1	5.1	3.8	1.3
4	7.8	28.1	7.4	6.9	5.5	2.3	1.8
5(主体的に取り組んでいる)	5.8	27.9	7.6	5.8	9.9	2.9	2.9

【孤立感別】

孤立感別でみると、孤立感を感じない人に比べ、孤立感を感じる人で「親の仲間づくり」の割合が高くなっています。また、孤立感を感じる人に比べ、孤立感を感じない人で「親子で参加できる催し」の割合が高くなっています。

単位：%

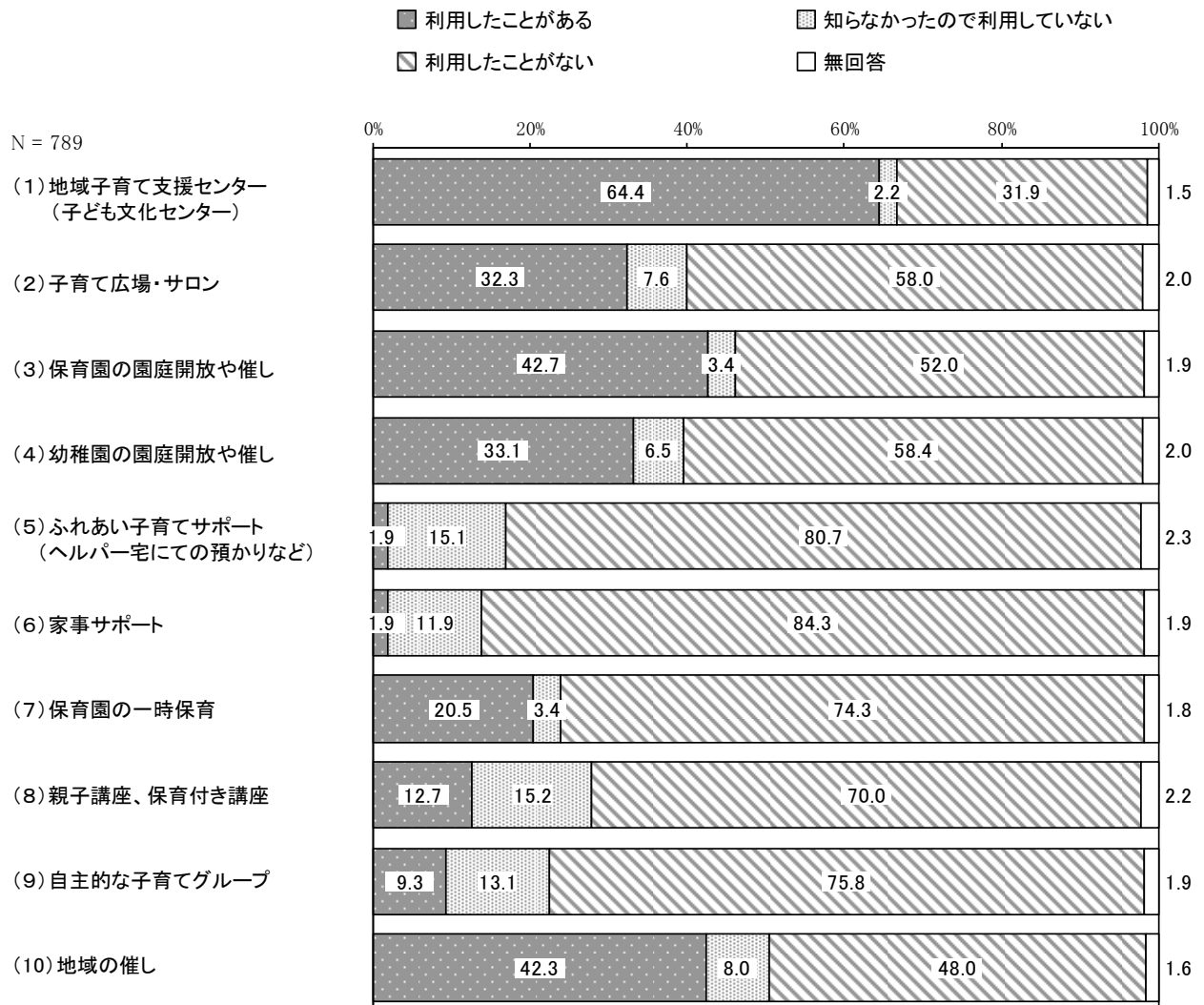
区分	有効回答数(件)	子どもの遊び仲間づくり	親子の居場所	親の仲間づくり	親のリフレッシュ	子育てのアドバイス等の情報提供(食事や睡眠・運動等、ふれあい関わり方、発達理解)	子育てを学ぶ機会	親子で参加できる催し
孤立感を感じる	212	33.5	22.6	18.4	36.3	29.2	12.7	31.6
孤立感を感じない	543	33.9	19.7	9.0	33.0	29.3	8.8	41.1

区分	地域の人からのちょっとした声かけ	一時預かり	家事サポート	子育てを話し合える場	相談機能	その他	無回答
孤立感を感じる	8.5	31.1	9.4	7.1	7.5	4.7	1.4
孤立感を感じない	4.8	30.0	9.2	7.2	5.9	1.7	3.1

問 14 以下の地域子育て支援事業を利用したことがありますか。また、今後の利用意向と利用しない場合の理由や、事業に対する要望についても自由に記述してください。(①～③のそれぞれに、回答してください。)

①現状

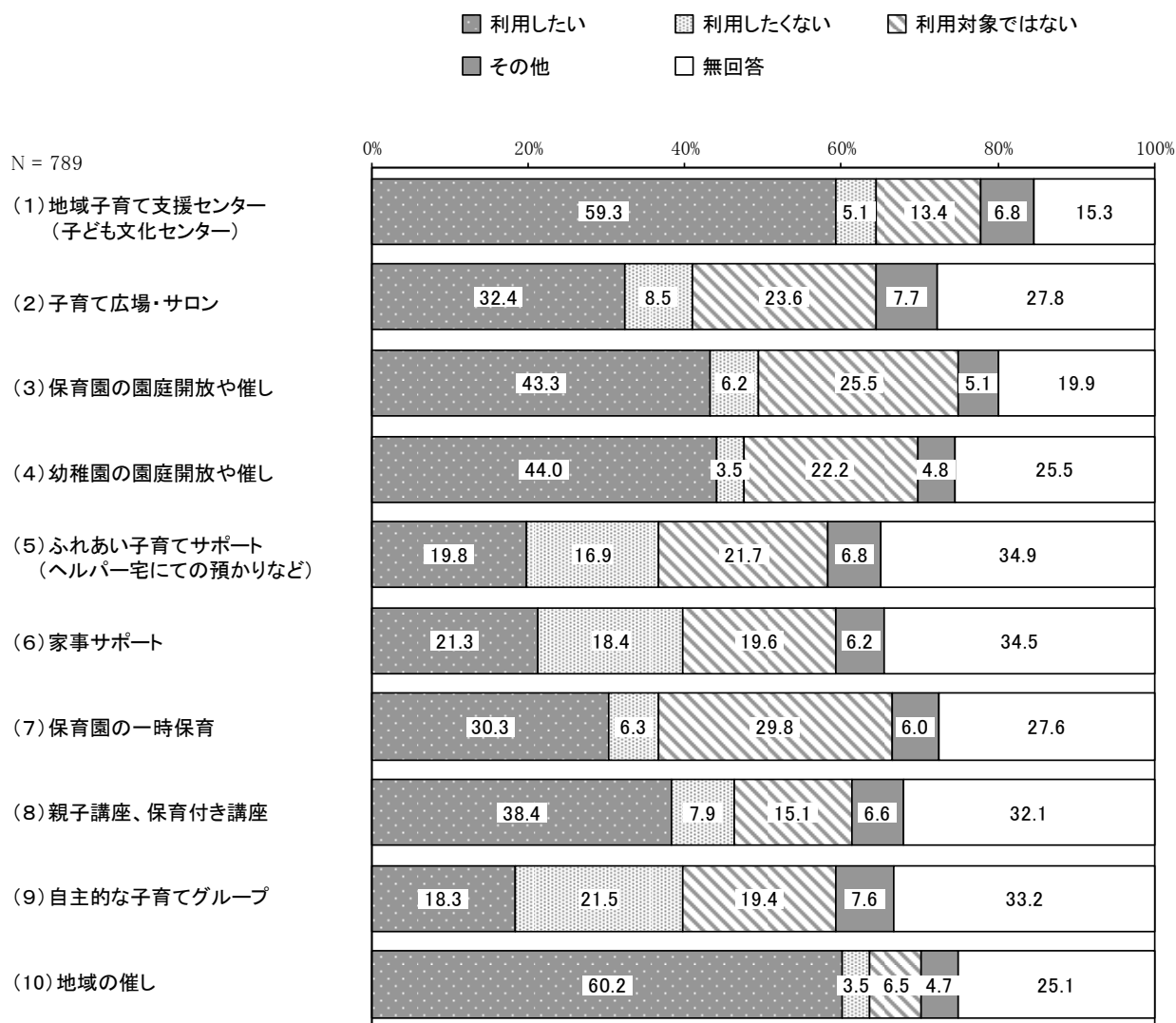
(1) 地域子育て支援センター(子ども文化センター)で「利用したことがある」の割合が高く、6割台半ばとなっています。また、(6)家事サポートで「利用したことがない」の割合が高く、8割台半ばとなっています。



満足度については、(4) 幼稚園の園庭開放や催し、(8) 親子講座、保育付き講座、(10) 地域の催しで「満足」と「やや満足」をあわせた“満足”の割合が高く、約9割となっています。

②今後

(1) 地域子育て支援センター（子ども文化センター）、(10) 地域の催しで「利用したい」の割合が高く、約6割となっています。また、(6) 家事サポート、(9) 自主的な子育てグループで「利用したくない」の割合が高く、約2割となっています。



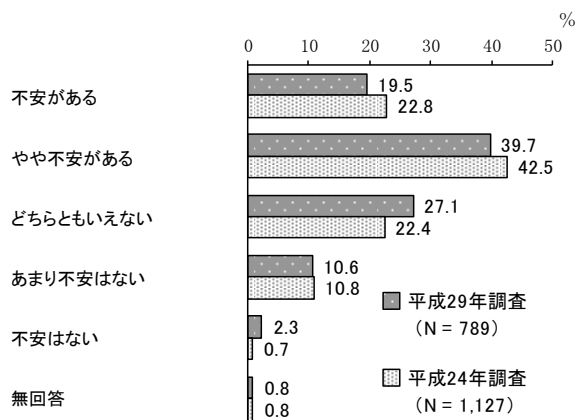
「今後利用したい」から「現状利用したことがある」を除いた潜在ニーズは、(8)「親子講座、保育付き講座」が最も高く、次いで、(6)「家事サポート」、(5) ふれあい子育てサポート（ヘルパー宅にての預かりなど）、(10)「地域の催し」となっています。

7 地域とのつながりについて

問 15 日ごろ、防犯や防災など地域の安全について、どのように感じていますか。
(〇は1つ)

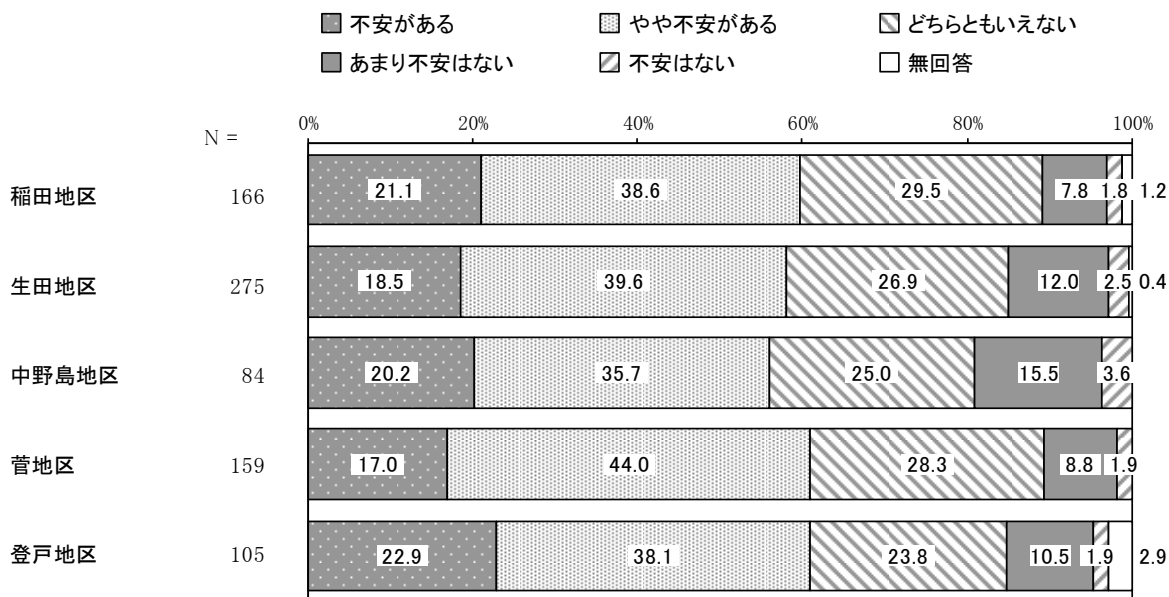
「不安がある」と「やや不安がある」をあわせた“不安がある”の割合が 59.2%、「どちらともいえない」の割合が 27.1%、「あまり不安はない」と「不安はない」をあわせた“不安はない”の割合が 12.9%となっています。

平成 24 年調査と比較すると、“不安がある”が減少しています。



【居住地区別】

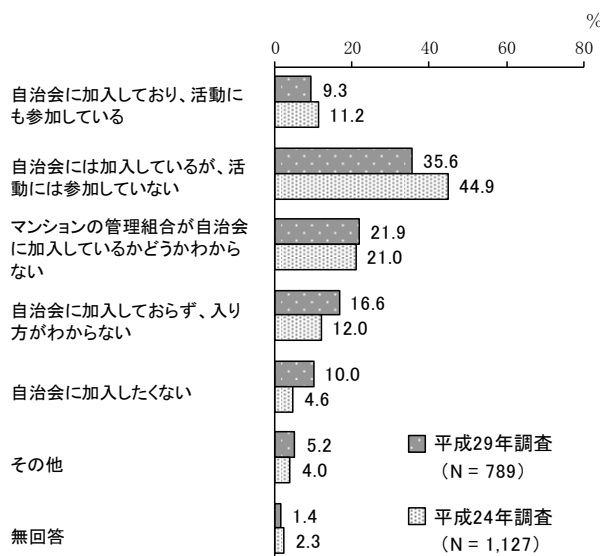
居住地区別でみると、他に比べ、中野島地区で“不安はない”“あまり不安はない”の割合が高くなっています。



問 16 地域には自治会組織があり、パトロールなどの地域の安全見守り、避難訓練などの防災活動など、様々な取り組みを行っています。あなたは、どの程度参加していますか。
(〇は1つ)

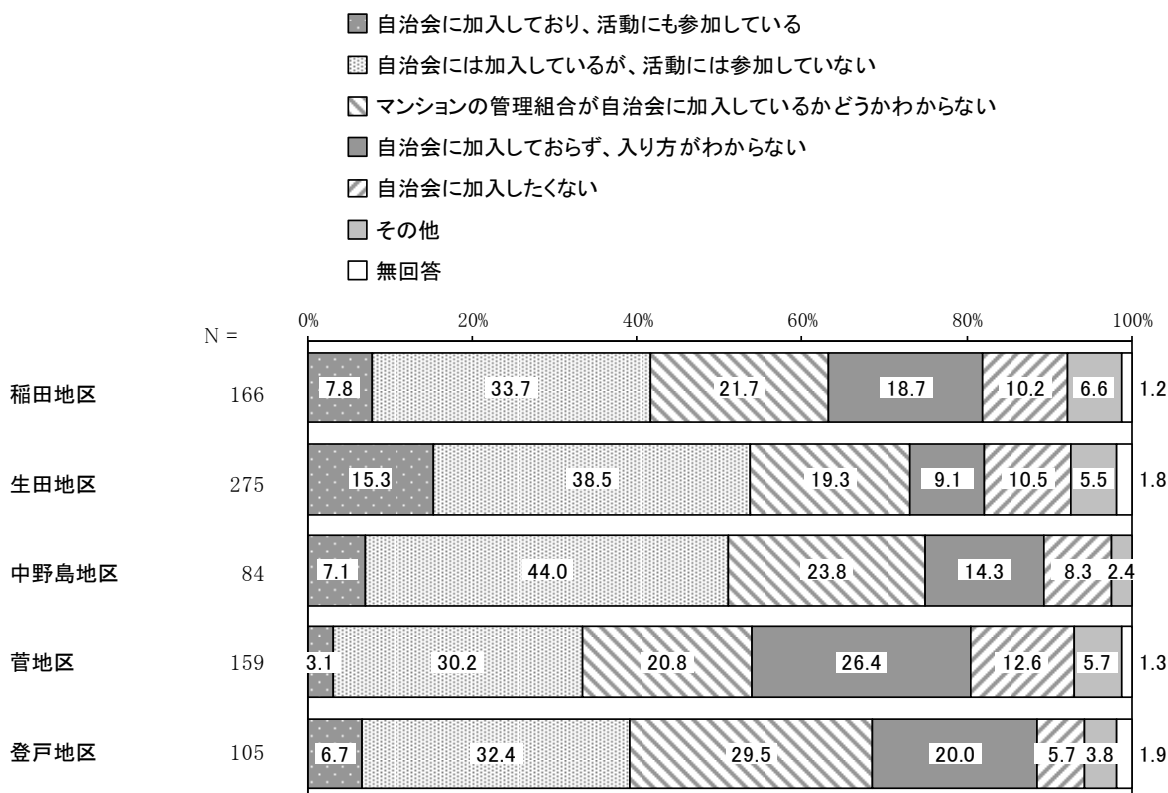
「自治会には加入しているが、活動には参加していない」の割合が35.6%と最も高く、次いで「マンションの管理組合が自治会に加入しているかどうか分からない」の割合が21.9%、「自治会に加入しておらず、入り方がわからない」の割合が16.6%となっています。

平成24年調査と比較すると、「自治会に加入したくない」が増加し、「自治会には加入しているが、活動には参加していない」が減少しています。



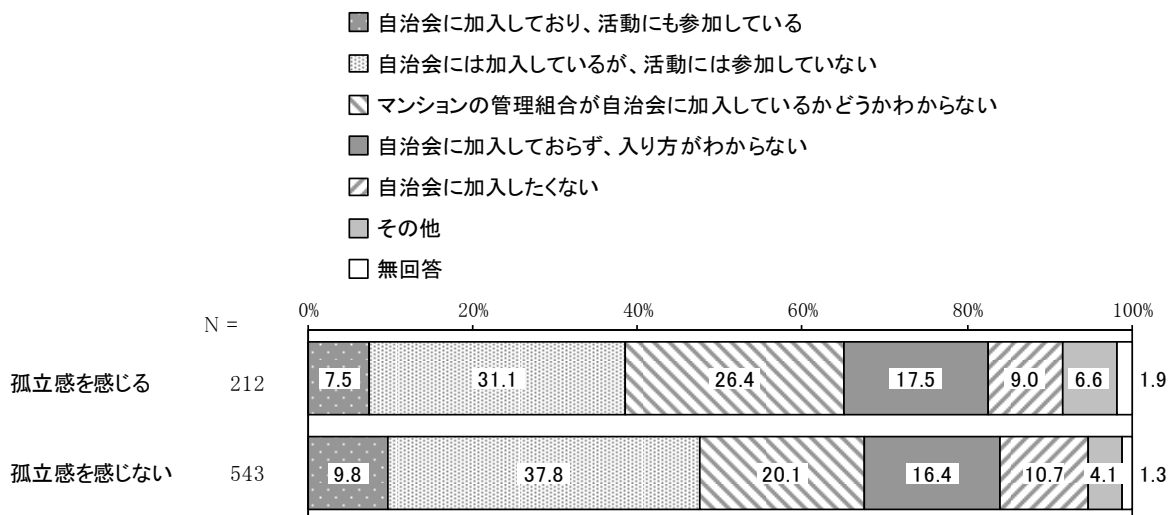
【居住地区別】

居住地区別で見ると、他に比べ、菅地区で「自治会に加入しておらず、入り方がわからない」の割合が高くなっています。また、生田地区で「自治会に加入しており、活動にも参加している」の割合が高くなっています。



【孤立感別】

孤立感別でみると、孤立感を感じる人に比べ、孤立感を感じない人で「自治会に加入しており、活動にも参加している」と「自治会には加入しているが、活動には参加していない」をあわせた“自治会に加入している”の割合が高くなっています。

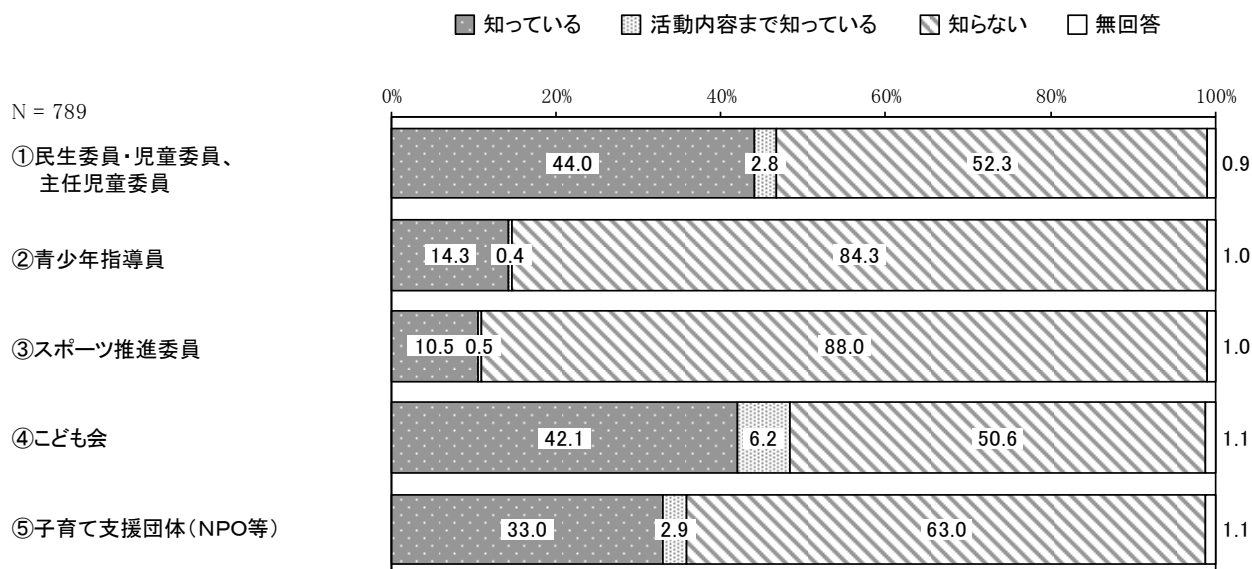


問 17 多摩区では、地域で子育てを応援してくれる次のような地域組織がありますが、知っていますか。(各々あてはまるものに○)

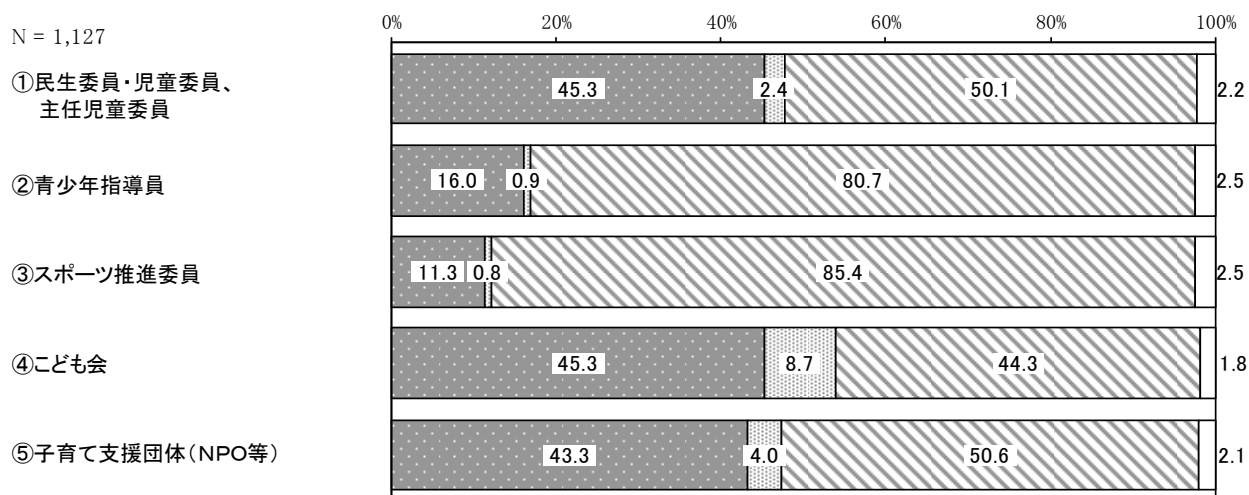
全てで「知らない」の割合が高く、5割を超えています。

平成 24 年調査と比較すると、全てで「知らない」が増加しています。

【平成 29 年度調査】



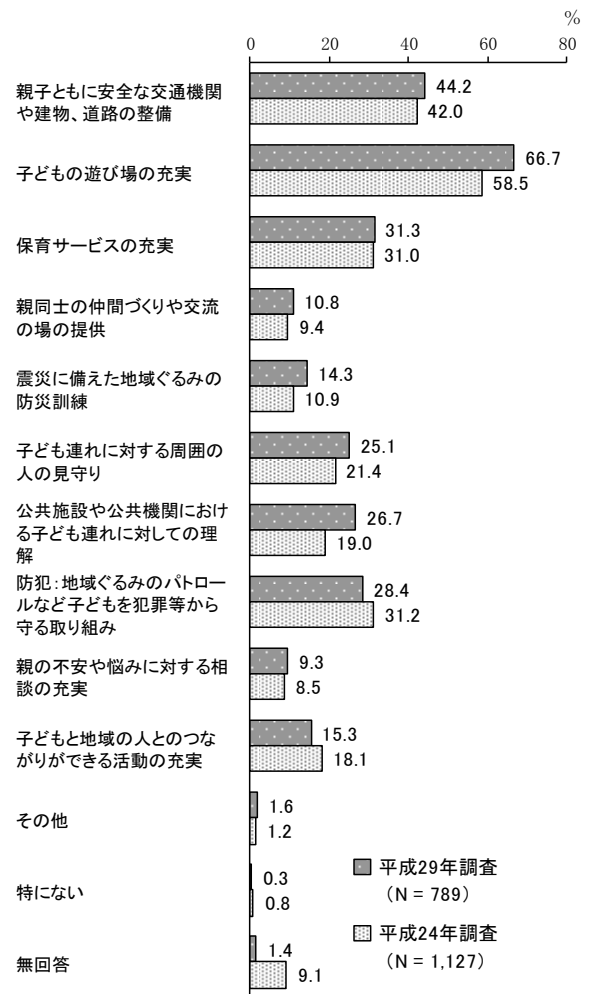
【平成 24 年度調査】



問 18 日常の子育てを楽しく、安心して行うためにどのようなことが必要だと思いますか。(〇は3つまで)

「子どもの遊び場の充実」の割合が66.7%と最も高く、次いで「親子ともに安全な交通機関や建物、道路の整備」の割合が44.2%、「保育サービスの充実」の割合が31.3%となっています。

平成24年調査と比較すると「子どもの遊び場の充実」「公共施設や公共機関における子ども連れに対する理解」が増加しています。



【居住地区別】

居住地区別で見ると、他に比べ、登戸地区で「子どもの遊び場の充実」「保育サービスの充実」の割合が高くなっています。また、中野島地区で「親子ともに安全な交通機関や建物、道路の整備」「公共施設や公共機関における子ども連れに対する理解」の割合が、菅地区で「子ども連れに対する周囲の人の見守り」の割合が高くなっています。

単位：%

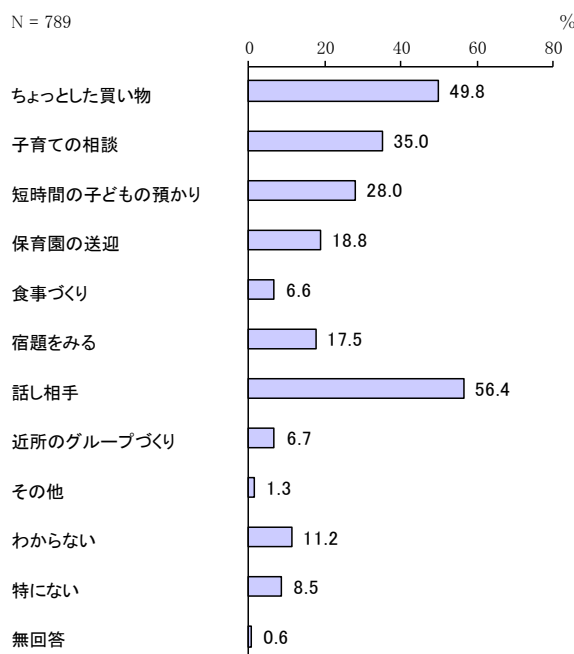
区分	有効回答数(件)	親子ともに安全な交通機関や建物、道路の整備	子どもの遊び場の充実	保育サービスの充実	親同士の仲間づくりや交流の場の提供	震災に備えた地域ぐるみの防災訓練	子ども連れに対する周囲の人の見守り
稲田地区	166	36.1	73.5	31.3	11.4	14.5	27.7
生田地区	275	47.6	65.1	29.8	10.9	13.8	24.4
中野島地区	84	52.4	58.3	26.2	11.9	17.9	17.9
菅地区	159	44.0	64.2	30.2	10.7	13.8	30.2
登戸地区	105	41.9	70.5	41.0	8.6	13.3	21.0

区分	公共施設や公共機関における子ども連れに対する理解	防犯・地域ぐるみのパトロールなど子どもを犯罪等から守る取り組み	親の不安や悩みに対する相談の充実	子どもと地域の人とのつながりができる活動の充実	その他	特になし	無回答
稲田地区	25.3	28.9	6.0	17.5	0.6	0.6	1.2
生田地区	24.0	24.7	10.9	15.6	0.7	—	2.2
中野島地区	35.7	34.5	6.0	14.3	1.2	—	2.4
菅地区	26.4	29.6	11.9	15.1	3.1	0.6	0.6
登戸地区	29.5	30.5	8.6	12.4	3.8	—	—

問19 地域の人にちょっと頼まれた場合に、私にもできると思うことはありますか。
(あてはまるものに○)

「話し相手」の割合が56.4%と最も高く、次いで「ちょっとした買い物」の割合が49.8%、「子育ての相談」の割合が35.0%となっています。

一方で「わからない」は11.2%、「特にない」は8.5%となっています。



【回答者の年代別】

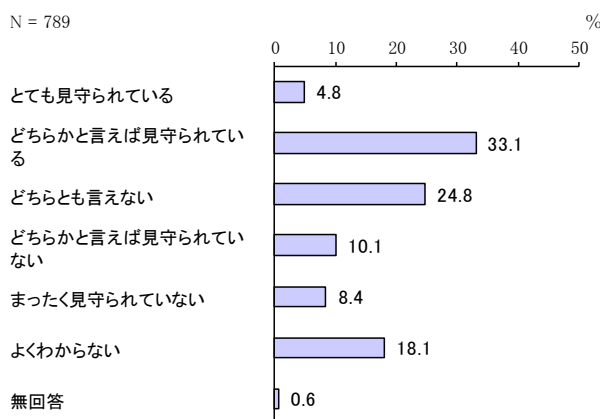
回答者の年代別でみると、40代で「ちょっとした買い物」の割合が高く、その他の年代で「話し相手」の割合が高くなっています。

単位：%

区分	有効回答数(件)	ちょっとした買い物	子育ての相談	短時間の子どもの預かり	保育園の送迎	食事づくり	宿題をみる	話し相手	近所のグループづくり	その他	わからない	特にない	無回答
10代	1	—	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	—	—	—	—	—
20代	81	38.3	29.6	22.2	13.6	6.2	19.8	55.6	2.5	1.2	12.3	13.6	2.5
30代	496	50.4	37.7	28.6	18.3	7.1	17.3	59.7	6.9	1.2	10.7	8.3	0.4
40代	203	54.2	30.5	28.6	21.2	4.4	16.3	49.3	7.4	1.0	11.8	7.4	0.5
50代以上	6	16.7	33.3	33.3	33.3	33.3	33.3	50.0	33.3	—	16.7	—	—

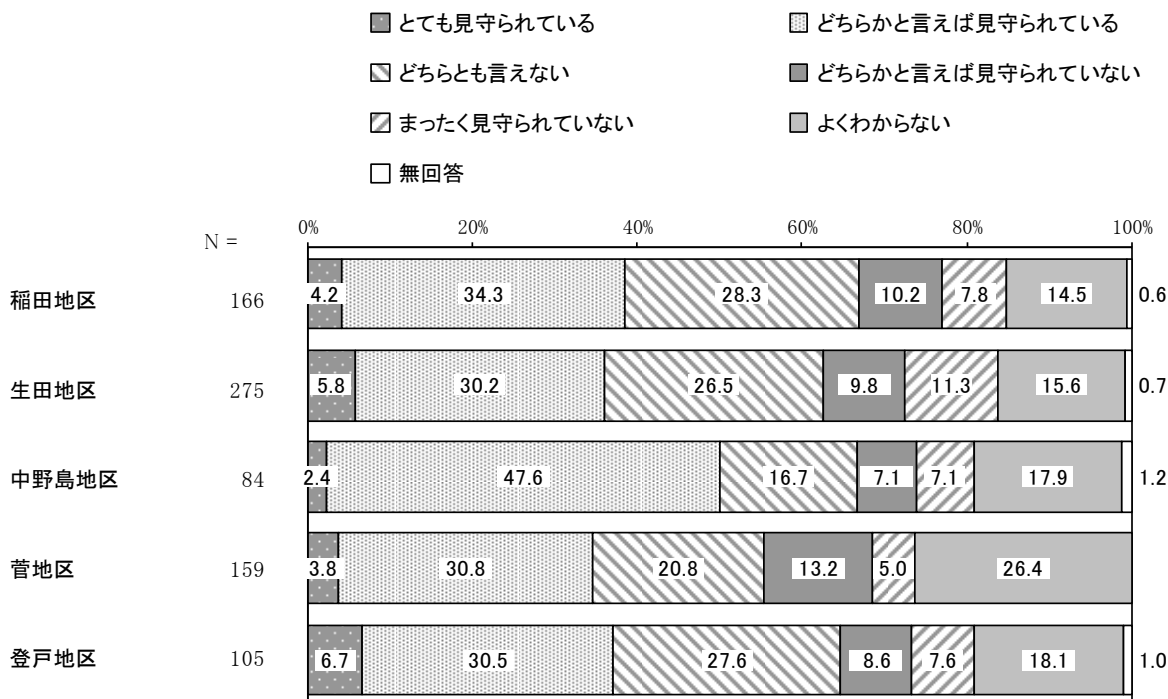
問 20 あなたは地域の人から見守られていると感じますか。(○は1つ)

「とても見守られている」と「どちらかと言えば見守られている」をあわせた“見守られている”の割合が 37.9%、「どちらとも言えない」の割合が 24.8%、「どちらかと言えば見守られていない」と「まったく見守られていない」をあわせた“見守られていない”の割合が 18.5%となっています。



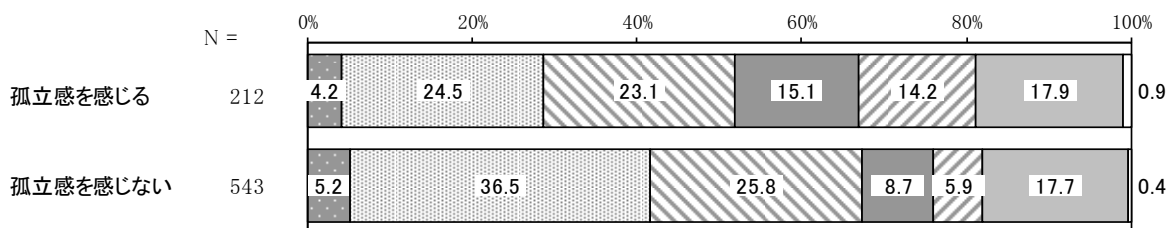
【居住地区別】

居住地区別でみると、“見守られている”の割合は中野島地区で 50.0%と最も高くなっています。一方、“見守られていない”の割合は生田地区で 21.1%と最も高くなっています。



【孤立感別】

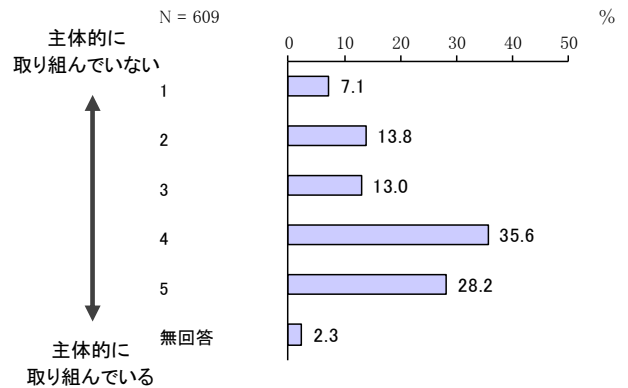
孤立感別でみると、孤立感を感じない人は、孤立感を感じる人に比べ“見守られている”の割合が高くなっています。



8 父親等の育児参加の状況について（ひとり親家庭は除く）

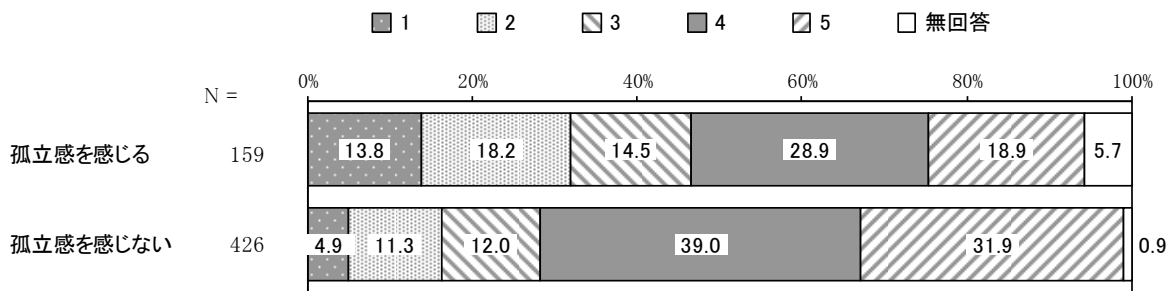
問 21 あなたからみる父親の育児参加はどの程度ですか。（数字に○）

「4」の割合が 35.6%と最も高く、次いで「5」の割合が 28.2%、「2」の割合が 13.8%となっています。



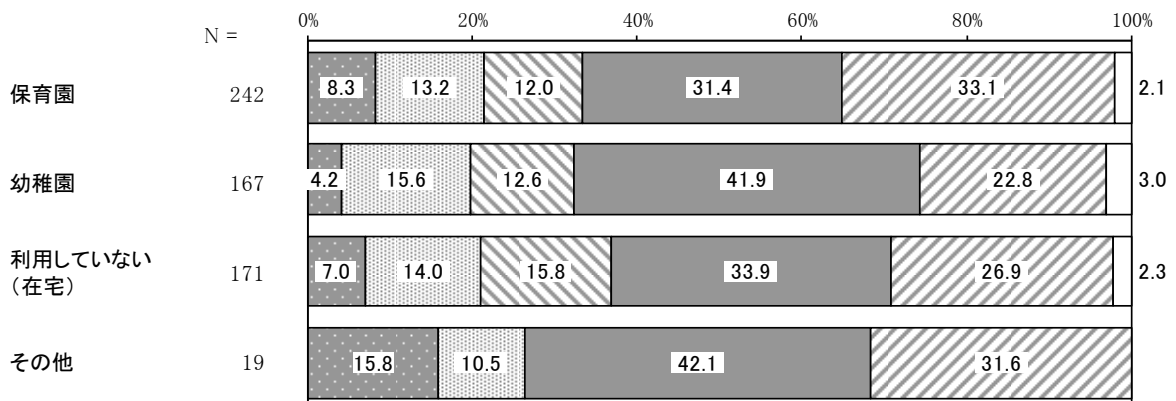
【孤立感別】

孤立感別でみると、孤立感を感じない人に比べ、孤立感を感じる人で「1」「2」の割合が高く、「4」「5」の割合が低くなっています。



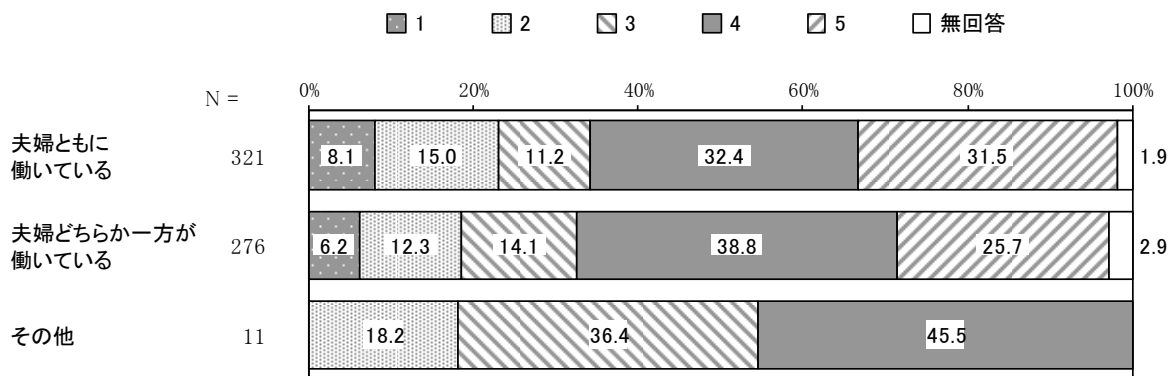
【利用施設別】

利用施設別でみると、他に比べ、保育園で「5」の割合が高くなっています。また、幼稚園で「4」の割合が高くなっています。



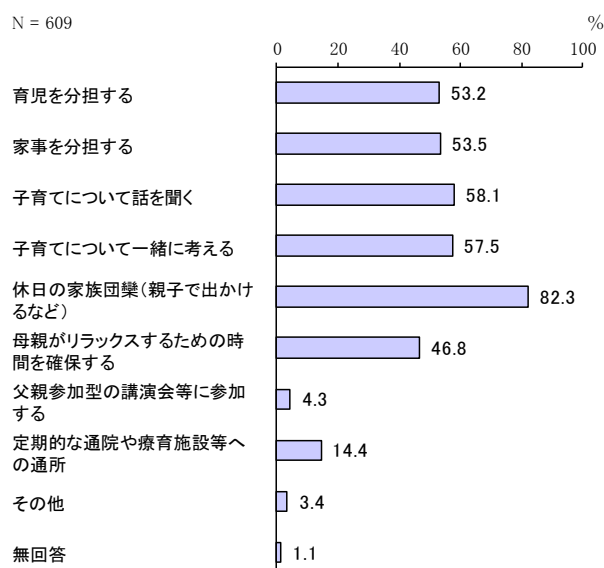
【就労状況別】

就労状況別で見ると、他に比べ、夫婦ともに働いているで「5」の割合が高くなっています。また、夫婦どちらか一方が働いているで「4」の割合が高くなっています。



問 22 父親の育児参加は現在どのようなことをしてくれますか。
(あてはまるものに○)

「休日の家族団欒（親子で出かけるなど）」の割合が 82.3%と最も高く、次いで「子育てについて話を聞く」の割合が 58.1%、「子育てについて一緒に考える」の割合が 57.5%となっています。



【子どもの年齢別】

子どもの年齢別で見ると、すべての年齢で「休日の家族団欒（親子で出かけるなど）」の割合が高くなっています。

単位：%

区分	有効回答数(件)	育児を分担する	家事を分担する	子育てについて話を聞く	子育てについて一緒に考える	休日の家族団欒(親子で出かけるなど)	母親がリラックスするための時間を確保する	父親参加型の講演会等に参加する	定期的な通院や療育施設等への通所	その他	無回答
0歳	89	55.1	55.1	60.7	53.9	80.9	44.9	5.6	15.7	6.7	1.1
1歳	120	59.2	58.3	65.0	61.7	77.5	41.7	1.7	15.0	3.3	0.8
2歳	95	51.6	55.8	54.7	54.7	86.3	52.6	5.3	13.7	1.1	1.1
3歳	101	56.4	58.4	61.4	57.4	86.1	50.5	5.9	13.9	2.0	—
4歳	103	53.4	49.5	50.5	57.3	81.6	48.5	2.9	15.5	2.9	1.0
5歳	87	43.7	44.8	55.2	60.9	81.6	42.5	2.3	12.6	4.6	3.4
6歳	12	33.3	33.3	50.0	33.3	83.3	50.0	25.0	8.3	8.3	—

【就労状況別】

就労状況別でみると、他に比べ、夫婦ともに働いているで「育児を分担する」「家事を分担する」「定期的な通院や療育施設等への通所」の割合が高くなっています。また、夫婦どちらか一方が働いているで「子育てについて話を聞く」「休日の家族団欒（親子で出かけるなど）」の割合が高くなっています。

単位：%

区分	有効回答数 (件)	育児を 分担する	家事を 分担する	子育てについて話を 聞く	子育てについて一緒に 考える	休日の家族団欒 (親子で出かけるなど)	母親がリラックスする ための時間を確保する	父親参加型の講演会等に 参加する	定期的な通院や療育施設 等への通所	その他	無回答
夫婦ともに働いている	321	57.3	62.6	56.1	56.4	79.4	47.4	3.7	19.0	5.0	1.2
夫婦どちらか一方が働いている	276	48.6	42.4	61.2	59.1	85.1	47.1	4.3	9.1	1.8	1.1
その他	11	45.5	63.6	45.5	45.5	90.9	27.3	18.2	18.2	—	—

【孤立感別】

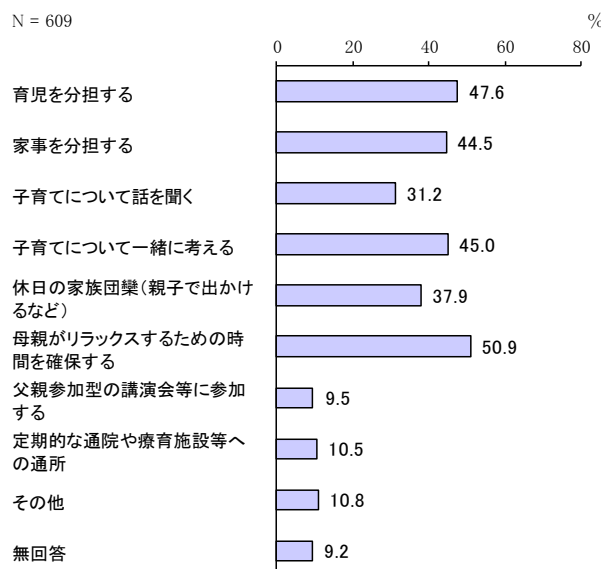
孤立感別でみると、孤立感を感じる人に比べ、孤立感を感じない人で「育児を分担する」「家事を分担する」「子育てについて話を聞く」「子育てについて一緒に考える」「休日の家族団欒（親子で出かけるなど）」「母親がリラックスするための時間を確保する」の割合が高くなっています。

単位：%

区分	有効回答数 (件)	育児を 分担する	家事を 分担する	子育てについて話を 聞く	子育てについて一緒に 考える	休日の家族団欒 (親子で出かけるなど)	母親がリラックスする ための時間を確保する	父親参加型の講演会等に 参加する	定期的な通院や療育施設 等への通所	その他	無回答
孤立感を感じる	159	45.3	49.1	47.2	41.5	74.2	30.2	4.4	13.2	6.3	3.1
孤立感を感じない	426	57.0	56.3	63.8	64.3	85.9	53.3	4.5	14.8	2.6	0.5

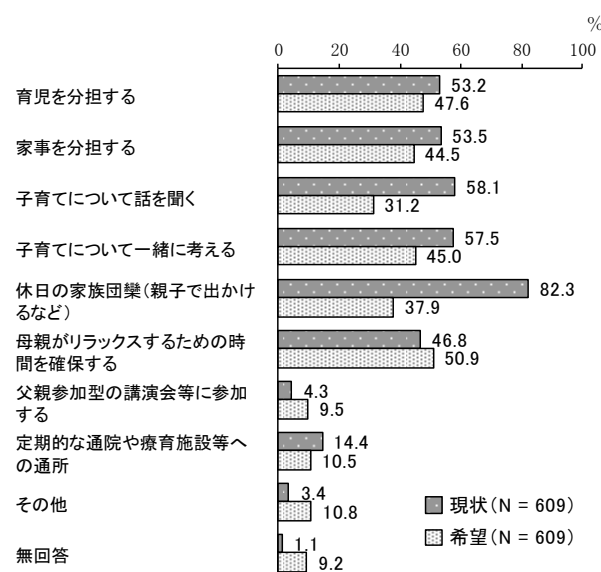
問 23 父親の育児参加として今後どのようなことをしてほしいですか。
(あてはまるものに○)

「母親がリラックスするための時間を確保する」の割合が50.9%と最も高く、次いで「育児を分担する」の割合が47.6%、「子育てについて一緒に考える」の割合が45.0%となっています。



【現状と希望の比較】

現状と希望を比較すると、「休日の家族団欒(親子で出かけるなど)」で現状と希望の割合の差が大きくなっています。また、「今後してほしいこと」から「現在の父親の育児参加」を除いた潜在ニーズは、「父親参加型の講演会等に参加する」「母親がリラックスするための時間を確保する」で現状に対し、希望する割合が高くなっています。



【子どもの年齢別】

子どもの年齢別で見ると、他に比べ、0～4歳まで「母親がリラックスするための時間を確保する」の割合が高くなっています。また、0～2歳では、「育児を分担する」も高くなっています。

単位：％

区分	有効回答数(件)	育児を分担する	家事を分担する	子育てについて話を聞く	子育てについて一緒に考える	休日の家族団欒(親子で出かけるなど)	母親がリラックスするための時間を確保する	父親参加型の講演会等に参加する	定期的な通院や療育施設等への通所	その他	無回答
0歳	89	50.6	43.8	34.8	47.2	36.0	50.6	13.5	11.2	11.2	12.4
1歳	120	53.3	49.2	30.8	42.5	42.5	55.8	12.5	14.2	11.7	7.5
2歳	95	51.6	41.1	35.8	51.6	37.9	58.9	7.4	6.3	12.6	3.2
3歳	101	44.6	45.5	34.7	47.5	39.6	48.5	9.9	14.9	9.9	10.9
4歳	103	44.7	43.7	23.3	38.8	31.1	50.5	7.8	9.7	7.8	11.7
5歳	87	37.9	43.7	25.3	42.5	41.4	40.2	6.9	6.9	12.6	9.2
6歳	12	50.0	25.0	50.0	50.0	25.0	33.3	—	—	8.3	16.7

【就労状況別】

就労状況別で見ると、他に比べ、夫婦ともに働いているで「育児を分担する」「家事を分担する」「定期的な通院や療育施設等への通所」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	有効回答数(件)	育児を分担する	家事を分担する	子育てについて話を聞く	子育てについて一緒に考える	休日の家族団欒(親子で出かけるなど)	母親がリラックスするための時間を確保する	父親参加型の講演会等に参加する	定期的な通院や療育施設等への通所	その他	無回答
夫婦ともに働いている	321	53.3	52.0	30.8	43.9	39.3	53.3	8.1	13.4	10.9	8.4
夫婦どちらか一方が働いている	276	40.2	35.1	31.9	46.0	36.6	48.6	11.6	6.9	10.9	9.8
その他	11	63.6	54.5	27.3	45.5	27.3	36.4	—	18.2	9.1	18.2

【孤立感別】

孤立感別でみると、孤立感を感じない人に比べ、孤立感を感じる人で「子育てについて一緒に考える」「母親がリラックスするための時間を確保する」の割合が高くなっています。また、孤立感を感じない人で「家事を分担する」の割合が高くなっています。

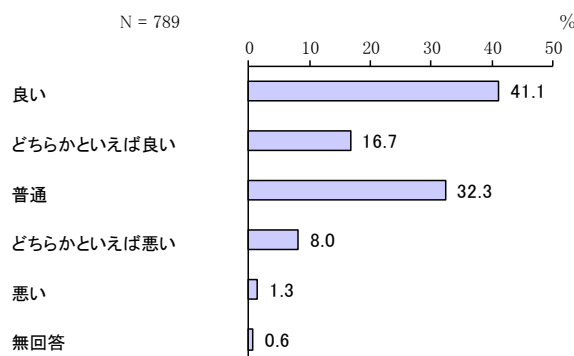
単位：%

区分	有効回答数 (件)	育児を 分担する	家事を 分担する	子育てについて話を 聞く	子育てについて一緒に 考える	休日の家族団欒 (親子で出かけるなど)	母親がリラックスする ための時間を確保する	父親参加型の講演会等に 参加する	定期的な通院や療育施設 等への通所	その他	無回答
孤立感を感じる	159	49.1	40.9	31.4	53.5	35.2	56.0	13.2	8.8	11.3	6.3
孤立感を感じない	426	48.4	46.7	31.5	42.5	39.7	49.5	8.5	11.5	10.6	10.3

9 健康・生活の状況について

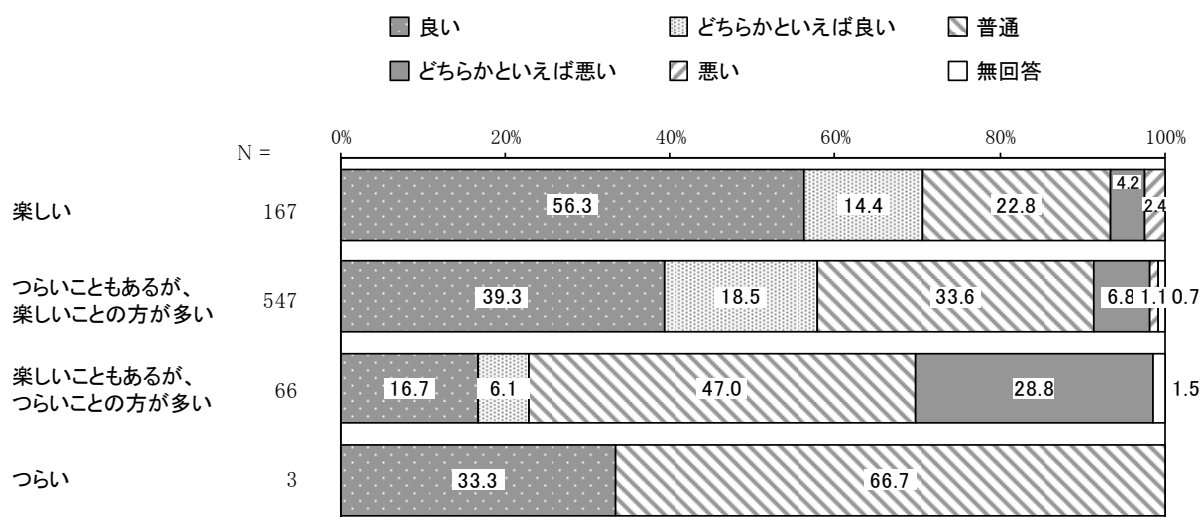
問 24 あなたの健康状態についてお聞きします。(〇は1つ)

「良い」と「どちらかといえば良い」をあわせた“健康状態が良い”の割合が57.8%、「普通」の割合が32.3%、「どちらかといえば悪い」と「悪い」をあわせた“健康状態が悪い”の割合が9.3%となっています。



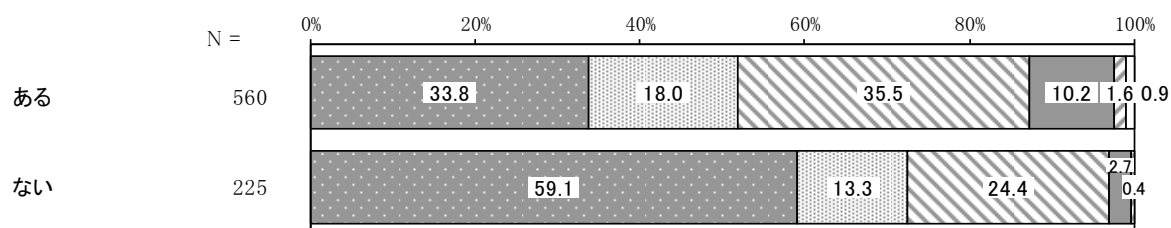
【育児の楽しさ別】

育児の楽しさ別でみると、育児を楽しんでいる人ほど“健康状態が良い”の割合が高くなっています。また、他に比べ、楽しいこともあるが、つらいことの方が多いで“健康状態が悪い”の割合が高くなっています。



【子育ての不安、心配の有無別】

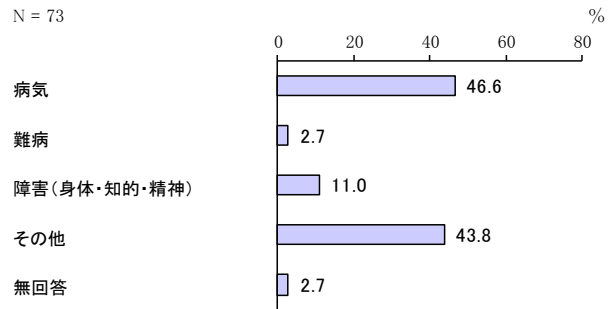
子育ての不安、心配の有無別でみると、不安や心配がない人は、ある人に比べ「良い」の割合が高くなっています。



問 24 で「4. どちらかといえば悪い」、「5. 悪い」と回答した方におうかがいします。

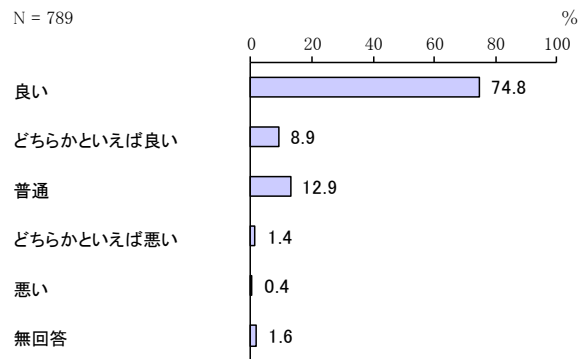
問 24-1 その理由は何ですか。(あてはまるものに○)

「病気」の割合が 46.6%と最も高く、次いで「障害(身体・知的・精神)」の割合が 11.0%となっています。



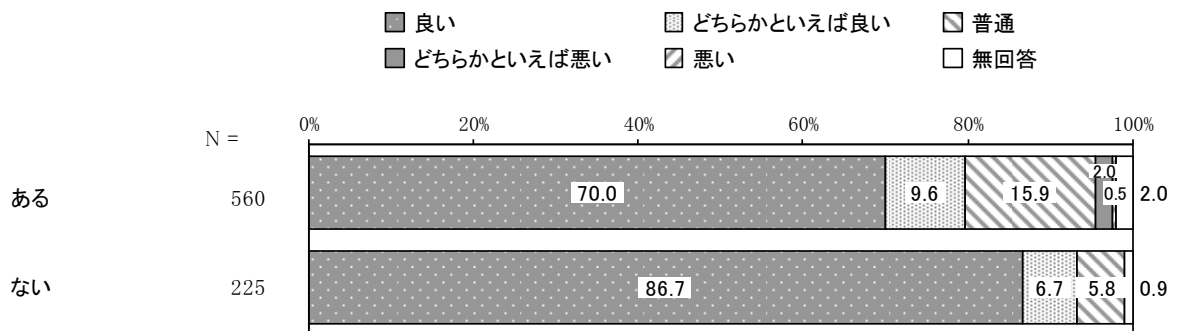
問 25 このアンケートの調査対象となっているお子さんの健康状態についてお聞きします。(○は1つ)

「良い」と「どちらかといえば良い」をあわせた“健康状態が良い”の割合が 83.7%、「普通」の割合が 12.9%、「どちらかといえば悪い」と「悪い」をあわせた“健康状態が悪い”の割合が 1.8%となっています。



【子育ての不安、心配の有無別】

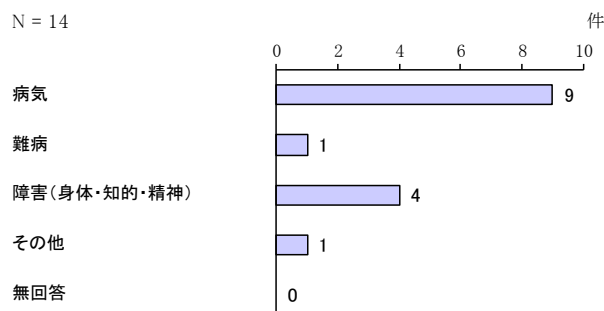
子育ての不安、心配の有無別でみると、不安、心配がない人に比べ、ある人で「普通」「健康状態が悪い”の割合が高くなっています。



問 25 で「4. どちらかといえば悪い」、「5. 悪い」と回答した方におうかがいします。

問 25-1 その理由は何ですか。(あてはまるものに○)

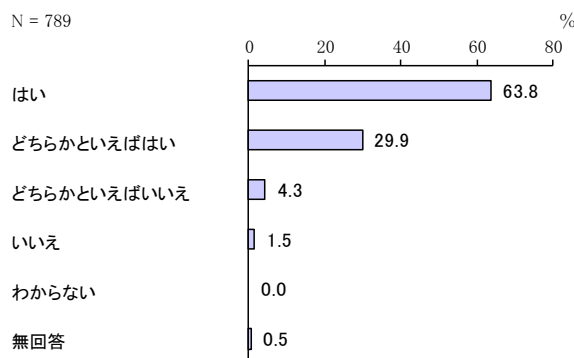
「病気」が 9 件と最も高く、次いで「障害(身体・知的・精神)」が 4 件となっています。



※ひとり親世帯に着眼しサンプル数を増やし調査を実施しているため、今後、単純に比較するものではありません。

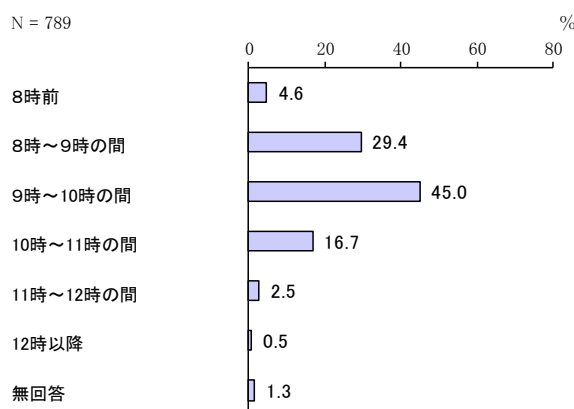
問 26 お子さんは、ふだん(月曜日～金曜日)、朝晩決まった時間に寝起きしていますか。(○は1つ)

「はい」と「どちらかといえばはい」をあわせた“朝晩決まった時間に寝起きしている”の割合が 93.7%、「どちらかといえぱいいえ」と「いいえ」をあわせた“朝晩決まった時間に寝起きしていない”の割合が 5.8%となっています。



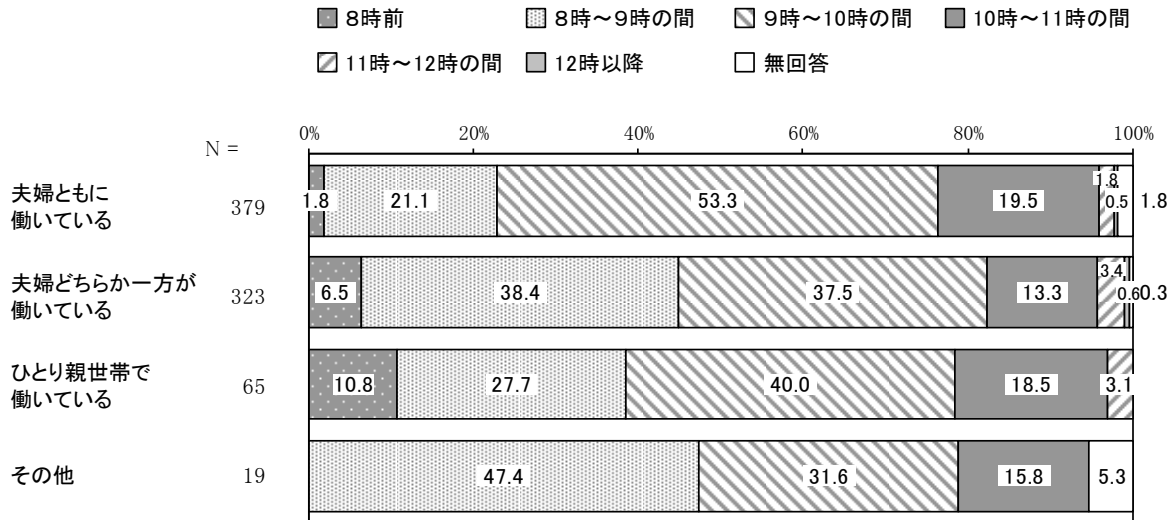
問 27 お子さんは、夜何時ごろに寝ていますか。(○は1つ)

「9時～10時の間」の割合が 45.0%と最も高く、次いで「8時～9時の間」の割合が 29.4%、「10時～11時の間」の割合が 16.7%となっています。



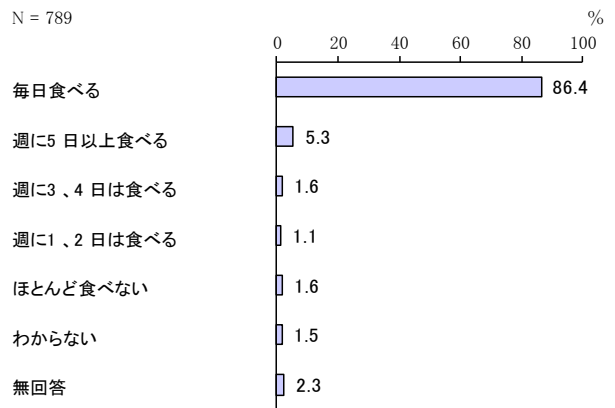
【就労状況別】

就労状況別で見ると、他に比べ、夫婦ともに働いているで「9時～10時の間」の割合が高くなっています。また、夫婦どちらか一方が働いているで「8時～9時の間」の割合が、ひとり親世帯で働いているで「8時前」の割合が高くなっています。



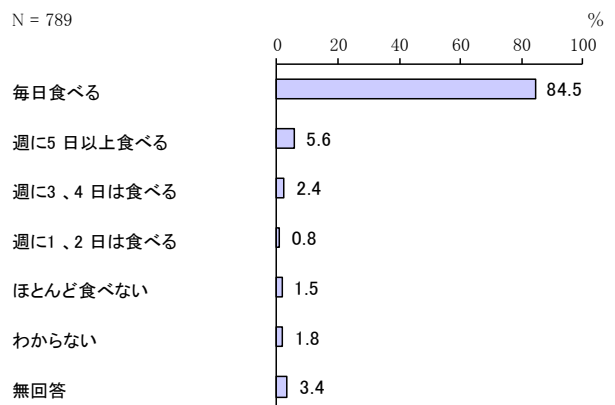
問 28 お子さんは、朝食を1週間にどれくらい食べていますか。(○は1つ)

「毎日食べる」の割合が86.4%と最も高くなっています。



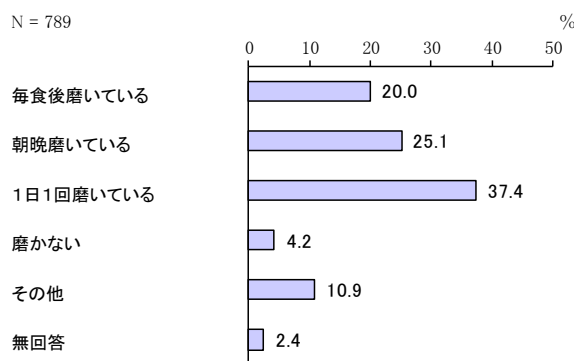
問 29 お子さんは、1日3食、食べていますか。(○は1つ)

「毎日食べる」の割合が84.5%と最も高くなっています。



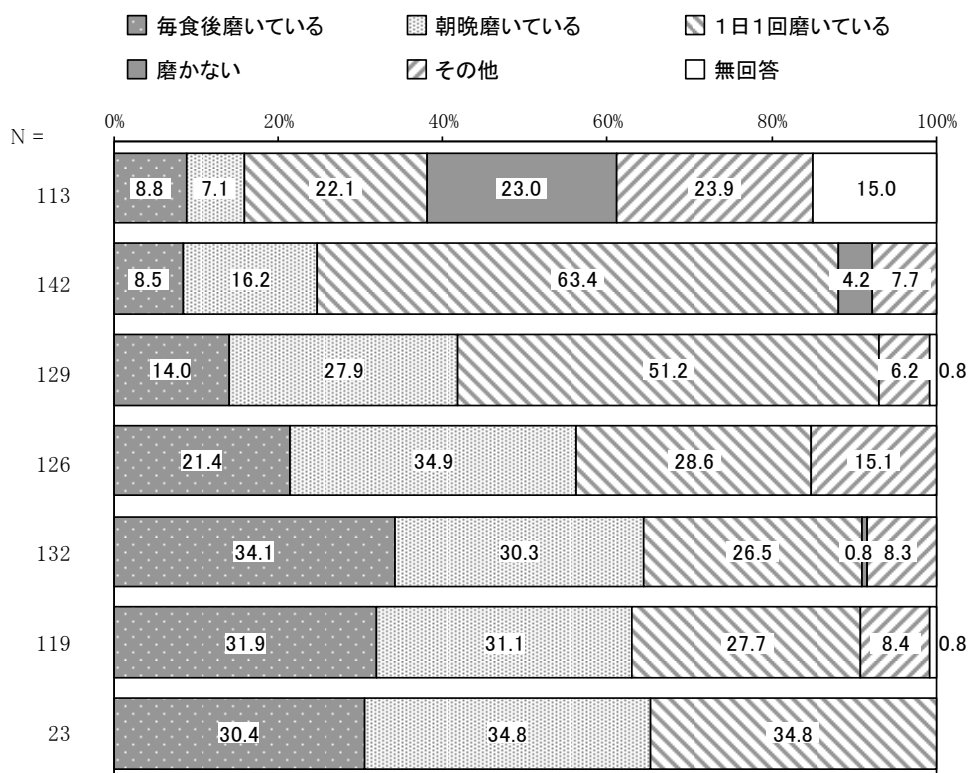
問 30 お子さんは、歯みがきの習慣がありますか。(○は1つ)

「1日1回磨いている」の割合が37.4%と最も高く、次いで「朝晩磨いている」の割合が25.1%、「毎食後磨いている」の割合が20.0%となっています。



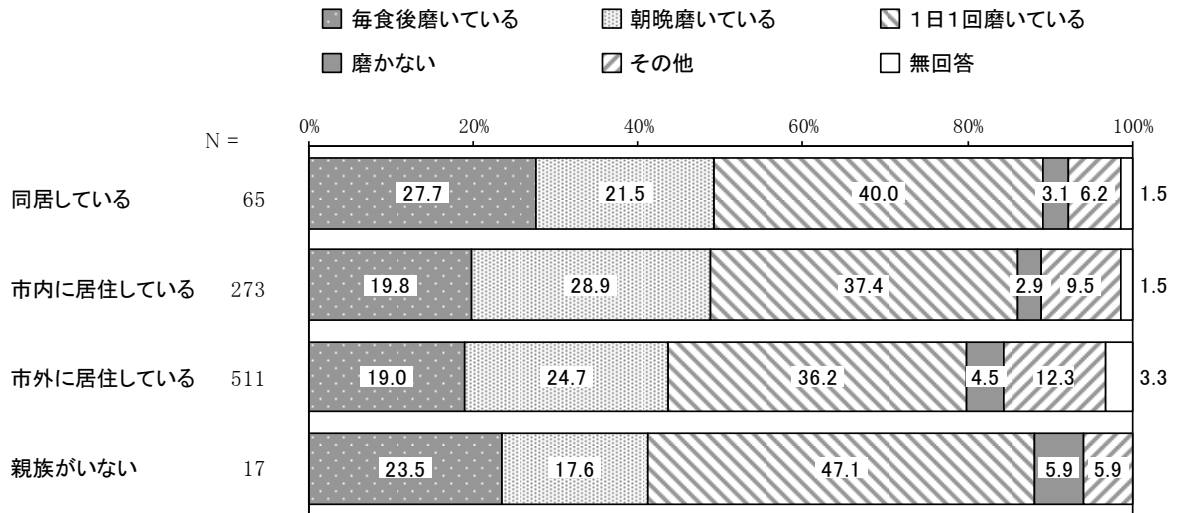
【子どもの年齢別】

子どもの年齢別でみると、他に比べ、1歳で「1日1回磨いている」の割合が高くなっています。また、4歳以上で「毎食後磨いている」の割合が高くなっています。



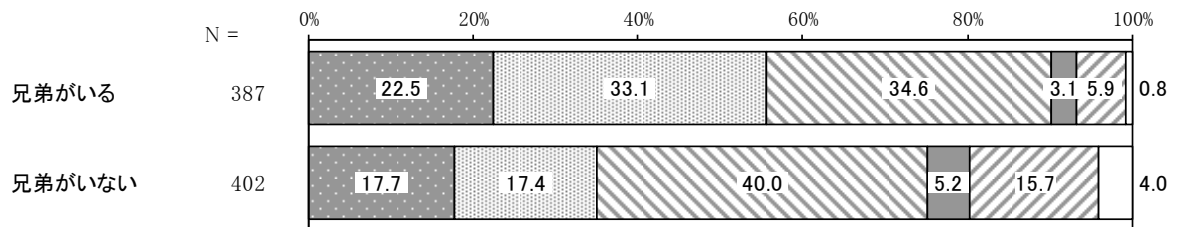
【親族等の住まい別】

親族等の住まい別でみると、他に比べ、親族がいないで「1日1回磨いている」の割合が高くなっています。また、同居しているで「毎食後磨いている」の割合が、市内に居住しているで「朝晩磨いている」の割合が高くなっています。



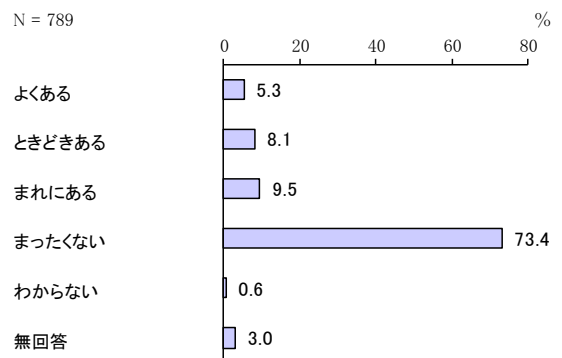
【兄弟の有無別】

兄弟の有無別でみると、兄弟がいないに比べ、兄弟がいるで「毎食後磨いている」「朝晩磨いている」の割合が高くなっています。また、兄弟がいるに比べ、兄弟がいないで「1日1回磨いている」の割合が高くなっています。



問31 お子さんは、普段、子どもだけで、朝ごはん、または夜ごはんを食べることがありますか。(○は1つ)

「よくある」と「ときどきある」「まれにある」をあわせた“子どもだけで食事をすることがある”の割合が22.9%、「まったくない」の割合が73.4%となっています。



<参考>ひとり親調査結果

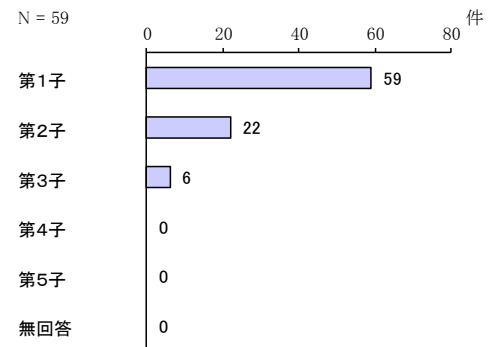
<参考>ひとり親調査結果

1 回答者属性

F 1 お子さんについてお答えください。

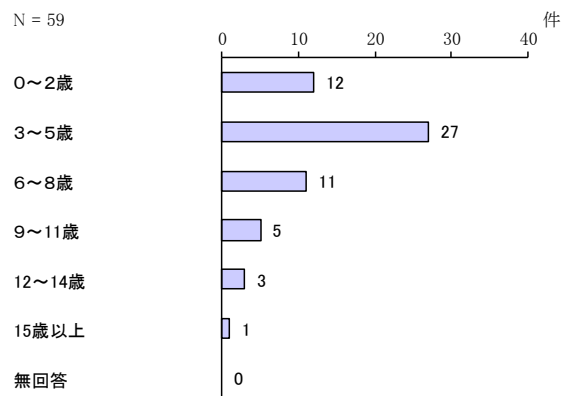
(1) あなたのすべてのお子さんの年齢は。(今年の4月1日現在の年齢をお答えください。)

「第1子」が59件と最も多く、次いで「第2子」が22件となっています。



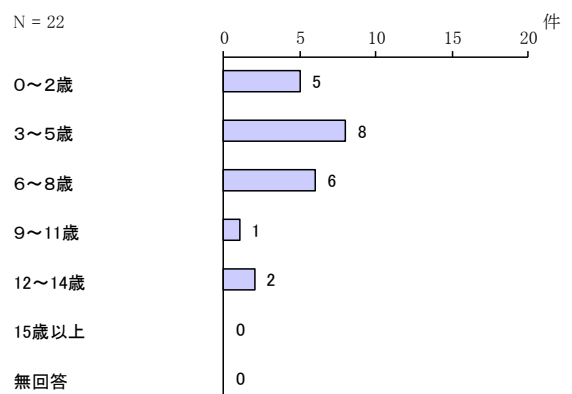
1. 第1子 年齢

「3～5歳」が27件と最も多く、次いで「0～2歳」が12件、「6～8歳」が11件となっています。



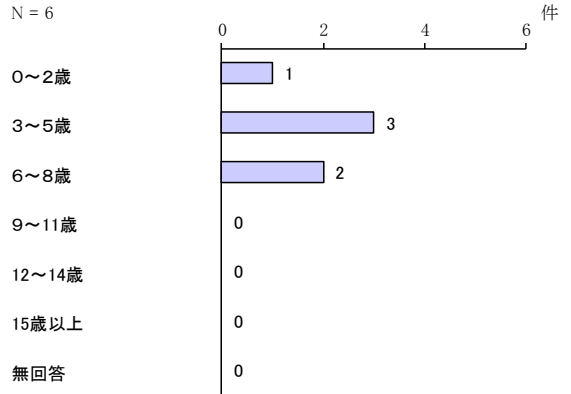
2. 第2子 年齢

「3～5歳」が8件と最も多くなっています。



3. 第3子 年齢

「3～5歳」が3件、「6～8歳」が2件、「0～2歳」が1件となっています。



4. 第4子 年齢

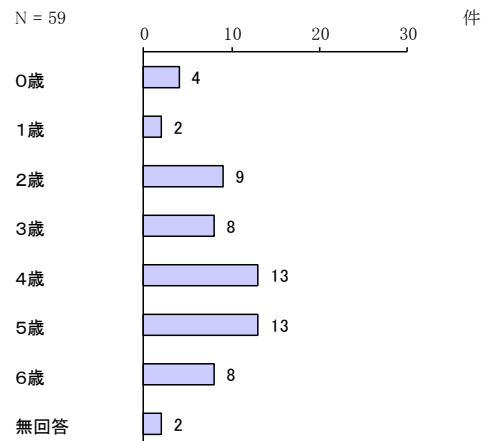
有効回答はありません。

5. 第5子 年齢

有効回答はありません。

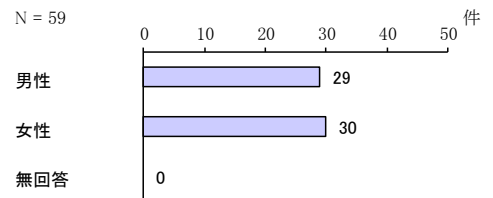
(2) 宛名のお子さんは何歳ですか。

「4歳」、「5歳」が13件と最も多くなっています。



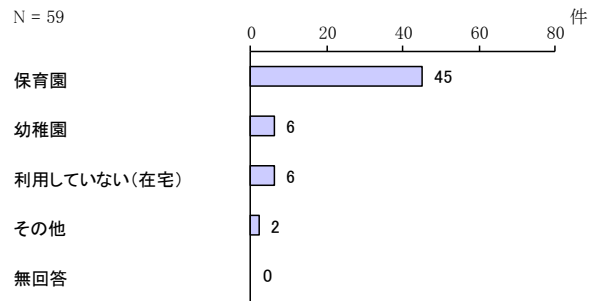
(3) 宛名のお子さんの性別は。

「男性」が29件、「女性」が30件となっています。



(4) 宛名のお子さんは保育園や幼稚園などを利用していますか。

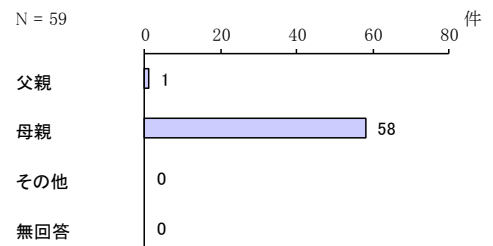
「保育園」が45件と最も多くなっています。



F 2 回答される方について各項目にお答えください。

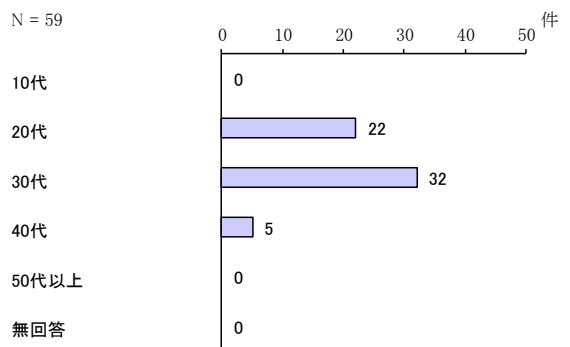
(1) あなたと対象のお子さんとの関係は。

「父親」が1件、「母親」が58件となっています。



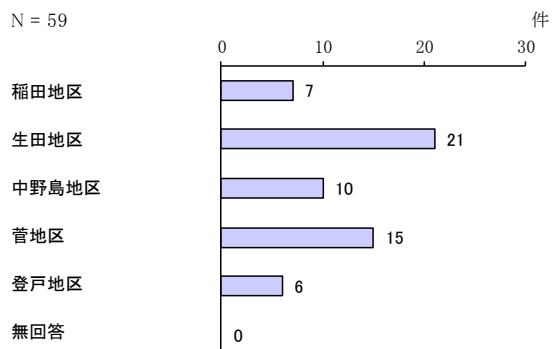
(2) あなたの年齢は。

「30代」が32件と最も多く、次いで「20代」が22件となっています。



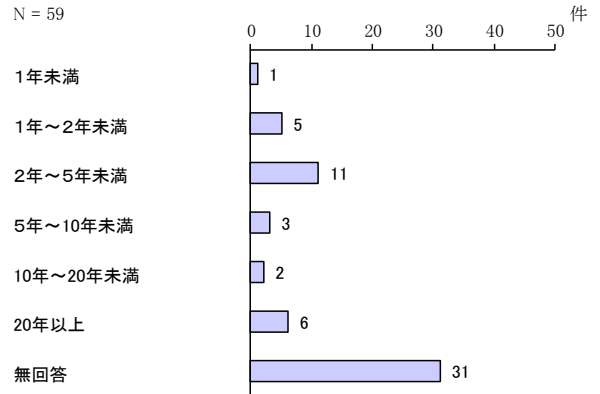
(3) あなたの居住地は。

「生田地区」が21件と最も多く、次いで「菅地区」が15件、「中野島地区」が10件となっています。



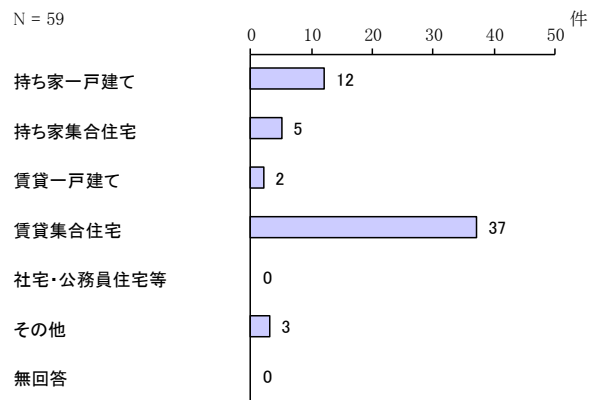
(4) 多摩区に住んで何年になりますか。

「2年～5年未満」が11件と最も多くなっています。



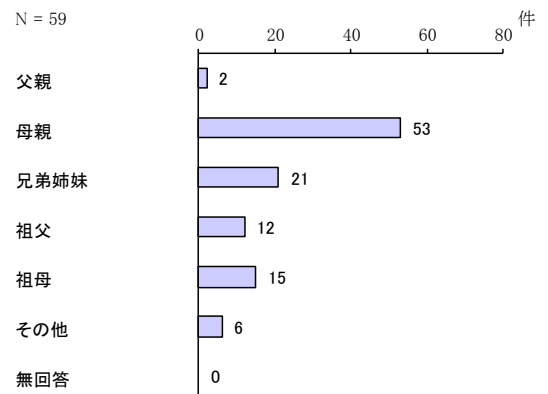
(5) 現在のお住まいは。

「賃貸集合住宅」が37件と最も多く、次いで「持ち家一戸建て」が12件となっています。



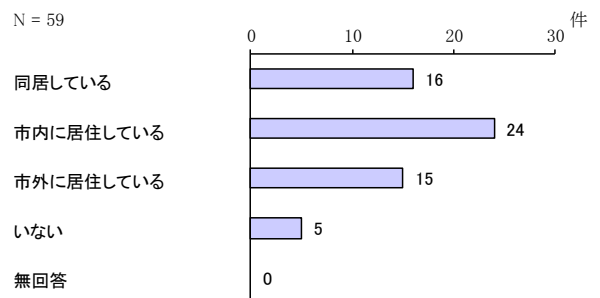
(6) 対象のお子さんと同居している家族構成は。(お子さんからみた続柄でお答えください。)

「母親」が53件と最も多く、次いで「兄弟姉妹」が21件、「祖母」が15件となっています。



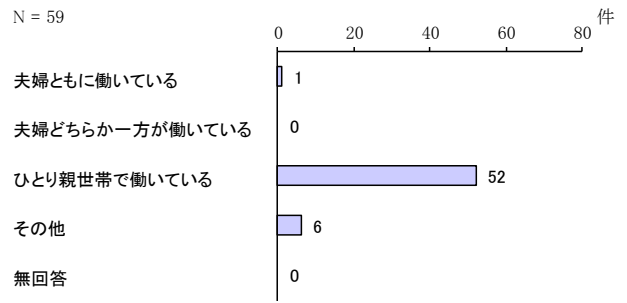
(7) 祖父母等親族の住まいは。

「市内に居住している」が24件と最も多く、次いで「同居している」が16件、「市外に居住している」が15件となっています。



(8) 就労状況は（パート、アルバイトを含みます。）

「ひとり親世帯で働いている」が52件と最も多くなっています。

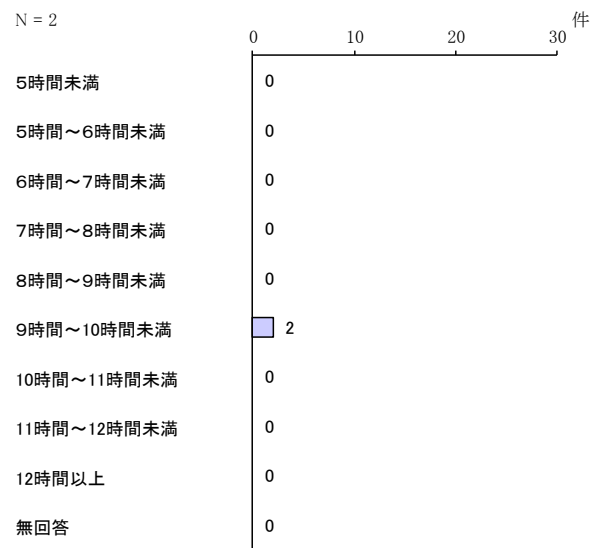


(9) 1日あたりの平均の就業時間と家庭で子どもと接する時間をお答えください。

①父親

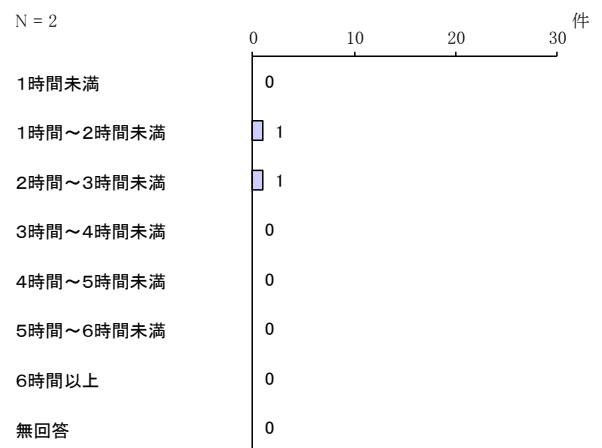
(ア) 勤務時間

「9時間～10時間未満」が2件となっています。



(イ) 子どもと接する時間

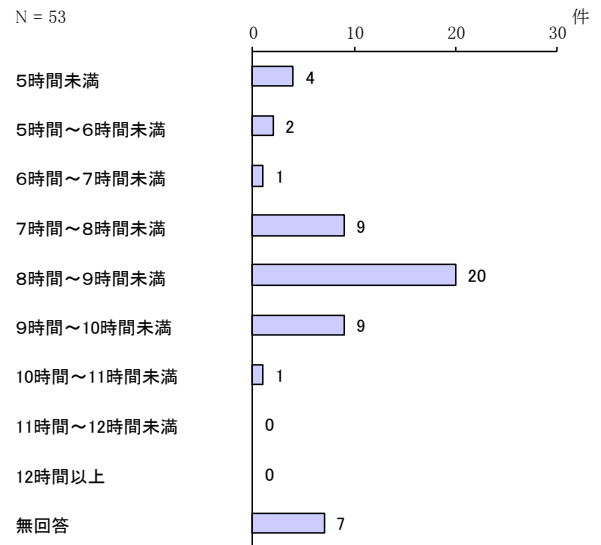
「1時間～2時間未満」、「2時間～3時間未満」が1件となっています。



②母親

(ア) 勤務時間

「8時間～9時間未満」が20件と最も多くなっています。

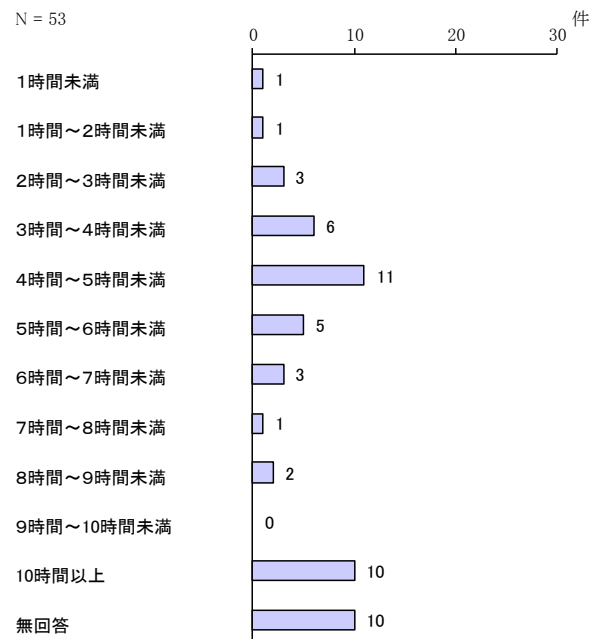


参考

ひとり親調査結果

(イ) 子どもと接する時間

「4時間～5時間未満」が11件と最も多く、次いで「10時間以上」が10件となっています。

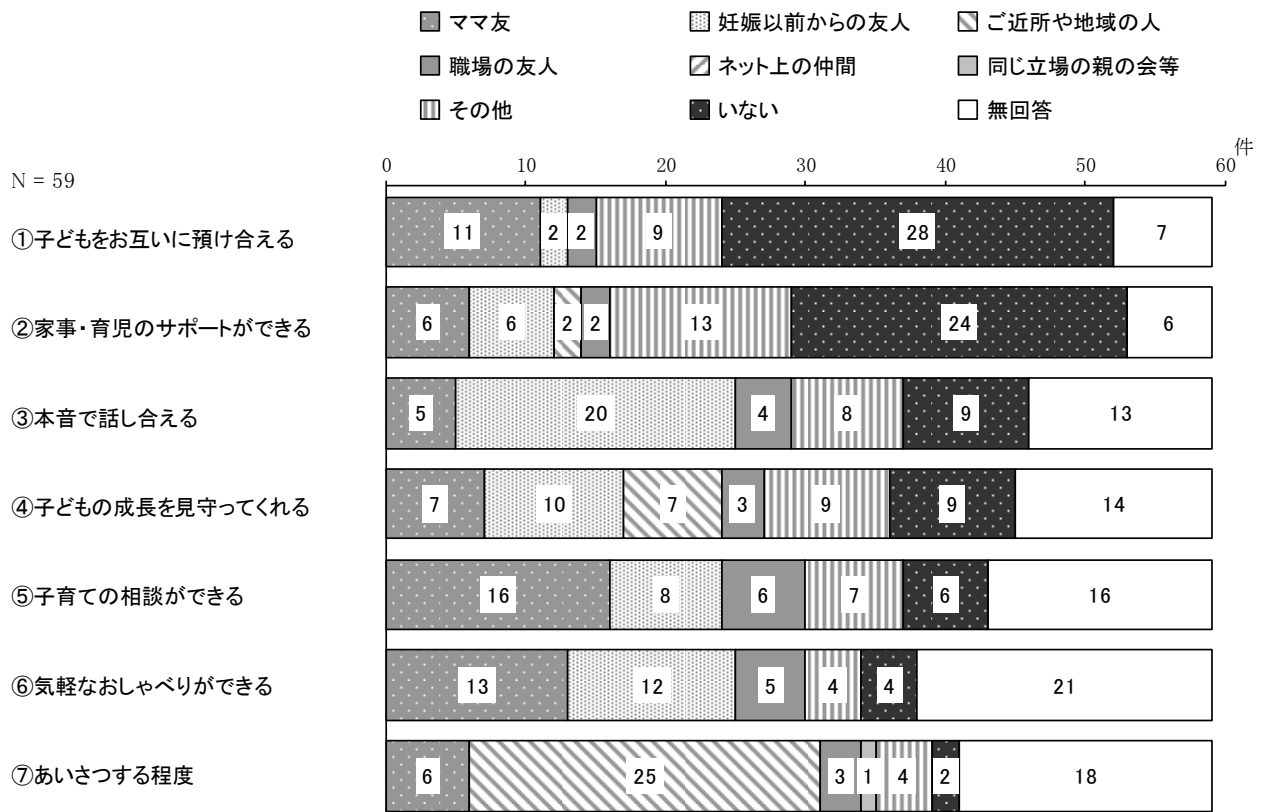


2 子育て仲間について

問1 家族親類以外で、あなたの周りには①～⑦のようなお付き合いができる方はいますか。

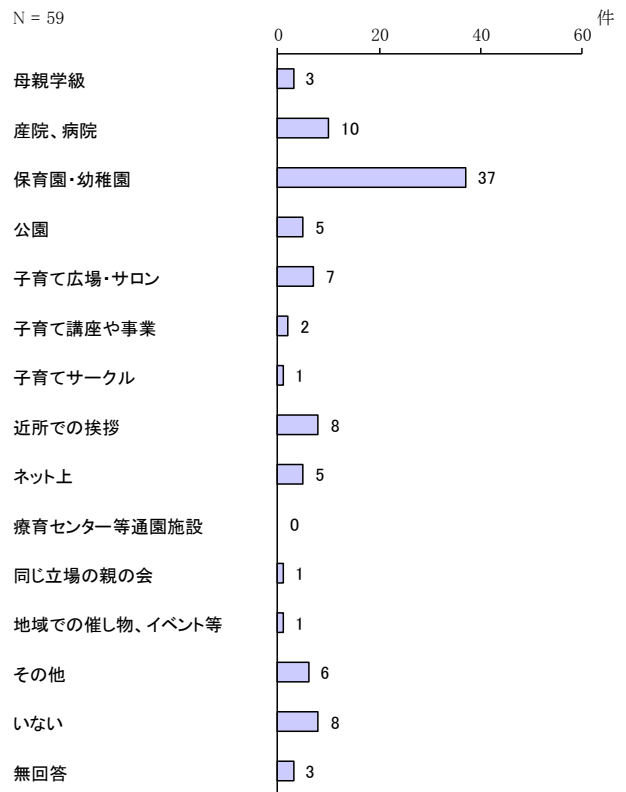
(①～⑦の項目ごとにあてはまるもの1つに○)

①子どもをお互いに預け合える、②家事・育児のサポートができるで「いない」が多く、20件を超えています。また、③本音で話し合えるで「妊娠以前からの友人」が多くなっています。



問2 あなたは妊娠期以降に知り合った友人とどこで知り合いましたか。
(あてはまるものすべてに○)

「保育園・幼稚園」が37件と最も多く、
次いで「産院、病院」が10件となっていま
す。



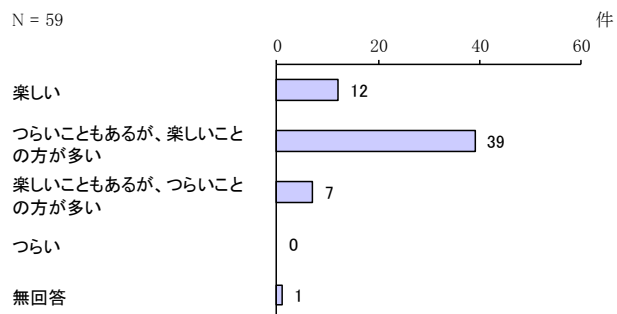
参考

ひとり親調査結果

3 毎日の子育てについて

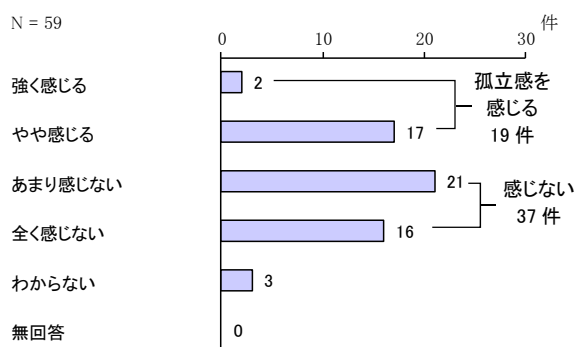
問3 あなたは、子育てを楽しいと感じますか。(○は1つ)

「つらいこともあるが、楽しいことの方が多い」が39件と最も多く、次いで「楽しい」が12件となっています。



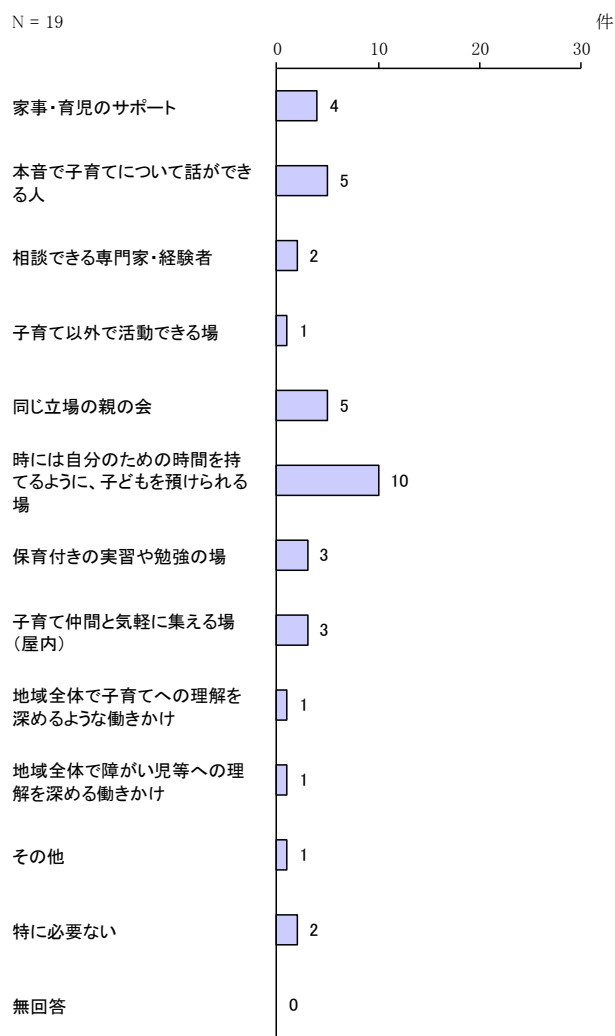
問4 あなたは日常生活において孤立感を感じていますか。(○は1つ)

「強く感じる」と「やや感じる」とあわせた“孤立感を感じる”が19件、「あまり感じない」と「全く感じない」をあわせた“感じない”が37件となっています。



問4で「1. 強く感じる」、「2. やや感じる」と回答した方におうかがいします。問4-1 孤立感を和らげるためにどんなことが地域で必要ですか。(〇は3つまで)

「時には自分のための時間を持てるように、子どもを預けられる場」が10件と最も多くなっています。

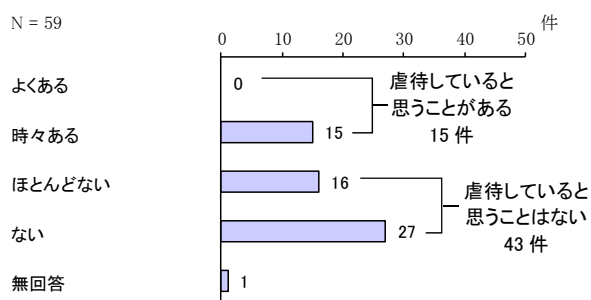


参考

ひとり親調査結果

問5 あなたは子どもを虐待をしていると思うことがありますか。(〇は1つ)

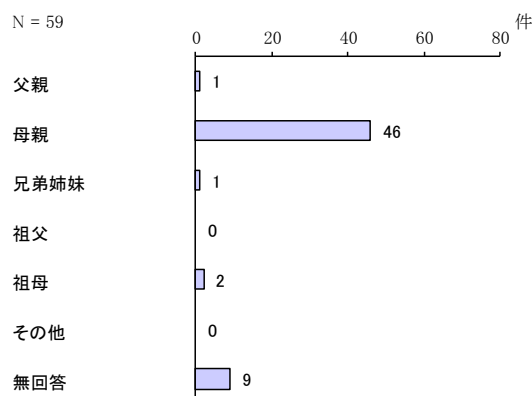
「よくある」と「時々ある」をあわせた“虐待をしていると思うことがある”が15件、「ほとんどない」と「ない」をあわせた“虐待をしていると思うことはない”が43件となっています。



4 子育てに関する相談について

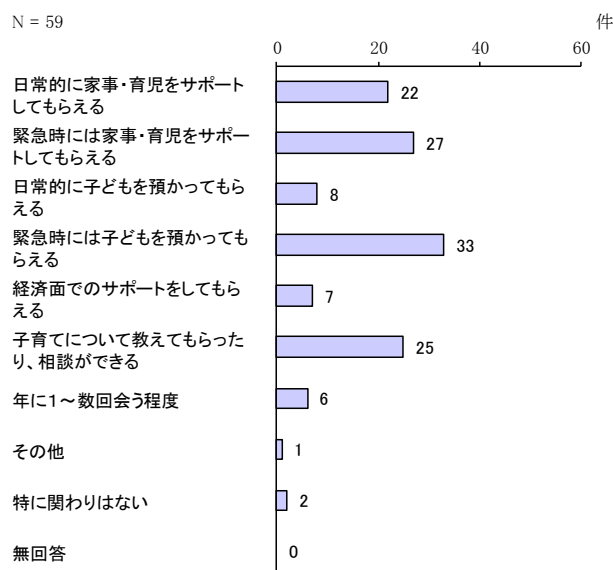
問6 対象のお子さんの身の回りの世話などを主にしている方はどなたですか。(お子さんからみた続柄でお答えください。)(○は1つ)

「母親」が46件と最も多くなっています。



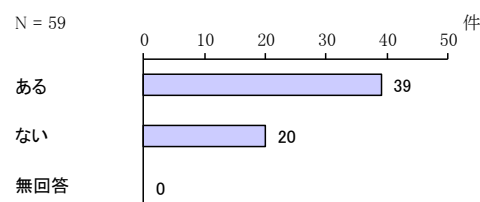
問7 子育てについて、同居している・していないにかかわらず親族からの支援を受けていますか。(あてはまるものすべてに○)

「緊急時には子どもを預かってもらえる」が33件と最も多く、次いで「緊急時には家事・育児をサポートしてもらえる」が27件、「子育てについて教えてもらったり、相談ができる」が25件となっています。



問8 あなたは、子育てについて心配なこと、不安なことはありますか。(どちらかに○)

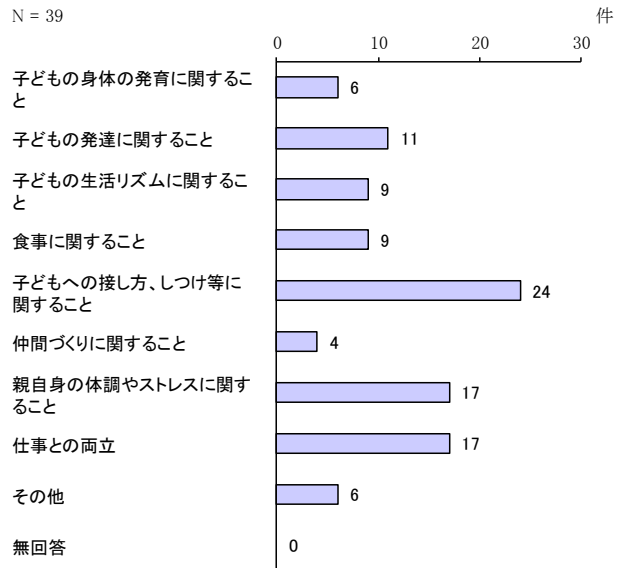
「ある」が39件、「ない」が20件となっています。



問8で「1. ある」と回答した方におうかがいします。

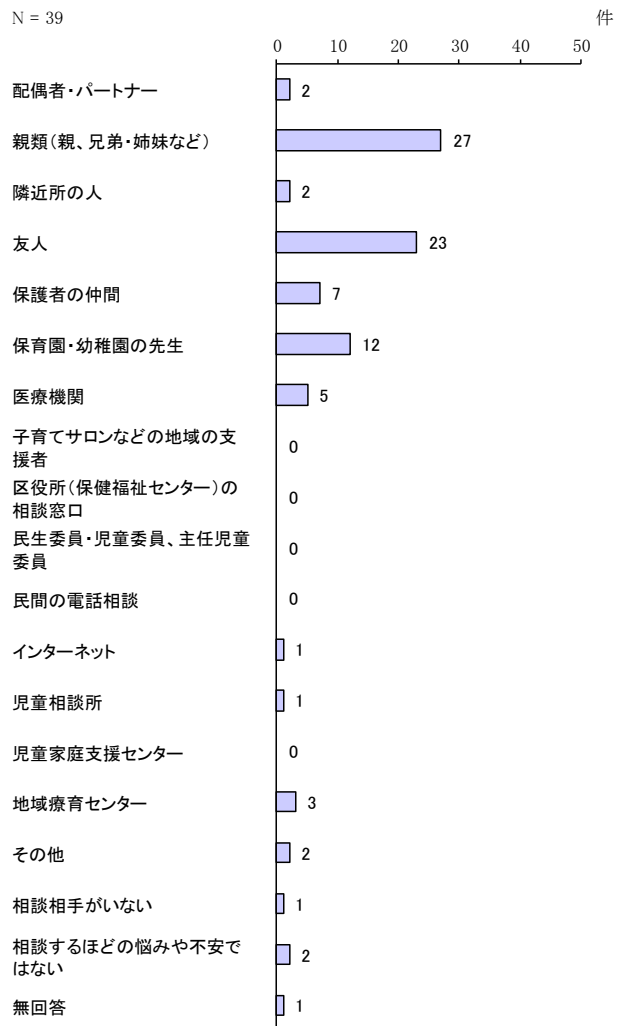
問8-1 心配なこと、不安なことの内容は何にかかわることでですか。(あてはまるものすべてに○)

「子どもへの接し方、しつけ等に関する
こと」が24件と最も多く、次いで「親自身
の体調やストレスに関すること」、「仕事と
の両立」が17件となっています。



問8-2 誰に相談しましたか。(あてはまるものすべてに○)

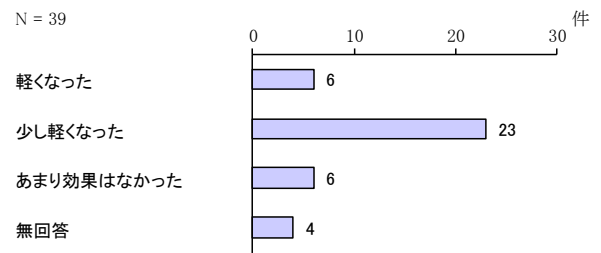
「親類(親、兄弟・姉妹など)」が27件
と最も多く、次いで「友人」が23件、「保
育園・幼稚園の先生」が12件となっていま
す。



参考
ひとり親調査結果

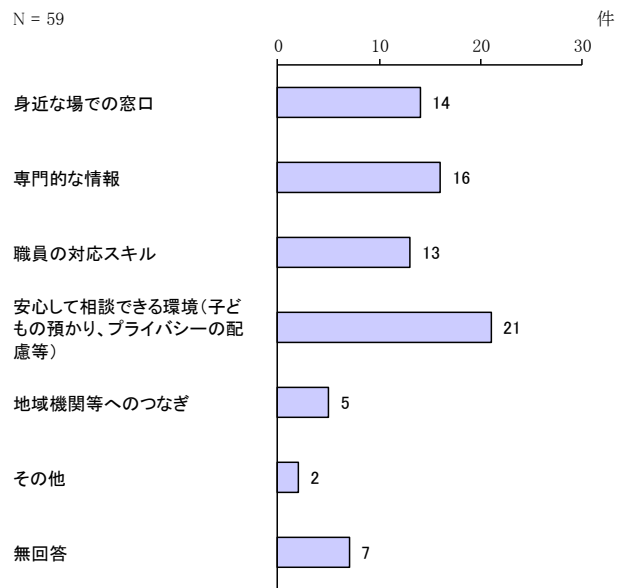
問8-3 相談して不安や悩みは軽くなりましたか。(〇は1つ)

「少し軽くなった」が23件と最も多くなっています。



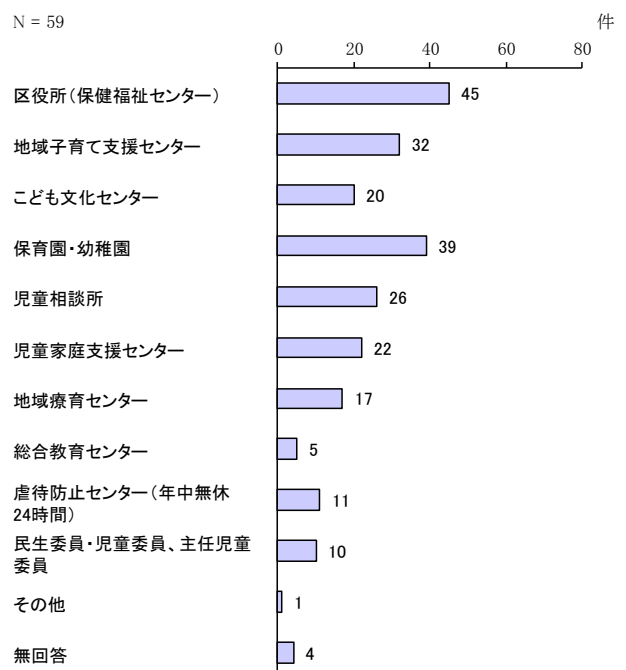
問9 子育てに関する相談で充実してほしいことは何ですか。(〇は2つまで)

「安心して相談できる環境(子どもの預かり、プライバシーの配慮等)」が21件と最も多く、次いで「専門的な情報」が16件、「身近な場での窓口」が14件となっています。



問10 あなたは、次の相談先を知っていますか。(あてはまるものすべてに〇)

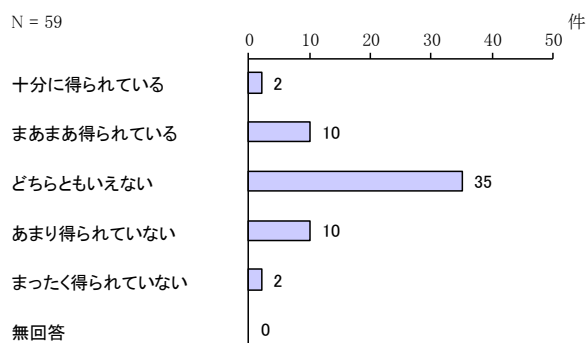
「区役所(保健福祉センター)」が45件と最も多く、次いで「保育園・幼稚園」が39件、「地域子育て支援センター」が32件となっています。



5 子育てに関する情報提供について

問11 地域の子育てに関する情報は十分に得られていますか。(〇は1つ)

「十分に得られている」と「まあまあ得られている」をあわせた“情報は得られている”が12件、「どちらともいえない」の割合が35件、「あまり得られていない」と「まったく得られていない」をあわせた“情報が得られていない”が12件となっています。



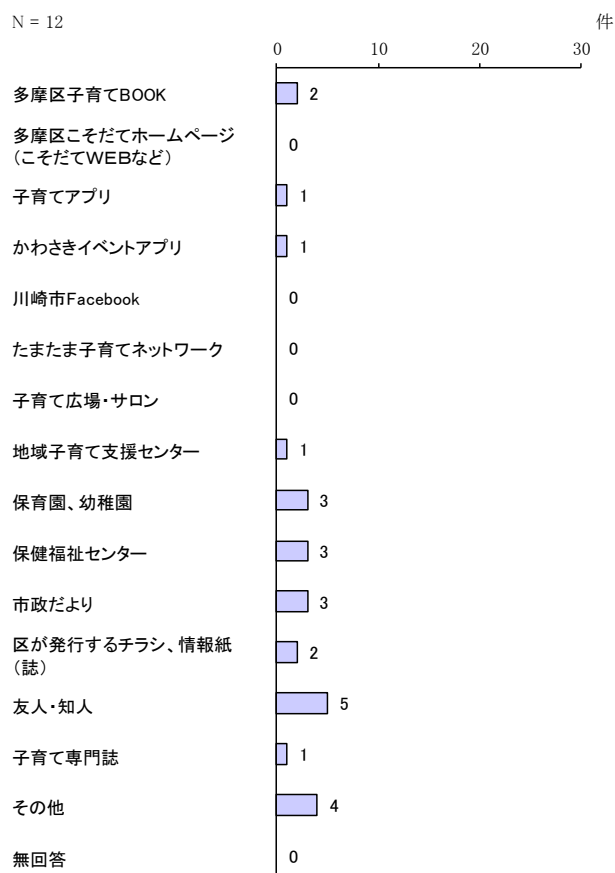
参考

ひとり親調査結果

問11で「1. 十分に得られている」、「2. まあまあ得られている」と回答した方におうかがいします。

問11-1 あなたは、どのような方法で情報を得ていますか。(〇は3つまで)

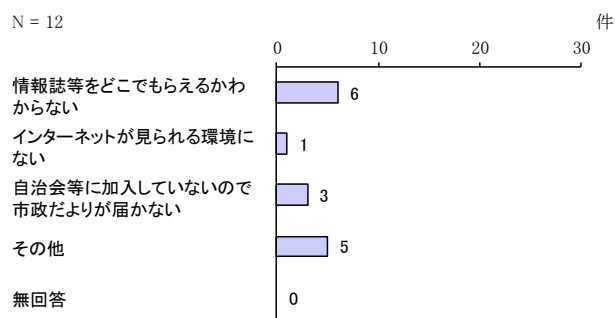
「友人・知人」が5件と最も多くなっています。



問11で「4. あまり得られていない」、「5. まったく得られていない」と回答した方におうかがいします。

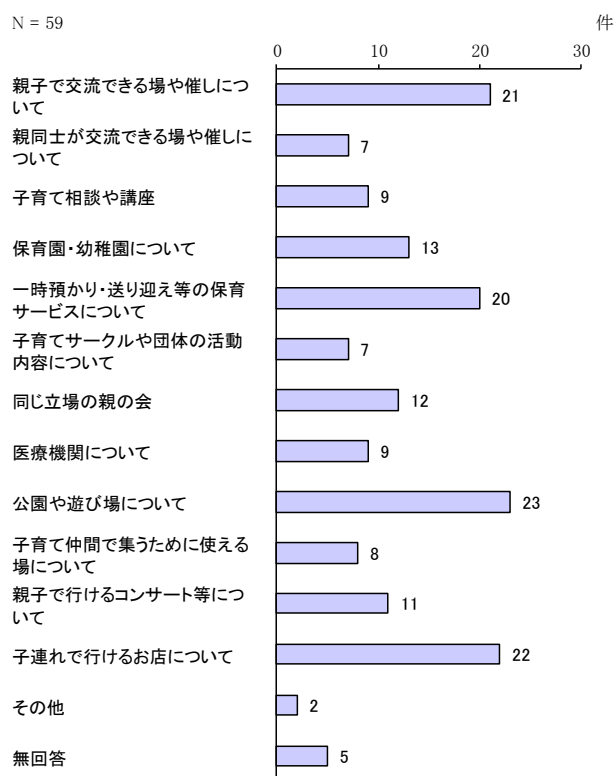
問11-2 その理由は。(あてはまるものすべてに○)

「情報誌等をどこでもらえるかわからない」が6件と最も多くなっています。



問12 子育てに関してどのような地域情報を知りたいですか。(あてはまるものすべてに○)

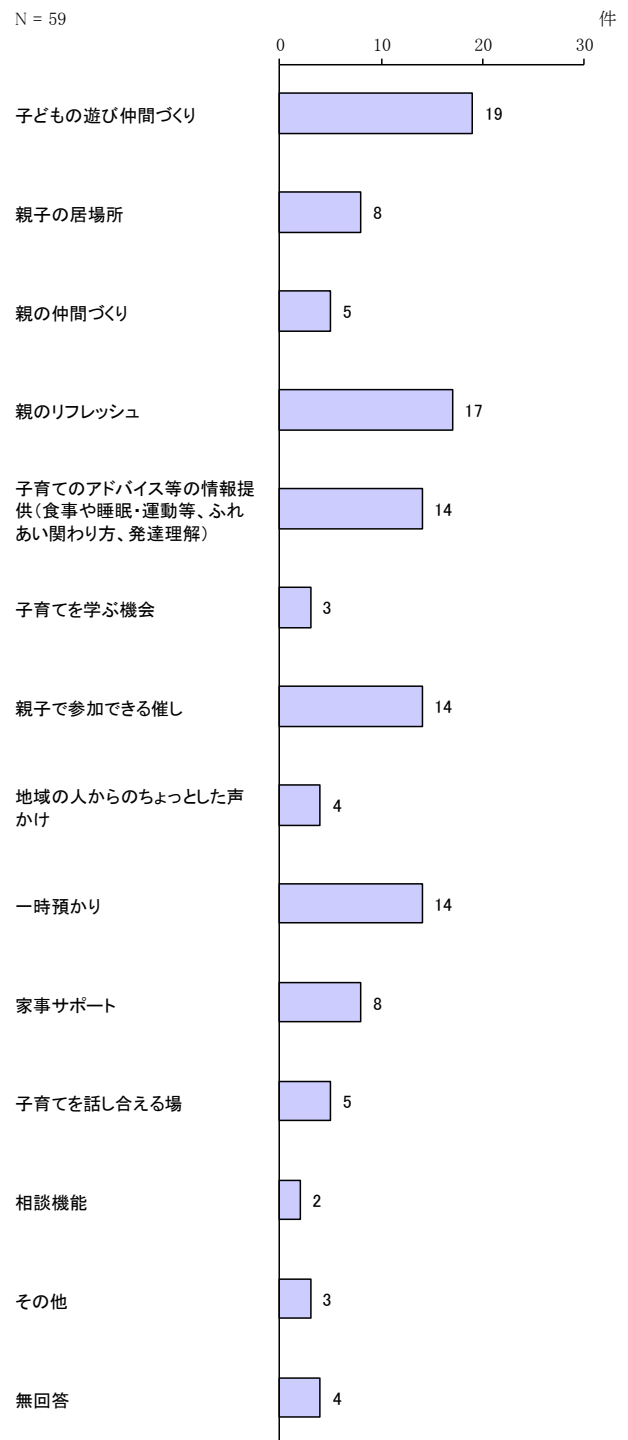
「公園や遊び場について」が23件と最も多く、次いで「子連れで行けるお店について」が22件、「親子で交流できる場や催しについて」が21件となっています。



6 地域子育て支援事業について

問13 多摩区でも子育て関連機関や地域団体・民生委員、NPO等様々な主体で子育て支援をしています。そうした地域の子育て支援に望むものは何ですか。(〇は3つまで)

「子どもの遊び仲間づくり」が19件と最も多く、次いで「親のリフレッシュ」が17件、「子育てのアドバイス等の情報提供(食事や睡眠・運動等、ふれあい関わり方、発達理解)」、「親子で参加できる催し」、「一時預かり」が14件となっています。



参考

ひとり親調査結果

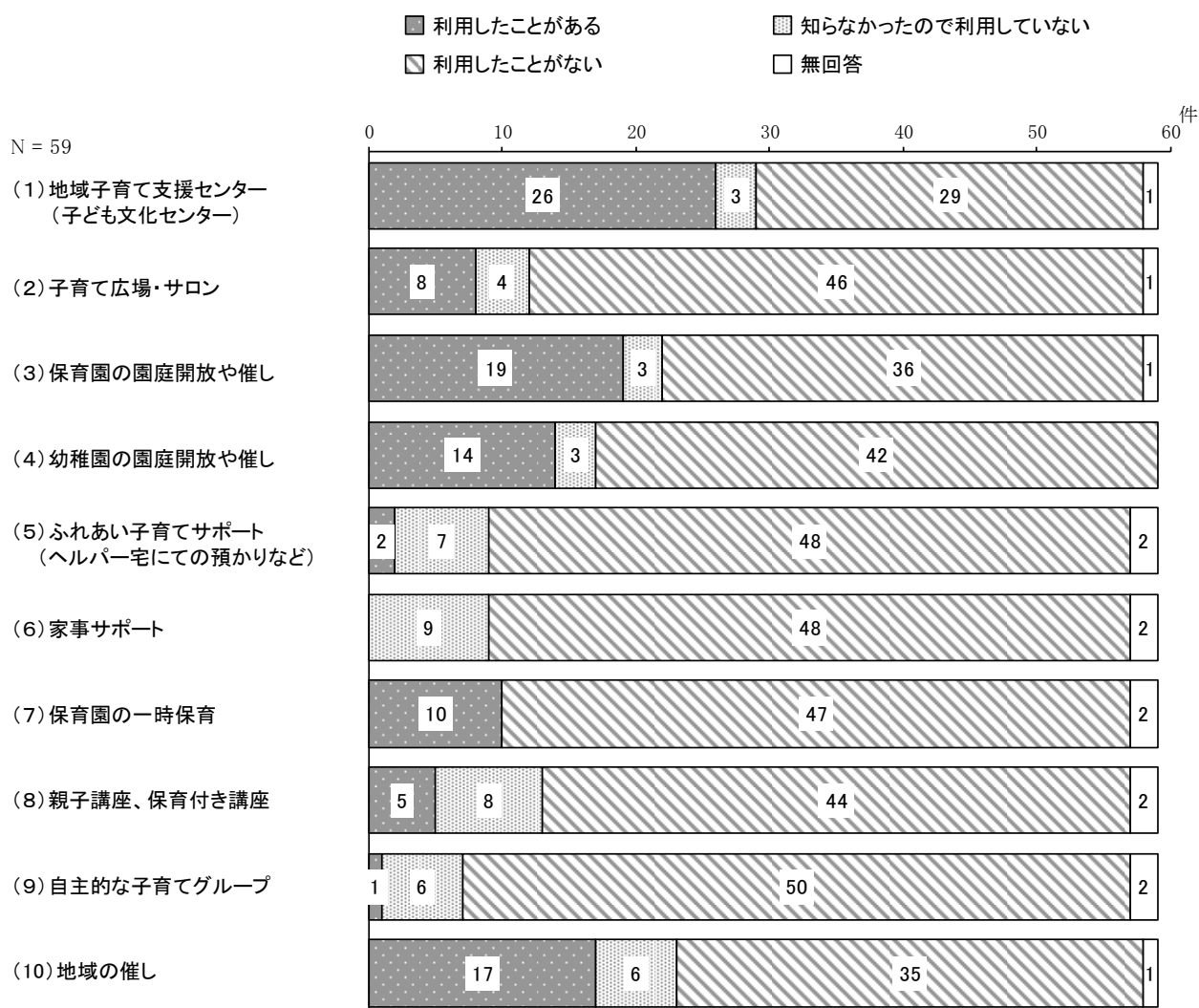
7 地域とのつながりについて

問 14 以下の地域子育て支援事業を利用したことがありますか。また、今後の利用意向と利用しない場合の理由や、事業に対する要望についても自由に記述してください。

(①～③のそれぞれに、回答してください。)

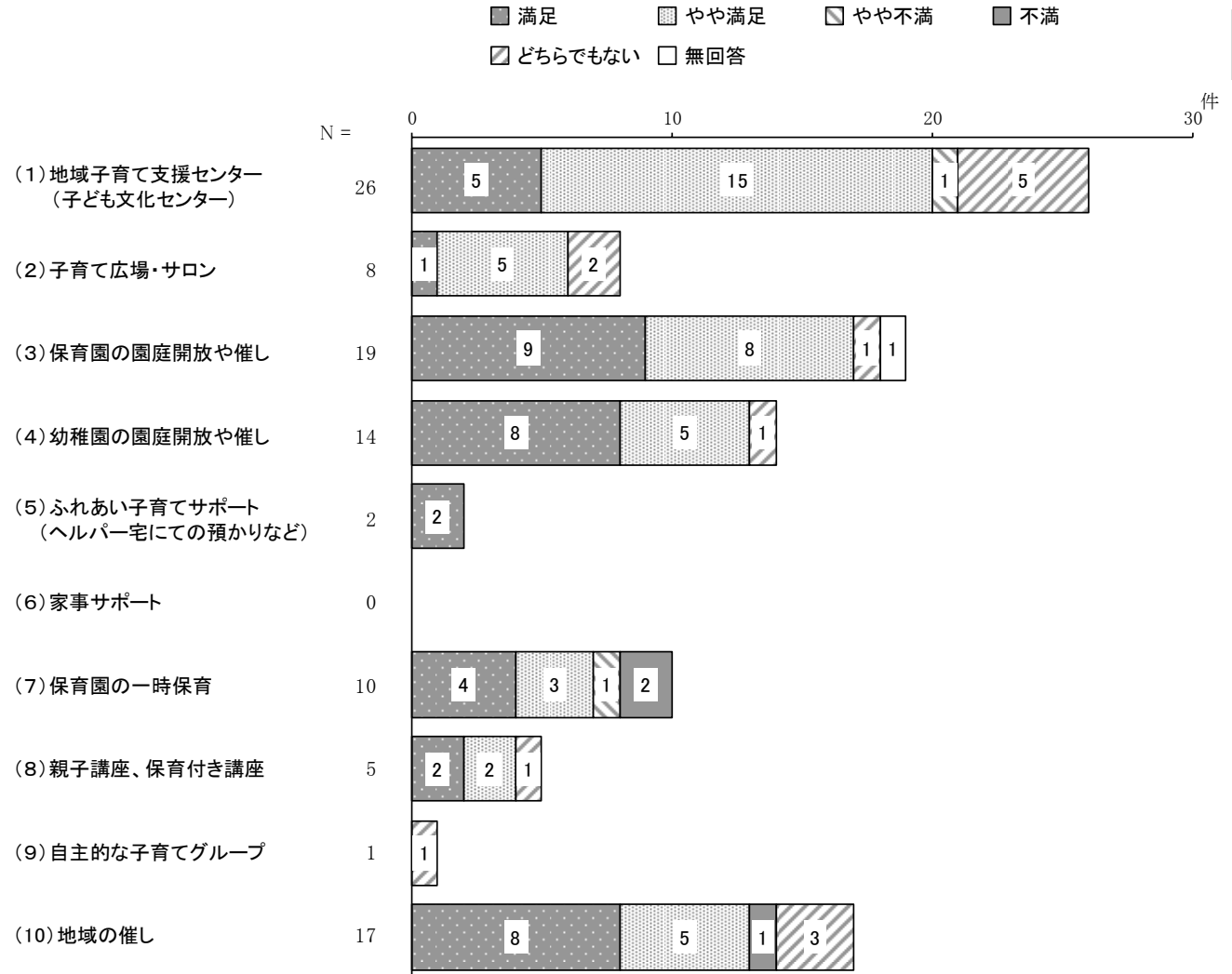
①現状

(9) 自主的な子育てグループで「利用したことがない」が多く、50件となっています。また、(1) 地域子育て支援センター（子ども文化センター）で「利用したことがある」が多く、26件となっています。



②満足度

(1) 地域子育て支援センター（子ども文化センター）で「満足」と「やや満足」をあわせた“満足”が多く、20件となっています。

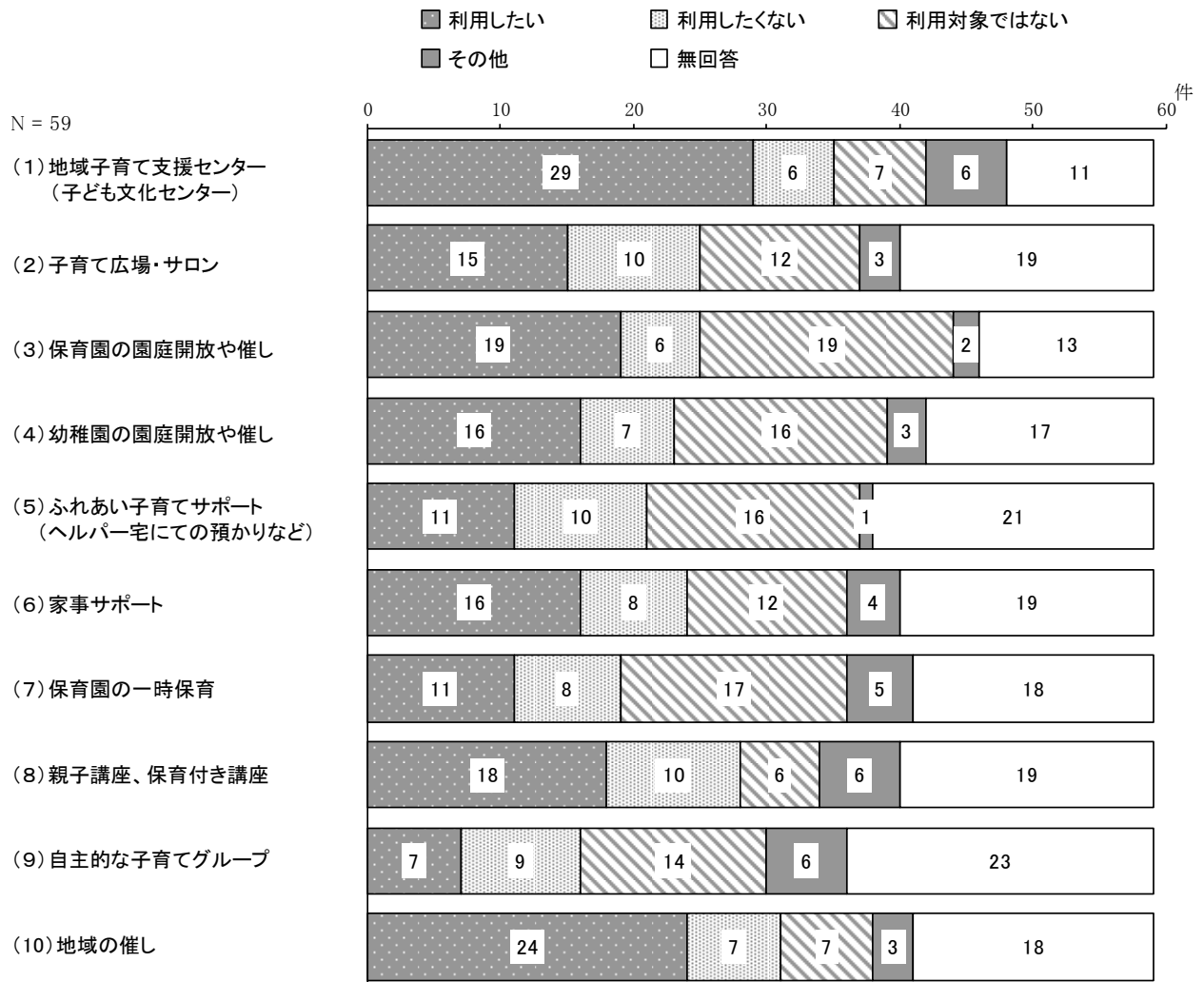


参考

ひとり親調査結果

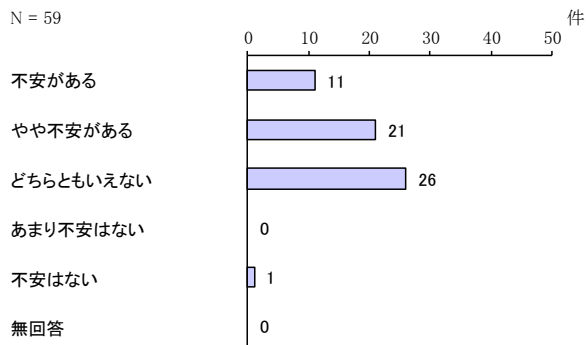
③今後

(1) 地域子育て支援センター（子ども文化センター）で「利用したい」が多く、29件となっています。



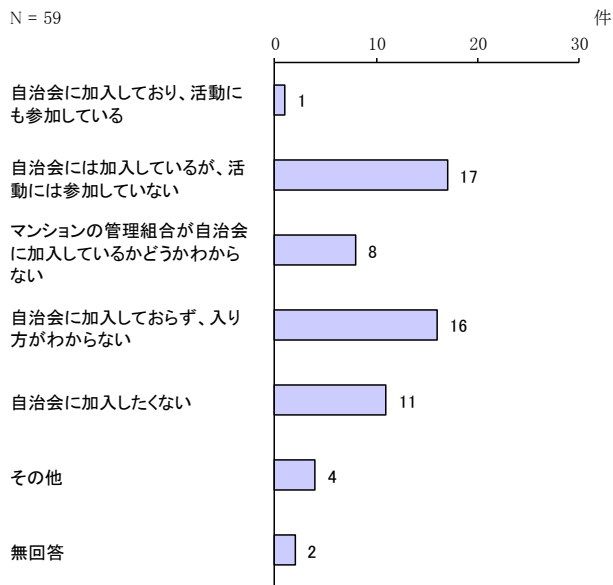
問 15 日ごろ、防犯や防災など地域の安全について、どのように感じていますか。(〇は1つ)

「不安がある」と「やや不安がある」をあわせた“不安がある”が32件、「どちらともいえない」が26件、「あまり不安はない」と「不安はない」をあわせた“不安はない”が1件となっています。



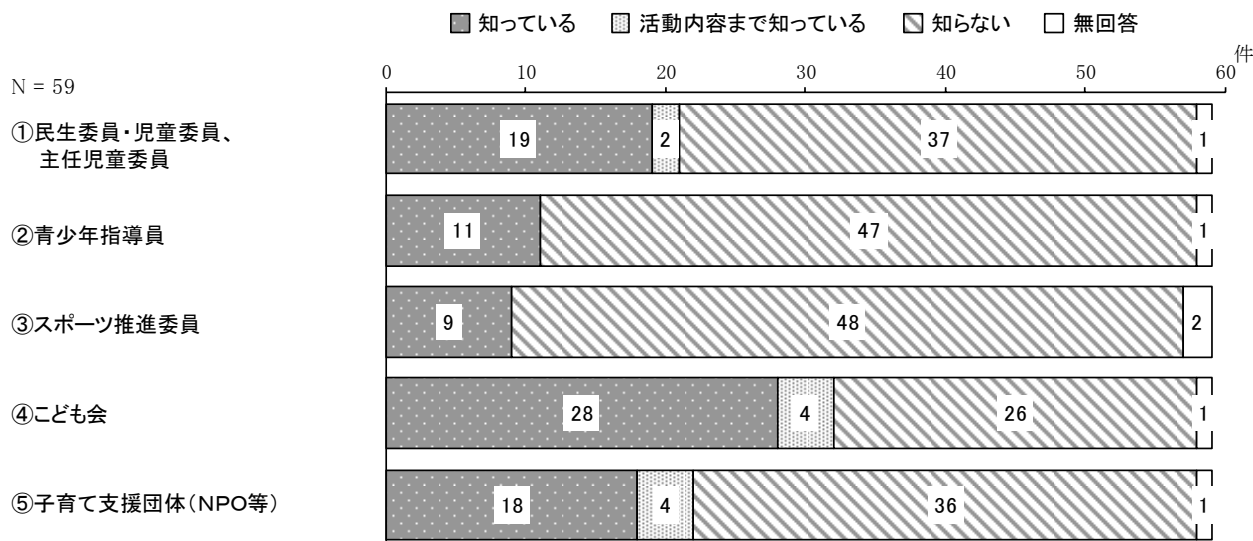
問 16 地域には自治会組織があり、パトロールなどの地域の安全見守り、避難訓練などの防災活動など、様々な取り組みを行っています。あなたは、どの程度参加していますか。(〇は1つ)

「自治会には加入しているが、活動には参加していない」が17件と最も多く、次いで「自治会に加入しておらず、入り方がわからない」が16件、「自治会に加入したくない」が11件となっています。



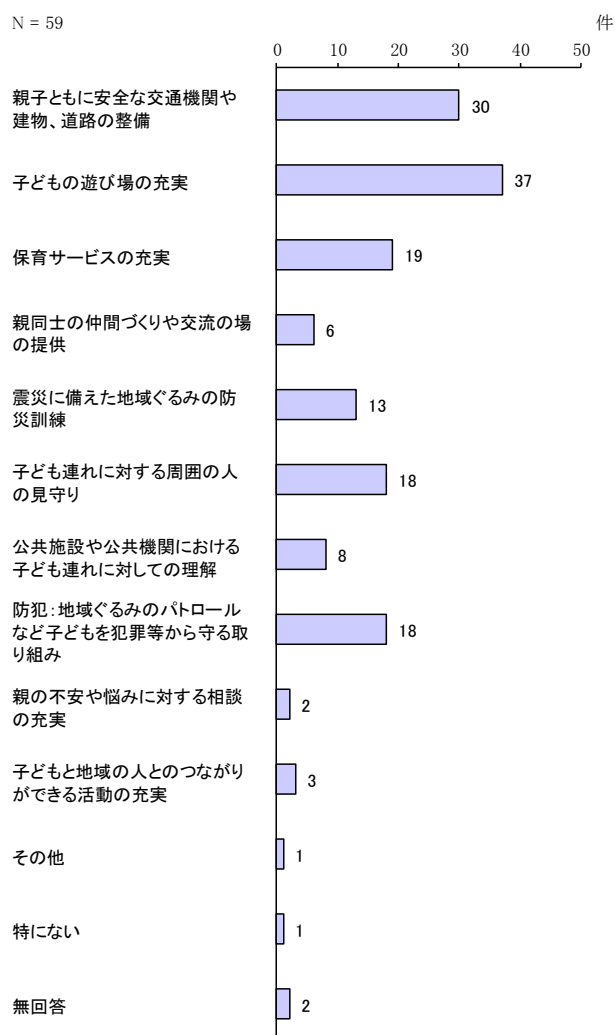
問 17 多摩区では、地域で子育てを応援してくれる次のような地域組織がありますが、知っていますか。(各々あてはまるものに○)

④こども会で「知っている」が多く、28件となっています。また、②青少年指導員、③スポーツ推進委員で「知らない」が多く、40件を超えています。



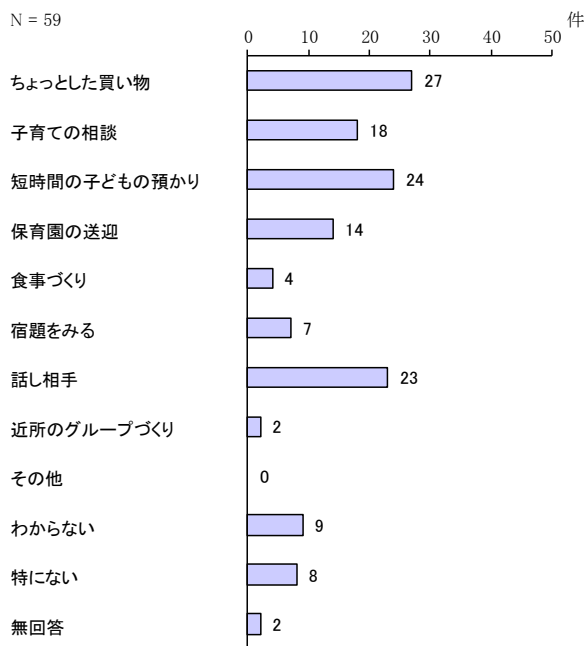
問 18 日常の子育てを楽しく、安心して行うためにどのようなことが必要だと思いますか。(○は3つまで)

「子どもの遊び場の充実」が37件と最も多く、次いで「親子ともに安全な交通機関や建物、道路の整備」が30件、「保育サービスの充実」が19件となっています。



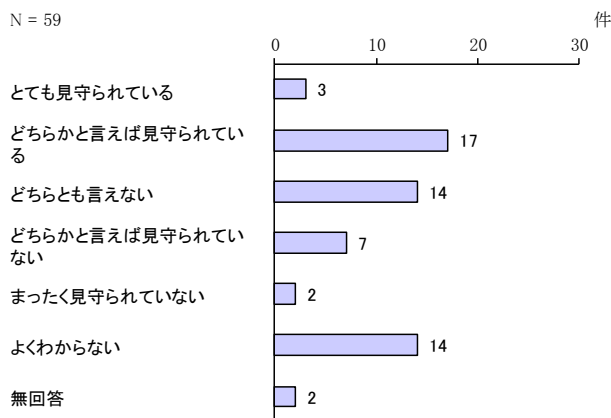
問 19 地域の人にちょっと頼まれた場合に、私にもできると思うことはありますか。(あてはまるものに○)

「ちょっとした買い物」が 27 件と最も多く、次いで「短時間の子どもの預かり」が 24 件、「話し相手」が 23 件となっています。



問 20 あなたは地域の人から見守られていると感じますか。(○は1つ)

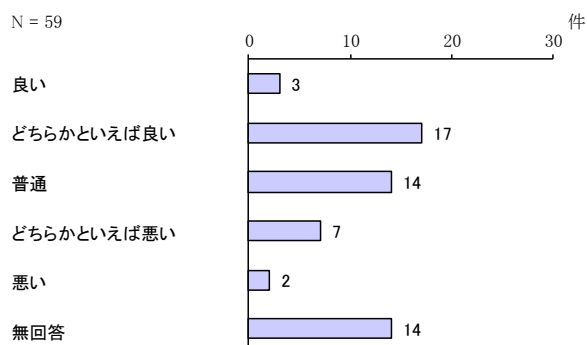
「とても見守られている」と「どちらかと言えば見守られている」をあわせた“見守られている”が 20 件、「どちらとも言えない」が 14 件、「どちらかと言えば見守られていない」と「まったく見守られていない」をあわせた“見守られていない”が 9 件となっています。



8 健康・生活の状況について

問 21 あなたの健康状態についてお聞きします。(○は1つ)

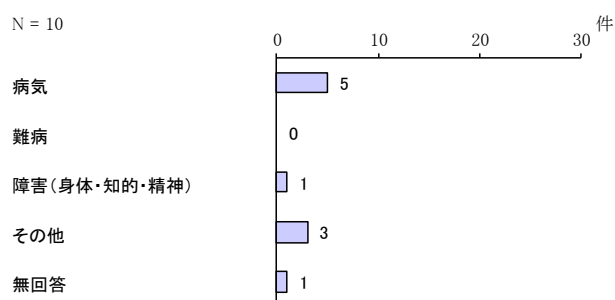
「良い」と「どちらかといえば良い」をあわせた“健康状態が良い”が20件、「普通」が14件、「どちらかといえば悪い」と「悪い」をあわせた“健康状態が悪い”が9件となっています。



問 21 で「4. どちらかといえば悪い」、「5. 悪い」と回答した方におうかがいします

問 21-1 その理由は何ですか。(あてはまるものに○)

「病気」が5件と最も多くなっています。



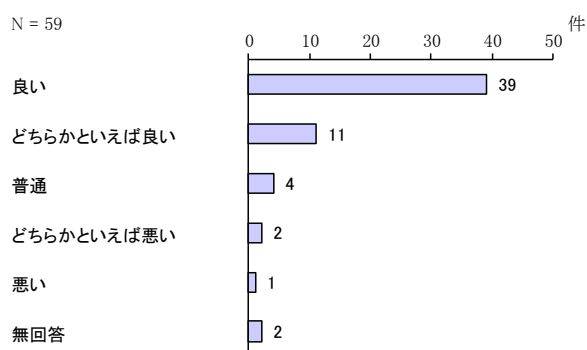
障害の内容

「精神」が1件となっています。

問 22 このアンケートの調査対象となっているお子さんの健康状態についてお聞きします。

(○は1つ)

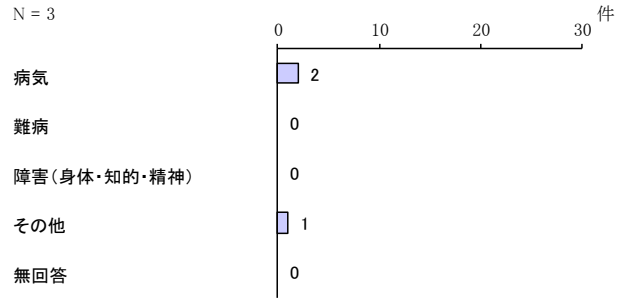
「良い」と「どちらかといえば良い」をあわせた“健康状態が良い”が50件、「普通」が4件、「どちらかといえば悪い」と「悪い」をあわせた“健康状態が悪い”が3件となっています。



問 22 で「4. どちらかといえば悪い」、「5. 悪い」と回答した方におうかがいします。

問 22-1 その理由は何ですか。(あてはまるものに○)

「病気」が 2 件となっています。

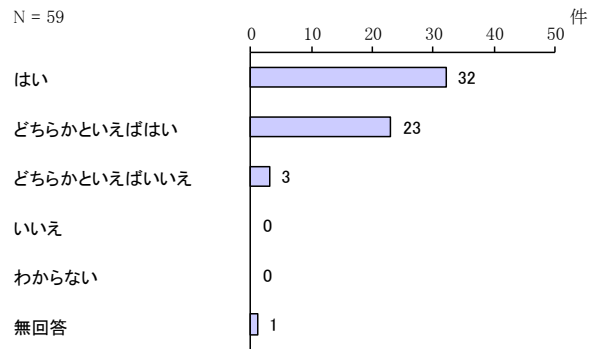


障害

有効回答はありません。

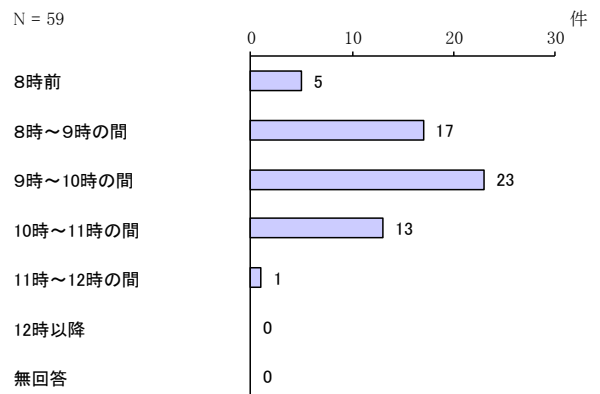
問 23 お子さんは、ふだん（月曜日～金曜日）、朝晩決まった時間に寝起きしていますか。(○は1つ)

「はい」と「どちらかといえばはい」をあわせた“朝晩決まった時間に寝起きしている”が 55 件、「どちらかといえばいいえ」と「いいえ」をあわせた“朝晩決まった時間に寝起きしていない”が 3 件となっています。



問 24 お子さんは、夜何時ごろに寝ていますか。(○は1つ)

「9時～10時の間」が 23 件と最も多く、次いで「8時～9時の間」が 17 件、「10時～11時の間」が 13 件となっています。



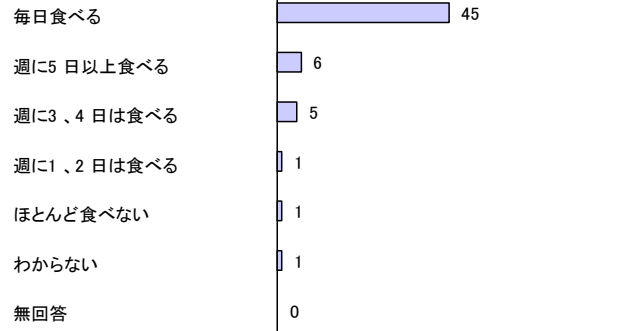
参考

ひとり親調査結果

問 25 お子さんは、朝食を1週間にどれくらい食べていますか。(○は1つ)

「毎日食べる」が45件と最も多くなっています。

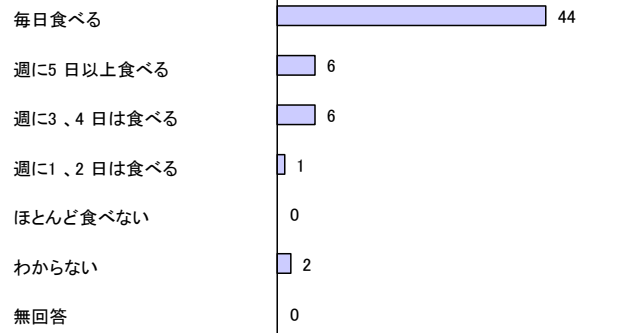
N = 59



問 26 お子さんは、1日3食、食べていますか。(○は1つ)

「毎日食べる」が44件と最も多くなっています。

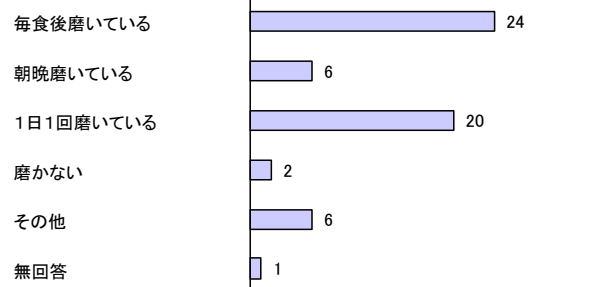
N = 59



問 27 お子さんは、歯みがきの習慣がありますか。(○は1つ)

「毎食後磨いている」が24件と最も多く、次いで「1日1回磨いている」が20件となっています。

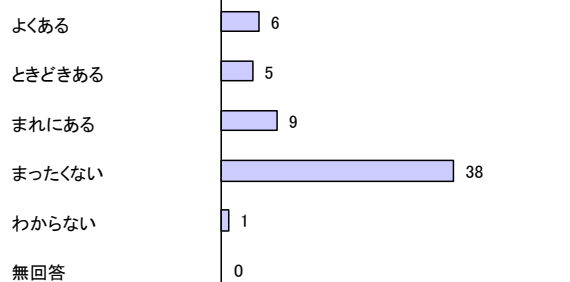
N = 59



問 28 お子さんは、普段、子どもだけで、朝ごはん、または夜ごはんを食べることがありますか。(○は1つ)

「よくある」と「ときどきある」「まれにある」をあわせた“子どもだけで食事をすることがある”が11件、「まったくない」が38件となっています。

N = 59



IV 自由意見

IV 自由意見

〇〇歳児の主な意見

- スーパーや道路等、ベビーカーや子供を連れていく場所が全て狭いです。駅前（JR稲田堤）の線路踏切が本当に危険で、地下通路を建設する等何か対策をしてほしいです。
- 近所に子育て世代の人が多のに、交流がなかなかできていないと感じます。支援センターなどが少し遠くて、自分自身がなかなか行けていないというのがありますが、参加しやすいイベントや情報を受け取れる場があるとよいと思います。あとかわさき子育てアプリは近所や登録した施設の情報をまとめて見ることができるになると参加できるイベントを見つけやすくなってよいと思います。近所の情報が見つけにくくてあまり使っていません。
- 川崎市の子育てに関するホームページが分かりやすくなってほしいです。子育て支援センターは毎日開いている所が少なく、また場所も増やしてほしいです。区役所で遊べる所があるとうれしいです。
- 保育園や子育て支援センターが多くある地域、ほとんどない（遠い）地域があるので、どこに住んでも通いやすいよう数を増やすとか送迎のサービスがあるとか利用しやすくなると助かります。
- 多摩区は他者に無関心で、人間性がよくない住民が多いので、行政側が「安心して子育てができるまちづくり」を掲げて何も期待できず、こちらから協力する気もおきません。
- 児童虐待のない地区にして下さい。日々のニュースを見てとても辛い気持ちになります。
- 『一時保育をもっと利用しやすいようにしてほしい』第2子妊娠時に一時保育を利用しましたが、なかなか予約がとりにくく、妊婦検診の際に長女を預けたかったが苦勞しました。もっと一時保育も受入人数を増やしてほしいです。
- 1歳以上の医療助成について所得制限があることに不満です。これからいろんな病気をしていくので、せめて3才とか5歳に引き上げてほしいです。高い税金を支払ってさらに助成も受けられないなんて不公平に感じます。保育園でも所得によって金額が変わるなら、医療費ぐらいは親の所得関係なく平等に0円にしてほしいです。
- 新生児訪問などで頂いた冊子など情報が散らばりすぎていて、少しわかりづらいので一冊に病院・預かりなどまとめてくれると嬉しいです。
- 保育所の充実をお願いしたいです。仕事に必ず復帰できると思うことができる環境であれば、子育てへの気持ちも変わってくると思います。
- 犬などのふんがない公園。菅城下付近に公園がありません。

〇1歳児の主な意見

- 保育園に入りたいです。仕方なく育休延長して待機中ですが、「保留」という言葉に置き換えられて待機児童ゼロと言われると、自分は何なのか虚しくなります。不安しかありません。
- 大きな公園がほしいです。
- 子供が熱を出し病気になった時に、仕事を休まなくてもすむように病児保育施設を増やしてほしいです。急な用事の際に子供を預けられる所があるとよいです。
- 歩きたばこが多いです。
- 稲田堤駅周辺を改善してほしいです。乗換駅で人が多いが道が狭く、南武線の踏切では人が溢れ、車も通るし非常に危険です。閉まっている踏切を渡る人も多く、毎日ベビーカーで通っているがいつも怖い思いをしています。
- 医療費補助の拡大を検討してほしいです。

- ・情報量が少ないうえに見にくいです。積極的に区役所等直接訪問できる人にとってはよいかもしれませんが、働いていると基本、区役所等の開庁時間には行けないので、サイト上の情報が中心になるので、是非とも充実させてほしいです。
- ・もっと保育園を増やし、一時保育で預ける場所も増やしてほしいです。一時保育でさえも全然入れません。保育園も求職中だと絶対、認可には入れないのもなんとかしてほしいです。
- ・子供と一緒に楽しめる遊具などがある公園や施設の充実。坂が多く、ベビーカーでの移動が大変なので、駅のそばに子供が楽しめるような施設があるとよいです。
- ・1才半健診を終えたばかりなのですが、3才半まで間が空くと思うと少し不安です。要観察の項目があったので、そういう場合は間に健診を加えてもらえたらよいと思います。
- ・もう少し親同士で交流できる場や、地域でのイベントを充実してほしいです。
- ・公園や遊べる場所を増やしてほしいです。

○2 歳児の主な意見

- ・川の上にフタがなくて危ないところがあります。ザリガニ釣りは子どもにとって楽しい点もありますが、車通りも多く危ないし、我が子も2度ほど川におちています。検討してほしいです。中野島2丁目～3丁目の公民館前の川です。
- ・私はパートをしています。子どもが病気の時、本来は仕事を休むべきだとは思いますが、どうしても難しい時、病児保育の場が今以上にあると助かります。普通の保育園では具合が悪いとすぐにお迎えの連絡が入ると思います。子供が少し具合の悪い時、預けていける場があるとありがたいです。
- ・バランスのよいごはんを共働きで作るのは大変です。小さい子どもも入りやすいレストランが多摩区には少ないです。ムサコのグランツリーまではいかなくても室内あそび場、子どものものやレストランが少しでも集まる施設がほしいです。
- ・防犯に関して注意を呼びかけるメール配信システムなどは利用していますが、学校の行き帰りが心配なので、学校到着と下校の有無がわかるようなシステム導入があればよいと思いました。(横浜在住の方にそういうシステムがあると聞きました)
- ・ボール遊びができる広場を作って子供が思いきり遊べる環境がほしいです。キドキドのような体を思いきり使って遊べる建物も作ってほしいです。中年～お年寄りの方の(主に男性)子育てに関する理解をしてもらえるように、何か(チラシ、ビラ配り)してほしいです。(子供の声を騒音などと言う方、子供を気嫌いする方などに子供はどういう存在なのか教えて下さい)
- ・保育園の送迎をしてもらえるヘルパーさんの普及。数が足りていないので利用できません。シッターサービスの紹介や補助(助成)共働き夫婦にとって住みやすい地域にしてほしいです。
- ・小児医療、こども手当などの所得制限をやめてほしいです。歩きたばこを注意してもらいたいです。
- ・とにかく道路の舗装状態が悪いので、区内のどこへ行ってもベビーカーを使うのが大変なのでどうにかしてほしいです。加えて、勾配が多い地形なのは承知しているが、階段ばかりで通れない場所も多く、区役所周辺も道路、歩道と狭すぎるので、子どもを歩かせることもはばかれるのでどうにかしてほしいです。
- ・子どもが無料で遊べる大きな施設がほしいです。
- ・子どもが生まれてからも仕事を続けているが、認可の保育園になかなか入れないことがとても困っています。もう一人子どもがほしいと思っているが、預ける先がないと安心して子どもを産めません。親からの保育料を増やしてでも、保育園が増えたらよいと思います。公園などにオムツ交換が出来るトイレがあるとよいと思います。

○3 歳児の主な意見

- 公園をもっと多く作ってほしいです。また公園の遊具も幼児向けが少ないので多くしてもらい、衛生面も改善してほしいです。(砂場に柵をつけるなど)公園にカメラを付け、変な大人が入りにくいように、公園をカラフルにするなど、子供カラーを強くするのもよいと思います。街灯を増してほしいです。
- 子育てに関する情報をもっと発信してほしいです。(小児科へ受診した時にポスター等で大切な事を知ることが多いです)
- 子育ての相談を気軽にできるような窓口があるとよいです。
- とにかく保育園をもっと増やすか入りやすいようにしてほしいです。
- 多摩区と高津区の間に住んでいるので休日診療や区役所での検査を高津区役所でもできるようにしてほしいです。(高津区の方が近く幼稚園も高津区のため)
- 先日ワーキングマザーのカウンセリングを受けさせていただきました。友人に話した所、知らないと言っていたので、もっと周知されるとよいと思いました。
- 医療費助成の対象年齢をあげてほしいです。
- 震災時に備えた防災訓練や震災に対する備えなどについて、乳幼児がいる場合に特に注意することなどに関する情報や講座があれば教えていただきたいです。
- 療育センターと役所は別物だという雰囲気があり、子育てする上ですごく苦労したので、統一できないのかもしれませんが、何とかならないかと思っています。人によるとは思います。保育園に預ける方法が一番よかったので、まずは療育より保育園をすすめた方がよいと思います。療育が必要なのは保育園で対応できない場合とする医師もいるからです。早くそこに気づいていればもう少し小さい頃よい思い出が増えたのではとったりもします。
- 一時保育をもっと利用しやすくしてほしいです。(利用人数や施設の拡充、料金の見直し)
- 防犯について可能な限りパトロールなどの回数(強化)が増えてほしいです。(防犯カメラの設置なども)テレビでもよく取り上げられているように、子供を連れ去る事件など不安だらけです。実際にここ最近、娘の洗たく物(下着など)が盗まれる事件もあり、日々不安な時を過ごしています。(警察に通報はしました)

○4 歳児の主な意見

- ボール遊びができる場、子どもが外遊びを安心してできる環境が堰にも広くあればよいと思います。親子で安心して集まれる食事場所があればうれしいです。
- 保育園の入所について、現在姉弟が別々の園に通っており、送迎に時間がかかっています。同じような境遇の方も多くおり、状況が改善されるとよいと思います。
- また下の子供は現在1歳で認定保育園に通っているが、補助制度がより充実されるとよいと思います。
- 保育園の数や入れる人数を増やしてほしいです。学童のような休みの間でも預けられる場所がほしいです。
- 市役所が自宅から遠いのでちょっとしたことで相談しに行けません。もっと色々な所もしくは派出所の内容を充実してほしいです。
- 道も車道と分かれていない所が多々あり、子供と歩いているとヒヤヒヤするので整備がほしいです。車のスピードが川崎は早くこわいです。近くの小学校がマンモス校のようなのでちゃんと目が届くか心配(ダブルティーチャーなど導入の予定はないのか)ぜひより子供を安心、安全に育てていける町づくりをしていければと思います。
- 子育てを1人でやっているように感じます。情報がほしいです。時間もほしいです。

- 年々子育てサポート施設が増えてきて満足しています。幼稚園のお預かりも延長され改善はしているのですが、長男が発達障害で病院定期受診していて、予約していても診察が予定時間通りに行かず、二男を連れていけず預かり場所なく困っています。軽度の発達障害でも生活に支障をきたし、大変な事がたくさんあります。保育ママも利用しましたが、夜間まで預かってもらえず、区役所や相談できる所にも行きましたが、問題解決とはいかなかったです。臨時で夜預かってくれるサービスがあれば助かります。
- なかなか難しいかもしれませんが、土日祝日に親の仕事や急な用事ができることがあり、そのような時に安心して預けられる場所があると嬉しいなと思います。
- 保育園に通わせています。上の子供達も保育園の時、病児保育施設が近くにあり、本当に助かりました。小学生になったら利用出来なくなり、例えばインフルエンザになってしまった時は1年生の時でも両親共働きで休めない日は、家に一人置いて会社の昼休みに戻ったり、早退したりと、こういう時に支援があると助かるなと思います。これは周りのお母さん方からもよく聞きます。乳児、幼児、医療費も小6まで伸びると嬉しいです。
- 普段仕事をしている事もあり、地域での活動や相談したい事があっても、誰にどこに相談したらよいかかわからず時間が過ぎていく感じです。“こんな時はここに相談”などの早見表のような物があれと大変助かると思います。特に我が家は離婚後実家へ戻っていてお世話になっているので、問い合わせをしたら“携帯から仕事の昼休み中に”という事がメインとなります。(何となく家族のいるところでは相談しづらいので) その時に少しでも相談内容に直結するような窓口にお問い合わせができると相談もスムーズでうれしいです。
- いろいろな支援等あるのは知らないものも知っているものもあるが、利用方法がわからないものばかりです。もっとわかりやすく情報が知りたいと思います。

○5歳児の主な意見

- 住宅街で公共の場所が少ないため（コンビニやカフェ付きのコインランドリー等）子供が何かあった時にかげこめるところを一定区間にひとつずつ設けてほしいです。
- 生田緑地以外にも色々な年齢の子どもが遊べる広い公園がほしいです。ボールで遊びたい子ども達の受け皿になる場所がなくてかわいそうです。もう狭い公園はいりません。
- 一人っ子なので今後の（小学校など）情報がなかなかわかりません。兄弟がいなくても色々な情報が得られたらよいと思います。
- もう少し土日開催の区のイベントや講座などをしてほしいです。一生懸命に働き、保育料に住民税と専業主婦の方よりフルタイムで働く私たちは多くの税金を納めています。土日も育児でいっぱい、休める時がありません。
- 幼稚園の園庭開放を夏休みや長期の休みにしてほしいです。親子参加のイベントをたくさんしてほしいです。近所に老人ホームが増えているので、そこでイベントなどすいか割や室内で老人の子供と歌でもよいと思います。
- お年寄りが外に出歩くのに安心して外出できる環境＝子供にも安心な環境に近づくといいと思います。年配者と子供達がお互い声をかけあえる、助けあえる、うまく共存できる環境になってもらいたいです。子育てにはもっともっと地域の人々の感じが必要です。
- 医療書(証)の延長をしてほしいです。出来れば中学生までのサポートがあると安心できます。
- 今回対象となった子は次男で軽度発達障害と自閉症スペクトラムです。まだまだ周りの理解は乏しく、街中では周りの目を気にせざるを得ません。「目に見えない障害をもっています」というキーホルダーがあるとききました。もっと療育センター等でももらえるようになればよいと思います。

- 整備されていない道、道路が多く、子供だけではなく大人が通るにも不便、不安があるので、取り組んでほしいです。地域の人達が子供に対して見守ってほしいという印象があまりないので、その点も気になります。子どもだけで気軽に安全に遊べる、すごせるスペースや場所も考えてほしいです。
- 保育園へ通うまではママ友もできず、不安な毎日でした。もっと気軽にママ友が作れる場がほしかったです。
- 公園に水のみ場とトイレがほしいです。
- 中学校卒業時（義務教育期間中）の医療費の無料化、中学校給食を全中学校で早急に私立中学校の授業料の助成など、他自治体と同じように行っていただけると嬉しいです。育児への経済的な負担が軽減されれば更に子育てしやすい多摩区となると思います。川崎市内でも他に比べて自然も多く、子育てに適した地域であると思うので、“子育てしやすい街”として多摩区が発展していくよう願っております。
- 子どもをねらう犯罪者は子どもから見たら「いい人」「優しい人」だと思います。保育園ではサングラス、マスクの黒い服の人が不審者訓練に出てくると聞きびっくりしました。今どきそんなにあからさまな人は花粉症の人しかいないでしょうから。学校の先生すら信頼できない時代なので地域と学校、公共機関との連携を強めた方がよいと思います。あと学校の先生のレベル平準化を強く望みます。ダメ先生にあたってしまった子が不憫すぎます。
- 公園にトイレが設置されていないことが大変気になっております。よく南生田3丁目公園に行くのですが、近所にもトイレがないため、子供たちは周囲の草陰で用を足しているようです。マナー上いかななものかと不安に感じます。トイレを設置する必要性を感じております。

V 調査票

多摩区こども・子育て実態調査のお願い

日頃から区政の推進に対し、御協力いただきありがとうございます。
 多摩区では、子育て家庭が地域で温かく見守られ、安心して子育てができる地域づくりのために「多摩区こども支援基本方針」を策定し、子育て支援の充実に取り組んでまいります。

これまで平成21年、平成24年と子育て世帯のニーズを把握するアンケート調査を実施いたしました。アンケート結果からは子供の年齢が低いほど課題が多岐に渡り、地域からの支援が期待されている傾向が示されました。

そこで、第3回目となる今回、より安心して子育てができる多摩区とするために、0歳から5歳児をもつ子育て世帯のニーズを把握するアンケート調査を実施することになりました。

アンケートの結果は、今後のきめ細やかな子育て支援施策のための基礎資料として活用させていただきますので、御多忙のところ恐縮ですが、アンケートの回答に御協力くださいますようお願いいたします。

なお、御回答いただきました内容は全て統計処理されますので、回答内容等について個人が特定されることは一切ございません。

多摩区長

※「多摩区こども支援基本方針」とは、妊娠前から18歳までの子ども・子育て家庭を対象とし、地域の課題を把握・共有することを通して、地域全体で協力して子育て支援を推進するため策定したものです。

【対象】多摩区にお住まいの0～5歳のお子さんをお持ちのご家庭の方へお願いしています。必ず対象のお子さん(宛名)についてご回答くださいますようお願いいたします。

【期限】7月31日(月)までにご回答ください。

【お問合せ】多摩区役所地域まもり支援センター 地域ケア推進担当

TEL: 044-935-3241、FAX: 044-935-3276

V 調査票

1 保護者調査票

F1 お子さんについてお答えください。

(1) あなたのすべてのお子さんの年齢は。(今年の4月1日現在の年齢をお答えください。)	1. 第1子 (歳)	2. 第2子 (歳)
	3. 第3子 (歳)	4. 第4子 (歳)
	5. 第5子 (歳)	
(2) 宛名のお子さんは何歳ですか。() 歳		
(3) 宛名のお子さんの性別は。	1. 男性	2. 女性
(4) 宛名のお子さんは保育園や幼稚園などを利用していますか。	1. 保育園	2. 幼稚園
	3. 利用していない(在宅)	4. その他 ()

F2 回答される方について各項目にお答えください。

(1) あなたと対象のお子さんとの関係は。	1. 父親	2. 母親	3. その他 ()
(2) あなたの年齢は。	1. 10代	2. 20代	3. 30代
	4. 40代	5. 50代以上	
(3) あなたの居住地は。	1. 生田	2. 栗谷	3. 唐河原
	4. 菅	5. 菅北浦	6. 菅城下
	7. 菅仙谷	8. 菅尾台	9. 菅野戸呂
	10. 菅馬場	11. 堀	12. 寺尾台
	13. 中野島	14. 長尾	15. 長沢
	16. 西生田	17. 登戸	18. 登戸新町
	19. 東生田	20. 東三田	21. 布田
	22. 三田	23. 枳形	24. 南生田
(4) 多摩区に住んで何年になりますか。() 年 () か月			
(5) 現在のお住まいは。	1. 持ち家一戸建て	2. 持ち家集合住宅	3. 賃貸一戸建て
	4. 賃貸集合住宅	5. 社宅・公務員住宅等	6. その他 ()
(6) 対象のお子さんと同居している家族構成は。(お子さんからみた続柄をお答えください。)	1. 父親	2. 母親	3. 兄弟姉妹
	4. 祖父	5. 祖母	6. その他 ()
(7) 祖父母等親族の住まいは。	1. 同居している	2. 市内に居住している	3. 市外に居住している
	4. いない		
(8) 就労状況は(パート、アルバイトを含みます。)	1. 夫婦ともに働いている	2. 夫婦どちらか一方が働いている	3. ひとり親世帯で働いている
	4. その他 ()		
(9) 1日あたりの平均的就業時間と家庭で子どもと接する時間をお答えください。	①父親 (勤務時間: 時間*) (子どもと接する時間: 時間)	②母親 (勤務時間: 時間*) (子どもと接する時間: 時間)	※30分は0.5時間として記入し、働いていない方は勤務時間の記入の必要はありません

子育て仲間についておうかがいします

問1 家族親類以外で、あなたの周りには①～⑦のようなお付き合いができる方はいますか。(①～⑦の項目ごとにあてはまるもの1つに○)

	ママ友	妊娠以前からの友人	ご近所や地域の人の人	職場の友人	ネット上の仲間	同じ立場の親の会等	その他	いない
①子どもをお互いに助け合える	1	2	3	4	5	6	7	8
②家事・育児のサポートができる	1	2	3	4	5	6	7	8
③本音で話し合える	1	2	3	4	5	6	7	8
④子どもの成長を肩守ってくれる	1	2	3	4	5	6	7	8
⑤子育ての相談ができる	1	2	3	4	5	6	7	8
⑥気兼ねおしゃべりができる	1	2	3	4	5	6	7	8
⑦あいさつする程度	1	2	3	4	5	6	7	8

問2 あなたは妊娠期以降に知り合った友人とどこで知り合いましたか。(あてはまるものすべてに○)

1. 母親学級	2. 産院、病院
3. 保育園・幼稚園	4. 公園
5. 子育て広場・サロン	6. 子育て講座や事業
7. 子育てサークル	8. 近所での挨拶
9. ネット上	10. 療育センター等通園施設
11. 同じ立場の親の会	12. 地域での催し物、イベント等
13. その他 ()	14. いない

毎日の子育てについておうかがいします

問3 あなたは、子育てを楽しんでいると感じますか。(○は1つ)

1. 楽しい
2. つらいこともあるが、楽しいことが多い
3. 楽しいこともあるが、つらいことが多い
4. つらい

問4 あなたは日常生活において孤立感を感じていますか。(○は1つ)

1. 強く感じる → 問4-1
2. やや感じる
3. あまり感じない
4. 全く感じない → 問5
5. わからない

問4で「1. 強く感じる」、「2. やや感じる」と回答した方におうかがいします。

問4-1 孤立感を和らげるためにどんなことが地域で必要ですか。(○は3つまで)

1. 家事・育児のサポート
2. 本音で子育てについて話ができる人
3. 相談できる専門家・経験者
4. 子育て以外で活動できる場
5. 同じ立場の親の会
6. 時には自分のための時間を持てるように、子どもを預けられる場
7. 保育付きの実習や勉強の場
8. 子育て仲間と気軽に集える場 (屋内)
9. 地域全体で子育てへの理解を深めるような働きかけ
10. 地域全体で障がい児等への理解を深める働きかけ
11. その他 ()
12. 特に必要ない

問5 あなたは子どもを虐待をしていると思うことがありますか。(○は1つ)

1. よくある → 問5-1
2. 時々ある
3. ほとんどない
4. ない → 問6

問5で「1. よくある」、「2. 時々ある」と回答した方におうかがいします。

問5-1 それはどんな時ですか。()

子育てに関する相談についておうかがいします

問6 対象のお子さんの身の回りの世話などを主にしている方はどなたですか。
(お子さんからみられた続柄でお答えください。)(○は1つ)

- | | | |
|-------|-------|------------|
| 1. 父親 | 2. 母親 | 3. 兄弟姉妹 |
| 4. 祖父 | 5. 祖母 | 6. その他 () |

問7 子育てについて、同居している・していないにかかわらず親族からの支援を受けていますか。(あてはまるものすべてに○)

- | |
|---------------------------|
| 1. 日常的に家事・育児をサポートしてもらえる |
| 2. 緊急時には家事・育児をサポートしてもらえる |
| 3. 日常的に子どもを預かってもらえる |
| 4. 緊急時には子どもを預かってもらえる |
| 5. 経済面でのサポートをしてもらえる |
| 6. 子育てについて教えてもらったり、相談ができる |
| 7. 年に1～数回会う程度 |
| 8. その他 () |
| 9. 特に関わりはない |

問8 あなたは、子育てについて心配なこと、不安なことはありますか。(どちらかに○)

- | | |
|-------|-------------|
| 1. ある | → 問8-1、問8-2 |
| 2. ない | → 問9 |

問8で「1. ある」と回答した方におうかがいします。

問8-1 心配なこと、不安なことの内容は何にかかわることですか。
(あてはまるものすべてに○)

- | |
|------------------------|
| 1. 子どもの身体の発育に関すること |
| 2. 子どもの発達に関すること |
| 3. 子どもの生活リズムに関すること |
| 4. 食事に関すること |
| 5. 子どもへの接し方、しつけ等に関すること |
| 6. 仲間づくりに関すること |
| 7. 親自身の体調やストレスに関すること |
| 8. 仕事との両立 |
| 9. その他 () |

問8-2 誰に相談しましたか。(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|-----------------------|----------------------|
| 1. 配偶者・パートナー | 2. 親類(親、兄弟・姉妹など) |
| 3. 隣近所の人 | 4. 友人 |
| 5. 保護者の仲間 | 6. 保育園・幼稚園の先生 |
| 7. 医療機関 | 8. 子育てサロンなどの地域の支援者 |
| 9. 区役所(保健福祉センター)の相談窓口 | 10. 民生委員・児童委員、主任児童委員 |
| 11. 民間の電話相談 | 12. インターネット |
| 13. 児童相談所 | 14. 児童家庭支援センター |
| 15. 地域療育センター | 16. その他 () |
| 17. 相談相手がいらない | 18. 相談するほどの悩みや不安ではない |

問8-3 相談して不安や悩みは軽くなりましたか。(○は1つ)

- | |
|---------------|
| 1. 軽くなった |
| 2. 少し軽くなった |
| 3. あまり効果はなかった |

問9 子育てに関する相談で充実してほしいことは何ですか。(○は2つまで)

- | |
|------------------------------------|
| 1. 身近な場での窓口 |
| 2. 専門的な情報 |
| 3. 職員の対応スキル |
| 4. 安心して相談できる環境(子どもの預かり、プライバシーの配慮等) |
| 5. 地域機関等へのつなぎ |
| 6. その他 () |

問10 あなたは、次の相談先を知っていますか。(あてはまるものすべてに○)

- | |
|------------------------|
| 1. 区役所(保健福祉センター) |
| 2. 地域子育て支援センター |
| 3. こども文化センター |
| 4. 保育園・幼稚園 |
| 5. 児童相談所 |
| 6. 児童家庭支援センター |
| 7. 地域療育センター |
| 8. 総合教育センター |
| 9. 虐待防止センター(年中無休 24時間) |
| 10. 民生委員・児童委員、主任児童委員 |
| 11. その他 () |

子育てに関する情報提供についておうかがいします

問11 地域の子育てに関する情報は十分に得られていますか。(○は1つ)

- | | |
|----------------|-----------|
| 1. 十分に得られている | } → 問11-1 |
| 2. まあまあ得られている | |
| 3. どちらともいえない | } → 問12 |
| 4. あまり得られていない | |
| 5. まったく得られていない | → 問11-2 |

問11で「1.十分に得られている」、「2.まあまあ得られている」と回答した方にお

うかがいます。

問11-1 あなたは、どのような方法で情報を得ていますか。(○は3つまで)

1. 多摩区子育てBOOK
2. 多摩区こそだてホームページ（こそだてWEBなど）
3. 子育てアプリ
4. かわさきイベントアプリ
5. 川崎市 Facebook
6. たまたま子育てネットワーク
7. 子育て広場・サロン
8. 地域子育て支援センター
9. 保育園、幼稚園
10. 保健福祉センター
11. 市政日より
12. 区が発行するチラシ、情報紙（誌）
13. 友人・知人
14. 子育て専門誌
15. その他（ ）

問11で「4.あまり得られていない」、「5.まったく得られていない」と回答した方におうかがいします。

問11-2 その理由は。(あてはまるものすべてに○)

1. 情報誌等をどこでもらえるかわからない
2. インターネットが見られる環境にない
3. 自治会等に加入していないので市政日よりが届かない
4. その他（ ）

問12 子育てに関してどのような地域情報を知りたいですか。
(あてはまるものすべてに○)

1. 親子で交流できる場や催しについて
2. 親同士が交流できる場や催しについて
3. 子育て相談や講座
4. 保育園・幼稚園について
5. 一時預かり・送り迎え等の保育サービスについて
6. 子育てサークルや団体の活動内容について
7. 同じ立場の親の会
8. 医療機関について
9. 公園や遊び場について
10. 子育て仲間が集うために使える場について
11. 親子で行けるコンサート等について
12. 子連れで行けるお店について
13. その他（ ）

地域子育て支援事業についておうかがいします

問13 多摩区でも子育て関連機関や地域団体・民生委員、NPO等様々な主体で子育て支援をしています。そうした地域の子育て支援に望むものは何ですか。(○は3つまで)

1. 子どもの遊び仲間づくり
2. 親子の居場所
3. 親の仲間づくり
4. 親のリフレッシュ
5. 子育てのアドバイス等の情報提供
(食事や睡眠・運動等、ふれあい関わり方、発達理解)
6. 子育てを学ぶ機会
7. 親子で参加できる催し
8. 地域の人からのちょっとした声かけ
9. 一時預かり
10. 家事サポート
11. 子育てを話し合える場
12. 相談機能
13. その他（ ）

問 14 以下の地域子育て支援事業を利用したことがありますか。また、今後の利用意向と利用しない場合の理由や、事業に対する要望についても自由に記述してください。
 (①～③のそれぞれに、回答してください。)

	①現状	②満足度	③今後
(1) 地域子育て支援センター (子どもセンター)	1. 利用したことがある 2. 知らなかった 3. 利用していない	1. 満足 2. やや満足 3. やや不満足 4. 不満足 5. どちらでもない	1. 利用したい 2. 利用したくない 3. 利用対象ではない 4. その他()
(2) 子育て広場・サロン	1. 利用したことがある 2. 知らなかった 3. 利用していない	1. 満足 2. やや満足 3. やや不満足 4. 不満足 5. どちらでもない	1. 利用したい 2. 利用したくない 3. 利用対象ではない 4. その他()
(3) 保育園の園庭開放や催し	1. 利用したことがある 2. 知らなかった 3. 利用していない	1. 満足 2. やや満足 3. やや不満足 4. 不満足 5. どちらでもない	1. 利用したい 2. 利用したくない 3. 利用対象ではない 4. その他()
(4) 幼稚園の園庭開放や催し	1. 利用したことがある 2. 知らなかった 3. 利用していない	1. 満足 2. やや満足 3. やや不満足 4. 不満足 5. どちらでもない	1. 利用したい 2. 利用したくない 3. 利用対象ではない 4. その他()
(5) ふれあい子育てサポート (ヘルパー宅にのりかきなど)	1. 利用したことがある 2. 知らなかった 3. 利用していない	1. 満足 2. やや満足 3. やや不満足 4. 不満足 5. どちらでもない	1. 利用したい 2. 利用したくない 3. 利用対象ではない 4. その他()
(6) 家事サポート	1. 利用したことがある 2. 知らなかった 3. 利用していない	1. 満足 2. やや満足 3. やや不満足 4. 不満足 5. どちらでもない	1. 利用したい 2. 利用したくない 3. 利用対象ではない 4. その他()
(7) 保育園の一時保育	1. 利用したことがある 2. 知らなかった 3. 利用していない	1. 満足 2. やや満足 3. やや不満足 4. 不満足 5. どちらでもない	1. 利用したい 2. 利用したくない 3. 利用対象ではない 4. その他()
(8) 親子講座、保育付き講座	1. 利用したことがある 2. 知らなかった 3. 利用していない	1. 満足 2. やや満足 3. やや不満足 4. 不満足 5. どちらでもない	1. 利用したい 2. 利用したくない 3. 利用対象ではない 4. その他()
(9) 自主的な子育てグループ	1. 利用したことがある 2. 知らなかった 3. 利用していない	1. 満足 2. やや満足 3. やや不満足 4. 不満足 5. どちらでもない	1. 利用したい 2. 利用したくない 3. 利用対象ではない 4. その他()
(10) 地域の催し	1. 利用したことがある 2. 知らなかった 3. 利用していない	1. 満足 2. やや満足 3. やや不満足 4. 不満足 5. どちらでもない	1. 利用したい 2. 利用したくない 3. 利用対象ではない 4. その他()

地域とのつながりについておうかがいします

問 15 日ごろ、防犯や防災など地域の安全について、どのように感じていますか。
 (○は1つ)

1. 不安がある
2. やや不安がある
3. どちらともいえない
4. あまり不安はない
5. 不安はない

問 16 地域には自治会組織があり、パトロールなどの地域の安全見守り、避難訓練などの防災活動など、様々な取り組みを行っています。あなたは、どの程度参加していますか。(○は1つ)

1. 自治会に加入しており、活動にも参加している
2. 自治会には加入しているが、活動には参加していない
3. マンションの管理組合が自治会に加入しているかどうか分からない
4. 自治会に加入しておらず、入り方がわからない
5. 自治会に加入したくない
6. その他()

問 17 多摩区では、地域で子育てを応援してくれる次のような地域組織がありますが、知っていますか。(各々あてはまるものに○)

	知っている	活動内容まで知っている	知らない
①民生委員・児童委員、主任児童委員	1	2	3
②青少年指導員	1	2	3
③スポーツ推進委員	1	2	3
④こども会	1	2	3
⑤子育て支援団体(NPO等)	1	2	3

問 18 日常の子育てを楽しく、安心して行うためにどのようなことが必要だと思いますか。
(○は3つまで)

1. 親子ともに安全な交通機関や建物、道路の整備
2. 子どもの遊び場の充実
3. 保育サービスの充実
4. 親同士の仲間づくりや交流の場の提供
5. 震災に備えた地域ぐるみの防災訓練
6. 子ども連れに対する周囲の人の見守り
7. 公共施設や公共機関における子ども連れなど子どもを犯罪等から守る取り組み
8. 防犯：地域ぐるみのパトロールなど子どもを犯罪等から守る取り組み
9. 親の不安や悩みに対する相談の充実
10. 子どもと地域の人とのつながりができる活動の充実
11. その他 ()
12. 特にない

問 19 地域の人にちよっと頼まれた場合に、私にもできると思うことはありますか。
(あてはまるものに○)

1. ちよっとした買い物
2. 子育ての相談
3. 短時間の子どもの預かり
4. 保育園の送迎
5. 食事づくり
6. 宿題をみる
7. 話し相手
8. 近所のグループづくり
9. その他 ()
10. わからない
11. 特にない

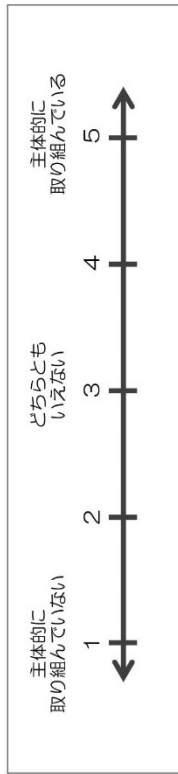
問 20 あなたは地域の人から見守られていると感じますか。(○は1つ)

1. とても見守られている
2. どちらかと言えば見守られている
3. どちらとも言えない
4. どちらかと言えば見守られていない
5. まったく見守られていない
6. よくわからない

ひとり親世帯は除きます 父親等の育児参加の状況についておうかがいします

父親が回答される場合は、父親の自分自身が思う育児参加の状況をご記入ください。

問 21 あなたからみる父親の育児参加はどの程度ですか。(数字に○)



問 22 父親の育児参加は現在どのようなことをしてくれませんか。(あてはまるものに○)

1. 育児を分担する
2. 家事を分担する
3. 子育てについて話を聞く
4. 子育てについて一緒に考える
5. 休日の家族団楽(親子で出かけるなど)
6. 母親がリラックスするための時間を確保する
7. 父親参加型の講演会等に参加する
8. 定期的な通院や療育施設等への通所
9. その他 ()

問 23 父親の育児参加として今後どのようなことをしてほしいですか。
(あてはまるものに○)

1. 育児を分担する
2. 家事を分担する
3. 子育てについて話を聞く
4. 子育てについて一緒に考える
5. 休日の家族団楽(親子で出かけるなど)
6. 母親がリラックスするための時間を確保する
7. 父親参加型の講演会等に参加する
8. 定期的な通院や療育施設等への通所
9. その他 ()

**対象のお子さんのことについてご記入ください
あなたとお子さんの健康・生活の状況についておうかがいします**

問 24 あなたの健康状態についてお聞きします。(○は1つ)

- | | | |
|----------------|---------------|----------|
| 1. 良い → 問 25 | 2. どちらかといえは良い | → 問 25 |
| 3. 普通 → 問 25 | 4. どちらかといえは悪い | → 問 24-1 |
| 5. 悪い → 問 24-1 | | |

問 24 で「4. どちらかといえは悪い」、「5. 悪い」と回答した方におうかがいします。

問 24-1 その理由は何ですか。(あてはまるものに○)

- | | |
|------------------|------------|
| 1. 病気 | 2. 難病 |
| 3. 障害 (身体・知的・精神) | 4. その他 () |

問 25 このアンケートの調査対象となっているお子さんの健康状態についてお聞きします。(○は1つ)

- | | | |
|----------------|---------------|----------|
| 1. 良い → 問 26 | 2. どちらかといえは良い | → 問 26 |
| 3. 普通 → 問 26 | 4. どちらかといえは悪い | → 問 25-1 |
| 5. 悪い → 問 25-1 | | |

問 25 で「4. どちらかといえは悪い」、「5. 悪い」と回答した方におうかがいします。

問 25-1 その理由は何ですか。(あてはまるものに○)

- | | |
|------------------|------------|
| 1. 病気 | 2. 難病 |
| 3. 障害 (身体・知的・精神) | 4. その他 () |

問 26 お子さんは、ふだん(月曜日～金曜日)、朝晩決まった時間に寝起きしてですか。(○は1つ)

- | | |
|---------------|---------------|
| 1. はい | 2. どちらかといえはいい |
| 3. どちらかといえはいえ | 4. いいえ |
| 5. わからない | |

問 27 お子さんは、夜何時ごろに寝ていきますか。(○は1つ)

- | | |
|--------------|--------------|
| 1. 8時前 | 2. 8時～9時の間 |
| 3. 9時～10時の間 | 4. 10時～11時の間 |
| 5. 11時～12時の間 | 6. 12時以降 |

問 28 お子さんは、朝食を1週間にどれくらい食べていますか。(○は1つ)

- | | |
|---------------|---------------|
| 1. 毎日食べる | 2. 週に5日以上食べる |
| 3. 週に3、4日は食べる | 4. 週に1、2日は食べる |
| 5. ほとんど食べない | 6. わからない |

問 29 お子さんは、1日3食、食べていきますか。(○は1つ)

- | | |
|---------------|---------------|
| 1. 毎日食べる | 2. 週に5日以上食べる |
| 3. 週に3、4日は食べる | 4. 週に1、2日は食べる |
| 5. ほとんど食べない | 6. わからない |

問 30 お子さんは、歯みがきの習慣がありますか。(○は1つ)

- | | |
|--------------|------------|
| 1. 毎食後磨いている | 2. 朝晩磨いている |
| 3. 1日1回磨いている | 4. 磨かない |
| 5. その他 () | |

問 31 お子さんは、普段、子どもだけで、朝ごはん、または夜ごはんを食べることがありますか。(○は1つ)

- | | |
|----------|-----------|
| 1. よくある | 2. ときどきある |
| 3. まれにある | 4. まったくない |
| 5. わからない | |

多摩区こども・子育て実態調査のお願い

日頃から区政の推進に対し、御協力いただきありがとうございます。
 多摩区では、子育て家庭が地域で温かく見守られ、安心して子育てができる地域づくりのために「多摩区こども支援基本方針」を策定し、子育て支援の充実に取り組んでまいりました。

これまで平成21年、平成24年と子育て世帯のニーズを把握するアンケート調査を実施いたしました。アンケート結果からは子供の年齢が低いほど課題が多岐に渡り、地域からの支援が期待されている傾向が示されました。

そこで、第3回目となる今回、より安心して子育てができる多摩区とするために、0歳から5歳児をもつ子育て世帯のニーズを把握するアンケート調査を実施することになりました。

アンケートの結果は、今後のきめ細やかな子育て支援施策のための基礎資料として活用させていただきますので、御多忙のところ恐縮ですが、アンケートの回答に御協力くださいますようお願いいたします。

なお、御回答いただきました内容は全て統計処理されますので、回答内容等について個人が特定されることは一切ございません。

多摩区長

※「多摩区こども支援基本方針」とは、妊娠期から18歳までの子ども・子育て家庭を対象とし、地域の課題を把握・共有することを通して、地域全体で協力して子育て支援を推進するため策定したものです。

【対象】多摩区にお住まいの0～5歳のお子さんをお持ちのご家庭の方へお願いいたします。必ず対象のお子さん(宛名)についてご回答くださいますようお願いいたします。

【期限】7月31日(月)までにご回答ください。

【お問合せ】多摩区役所地域まもり支援センター地域ケア推進担当
 TEL：044-935-3241、FAX：044-935-3276

2 ひとり親調査票

F1 お子さんについてお答えください。

(1) あなたのすべてのお子さんの年齢は。(今年の4月1日現在の年齢をお答えください。)	1. 第1子 (歳) 2. 第2子 (歳) 3. 第3子 (歳) 4. 第4子 (歳) 5. 第5子 (歳)
(2) 宛名のお子さんは何歳ですか。	() 歳
(3) 宛名のお子さんの性別は。	1. 男性 2. 女性
(4) 宛名のお子さんは保育園や幼稚園などを利用していますか。	1. 保育園 2. 幼稚園 3. 利用していない(在宅) 4. その他 ()

F2 回答される方について各項目にお答えください。

(1) あなたと対象のお子さんとの関係は。	1. 父親 2. 母親 3. その他 ()
(2) あなたの年齢は。	1. 10代 2. 20代 3. 30代 4. 40代 5. 50代以上
(3) あなたの居住地は。	1. 生田 2. 栗谷 3. 唐河原 4. 菅 5. 菅稲田堤 6. 菅北浦 7. 菅城下 8. 菅仙谷 9. 菅野戸呂 10. 菅馬場 11. 堰 12. 寺尾台 13. 中野島 14. 長尾 15. 長沢 16. 西生田 17. 登戸 18. 登戸新町 19. 東生田 20. 東三田 21. 布田 22. 枳形 23. 三田 24. 南生田
(4) 多摩区に住んで何年になりますか。	() 年 () か月
(5) 現在のお住まいは。	1. 持ち家一戸建て 2. 持ち家集合住宅 3. 賃貸一戸建て 4. 賃貸集合住宅 5. 社宅・公務員住宅等 6. その他 ()
(6) 対象のお子さんと同居している家族構成は。(お子さんからみた続柄をお答えください。)	1. 父親 2. 母親 3. 兄弟姉妹 4. 祖父 5. 祖母 6. その他 ()
(7) 祖父・祖母等親族の住まいは。	1. 同居している 2. 市内に居住している 3. 市外に居住している 4. いない
(8) 就労状況は(パート、アルバイトを含みます。)	1. 夫婦ともに働いている 2. 夫婦どちらか一方が働いている 3. ひとり親世帯で働いている 4. その他 ()
(9) 1日あたりの平均的就業時間と家庭で子どもと接する時間をお答えください。	①父親(勤務時間)： 時間※) (子どもと接する時間) 時間 ②母親(勤務時間)： 時間※) (子どもと接する時間) 時間 ※30分は0.5時間として記入し、働いていない方は勤務時間の記入の必要はありません

子育て仲間についておうかがいします

問1 家族親類以外で、あなたの周りには①～⑦のようなお付き合いができる方はいますか。(①～⑦の項目ごとにあてはまるもの1つに○)

	ママ友	妊娠以前からの友人	ご近所や地域の人の人	職場の友人	ネット上の仲間	同じ立場の親の会等	その他	いない
①子どもをお互いに助け合える	1	2	3	4	5	6	7	8
②家事・育児のサポートができる	1	2	3	4	5	6	7	8
③本音で話し合える	1	2	3	4	5	6	7	8
④子どもの成長を肩守ってくれる	1	2	3	4	5	6	7	8
⑤子育ての相談ができる	1	2	3	4	5	6	7	8
⑥気軽におしゃべりができる	1	2	3	4	5	6	7	8
⑦あいさつする程度	1	2	3	4	5	6	7	8

問2 あなたは妊娠期以降に知り合った友人とどこで知り合いましたか。(あてはまるものすべてに○)

1. 母親学級	2. 産院、病院
3. 保育園・幼稚園	4. 公園
5. 子育て広場・サロン	6. 子育て講座や事業
7. 子育てサークル	8. 近所での挨拶
9. ネット上	10. 療育センター等通園施設
11. 同じ立場の親の会	12. 地域での催し物、イベント等
13. その他 ()	14. いない

毎日の子育てについておうかがいします

問3 あなたは、子育てを楽しんでいると感じますか。(○は1つ)

1. 楽しい
2. つらいこともあるが、楽しいことの方が多い
3. 楽しいこともあるが、つらいことの方が多い
4. つらい

問4 あなたは日常生活において孤立感を感じていますか。(○は1つ)

1. 強く感じる } → 問4-1
2. やや感じる
3. あまり感じない
4. 全く感じない } → 問5
5. わからない

問4で「1. 強く感じる」、「2. やや感じる」と回答した方におうかがいします。

問4-1 孤立感を和らげるためにどんなことが地域で必要ですか。(○は3つまで)

1. 家事・育児のサポート
2. 本音で子育てについて話ができる人
3. 相談できる専門家・経験者
4. 子育て以外で活動できる場
5. 同じ立場の親の会
6. 時には自分のための時間をとるように、子どもを預けられる場
7. 保育付きの実習や勉強の場
8. 子育て仲間と気軽に集える場 (屋内)
9. 地域全体で子育てへの理解を深めるような働きかけ
10. 地域全体で障がい児等への理解を深める働きかけ
11. その他 ()
12. 特に必要ない

問5 あなたは子どもを虐待をしていると思うことがありますか。(○は1つ)

1. よくある } → 問5-1
2. 時々ある
3. ほとんどない
4. ない } → 問6

問5で「1. よくある」、「2. 時々ある」と回答した方におうかがいします。

問5-1 それはどんな時ですか。()

子育てに関する相談についておうかがいします

問6 対象のお子さんの身の回りの世話などを主にしている方はどなたですか。
(お子さんからみられた続柄でお答えください。)(○は1つ)

- | | | |
|-------|-------|------------|
| 1. 父親 | 2. 母親 | 3. 兄弟姉妹 |
| 4. 祖父 | 5. 祖母 | 6. その他 () |

問7 子育てについて、同居している・していないにかかわらず親族からの支援を受けていますか。(あてはまるものすべてに○)

- | |
|---------------------------|
| 1. 日常的に家事・育児をサポートしてもらえる |
| 2. 緊急時には家事・育児をサポートしてもらえる |
| 3. 日常的に子どもを預かってもらえる |
| 4. 緊急時には子どもを預かってもらえる |
| 5. 経済面でのサポートをしてもらえる |
| 6. 子育てについて教えてもらったり、相談ができる |
| 7. 年に1～数回会う程度 |
| 8. その他 () |
| 9. 特に関わりはない |

問8 あなたは、子育てについて心配なこと、不安なことはありますか。(どちらかに○)

- | | |
|-------|-------------|
| 1. ある | → 問8-1、問8-2 |
| 2. ない | → 問9 |

問8で「1. ある」と回答した方におうかがいします。

問8-1 心配なこと、不安なことの内容は何にかかわることですか。
(あてはまるものすべてに○)

- | |
|------------------------|
| 1. 子どもの身体の発育に関すること |
| 2. 子どもの発達に関すること |
| 3. 子どもの生活リズムに関すること |
| 4. 食事に関すること |
| 5. 子どもへの接し方、しつけ等に関すること |
| 6. 仲間づくりに関すること |
| 7. 親自身の体調やストレスに関すること |
| 8. 仕事との両立 |
| 9. その他 () |

問8-2 誰に相談しましたか。(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|-----------------------|----------------------|
| 1. 配偶者・パートナー | 2. 親類(親、兄弟・姉妹など) |
| 3. 隣近所の人 | 4. 友人 |
| 5. 保護者の仲間 | 6. 保育園・幼稚園の先生 |
| 7. 医療機関 | 8. 子育てサロンなどの地域の支援者 |
| 9. 区役所(保健福祉センター)の相談窓口 | 10. 民生委員・児童委員、主任児童委員 |
| 11. 民間の電話相談 | 12. インターネット |
| 13. 児童相談所 | 14. 児童家庭支援センター |
| 15. 地域療育センター | 16. その他 () |
| 17. 相談相手がいらない | 18. 相談するほどの悩みや不安ではない |

問8-3 相談して不安や悩みは軽くなりましたか。(○は1つ)

- | |
|---------------|
| 1. 軽くなった |
| 2. 少し軽くなった |
| 3. あまり効果はなかった |

問9 子育てに関する相談で充実してほしいことは何ですか。(○は2つまで)

- | |
|------------------------------------|
| 1. 身近な場での窓口 |
| 2. 専門的な情報 |
| 3. 職員の対応スキル |
| 4. 安心して相談できる環境(子どもの預かり、プライバシーの配慮等) |
| 5. 地域機関等へのつなぎ |
| 6. その他 () |

問10 あなたは、次の相談先を知っていますか。(あてはまるものすべてに○)

- | |
|------------------------|
| 1. 区役所(保健福祉センター) |
| 2. 地域子育て支援センター |
| 3. こども文化センター |
| 4. 保育園・幼稚園 |
| 5. 児童相談所 |
| 6. 児童家庭支援センター |
| 7. 地域療育センター |
| 8. 総合教育センター |
| 9. 虐待防止センター(年中無休 24時間) |
| 10. 民生委員・児童委員、主任児童委員 |
| 11. その他 () |

子育てに関する情報提供についておうかがいします

問 11 地域の子育てに関する情報は十分に得られていますか。(○は1つ)

- | | |
|----------------|------------|
| 1. 十分に得られている | } → 問 11-1 |
| 2. まあまあ得られている | |
| 3. どちらともいえない | } → 問 12 |
| 4. あまり得られていない | |
| 5. まったく得られていない | → 問 11-2 |

問 11 で「1. 十分に得られている」、「2. まあまあ得られている」と回答した方におうかがいします。

問 11-1 あなたは、どのような方法で情報を得ていますか。(○は3つまで)

1. 多摩区子育て BOOK
2. 多摩区こそだてホームページ (こそだてWEBなど)
3. 子育てアプリ
4. かわさきイベントアプリ
5. 川崎市 Facebook
6. たまたま子育てネットワーク
7. 子育て広場・サロン
8. 地域子育て支援センター
9. 保育園、幼稚園
10. 保健福祉センター
11. 市政だより
12. 区が発行するチラシ、情報紙 (誌)
13. 友人・知人
14. 子育て専門誌
15. その他 ()

問 11 で「4. あまり得られていない」、「5. まったく得られていない」と回答した方におうかがいします。

問 11-2 その理由は。(あてはまるものすべてに○)

1. 情報誌等をどこでもらえるかわからない
2. インターネットが見られる環境にない
3. 自治会等に加入していないので市政だよりが届かない
4. その他 ()

問 12 子育てに関してどのような地域情報を知りたいですか。
(あてはまるものすべてに○)

1. 親子で交流できる場や催しについて
2. 親同士が交流できる場や催しについて
3. 子育て相談や講座
4. 保育園・幼稚園について
5. 一時預かり・送り迎え等の保育サービスについて
6. 子育てサークルや団体の活動内容について
7. 同じ立場の親の会
8. 医療機関について
9. 公園や遊び場について
10. 子育て仲間が集うために使える場について
11. 親子で行けるコンサート等について
12. 子連れで行けるお店について
13. その他 ()

地域子育て支援事業についておうかがいします

問 13 多摩区でも子育て関連機関や地域団体・民生委員、NPO等様々な主体で子育て支援をしています。そうした地域の子育て支援に望むものは何ですか。(○は3つまで)

1. 子どもの遊び仲間づくり
2. 親子の居場所
3. 親の仲間づくり
4. 親のリフレッシュ
5. 子育てのアドバイス等の情報提供
(食事や睡眠・運動等、ふれあい関わり方、発達理解)
6. 子育てを学ぶ機会
7. 親子で参加できる催し
8. 地域の人からのちょっとした声かけ
9. 一時預かり
10. 家事サポート
11. 子育てを話し合える場
12. 相談機能
13. その他 ()

問14 以下の地域子育て支援事業を利用したことがありますか。また、今後の利用意向と利用しない場合の理由や、事業に対する要望についても自由に記述してください。
 (①～③のそれぞれに、回答してください。)

	①現状	②満足度	③今後
(1) 地域子育て支援センター (子どもセンター)	1. 利用したことがある 2. 知らなかった 3. 利用していない	1. 満足 2. やや満足 3. やや不満足 4. 不満足 5. どちらでもない	1. 利用したい 2. 利用したくない 3. 利用対象ではない 4. その他()
(2) 子育て広場・サロン	1. 利用したことがある 2. 知らなかった 3. 利用していない	1. 満足 2. やや満足 3. やや不満足 4. 不満足 5. どちらでもない	1. 利用したい 2. 利用したくない 3. 利用対象ではない 4. その他()
(3) 保育園の園庭開放や催し	1. 利用したことがある 2. 知らなかった 3. 利用していない	1. 満足 2. やや満足 3. やや不満足 4. 不満足 5. どちらでもない	1. 利用したい 2. 利用したくない 3. 利用対象ではない 4. その他()
(4) 幼稚園の園庭開放や催し	1. 利用したことがある 2. 知らなかった 3. 利用していない	1. 満足 2. やや満足 3. やや不満足 4. 不満足 5. どちらでもない	1. 利用したい 2. 利用したくない 3. 利用対象ではない 4. その他()
(5) ふれあい子育てサポート (ヘルパー宅での預かりなど)	1. 利用したことがある 2. 知らなかった 3. 利用していない	1. 満足 2. やや満足 3. やや不満足 4. 不満足 5. どちらでもない	1. 利用したい 2. 利用したくない 3. 利用対象ではない 4. その他()
(6) 家事サポート	1. 利用したことがある 2. 知らなかった 3. 利用していない	1. 満足 2. やや満足 3. やや不満足 4. 不満足 5. どちらでもない	1. 利用したい 2. 利用したくない 3. 利用対象ではない 4. その他()
(7) 保育園の一時保育	1. 利用したことがある 2. 知らなかった 3. 利用していない	1. 満足 2. やや満足 3. やや不満足 4. 不満足 5. どちらでもない	1. 利用したい 2. 利用したくない 3. 利用対象ではない 4. その他()
(8) 親子講座、保育付き講座	1. 利用したことがある 2. 知らなかった 3. 利用していない	1. 満足 2. やや満足 3. やや不満足 4. 不満足 5. どちらでもない	1. 利用したい 2. 利用したくない 3. 利用対象ではない 4. その他()
(9) 自主的な子育てグループ	1. 利用したことがある 2. 知らなかった 3. 利用していない	1. 満足 2. やや満足 3. やや不満足 4. 不満足 5. どちらでもない	1. 利用したい 2. 利用したくない 3. 利用対象ではない 4. その他()
(10) 地域の催し	1. 利用したことがある 2. 知らなかった 3. 利用していない	1. 満足 2. やや満足 3. やや不満足 4. 不満足 5. どちらでもない	1. 利用したい 2. 利用したくない 3. 利用対象ではない 4. その他()

地域とのつながりについておうかがいします

問15 日ごろ、防犯や防災など地域の安全について、どのように感じていますか。
 (○は1つ)

- 1. 不安がある
- 2. やや不安がある
- 3. どちらともいえない
- 4. あまり不安はない
- 5. 不安はない

問16 地域には自治会組織があり、パトロールなどの地域の安全見守り、避難訓練などの防災活動など、様々な取り組みを行っています。あなたは、どの程度参加していますか。(○は1つ)

- 1. 自治会に加入しており、活動にも参加している
- 2. 自治会には加入しているが、活動には参加していない
- 3. マンションの管理組合が自治会に加入しているかどうか分からない
- 4. 自治会に加入しておらず、入り方がわからない
- 5. 自治会に加入したくない
- 6. その他()

問17 多摩区では、地域で子育てを応援してくれる次のような地域組織がありますが、知っていますか。(各々あてはまるものに○)

	知っている	活動内容まで知っている	知らない
①民生委員・児童委員、主任児童委員	1	2	3
②青少年指導員	1	2	3
③スポーツ推進委員	1	2	3
④こども会	1	2	3
⑤子育て支援団体(NPO等)	1	2	3

問 18 日常の子育てを楽しく、安心して行うためにどのようなことが必要だと思いますか。
(○は3つまで)

1. 親子とともに安全な交通機関や建物、道路の整備
2. 子どもの遊び場の充実
3. 保育サービスの充実
4. 親同士の仲間づくりや交流の場の提供
5. 震災に備えた地域ぐるみの防災訓練
6. 子ども連れに対する周囲の人の見守り
7. 公共施設や公共機関における子ども連れに対するの理解
8. 防犯：地域ぐるみのパトロールなど子どもを犯罪等から守る取り組み
9. 親の不安や悩みに対する相談の充実
10. 子どもと地域の人とのつながりができる活動の充実
11. その他 ()
12. 特にない

問 19 地域の人にちよっと頼まれた場合に、私にもできると思うことはありますか。
(あてはまるものに○)

1. ちよっとした買い物
2. 子育ての相談
3. 短時間の子どもの預かり
4. 保育園の送迎
5. 食事づくり
6. 宿題をみる
7. 話し相手
8. 近所のグループづくり
9. その他 ()
10. わからない
11. 特にない

問 20 あなたは地域の人から見守られていると感じますか。(○は1つ)

1. とても見守られている
2. どちらかと言えば見守られている
3. どちらとも言えない
4. どちらかと言えば見守られていない
5. まったく見守られていない
6. よくわからない

対象のお子さんのことについてご記入ください あなたとお子さんの健康・生活の状況についておうかがいします

問 21 あなたの健康状態についてお聞きします。(○は1つ)

1. 良い → 問 22
2. どちらかといえば良い → 問 22
3. 普通 → 問 22
4. どちらかといえば悪い → 問 21-1
5. 悪い → 問 21-1

問 21 で「4. どちらかといえば悪い」、「5. 悪い」と回答した方におうかがいします。

問 21-1 その理由は何ですか。(あてはまるものに○)

1. 病気
2. 難病
3. 障害 (身体・知的・精神)
4. その他 ()

問 22 このアンケートの調査対象となっているお子さんの健康状態についてお聞きします。(○は1つ)

1. 良い → 問 23
2. どちらかといえば良い → 問 23
3. 普通 → 問 23
4. どちらかといえば悪い → 問 22-1
5. 悪い → 問 22-1

問 22 で「4. どちらかといえば悪い」、「5. 悪い」と回答した方におうかがいします。

問 22-1 その理由は何ですか。(あてはまるものに○)

1. 病気
2. 難病
3. 障害 (身体・知的・精神)
4. その他 ()

問 23 お子さんは、ふだん (月曜日～金曜日)、朝晩決まった時間に寝起きますか。(○は1つ)

1. はい
2. どちらかといえばはい
3. どちらかといえばいいえ
4. いいえ
5. わからない

今後、多摩区において、より安心して子育てができるまちづくりを推進するためのご意見
やご要望などございましたら、ご記入ください。

問 24 お子さんは、夜何時ごろに寝ていますか。(○は1つ)

1. 8時前	2. 8時～9時の間
3. 9時～10時の間	4. 10時～11時の間
5. 11時～12時の間	6. 12時以降

問 25 お子さんは、朝食を1週間にどれくらい食べていますか。(○は1つ)

1. 毎日食べる	2. 週に5日以上食べる
3. 週に3、4日は食べる	4. 週に1、2日は食べる
5. ほとんど食べない	6. わからない

問 26 お子さんは、1日3食、食べていますか。(○は1つ)

1. 毎日食べる	2. 週に5日以上食べる
3. 週に3、4日は食べる	4. 週に1、2日は食べる
5. ほとんど食べない	6. わからない

問 27 お子さんは、歯みがきの習慣がありますか。(○は1つ)

1. 毎食後磨いている	2. 朝晩磨いている
3. 1日1回磨いている	4. 磨かない
5. その他()	

問 28 お子さんは、普段、子どもだけで、朝ごはん、または夜ごはんを食べることはありませんか。(○は1つ)

1. よくある	2. ときどきある
3. まれにある	4. まったくない
5. わからない	

アンケートは以上です。ご協力ありがとうございました。

7月31日(月) までにポストにご投函ください。

ひとり親家庭を応援します

・メールマガジン配信 登録のご案内

支援制度やイベント情報など満載のひとり親家庭応援メールを配信しています。



読み取り後
空メールを
送信してください

・相談窓口

ひとり親家庭の生活支援・就業支援

母子・父子福祉センターサン・ライヴ

火～土曜、第1・3・5日曜

9:30～16:00 (水・金曜20:00まで)

TEL 044-733-1166

まずは電話で御相談ください
土・日、夜間も相談できます！
相談は無料です。
法律相談もあります。

★このような場合は母子・父子福祉センターにお電話を

生活支援

- どんな支援があるの？
- 養育費ってどうやってもらうの？
- 家事の手伝いをしてほしいんだけど。

就業支援

- 履歴書ってどう書くの？
- 転職したいんだけど何をすればいい？
- 資格をとって収入UPしたいんだけど、どんな資格がいいだろう。

その他

- ひとり親家庭の支援情報ってどこでもらえる？
- 冠婚葬祭の時など子どもを預かってもらえる？
- 仲間が欲しいな。

子ども・子育てに関するイベント情報はコチラから！

・かわさき子育てアプリ

川崎市では、市公式のアプリ「かわさき子育てアプリ」の提供を2016年4月から開始しました。このうち「かわさき子育てアプリ」では、子育て関連イベント、公園などのお出かけスポット情報、医療機関をご案内いただけます。また、お子様の生まれた年月、お住まいの地域などを登録いただくと、催し情報など登録内容に合った情報を提供します。このほか、おむつ替えスペース等の施設を検索することもできます。詳しくは

かわさきアプリ
で検索！



iPhone



Android



・川崎市7区役所こども・子育て支援情報 Facebook

川崎市の子ども・子育てに関するイベントなどの情報はフェイスブックでもご覧いただけます。

詳しくは
川崎市7区 子育て Facebook
で検索！



・川崎市の子育て関係ホームページ

●かわさき子育て応援ナビ

<http://www.city.kawasaki.jp/kurashi/category/17-2-0-0-0-0-0-0-0-0-0.html>
妊娠・出産、育児、手当、相談など川崎市の各種制度や幼稚園、小・中学校等の施設をご案内しています。

●多摩区こそだて web

<http://www.city.kawasaki.jp/tama/category/98-3-1-0-0-0-0-0-0-0.html>
「かわさき子育て応援ナビ」と連携し、市の各種制度をご案内しているほか、多摩区内で開催される地域の子育て支援の催しなどを紹介しています。友達づくりや親子で楽しむイベント、子育ての相談ができる場などもあります。ご利用ください！

かわさき子育て応援ナビ



多摩区こそだて web



多摩区こども・子育て実態調査
調査結果報告書

平成30（2018）年3月

◇編集・発行 川崎市多摩区役所地域ケア推進担当
〒214-8570 川崎市多摩区登戸1-7-5-1
TEL 044-935-3241
FAX 044-935-3276